

1. 家具使用者の安全性に関わる必須事項

～A仕様（両面メラミンパーティクルボード製）～

- ①シックスクール・ウイルス対策として、本体主材料には、光触媒によるVWOCおよびVWOC低減・抗菌・抗ウイルス機能を持った材料を使用すること。
但し、光触媒加工は塗膜本来の性能を失わないよう、工場ラインにでの加工を行い、証明書を提出すること。
- ②使用者の怪我防止の観点から、扉・天板等の見えかき木口は、t3mm以上のセフティーエッジ木口処理を施すこと。
- ③地震時の安全性を考慮し、FL+1500mm以上に位置する扉には耐震開き止め金具を使用すること。
- また全ての引戸は、耐震倒れ止め機能を持ったスライドガイド仕様とすること。

～B仕様（スチール製）～

- ①使用者の怪我防止の観点から、全ての建具の角は10mm以上の角R加工を行うこと。
- ②VWOCおよびVOCを含まない、有機揮発分の放出がない粉体塗装を使用すること。
- ③地震時の安全性を考慮し、一部ワゴンを除き、把手は全て耐震ラッチ付きとすること。

2. 家具永年使用のための耐久性に関わる必須事項

～A仕様（両面メラミンパーティクルボード製）～

- ①表面劣化を防ぐために、表面硬度は鉛筆硬度9H以上とすること。（耐久性に問題のあるコート紙系パーティクルボードは使用不可）
- ②芯材にはt20mm以上のパーティクルボード（F☆☆☆☆）を使用すること。

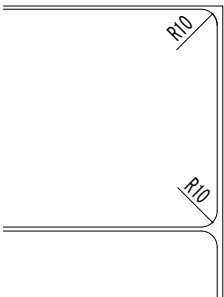
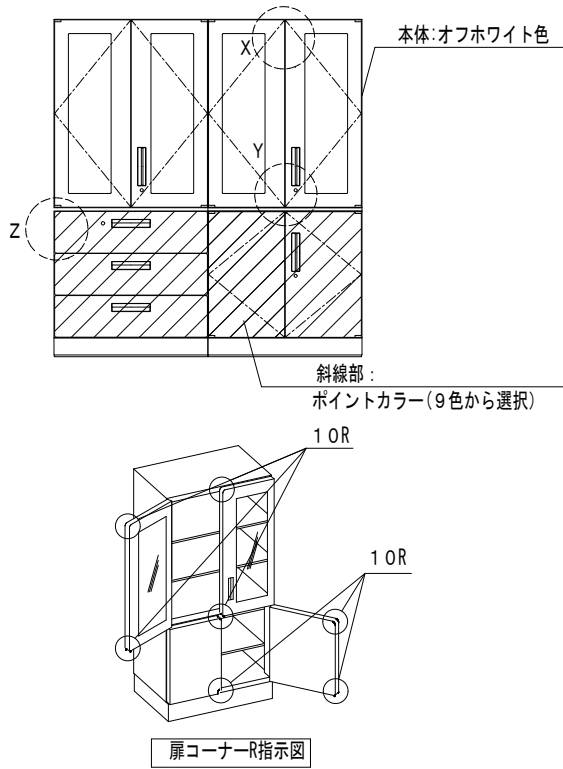
～B仕様（スチール製）～

- ①錆防止のために、亜鉛メッキ処理を施したメッキ鋼板（SECC）を使用すること。（亜鉛メッキ処理を施していないSPCCは使用不可）
- ②B仕様（スチール製）の下段扉色は、ポイントカラー9色以上より色を選択出来ること。（剥がれ防止の観点からシート張りは使用不可）

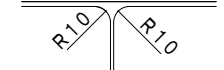
3. その他必須事項

- ①A仕様（両面メラミンパーティクルボード製）とB仕様（スチール製）家具は、ISO9001かつISO14001取得メーカー品であること。
- ②安全性・耐久性に関わる部分については、事前にサンプル・証明書を全て提出し承認を得ること。
- ③家具上部と天井までの隙間は埃溜りとならない様に幕板にて塞ぐこと。
- ④書類入棚にはA4ファイルが納まる
- ⑤家具は躯体に固定すること。
- 尚、固定方法は、地震、衝突等による転倒を防止するよう床、壁に金具等を用いて固定するとともに、複数のユニットを連結する場合も金具等による固定をすること。

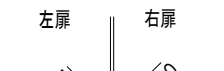
B仕様（スチール製）



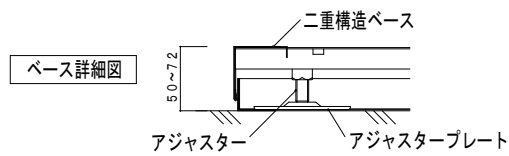
Z部：前面板R加工



左扉 右扉
X部：上部戸先R加工

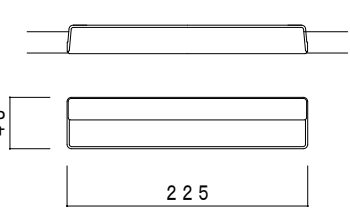


左扉 右扉
Y部：下部戸先R加工

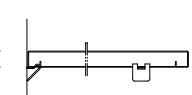


引手の大きさ

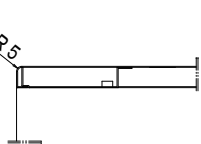
ラテラル引手



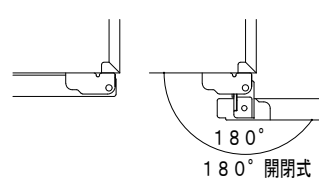
可動棚詳細図



ジョイント天板詳細図



蝶番詳細図

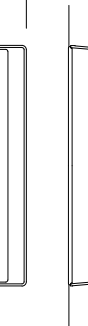


ロック表示



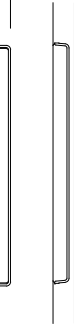
両開き引手

48



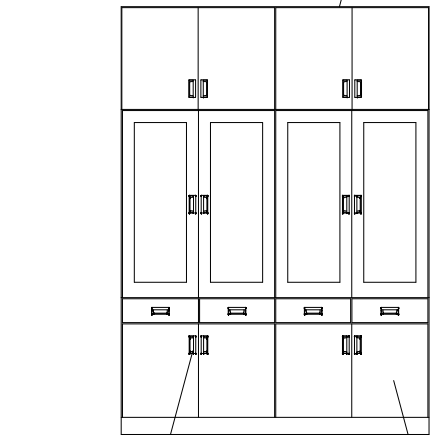
引戸引手

36



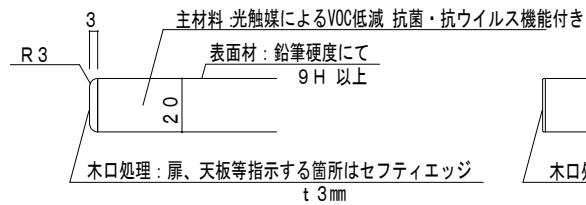
A仕様（両面メラミンパーティクルボード製）

本体・棚板など：カラーを4色から選択



把手：抗菌性樹脂成型品 (ABS製)

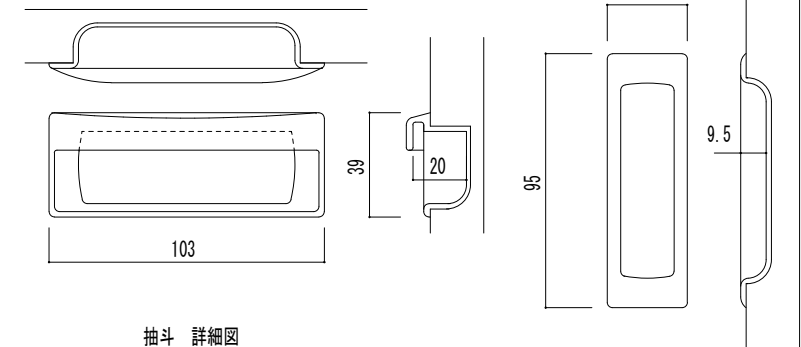
建具：カラーを12色以上から選択可能とすること。



木口処理：一般部にはフラットエッジ t0.45mm

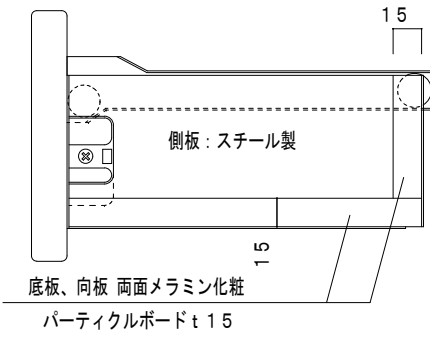
把手（抗菌性ABS成型品）詳細図

※ 5色より選択



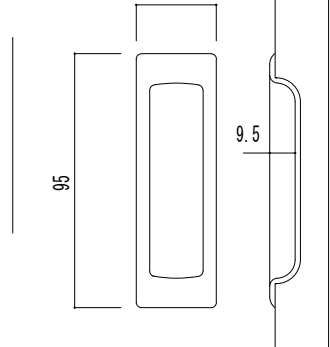
抽斗 詳細図

※ D、H寸法は本体の割付により決定する



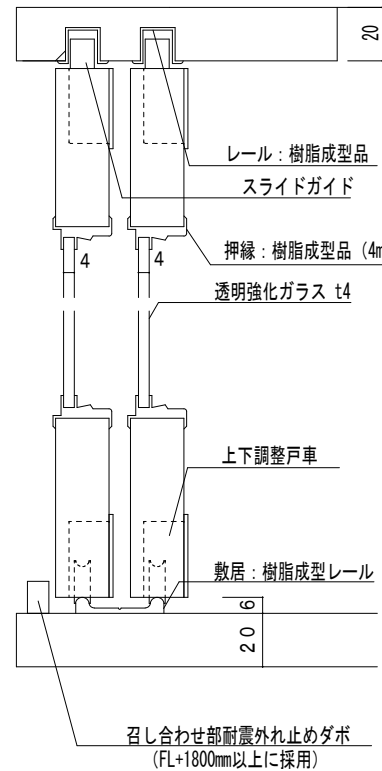
引手（抗菌性ABS成型品）詳細図

※ 5色より選択



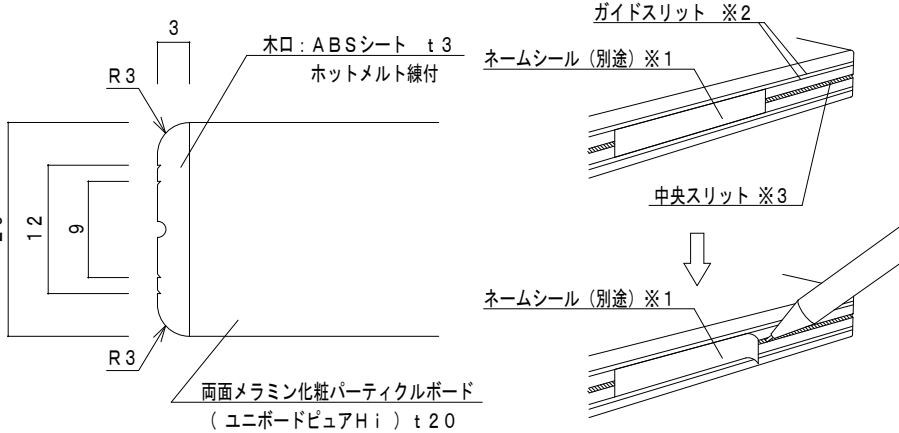
ガラス引戸 詳細図

※ 板戸も本図に準ずる



[スリット入りセフティーエッジ木口詳細]

※ 図中表記は スリットエッジ とする。



- ※1：ラベルライター等で作成したラミネートテープを想定しています。
- ※2：9mm巾と12mm巾のラミネートテープに対応しています。
- ※3：ペン先等を差し込みネームシールを剥がし易くするスリット。



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名：

令和8年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：

家具詳細図（1）

縮尺：

1/20
A2版：100%
A3版：70%

査図：

部長：

課長：

主任：

担当：

日付：

R6年

図番：

A - 167

木製家具標準仕様 『特記無き場合は下記の仕様とする』	
C仕様 E00ボード仕様 標準仕様書	
地球環境問題(リサイクル、温暖化等)に配慮し、かつ室内におけるホルムアルデヒドの気中濃度を下げる事に主眼を置き、各種有機溶剤や可塑剤等の有害物質についてもその残留、放散を極力抑制する為に以下の仕様とする。	
樹脂コート化粧パーティクルボード (E00ボードプラス)	ホルムアルデヒド放散量「0.04mg/l」以下とする。 マテリアルリサイクル可能品(メラミン樹脂含浸の低圧メラミン等は使用不可) 「JIS A 5908」適合品の国内生産品とする。 表面材:単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート
樹脂コート化粧MDF (NEOボードプラス)	JIS-F☆☆☆☆適合品 MDFは国産木材の使用比率70%以上とし、「間伐材マーク」、「木づかいサイクルマーク」取得品とする 「JIS A 5905」適合品の国内生産品とする。 表面材:単色は防汚機能を有するメラミンコート、木目柄は天然木の質感を持つ高意匠ウレタンコート
各種合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
接着剤	厚生労働省のVOC指定13物質を含んでいないものを使用する。 F☆☆☆☆適合品
本体	主材:樹脂コート化粧パーティクルボードt20(E00ボードプラス) 背板、地板取外し部:樹脂コート化粧MDF(NEOボードプラス)t4mm
木口	本体見掛け:非塩ビ化粧樹脂シートt1.0貼 本体見隠れ:非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 実験台コーナー部:ABSエッジt3.0貼り R面取り加工
天板、中天	高圧メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 ※ポストフォーム天板に使用するメラミンの厚さはt0.8以上とする。
実験台、作業台天板 (ケミサーフ)	ケミサーフ:耐薬品性フェノール樹脂板(黒) MDFフラッシュ下地、ダイスコア芯 木口:ABS樹脂エッジ巻(天板厚t45)、TPO樹脂エッジ巻き(天板厚t26) ※ ウィルソナート 社製ケミサーフ、又は同等品以上とする。
開戸 (板戸)	樹脂コート化粧パーティクルボードt20(E00ボードプラス)、木口:非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 ワンタッチ脱着式スライド丁番(キャッチ機能付) 105°開き
開戸 (ガラス戸)	樹脂コート化粧パーティクルボードt20(E00ボードプラス)、木口:非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 ワンタッチ脱着式スライド丁番(キャッチ機能付) 105°開き 透明強化ガラスt4mm 樹脂製ガラス押え
木製引違戸 (板戸)	樹脂コート化粧パーティクルボードt20(E00ボードプラス)、木口:非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 樹脂製戸車(立付け調整可能)、PP樹脂製空気孔付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居
アルミ引違戸 (ガラス戸)	四方框、鴨居・敷居:高剛性アルミフレーム(メラミン焼付塗装:白) 透明強化ガラスt4mm 框一体成形ライン引手、調整式戸車
引出	口板:樹脂コート化粧パーティクルボードt20(E00ボードプラス)、木口:非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 底板、先板:樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、口板取付けブラケット(調整機能付)、品名差付ラインハンドル
可動式棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ(NEOボードプラス) 棚板底面にすれ止めのダボジャクリを施すこと。 ※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。 また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。 棚受けダボ:φ9mmネジ込式(W1/4) アルミ製ニッケルメッキ P=60mm 3段
台輪	ポリエステル化粧合板貼 下地:ランバーコア合板t15(四方組) ※壁面固定の家具は不陸調整の上、台輪化粧材「後貼」とする。
ステンレス天板	SUS304及びSUS430 t1.0 表面仕上: #400 低温アルゴン溶接加工品 下地:合板t9mm
ステンレスシンク	※板厚が薄くなるため、プレス加工品は使用不可とする。
排水トラップ	M-14AP:樹脂製、N-14BPs:樹脂製(ステンレスプレート、大型ゴミカゴ付)、N-14AS:ステンレス製 トラップ接続径:全て40A ※給排水管やそれらの接続、及び接続に関わる穴あけ等の二次加工は設備工事とする。
共通	※「日本家具保証協会」認定企業の生産製品、及び監理製品とする。 ※「西尾家具工業社」製品、又は同等品以上とすること。 ※製作家具本体は国内生産品とする。

把手、引手 詳細図	引出 詳細図	可動棚板 詳細図
※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。 また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。		
トレー詳細図	実験台 天板詳細図	引違戸 詳細図
開戸 詳細図		

※仕様変更・改良及び廃盤にて予告なく変更の可能性があります。

K F-2	ランドセルロッカー・掃除用具入れ	計 2ヶ所	1階 特支教室 14	A仕様（両面メラミンパーティクルボード製）	
-------	------------------	-------	------------	-----------------------	--

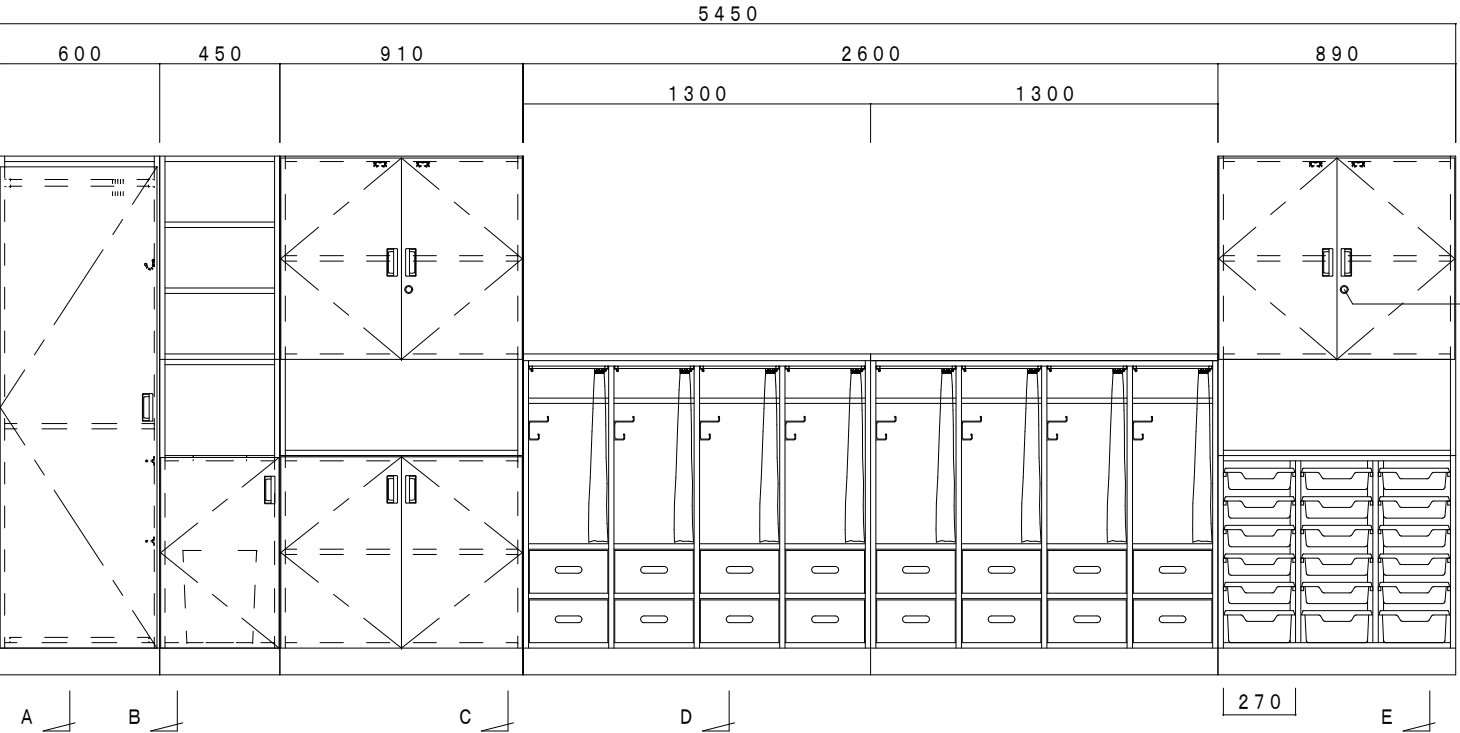
	室 名	ヶ所
a	1階 特支教室14	1
b	1階 特支教室15	1

※bは逆勝手とする。

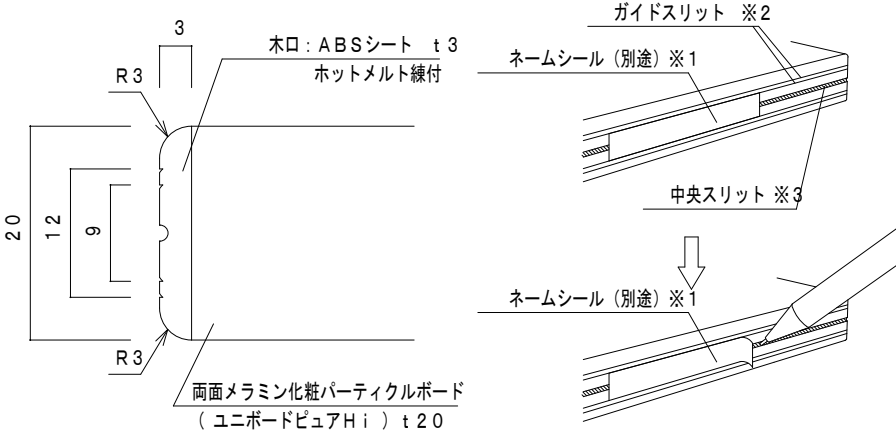
本 体	光触媒によるVOC低減・抗菌・抗ウイルス機能付き両面メラミン化粧パーティクルボード t20（表面硬度9H以上）
天 板	国産ひのき材柃目はぎ板（撥水セラミック含浸塗装）
棚	光触媒によるVOC低減・抗菌・抗ウイルス機能付き両面メラミン化粧パーティクルボード t20（表面硬度9H以上）
扉	光触媒によるVOC低減・抗菌・抗ウイルス機能付き両面メラミン化粧パーティクルボード t20（表面硬度9H以上）
	木口：ABS樹脂3mm厚（セフティーエッジ）
台 輪	把手：抗菌性樹脂成型品
	化粧合板貼

（材料サンプルでスクラッチテストを行い、鉛筆硬度9H以上を証明すること）

※家具製造元の客観的信頼性を考慮し、ISO14001かつ9001取得メーカー品であること



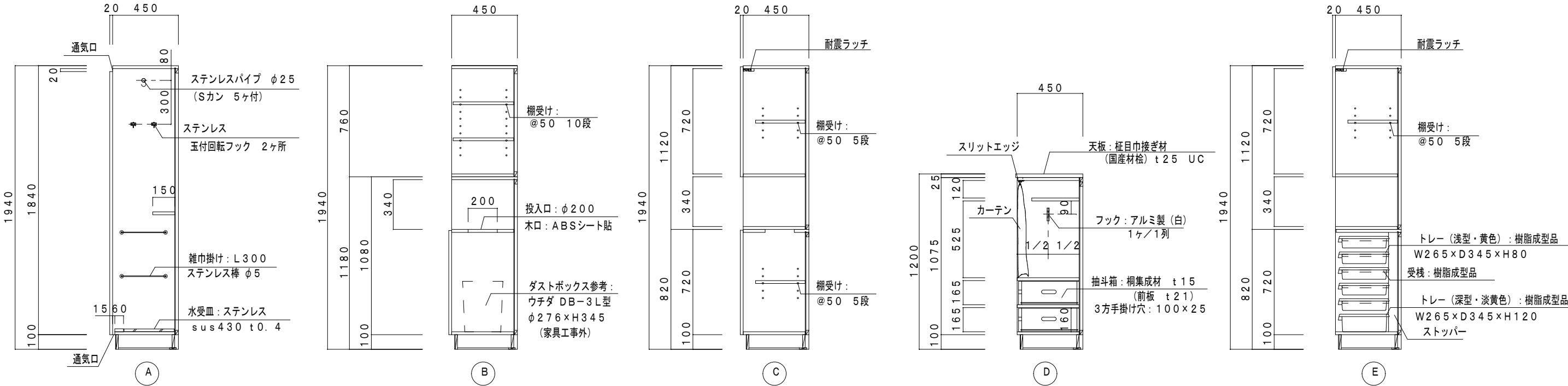
〔スリット入りセフティーエッジ木口詳細〕 ※ 図中表記は スリットエッジ とする。

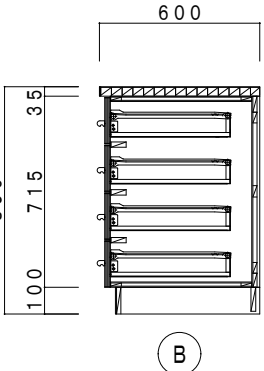
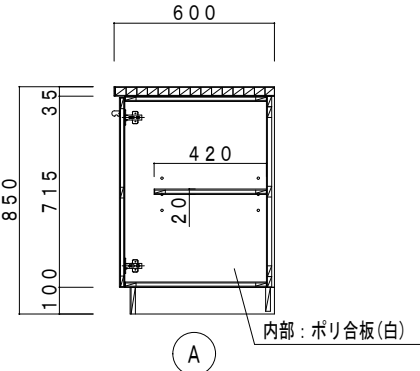
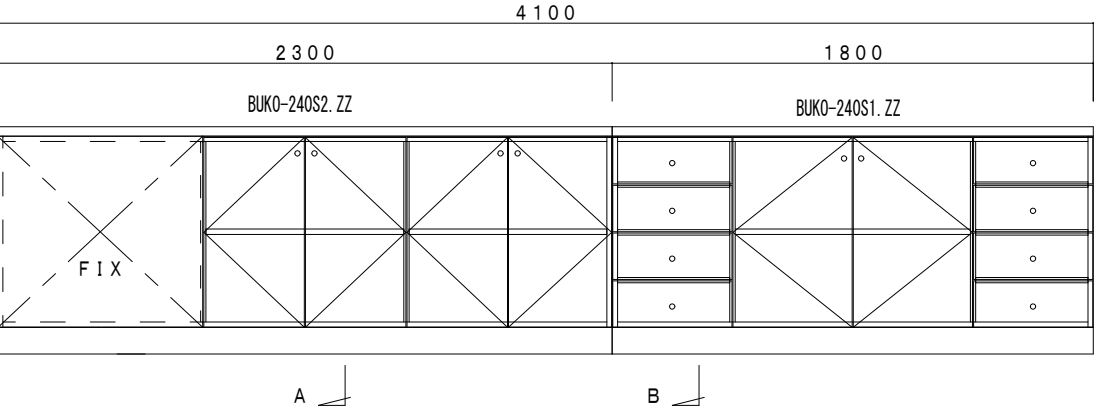
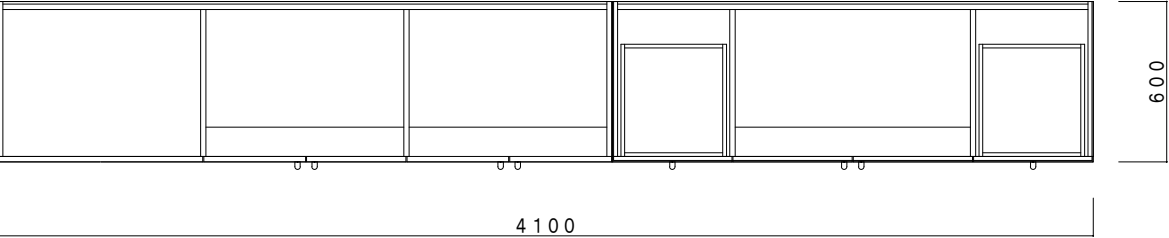


※1：ラベルライター等で作成したラミネートテープを想定しています。

※2：9mm巾と12mm巾のラミネートテープに対応しています。

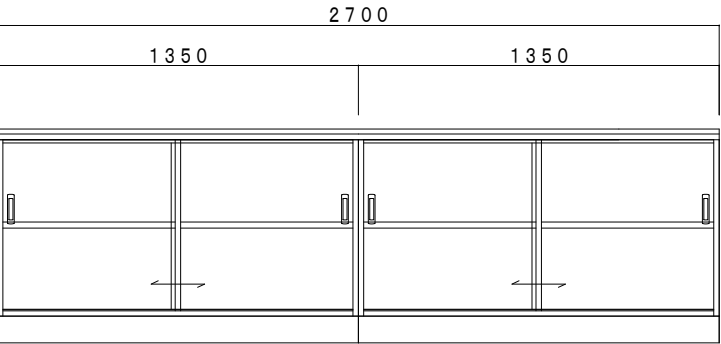
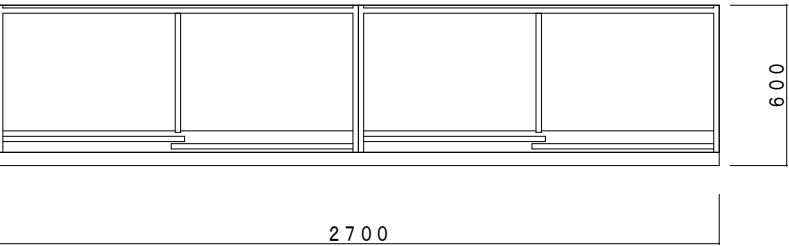
※3：ペン先等を差し込みネームシールを剥がし易くするスリット。



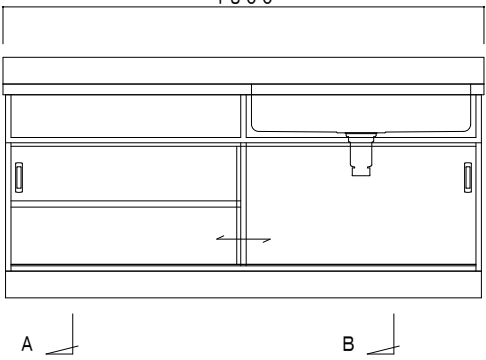
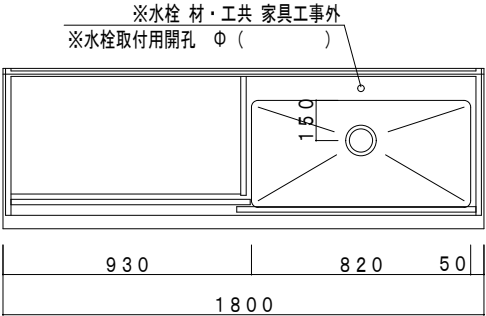
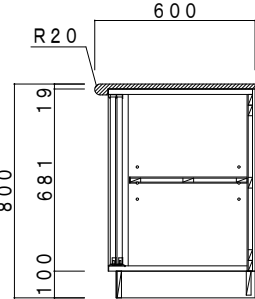


仕 様	
天 板	タモ練付合板貼(下地合板) UC塗装 木口：木面貼t 5mm UC塗装
本体主材	タモ練付合板フラッシュ UC塗装 内部(見隠れ)：ポリ合板貼(白) 木口：木面貼t 3mm UC塗装
背 板	ポリ合板貼(白)
開 戸	タモ練付合板フラッシュ UC塗装(両面) 木口：単板貼 UC塗装 スライド丁番(キャッチ付)、ドームツマミ φ20(VB)
棚 板	下段：ポリ合板フラッシュ(白) 棚受ダボφ9 (3段)
台 輪	タモ練付合板貼 UC塗装

仕 様	
天 板	タモ練付合板貼(下地合板) UC塗装 木口：木面貼t 5mm UC塗装
本体主材	タモ練付合板フラッシュ UC塗装 内部(見隠れ)：ポリ合板貼(白) 木口：木面貼t 3mm UC塗装
背 板	ポリ合板貼(白)
開 戸	タモ練付合板フラッシュ UC塗装(両面) 木口：単板貼 UC塗装 スライド丁番(キャッチ付)、ドームツマミ φ20(VB)
引 出	口板：タモ練付合板貼 UC塗装 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、ドームツマミ φ20(VB)
棚 板	下段：ポリ合板フラッシュ(白) 棚受ダボφ9 (3段)
台 輪	タモ練付合板貼 UC塗装



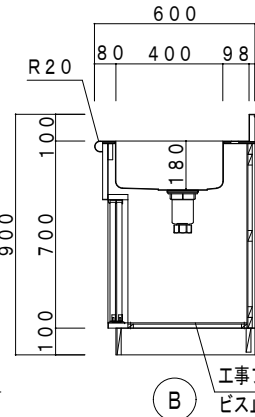
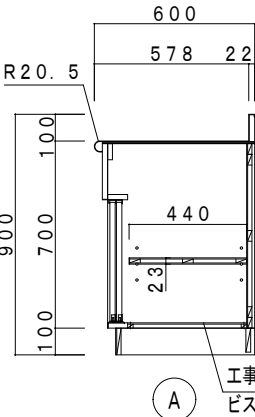
仕 様	
天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車 樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)
台 輪	ポリ合板貼



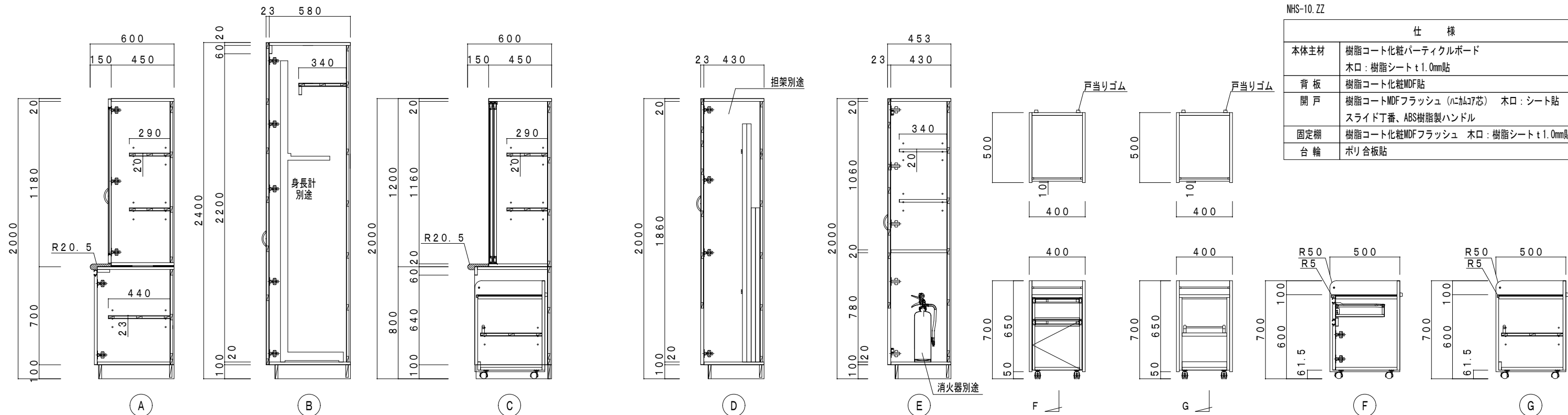
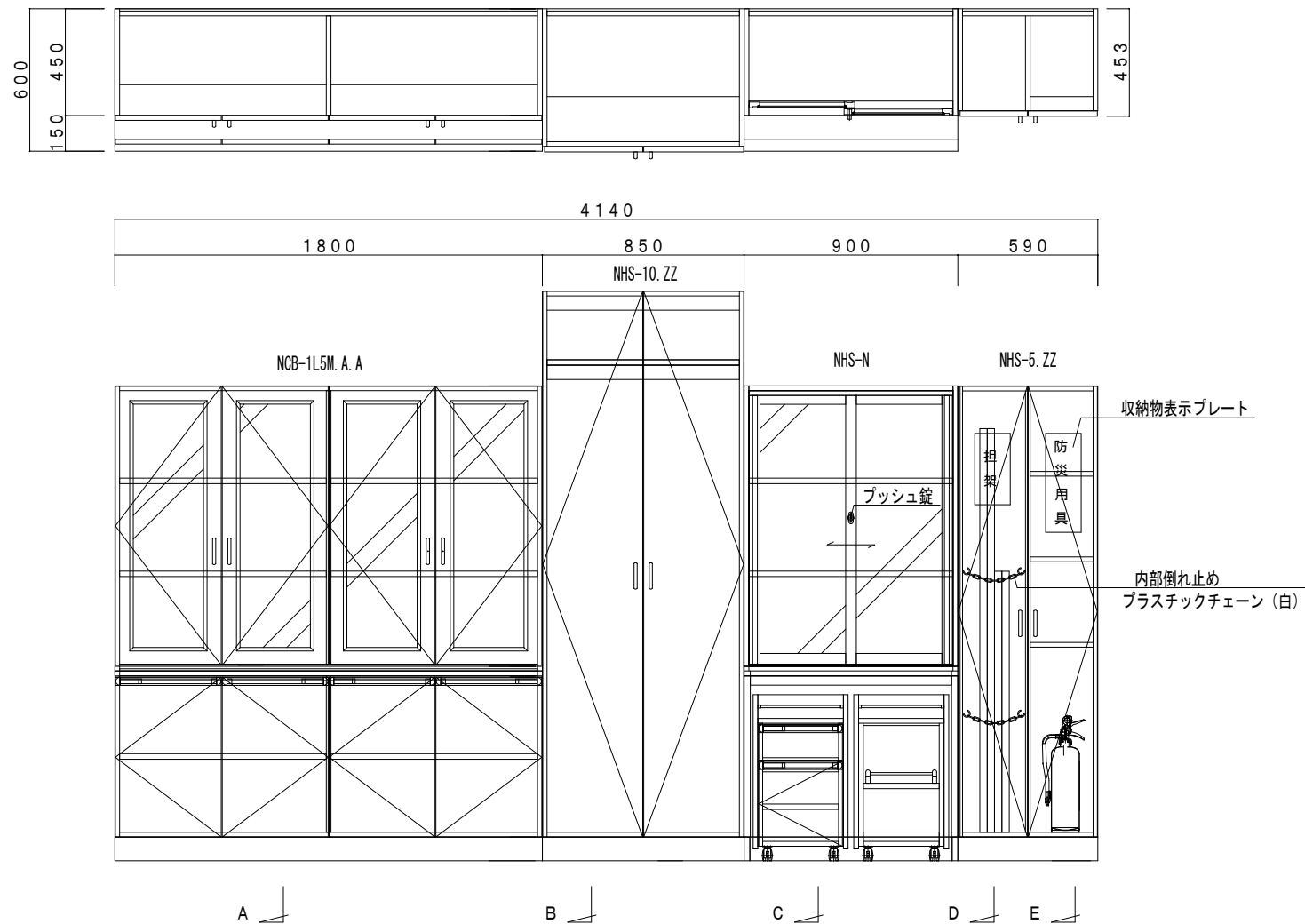
水栓は材・工共に設備工事(開孔径確認要す)
排水トラップは材のみ支給、取付は設備工事
給排水の接続に関する附帯工事は設備工事(一切別途)
▶シーリングは材・工共別途(家具工事外)

※水栓 材・工共 家具工事外
※水栓取付用開孔 Φ ()

仕 様	
天 板	ステンレス SUS304 t1.0mm(R付) 表面仕上：#400 下地合板 t9mm
シンク	ステンレス SUS304 t 1.0mm 表面仕上：#400
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼 *取外し式地板：樹脂コート化粧MDF t4mm(ビス止)
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)
台 輪	ポリ合板貼
附 属 器 具	
樹脂製排水トラップ	M-14AP 1



K F-8	壁面収納戸棚	1ヶ所	1階 保健室	C仕様
-------	--------	-----	--------	-----



仕 様		
天 板	ステンレス SUS304 t 1.0mm(肉付) 表面仕上: #400 下地合板 t 9mm	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口: 樹脂シート t 1.0mm貼	
引 出	口板: 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口: シート貼 底板、先板: 樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル	
開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口: シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル	
キャスター	双輪キャスター: BR-20PS(ストッパー付) x2 : BR-20P(ストッパー無) x2	
附 属 品		
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ9.5(2重ソケット)	1

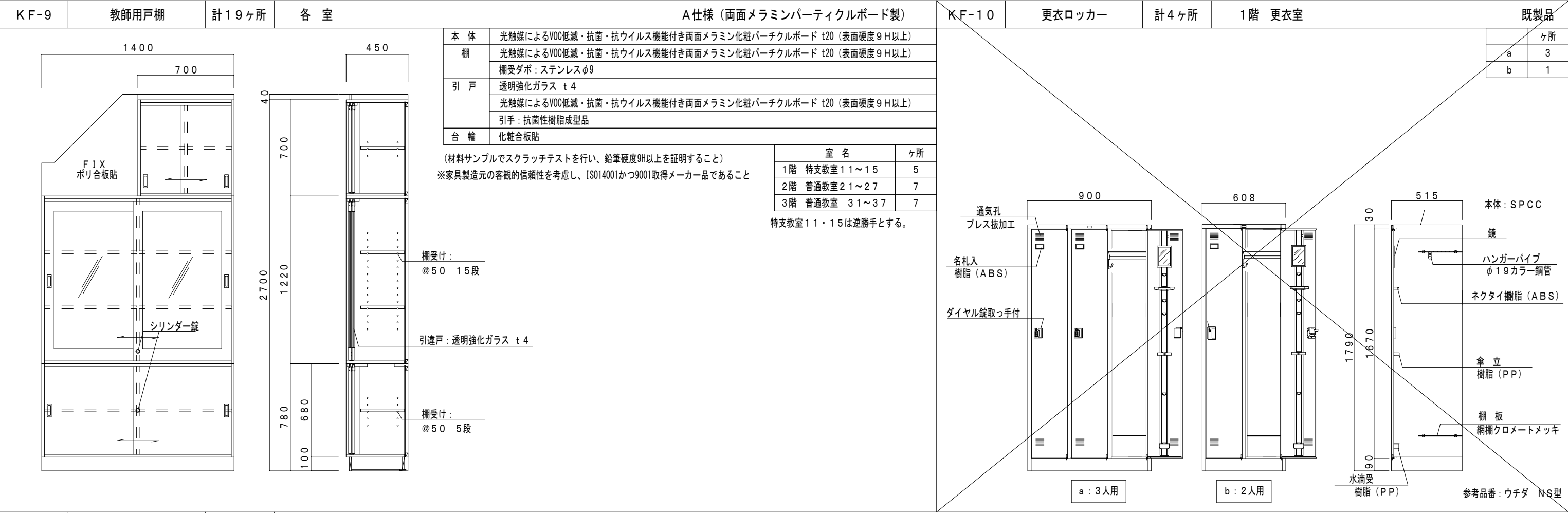
仕 様		
天 板	ステンレス SUS304 t 1.0mm (R付) 表面仕上: #400 下地合板 t 9mm	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口: 樹脂シート t 1.0mm貼	
棚 板	樹脂コート化粧MFフラッシュ 木口: 樹脂シート t 1.0mm貼 棚ダボ φ9 (3段) コロビ止 ステンレス巻パイプ φ9.5	
キャスター	双輪キャスター: ストッパー付 x 2 : ストッパー無 x 2	
附 属 品		
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプ φ9.5 (2重ソケット)	1

仕 様	
中 天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 一部 樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼
背 板	樹脂コート化粧MDF貼
引違戸 (アルミ枠)	四方框・数層・鴨居レール：アルミ成形品 (白) ガラス：透明強化ガラス t4mm 調整式戸車 ブッシュ錠
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)
台 輪	ポリ合板貼

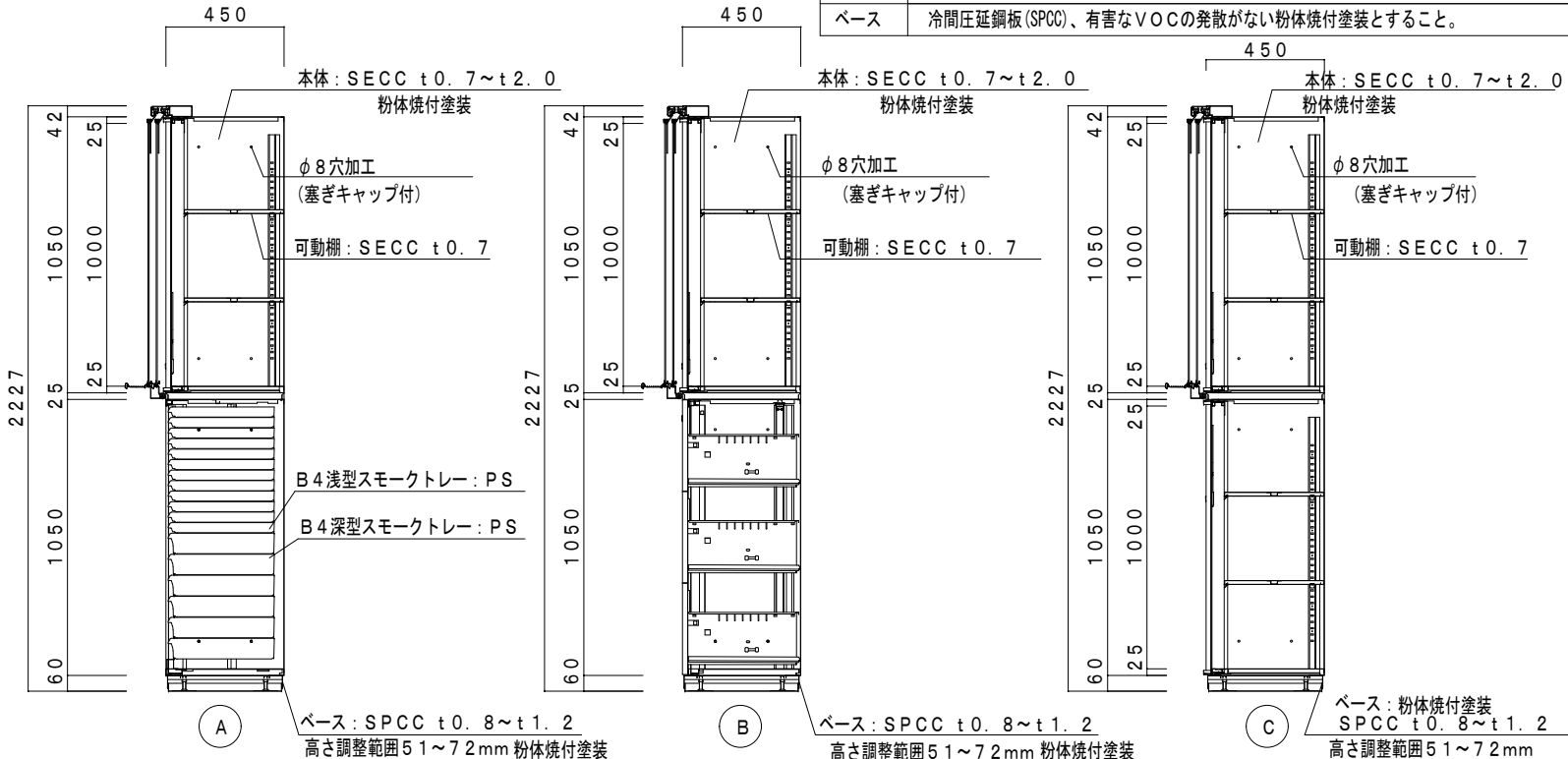
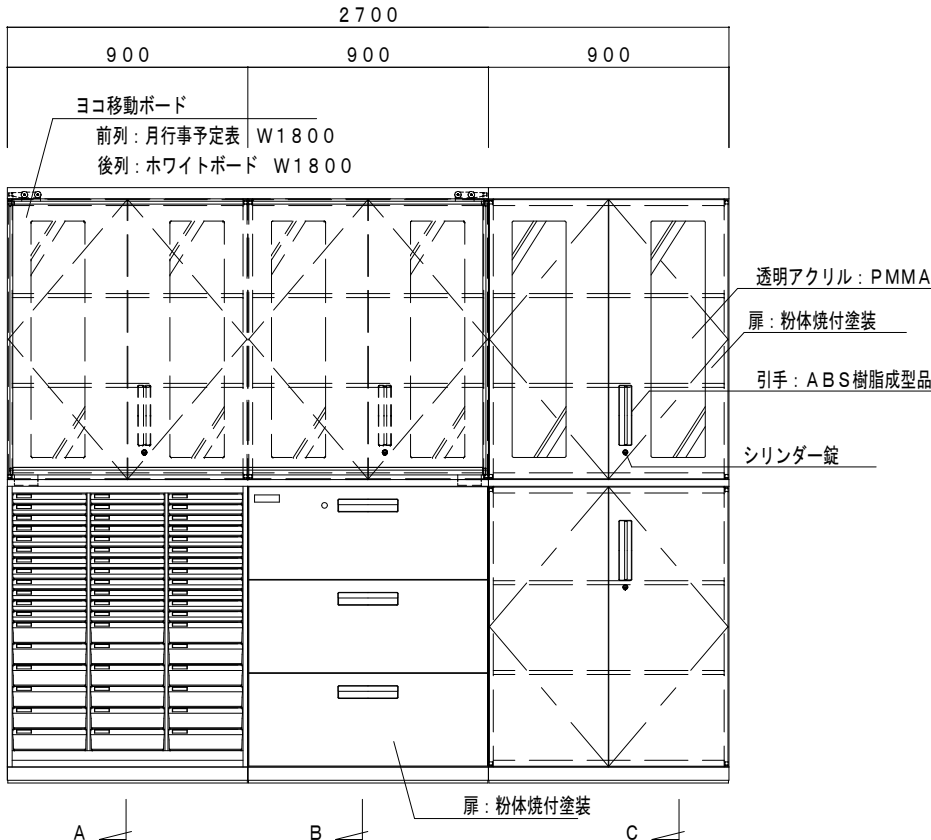
仕 様		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t.1.0mm貼	
背 板	樹脂コート化粧MDF貼	
開 戸	樹脂コートMDFフラッシュ (H=437芯) 木口：シート貼 スライド7番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ	
棚 板	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 棚タボφ9 (3段)	
台 輪	ポリ合板貼	
附 属 品		
倒れ止めチェーン	プラスチックチェーン (白)	2
表示プレート	アクリルプレート (白) 文字 カッティングシート (赤)	3

仕 様	
中 天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t. 1.0mm貼
背 板	樹脂コート化粧MDF貼
開 戸 (ガラス戸)	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t.4mm、樹脂製ガラス押え縁 スライド丁番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル(白)
開 戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート 貼 スライド丁番(キャッチ付)、品名差付ラインハンドル
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t.1.0mm貼 棚ダボφ9 (3段)
台 輪	ポリ合板貼

仕 様	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼
背 板	樹脂コート化粧MDF貼
開 戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカ7芯） 木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル
固定棚	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t 1.0mm貼
台 輪	ポリ合板貼



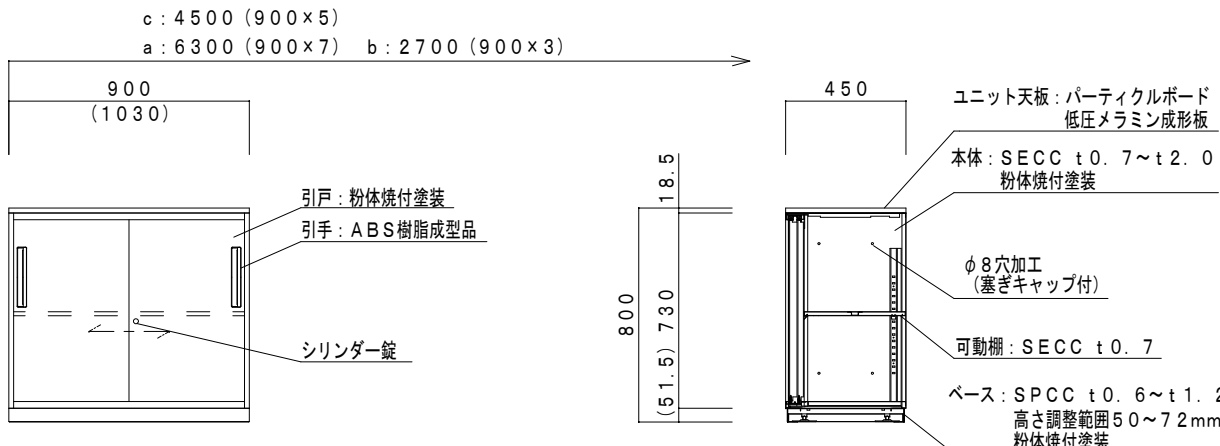
K F-1 2	WB付壁面収納戸棚	1ヶ所	1階 職員室	B仕様（スチール製）
---------	-----------	-----	--------	------------



K F-1 3	窓下戸棚	計 4ヶ所	1階 職員室	B仕様（スチール製）		K F-1 4	壁面収納戸棚		2ヶ所	1階 職員室	B仕様（スチール製）	
				本 体	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。						本 体	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。
				天 板	パーティクルボード 低圧メラミン成形板						棚	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。
				棚	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。						引戸	透明強化ガラス t 4
				引戸	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。	a	1					電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。
					引手：A B S樹脂成型品	b	1					引手：A B S樹脂成型品
				ベース	冷間圧延鋼板（S P C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。						ベース	冷間圧延鋼板（S P C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。

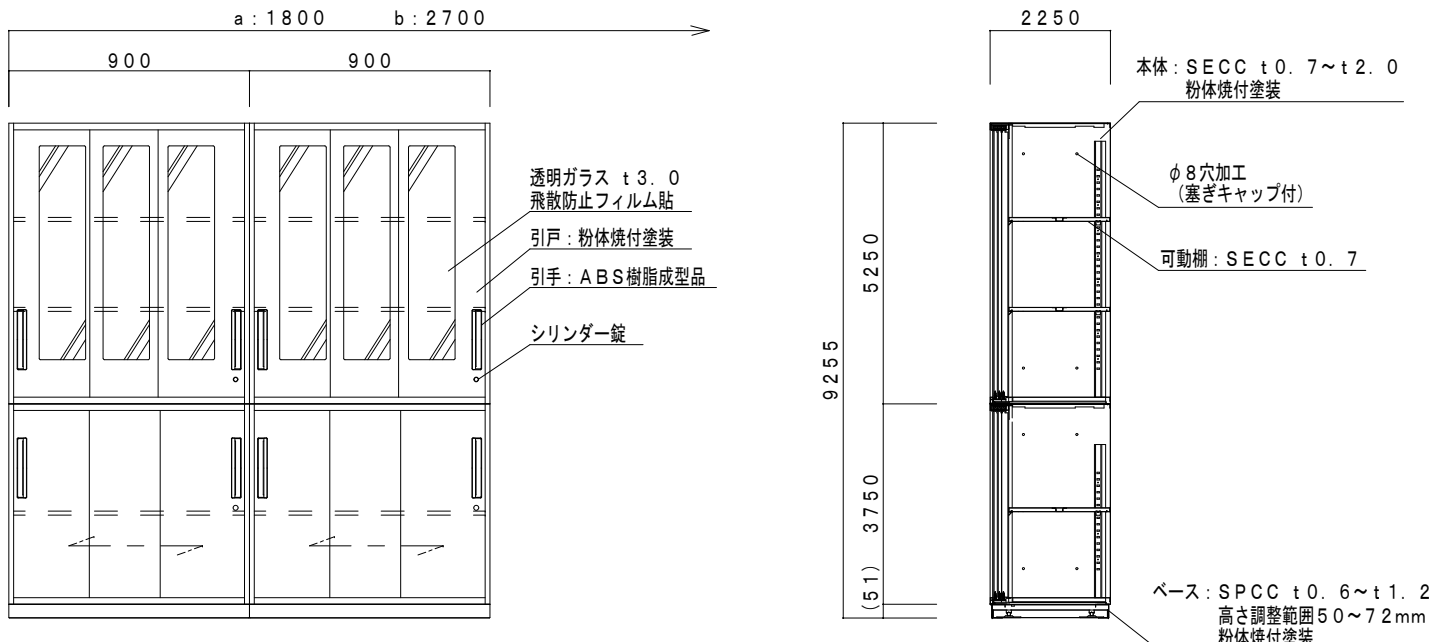
本 体	電気亜鉛めっき鋼板（ＳＥＣＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。
天 板	パーティクルボード 低圧メラミン成形板
棚	電気亜鉛めっき鋼板（ＳＥＣＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。
引戸	電気亜鉛めっき鋼板（ＳＥＣＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。 引手：ＡＢＳ樹脂成型品
ベース	冷間圧延鋼板（ＳＰＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。

	ヶ所
a	1
b	1
c	1



KF-14	壁面収納戸棚		2ヶ所	1階 職員室	B仕様（スチール製）	
		ヶ所		本 体	電気亜鉛めっき鋼板（SECC）、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とすること。	
	a	1		棚	電気亜鉛めっき鋼板（SECC）、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とすること。	
	b	1		引戸	透明強化ガラス t4	
					電気亜鉛めっき鋼板（SECC）、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とすること。	
					引手：ABS樹脂成型品	
				ベース	冷間圧延鋼板（SPCC）、有害なVOCの発散がない粉体焼付塗装とすること。	

本 体	電気亜鉛めっき鋼板（ＳＥＣＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。
棚	電気亜鉛めっき鋼板（ＳＥＣＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。
引戸	透明強化ガラス t4 電気亜鉛めっき鋼板（ＳＥＣＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。 引手：ＡＢＳ樹脂成型品
ベース	冷間圧延鋼板（ＳＰＣ）、有害なＶＯＣの発散がない粉体焼付塗装とすること。

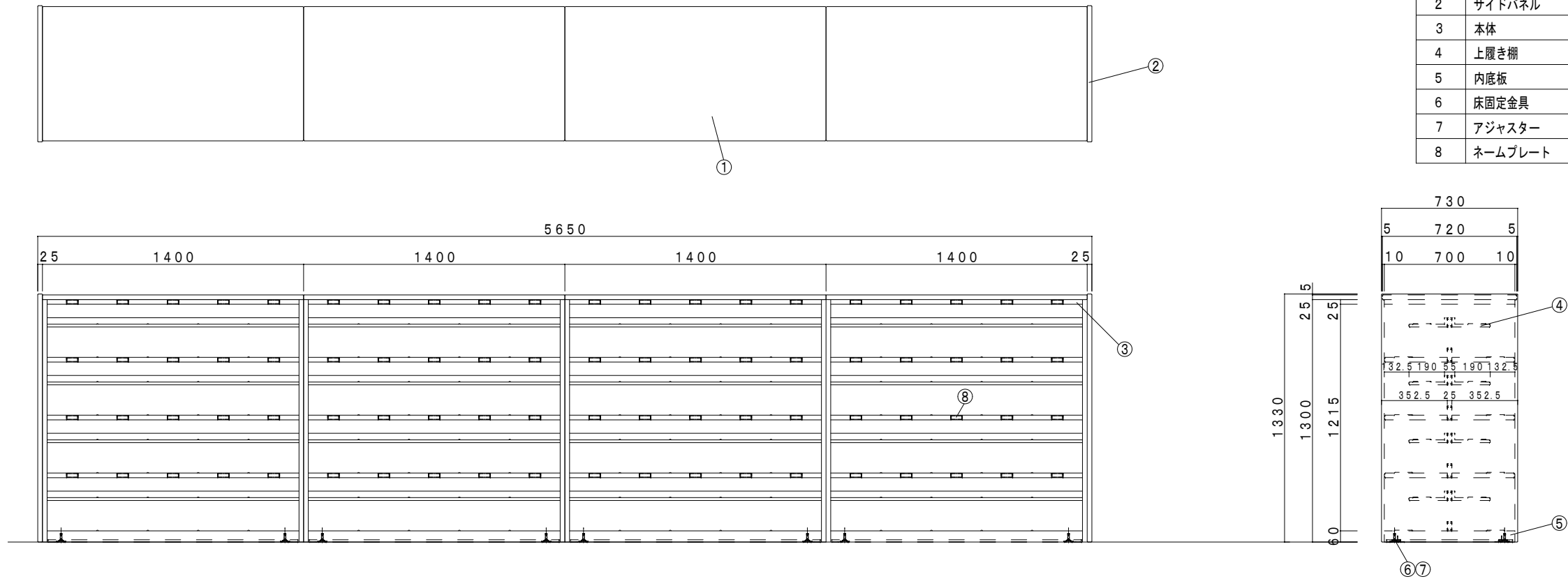


K F - 1 7				K F - 1 8			
下足入れ		1ヶ所	1階 職員玄関廊下	下足入れ		計3ヶ所	1階 昇降口

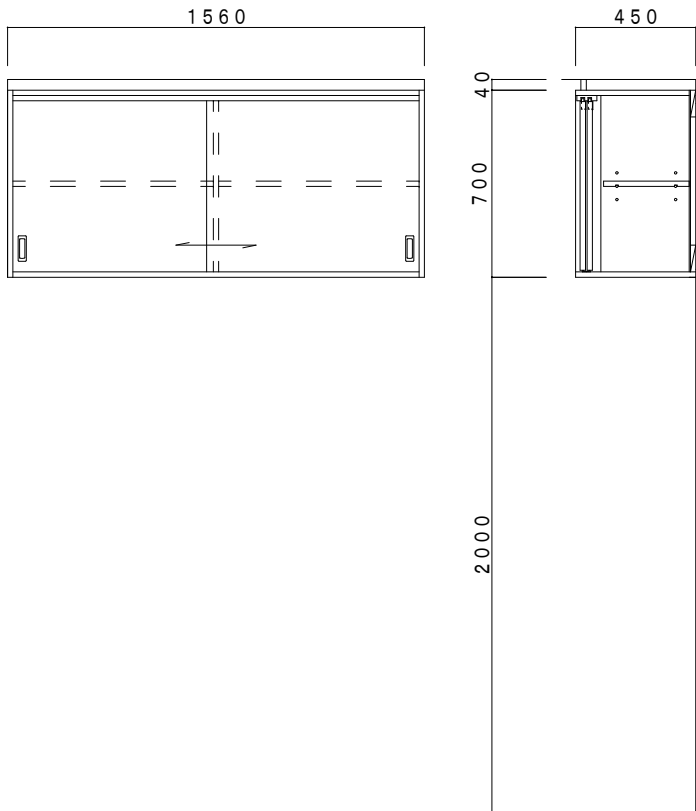
K F-19	下足入れ	2ヶ所	1階 昇降口
--------	------	-----	--------

品番	品 名	材 質	備 考
1	天板	国産ひのき材柾目はぎ板（撥水セラミック含浸塗装）	
2	サイドパネル	国産ひのき材柾目はぎ板（撥水セラミック含浸塗装）	
3	本体	SGCC	高耐候性粉体塗装仕上げ
4	上履き棚	SGCC	高耐候性粉体塗装仕上げ
5	内底板	SGCC	高耐候性粉体塗装仕上げ
6	床固定金具	SGCC	高耐候性粉体塗装仕上げ
7	アジャスター		メッキ
8	ネームプレート	ABS	

アジャスター調整量 12mm



KF-20	吊戸棚	計19ヶ所	各 室	A仕様（両面メラミンパーティクルボード製）	KF-22	掃除用具入れ	1ヶ所	1階 保健室	C仕様
-------	-----	-------	-----	-----------------------	-------	--------	-----	--------	-----

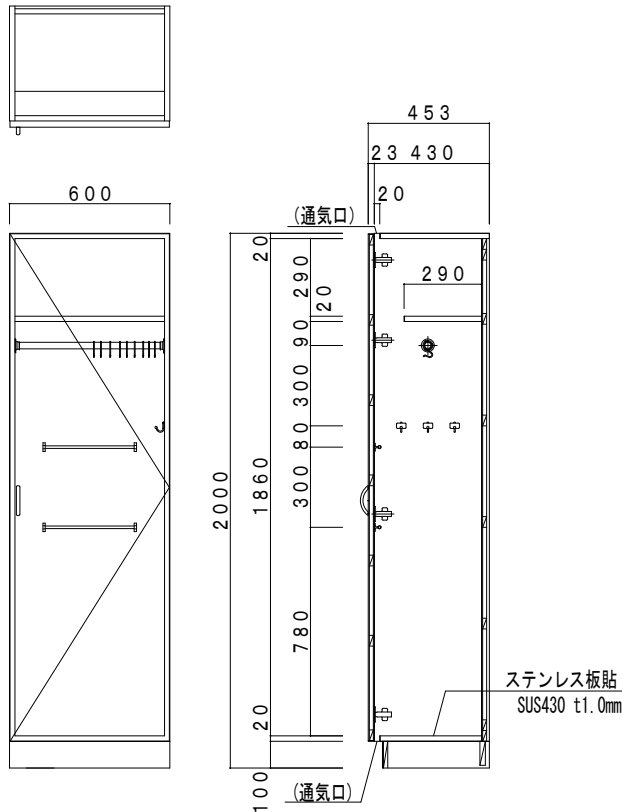


本 体	光触媒によるVOC低減・抗菌・抗ウイルス機能付き両面メラミン化粧パーティクルボード t20（表面硬度9H以上）
棚	光触媒によるVOC低減・抗菌・抗ウイルス機能付き両面メラミン化粧パーティクルボード t20（表面硬度9H以上） 棚受ダボ：ステンレスφ9
引 戸	光触媒によるVOC低減・抗菌・抗ウイルス機能付き両面メラミン化粧パーティクルボード t20（表面硬度9H以上） 引手：抗菌性樹脂成型品

（材料サンプルでスクラッチテストを行い、鉛筆硬度9H以上を証明すること）

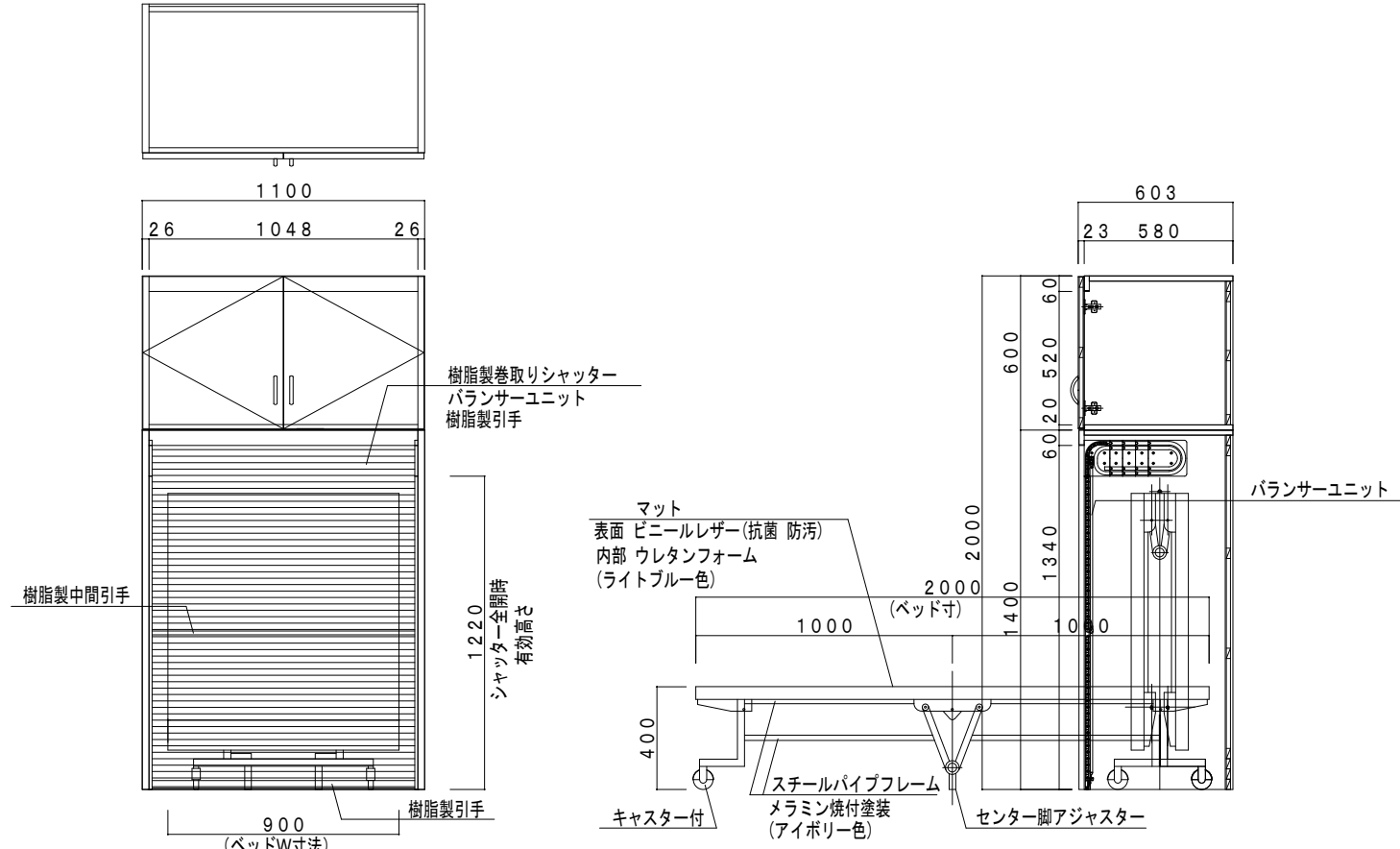
※家具製造元の客観的信頼性を考慮し、ISO14001かつ9001取得メーカー品であること

室 名	ヶ所
1階 特支教室 11～15	5
2階 普通教室 21～27	7
3階 普通教室 31～37	7



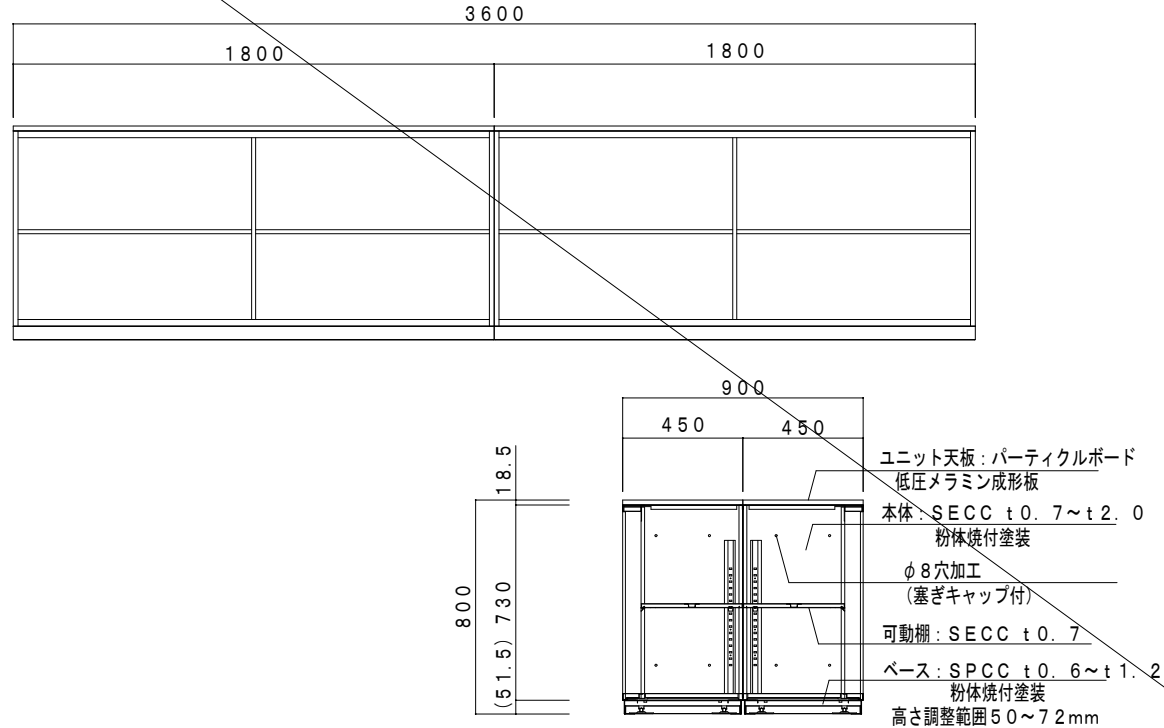
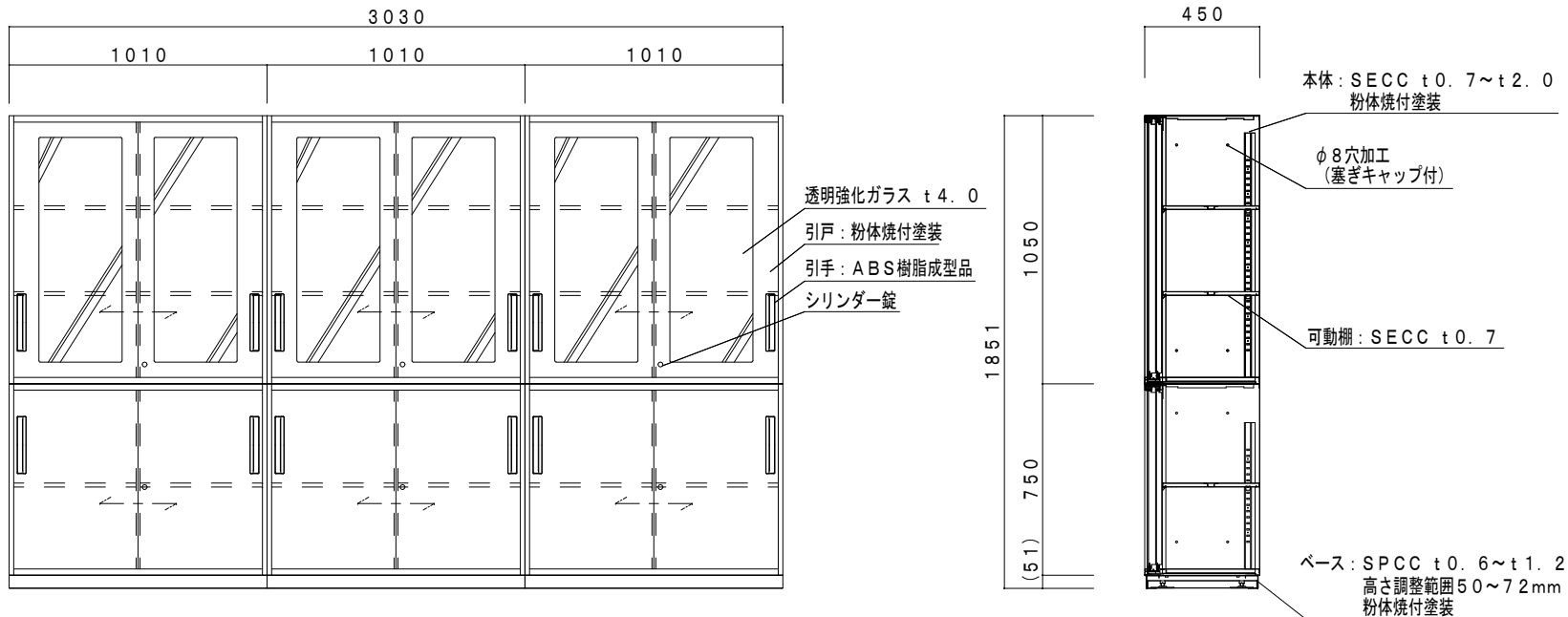
仕 様		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t 1.0mm	
背 板	樹脂コート化粧MDF t 4mm	
開 戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム芯） 木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル	
棚 板	樹脂コート化粧パーティクルボード	
台 輪	ポリ合板貼	
附属品		
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1
フック	玉付回転フック(TK-30)	3
雑巾掛け(戸裏)	ステンレス巻パイプφ9.5(L350)	2

KF-21	折りたたみベッド収納	3ヶ所	1階 保健室	C仕様
-------	------------	-----	--------	-----

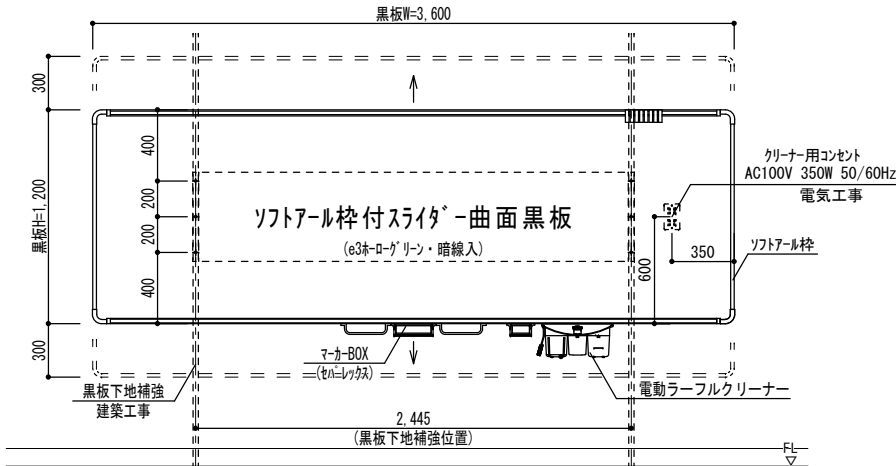
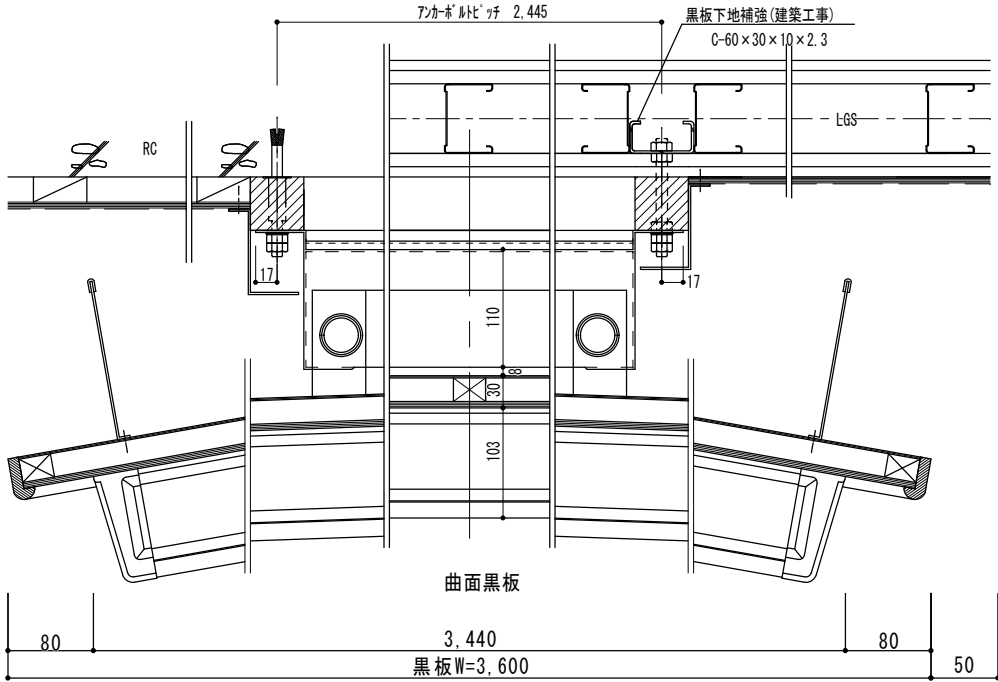
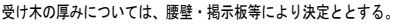


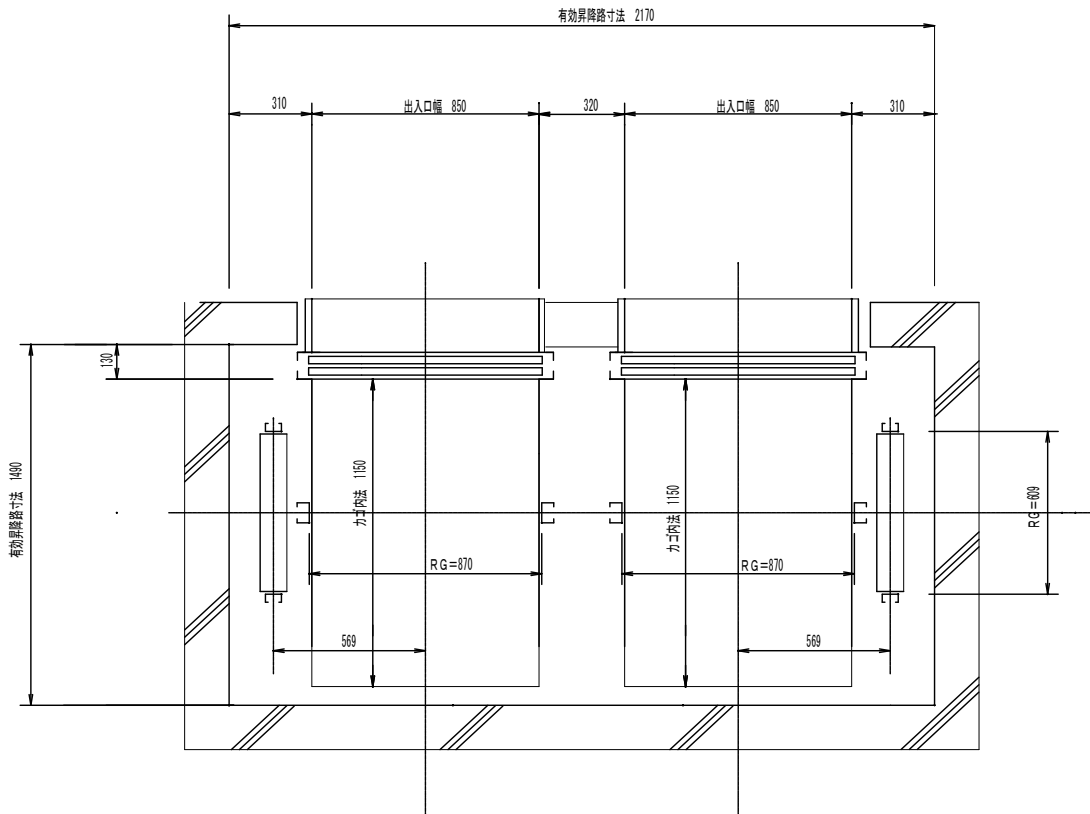
NHS-1. ZZ		
本体主材	上段横板：樹脂コート化粧パーティクルボード 上段側板：樹脂コート化粧MDFフラッシュ 下段：樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t1.0mm貼	
背板	樹脂コート化粧MDF貼	
開戸	樹脂コートMDFフラッシュ 木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル	
シャッター	樹脂製巻取りシャッター(アイボリー色) 樹脂製U字引手、樹脂製中間引手 バランサーユニット	
附 属 品		
ベッド	折畳みベッド 外寸法：W2000×D900×H400 折畳み寸法：W900×D230×H1160	1

K F - 2 3	壁面収納戸棚	1ヶ所	1階 職員室	B仕様（スチール製）		K F - 2 4	作業台	1ヶ所	1階 印刷室	B仕様（スチール製）	
				本 体	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。					本 体	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。
				棚	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。					天 板	パーティクルボード 低圧メラミン成形板
				引戸	透明強化ガラス t 4					棚	電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。
					電気亜鉛めっき鋼板（S E C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。					ベース	冷間圧延鋼板（S P C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。
					引手：A B S樹脂成型品						
				ベース	冷間圧延鋼板（S P C C）、有害なV O Cの発散がない粉体焼付塗装とすること。						

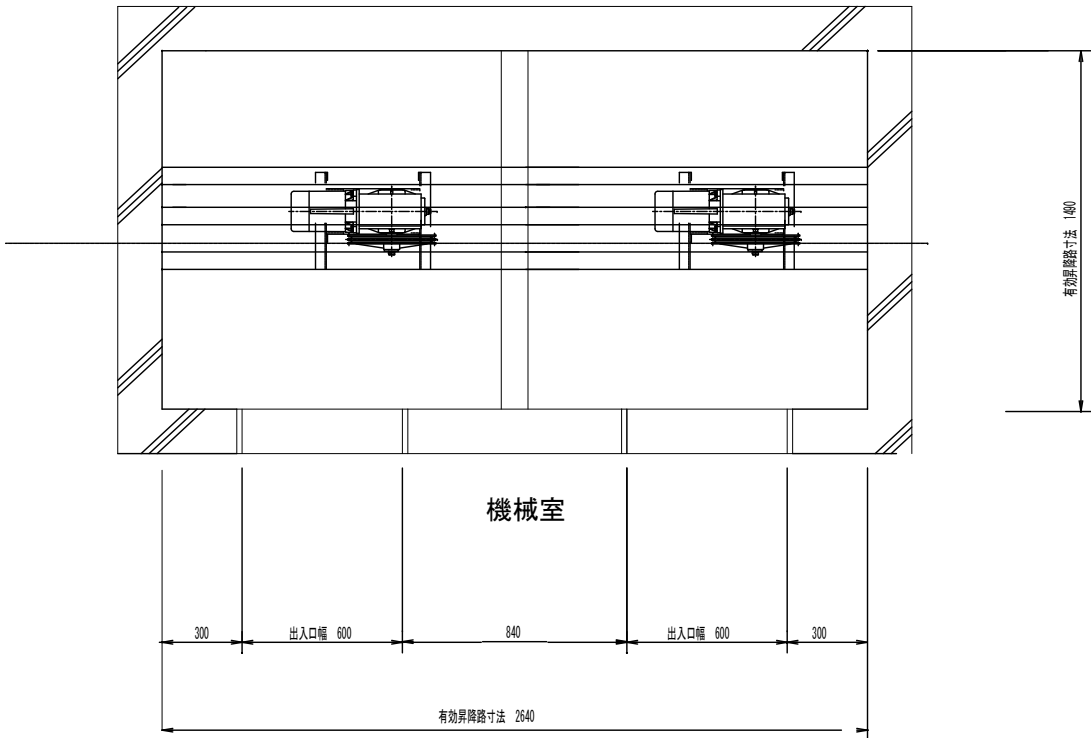


※行事の内容については、学校、監督員と協議の上決定とする。

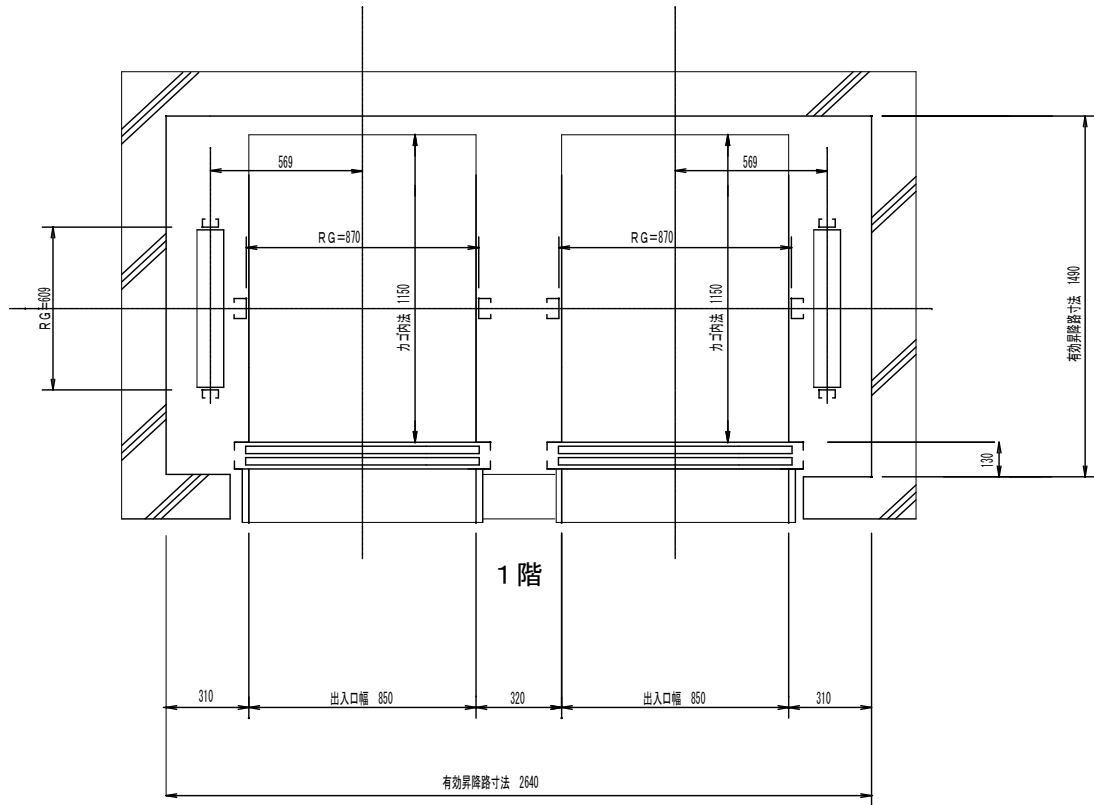




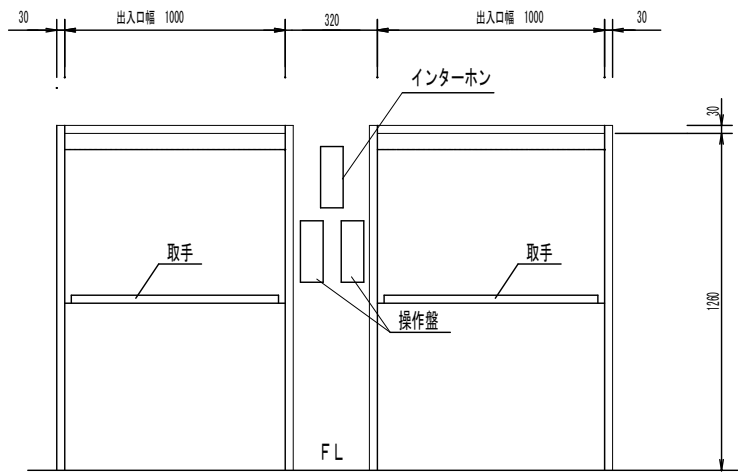
2階、3階
昇降路平面図 S = 1 : 2 0



機械室
昇降路平面図 S = 1 : 2 0



1階
昇降路平面図 S = 1 : 2 0

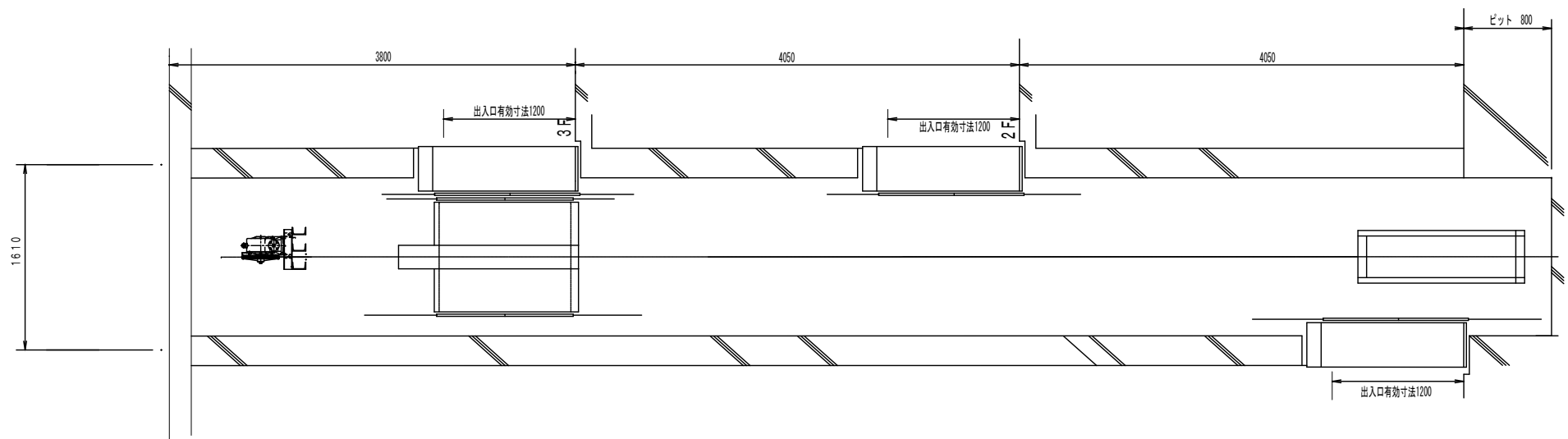
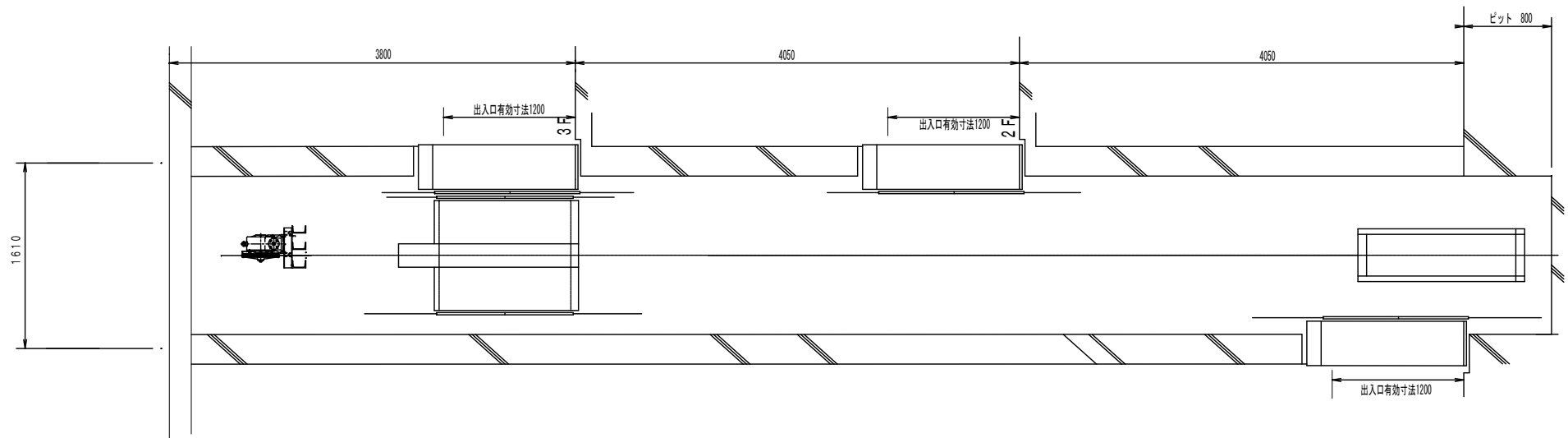


出入口正面図及び断面図 S = 1 : 2 0

仕 様		
用途	小荷物用	
型式	ML-300-D45同等 (マイカエレベーター)	
最大積載量	300 kg	
電動機	3 相 200V 60Hz 2.2kW	
昇降速度	25 m/min	
制御方式	インバータ制御	
操作方式	相互階操作方式	
行程	8 m 100	
全高	10 m 900	
停止箇所	1 階	3 停止
	2、3階	
カゴ内法	850 W×1150 D×1200 H	
有効出入口寸法	850 W×1200 H	
出入口扉 (手)	2枚扉上下開き式	
カゴ扉 (手)	2枚扉上下開き式	
標示装置	使用中灯・位置表示灯 (到着灯兼用)	
連絡装置	インターホン	
ワイヤロープ	径 8 mm/m	2本掛
ガイドレール	カゴ側	L 6×50
	ウエイト側	L 5×40
安全装置	ドアスイッチ、ドアロック	
カウンターウエイト	45% 加減式	
その他の装置	到着ブザー、扉開放厳禁ブザー	
	空転防止装置	

出入口意匠	
三方枠	鋼板1.6tメラミン焼付
扉	鋼板1.6tメラミン焼付
膳板	
敷居	鋼板1.6tメラミン焼付

カゴ意匠	
天井	鋼板1.6tメラミン焼付
壁	鋼板1.6tメラミン焼付
床	鋼板1.6tメラミン焼付
棚板（二段）	
扉	鋼板1.6tメラミン焼付



昇降路断面図 S = 1 : 4 0



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名 :
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

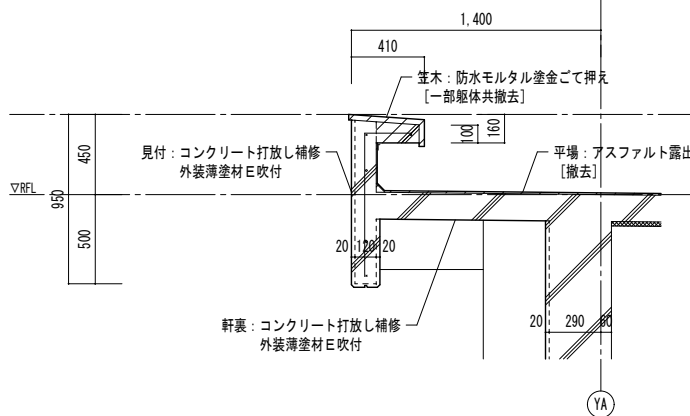
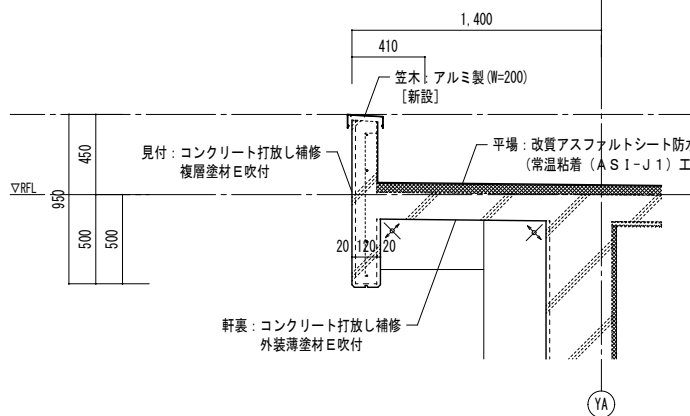
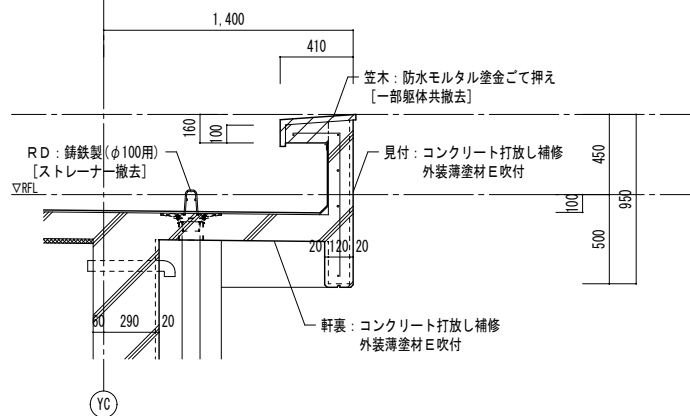
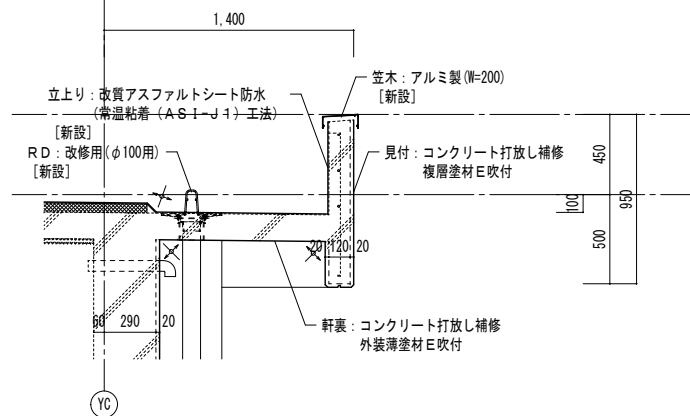
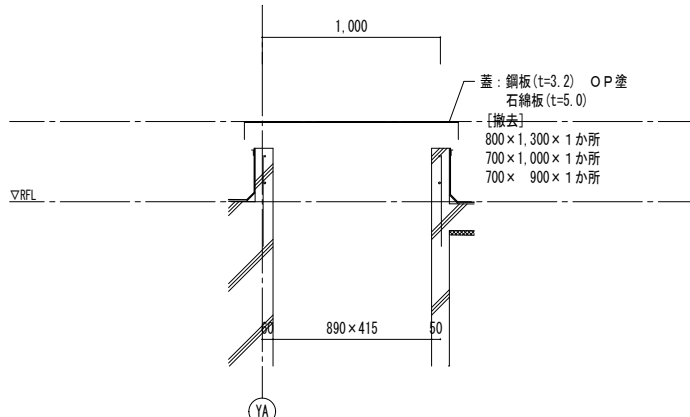
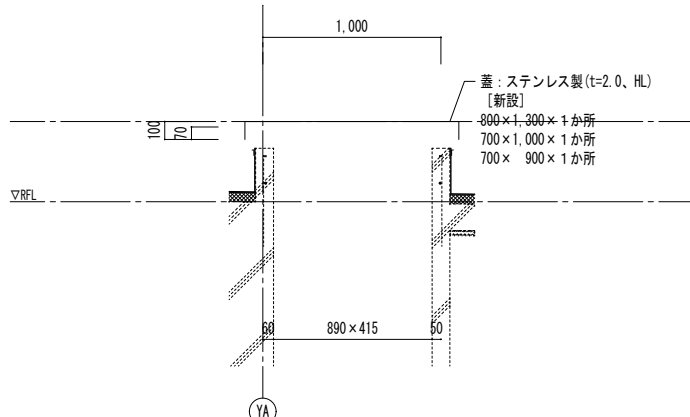
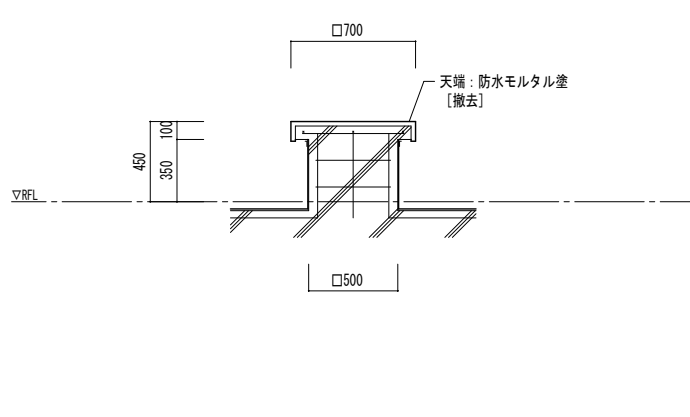
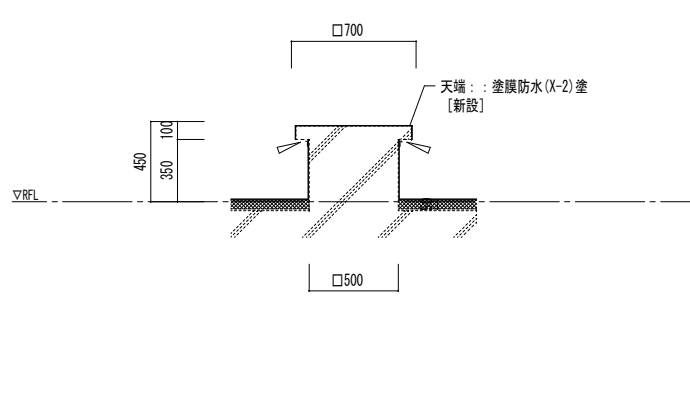
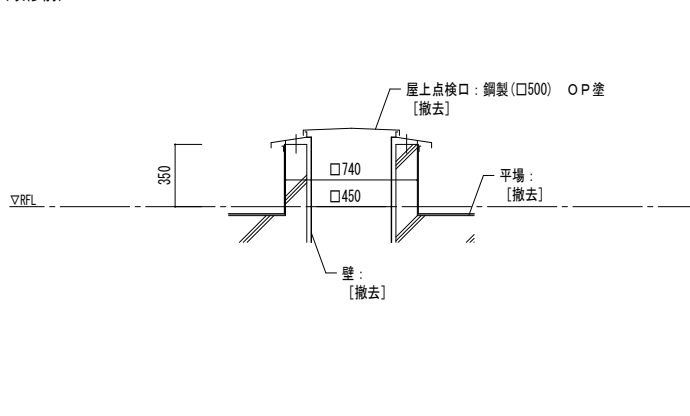
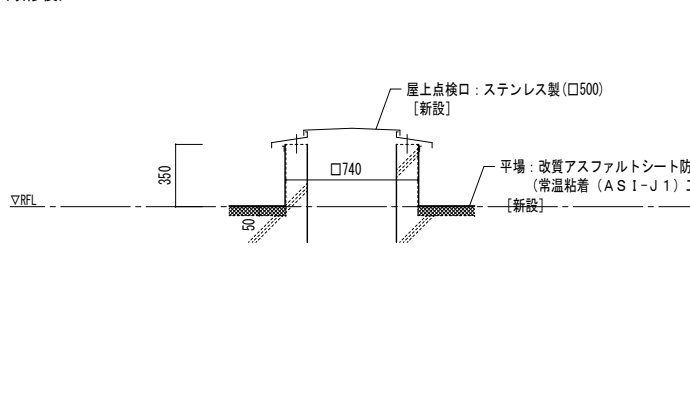
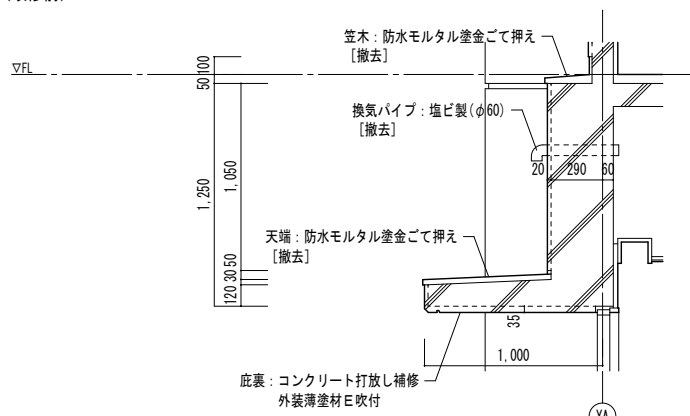
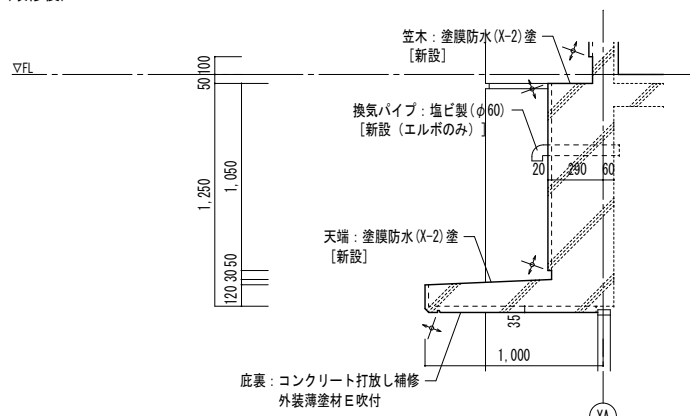
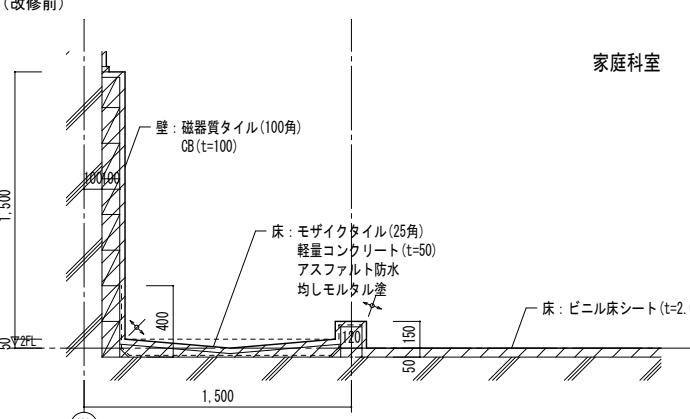
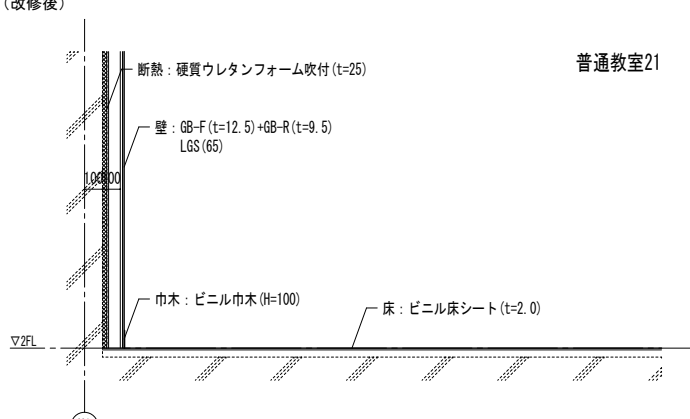
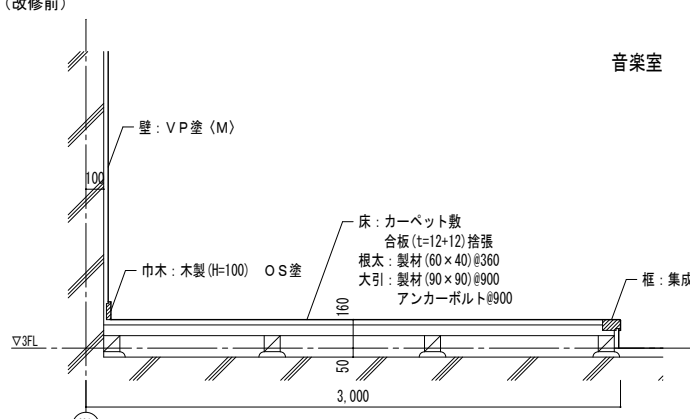
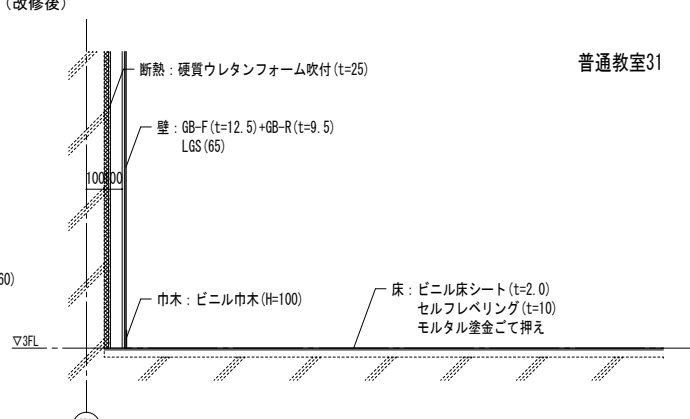
図面名 :
長寿命化改良工事
小荷物専用昇降機 据付図 2

縮尺 :
1 : 20
A2 版 : 100%
A3 版 : 70%

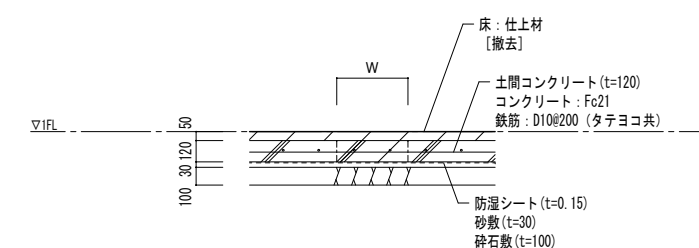
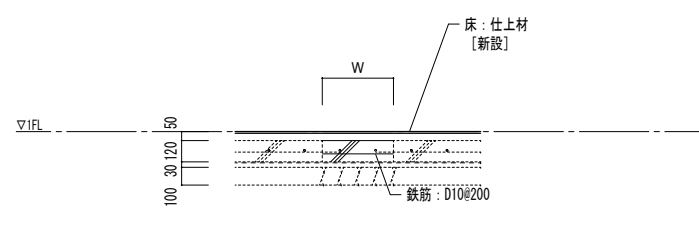
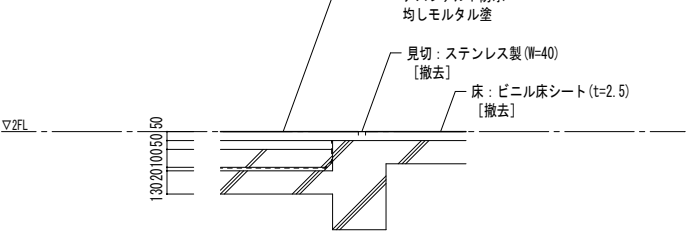
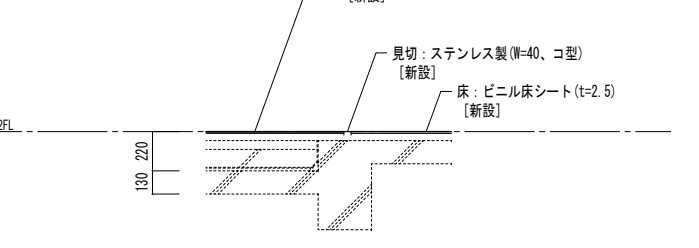
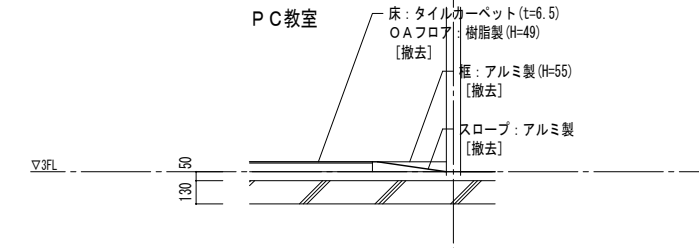
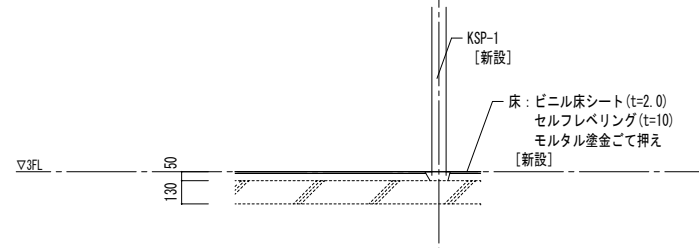
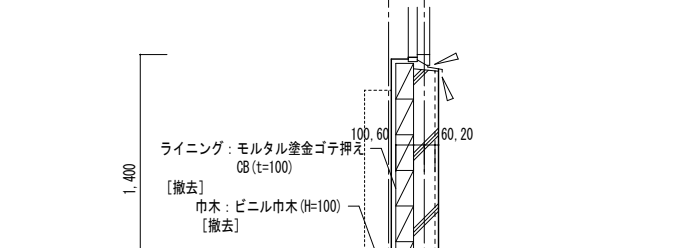
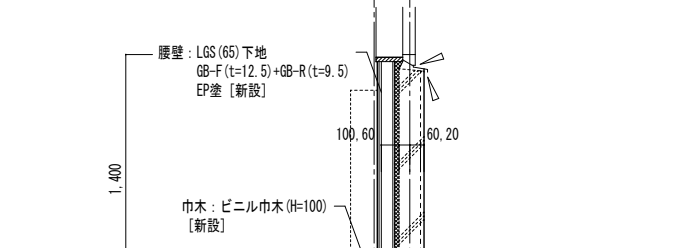
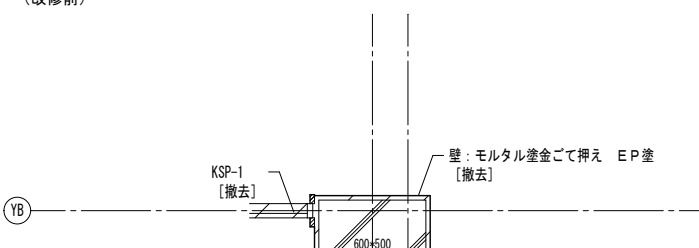
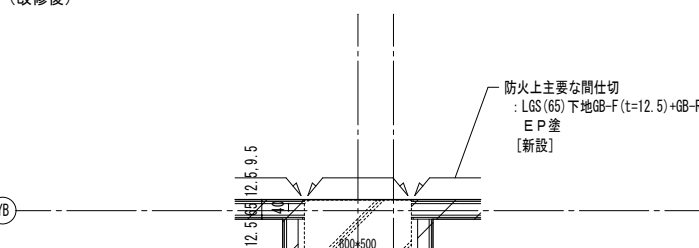
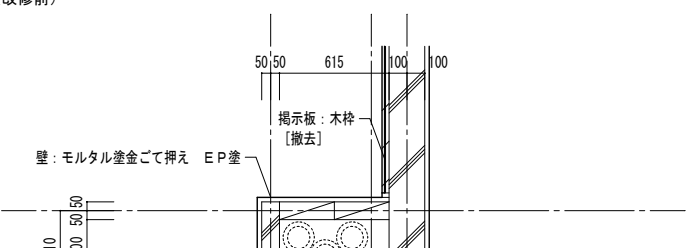
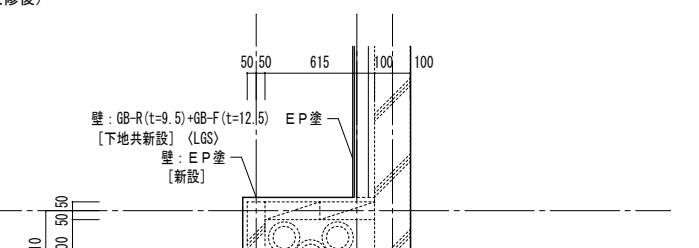
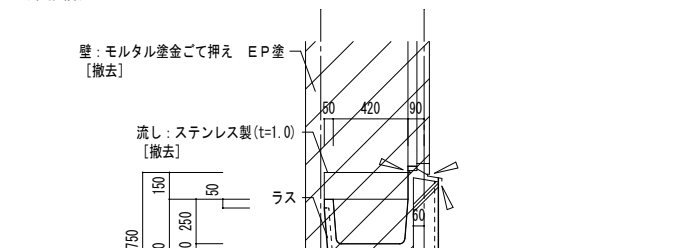
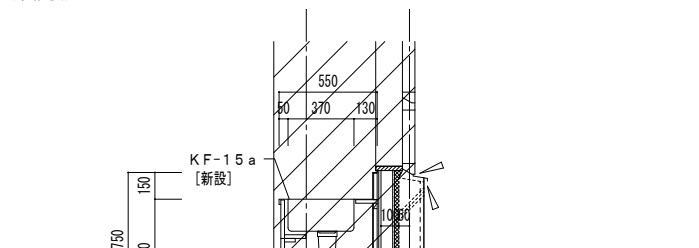
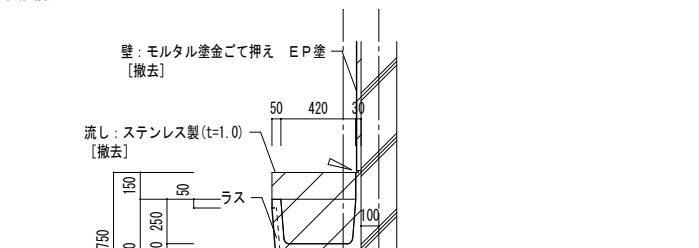
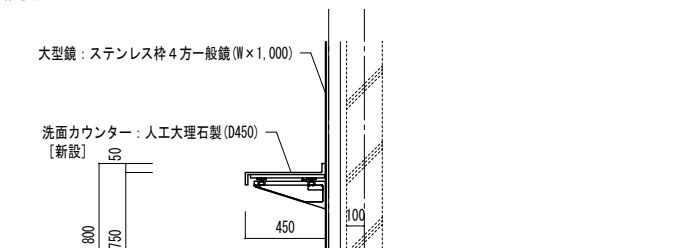
査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 :
R 6 年

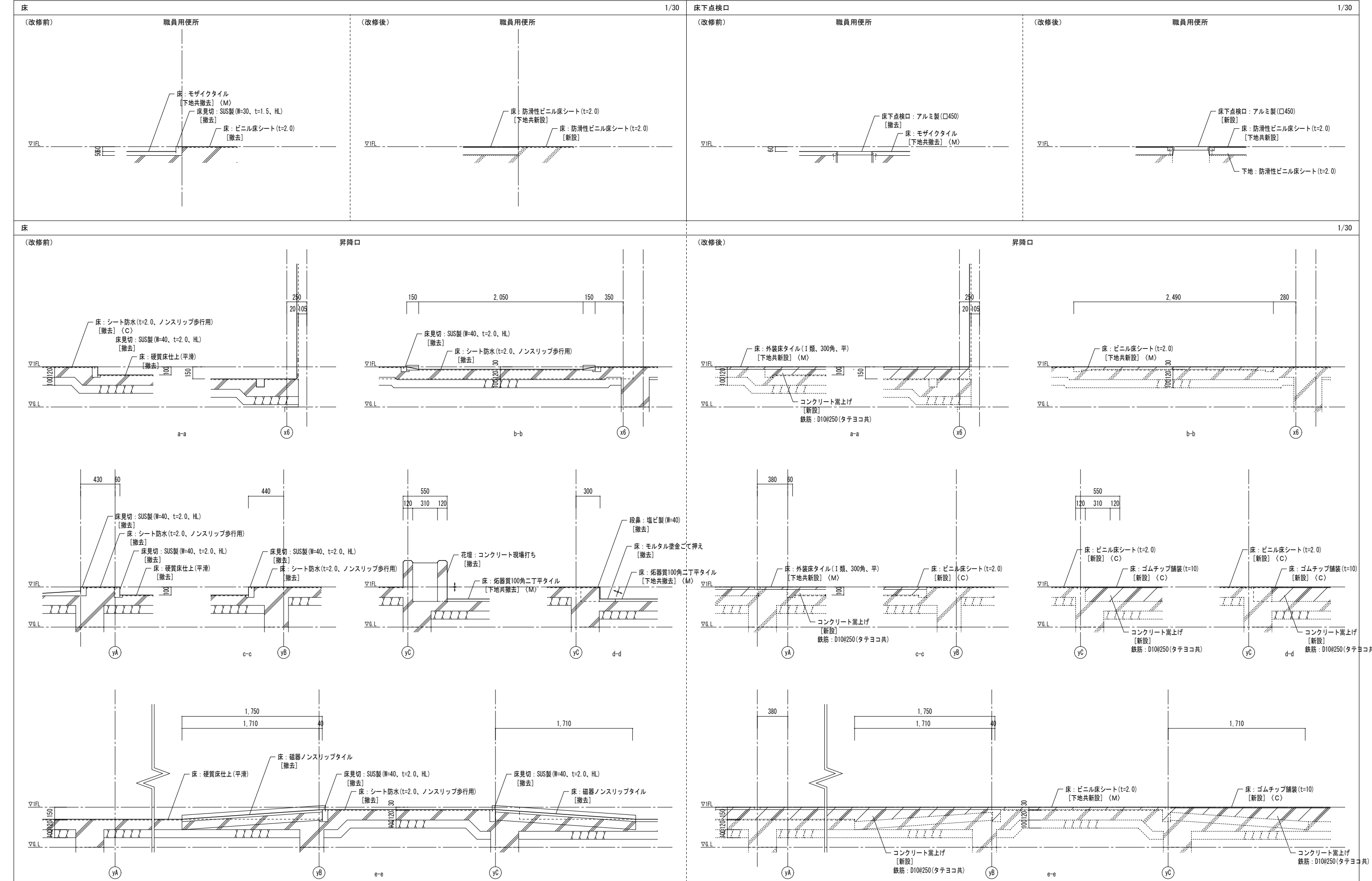
図番 :
A - 182

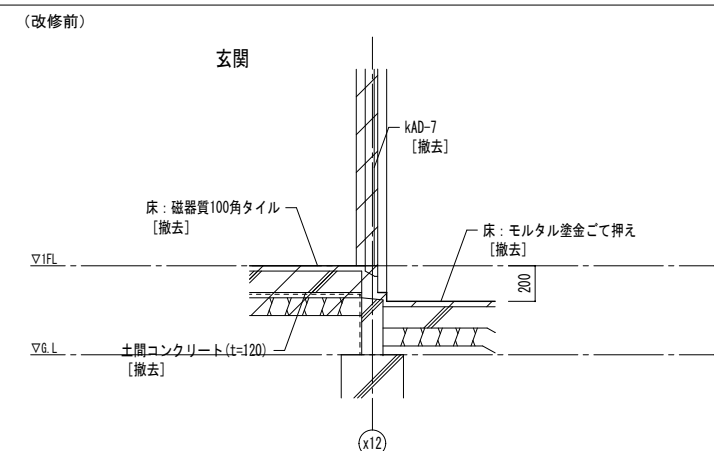
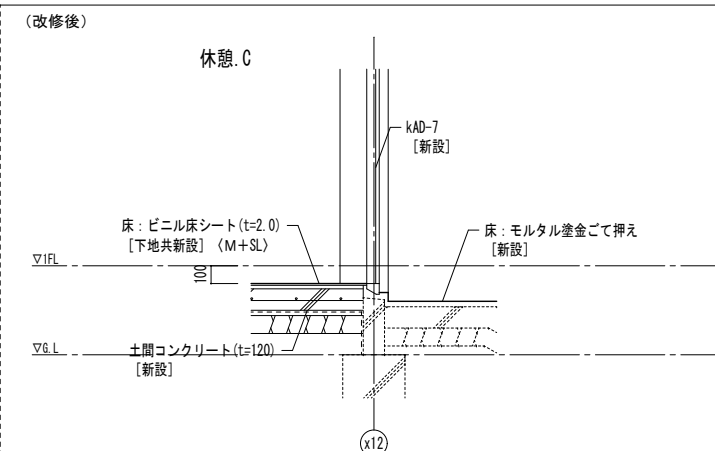
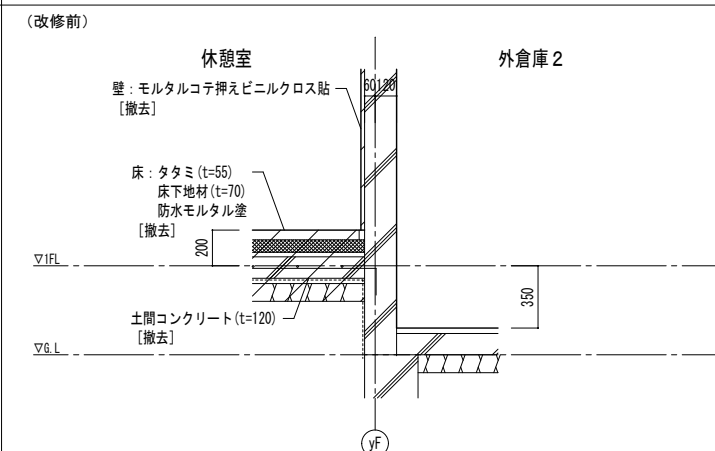
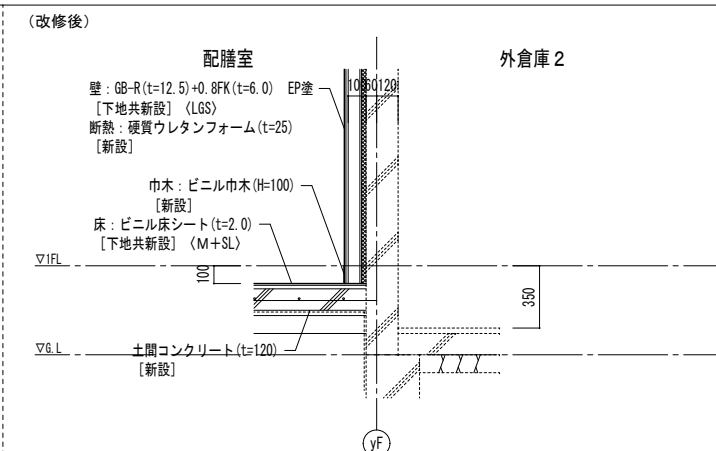
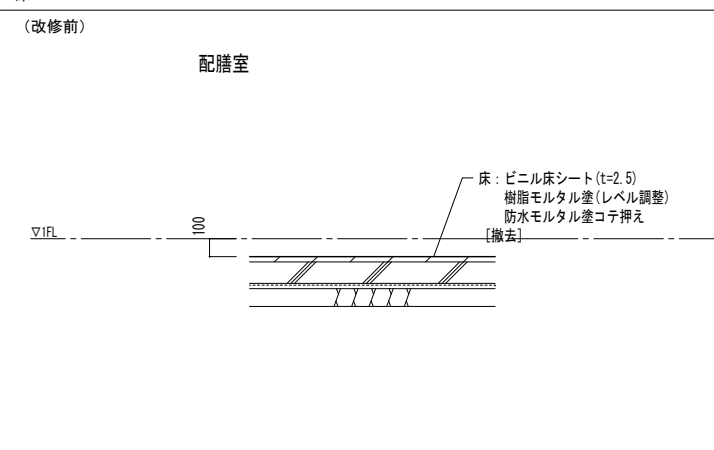
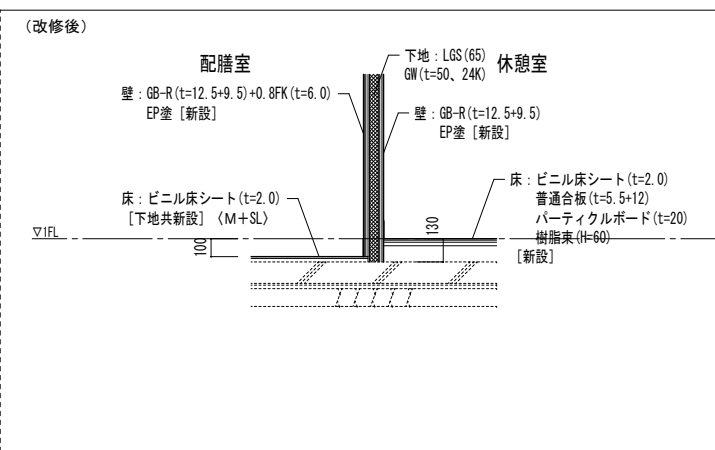
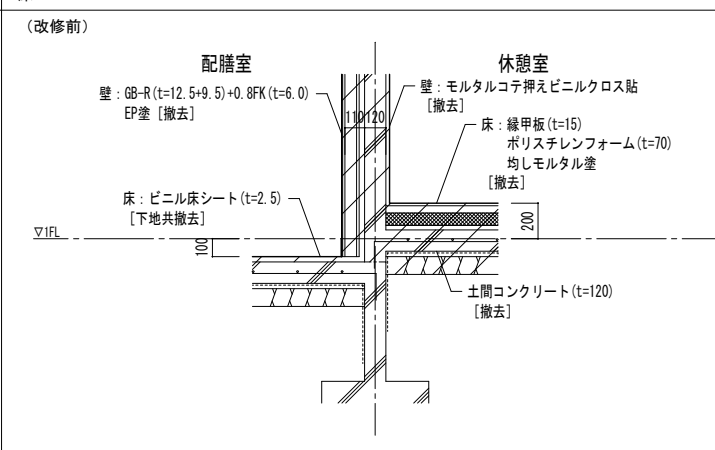
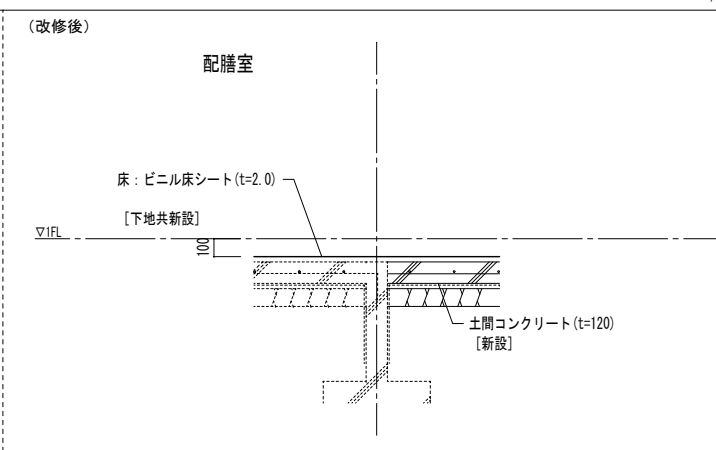
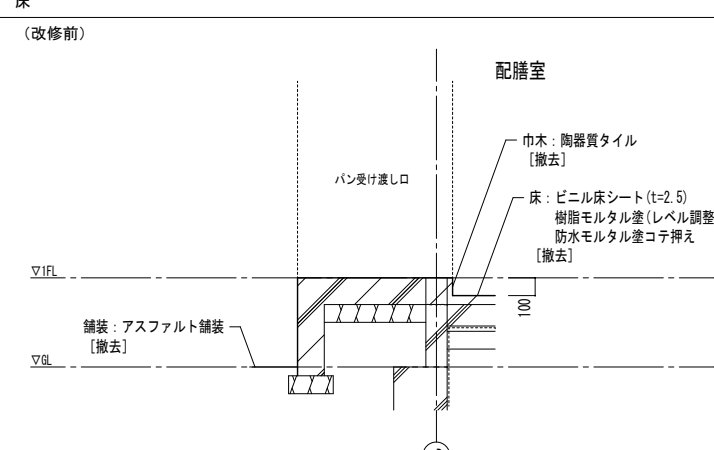
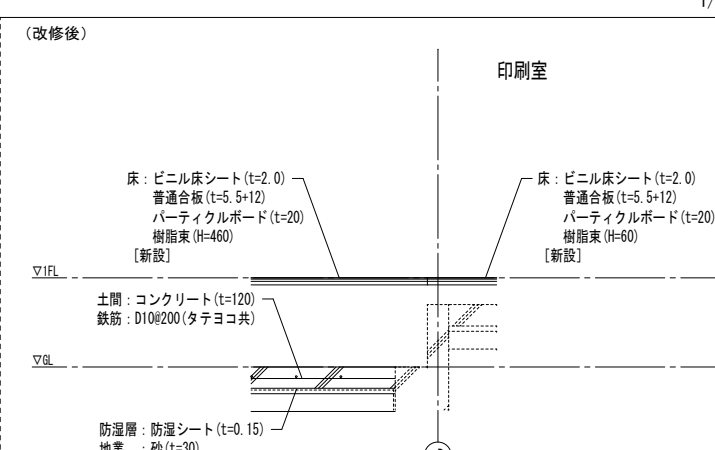
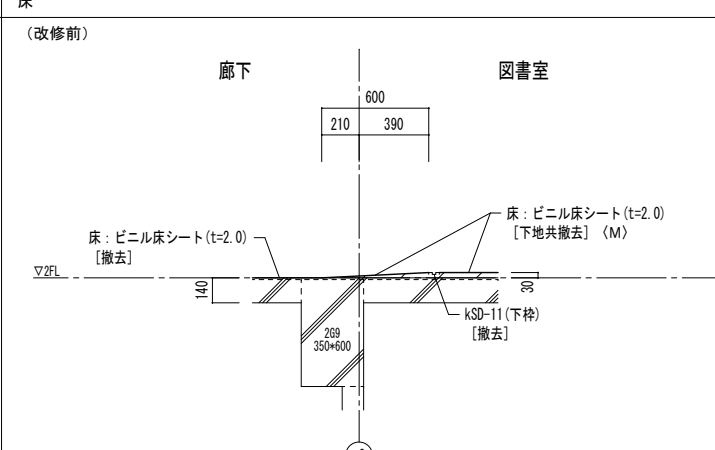
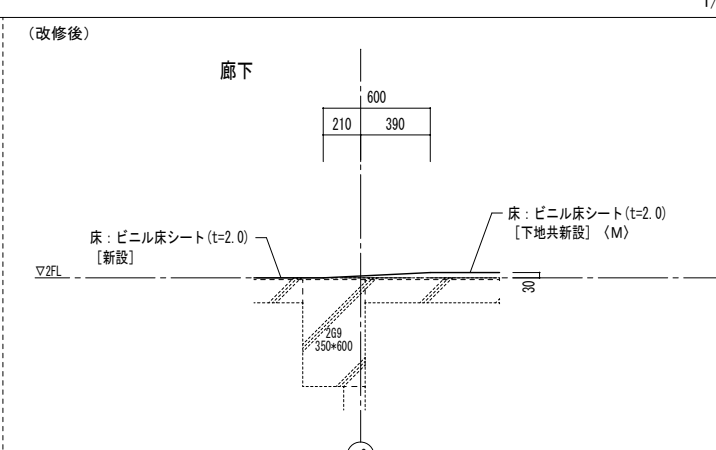
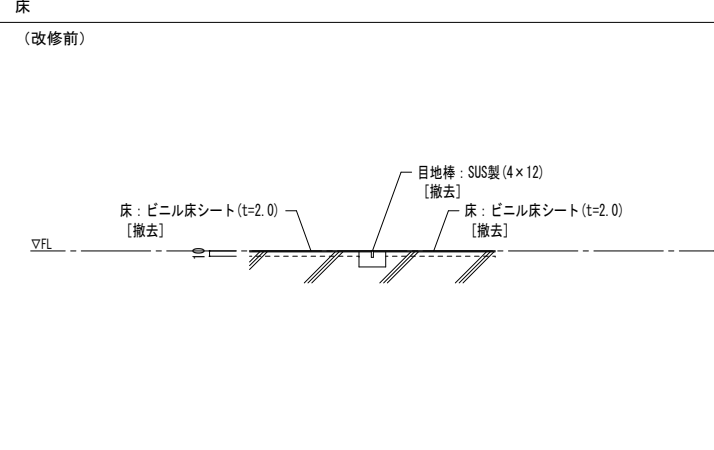
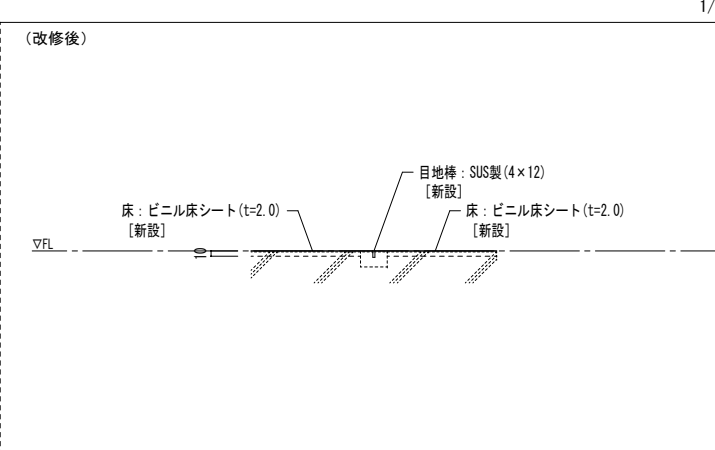
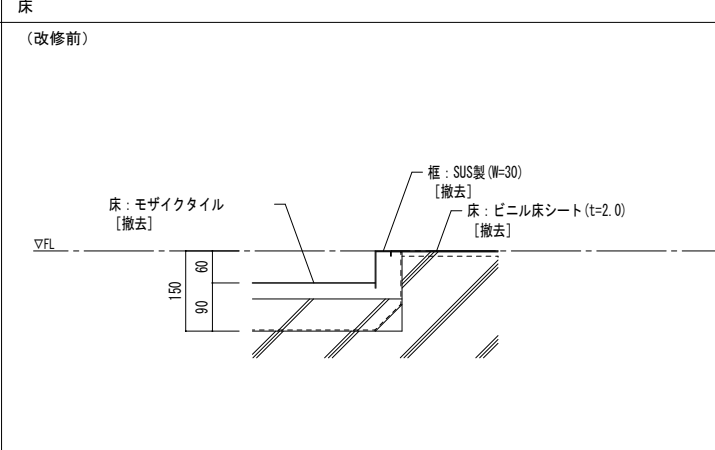
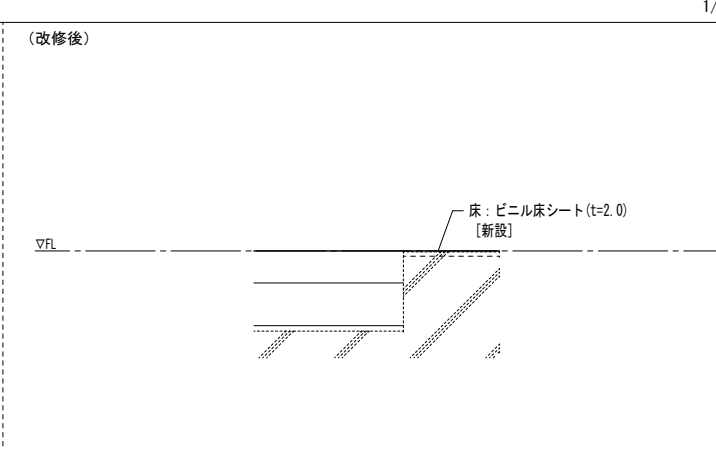
パラペット廻り		1/30	パラペット、側溝廻り		1:30
(改修前) 		(改修後) 		(改修前) 	(改修後) 
煙突廻り		1:30	設備基礎廻り		1:30
(改修前) 		(改修後) 		(改修前) 	(改修後) 
点検口廻り		1:30	梁・庇廻り		1:30
(改修前) 		(改修後) 		(改修前) 	(改修後) 
床		1:30	床		1:30
(改修前) 		(改修後) 		(改修前) 	(改修後) 

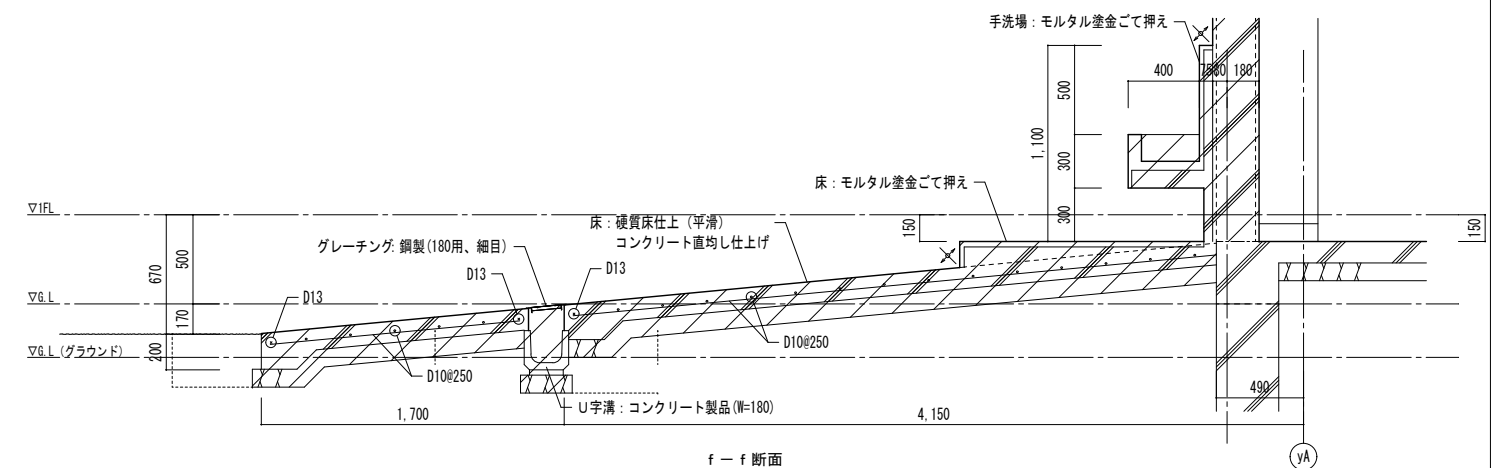
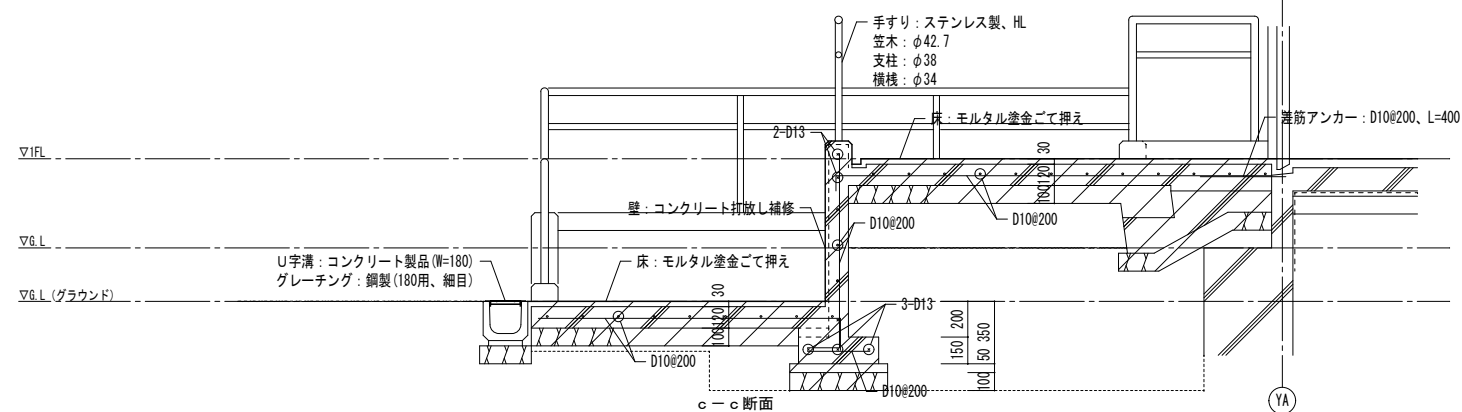
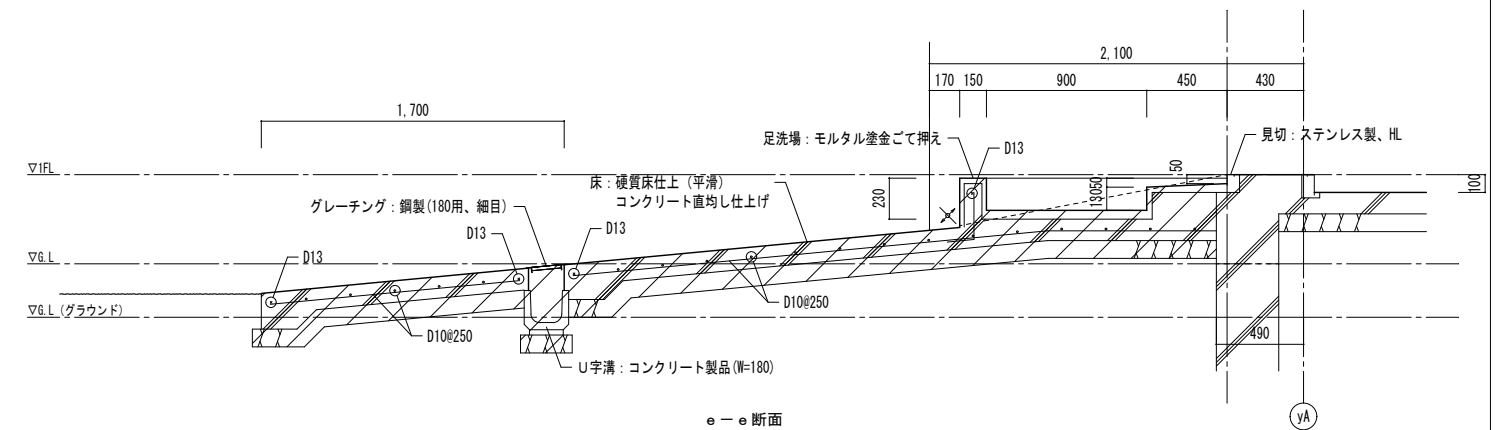
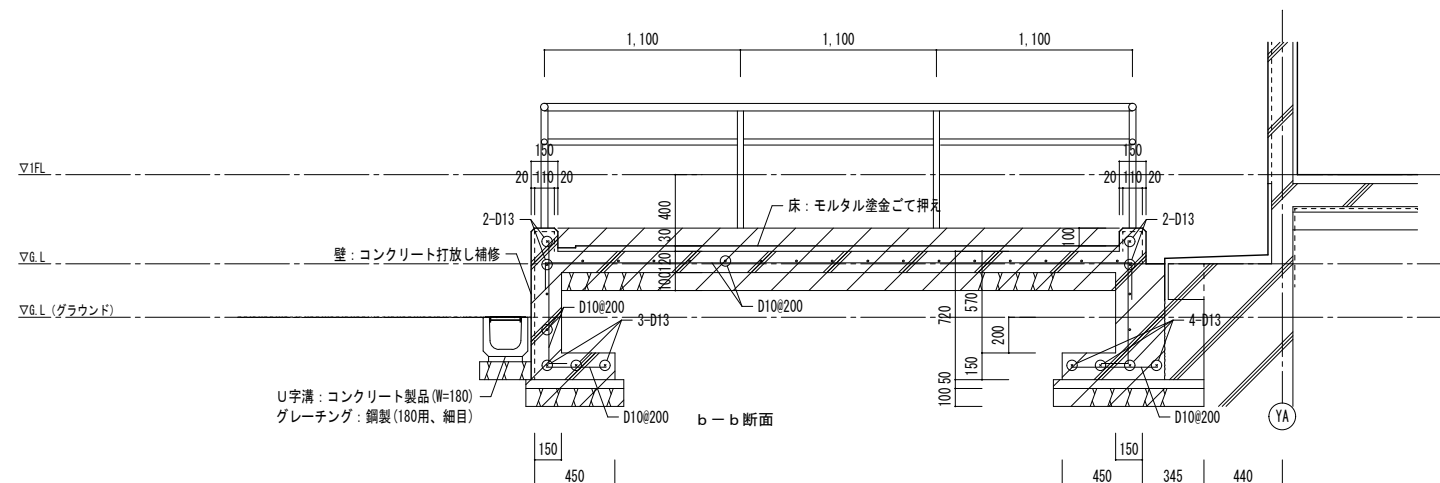
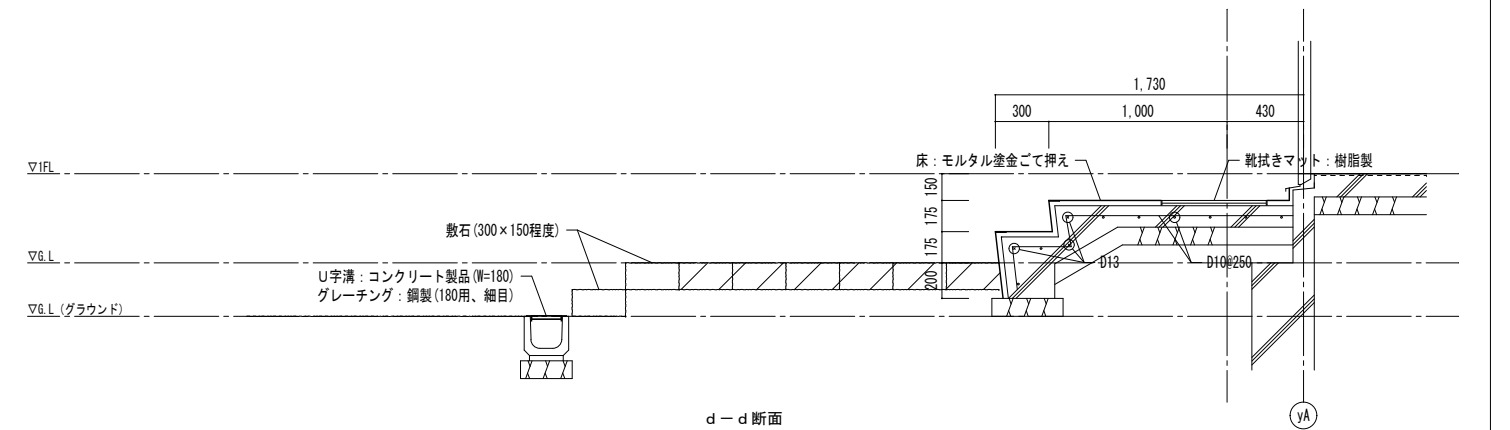
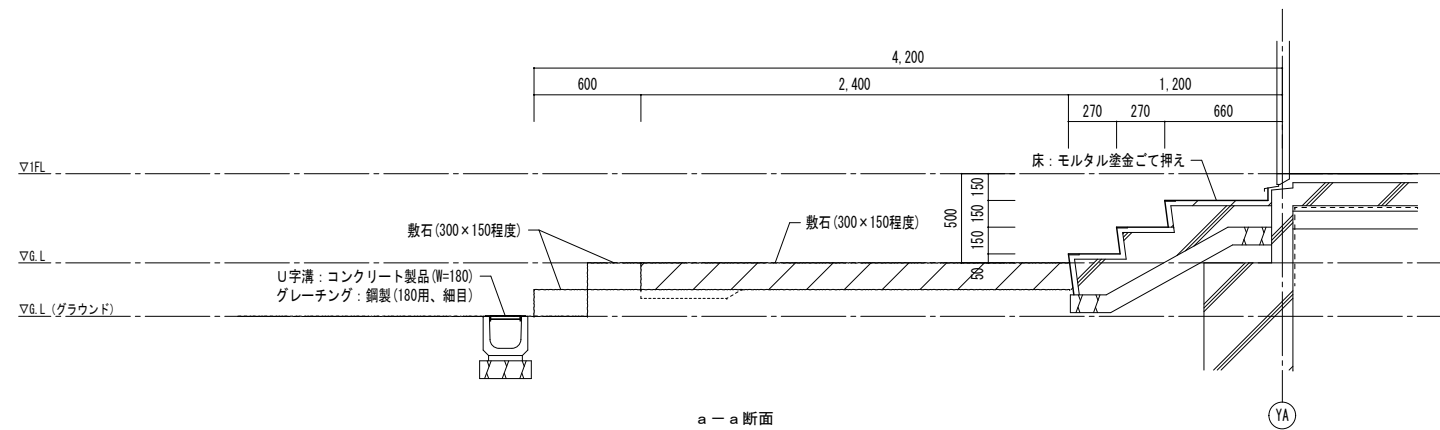
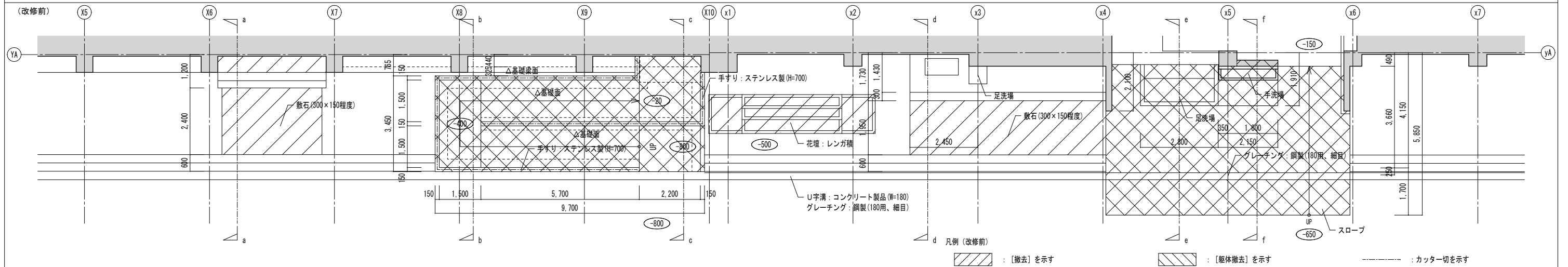


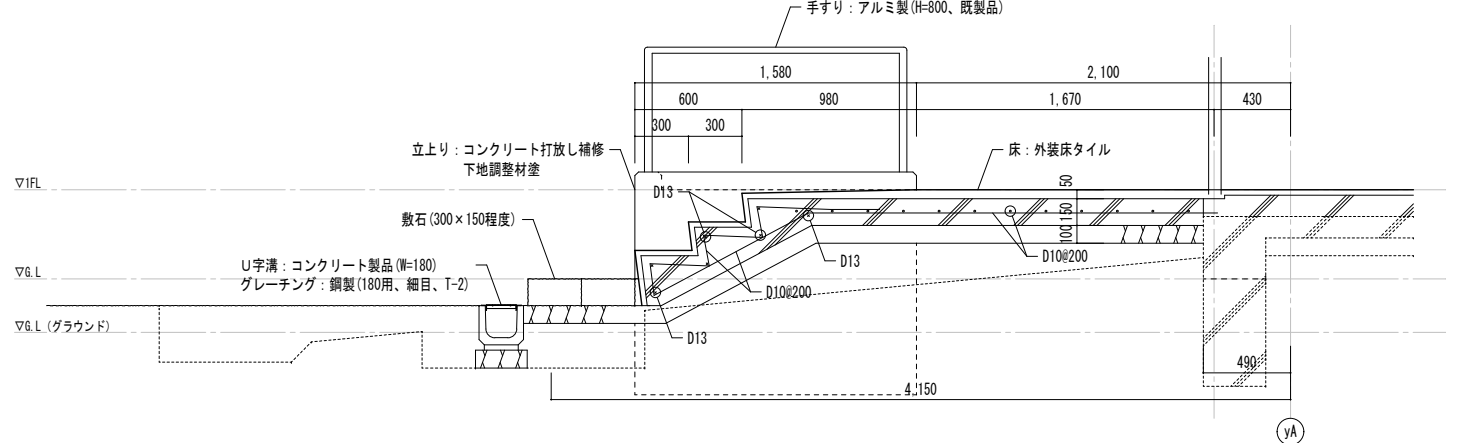
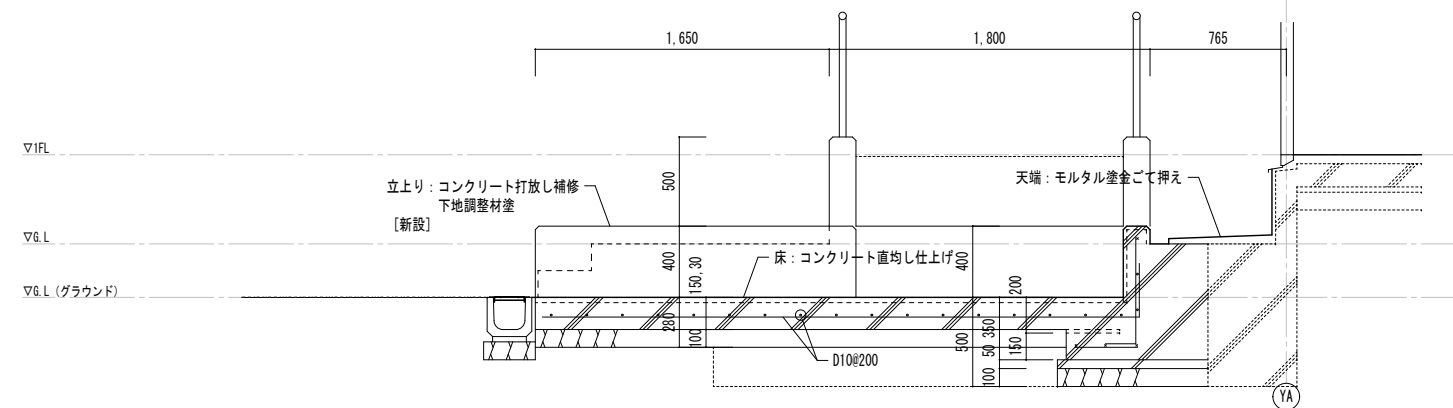
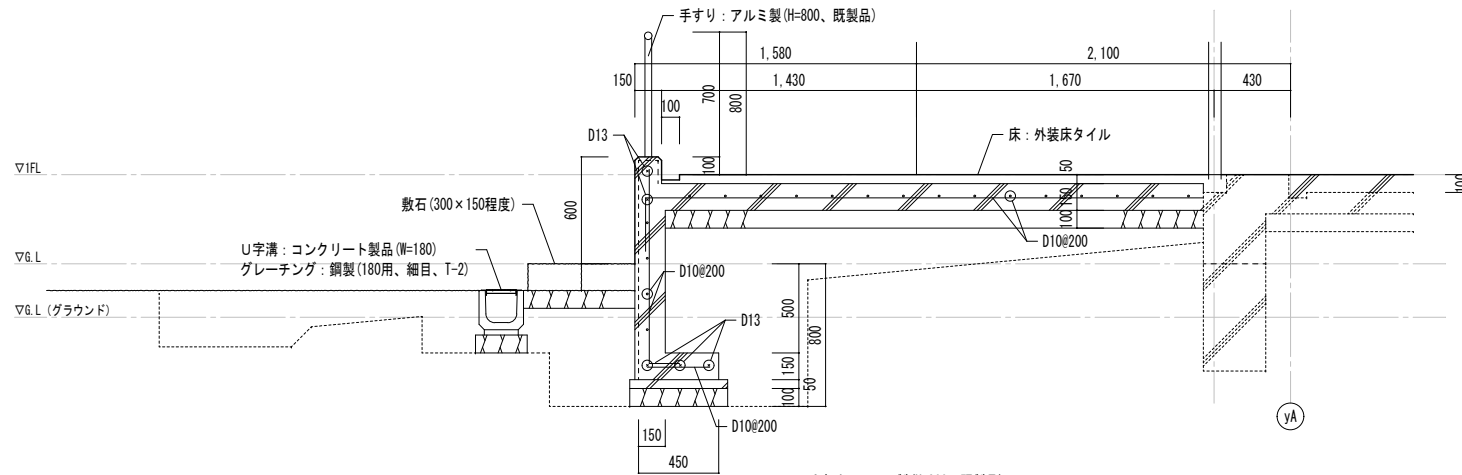
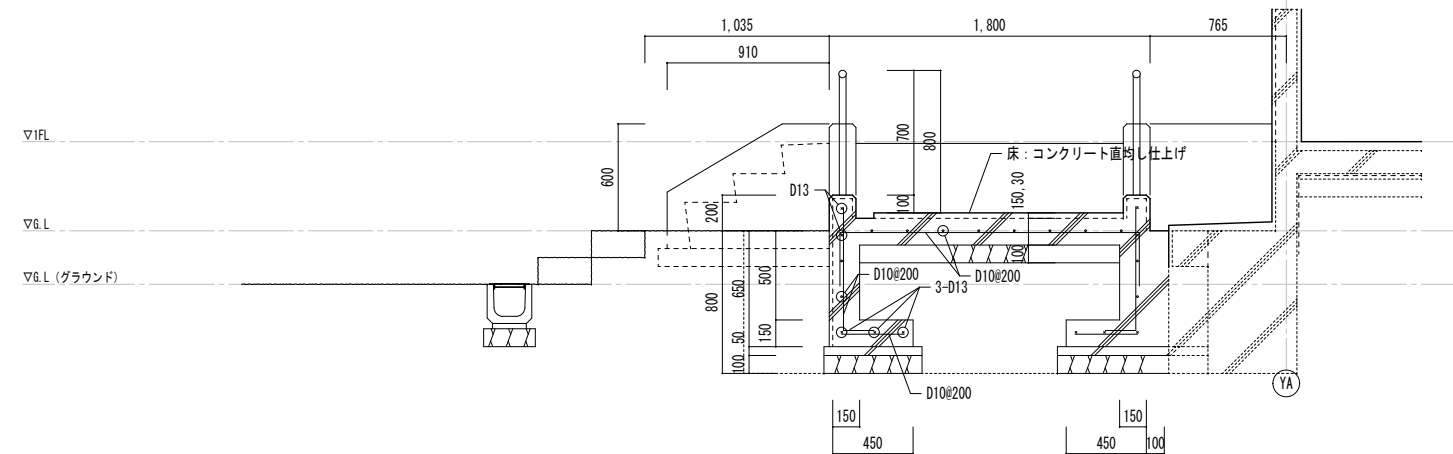
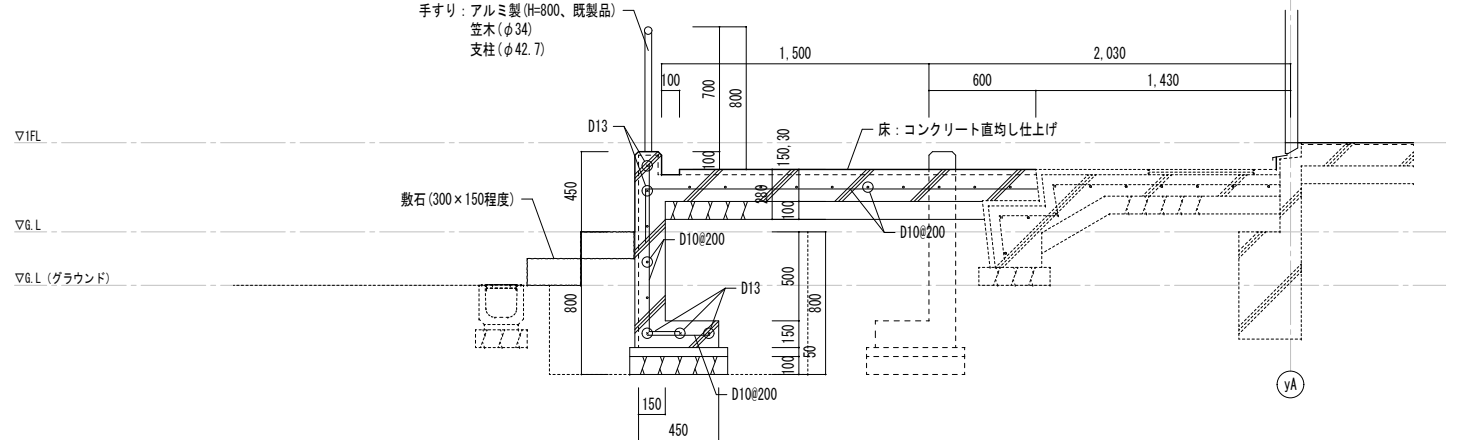
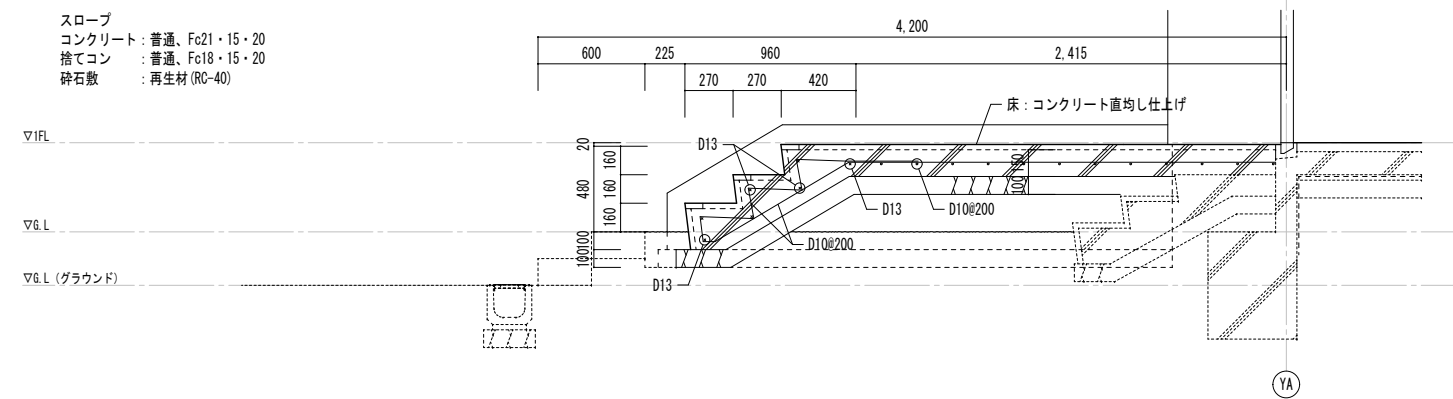
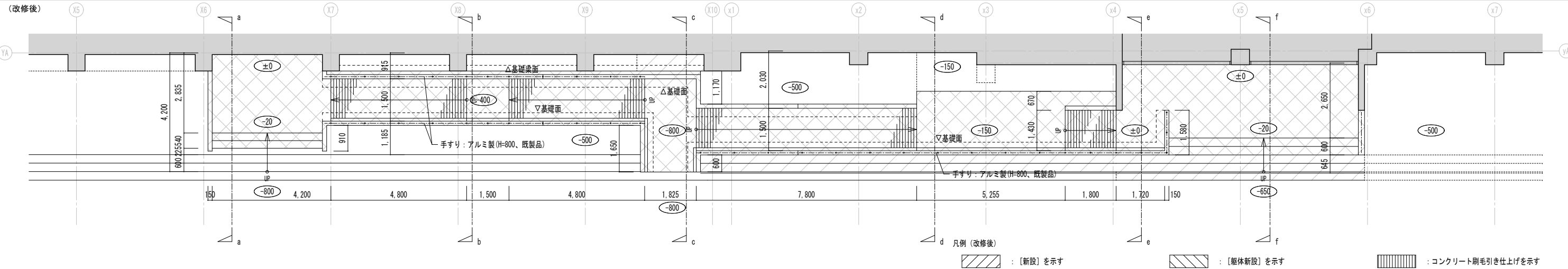
土間		1/30	床	1/30
(改修前) 		(改修後) 	(改修前) 	(改修後) 
床		1/30	屋内消火栓ライニング	1/30
(改修前) 		(改修後) 	(改修前) 	(改修後) 
壁取り合い部 (柱型廻り)		1/30	壁取り合い部 (煙突廻り)	1/30
(改修前) 		(改修後) 	(改修前) 	(改修後) 
廊下 流し廻り		1/30	西便所 流し廻り	1/30
(改修前) 		(改修後) 	(改修前) 	(改修後) 

 有限会社 元廣建築設計事務所 一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号	一級建築士登録 第 223245 号 元 廣 匡 伸	工事名： 令和 8 年度 小学校施設整備事業 郷田小学校長寿命化改良及び増築工事	図面名： 長寿命化改良工事 部分詳細図 3	縮尺：	査図： 部長： 課長： 主任： 担当：	日付： R 6 年	図番： A - 185
				1/30 A2版： 100% A3版： 70%			



床 (改修前) 玄関 		1/30	床 (改修後) 休憩.C 		1/30	床 (改修前) 休憩室 外倉庫 2 		1/30	床 (改修後) 配膳室 外倉庫 2 		1/30
床 (改修前) 配膳室 		1:30	床 (改修後) 配膳室 休憩室 		1:30	床 (改修前) 配膳室 休憩室 		1/30	床 (改修後) 配膳室 		1/30
床 (改修前) 配膳室 		1/30	床 (改修後) 印刷室 		1/10	床 (改修前) 廊下 図書室 		1/30	床 (改修後) 廊下 		1/10
床 (改修前) 		1/10	床 (改修後) 		1/10	床 (改修前) 		1/10	床 (改修後) 		1/10





凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	ひび割れ補修跡
	鉄鉄筋
	鉄鉄筋 (箇所)
	鉄鉄筋り
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挾幅部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挾幅部
	欠損
	塗膜の浮き・剥がれ
	亀甲ひび割れ
	補修跡

[1 4－1, 2] ←→ [1 2]



北側立面図1 1 2

x1



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 劣化調査図 1 (参考)
12普通特別教室棟 北側立面図1

縮尺 : 1/100
A2版 : 100%
A3版 : 70%

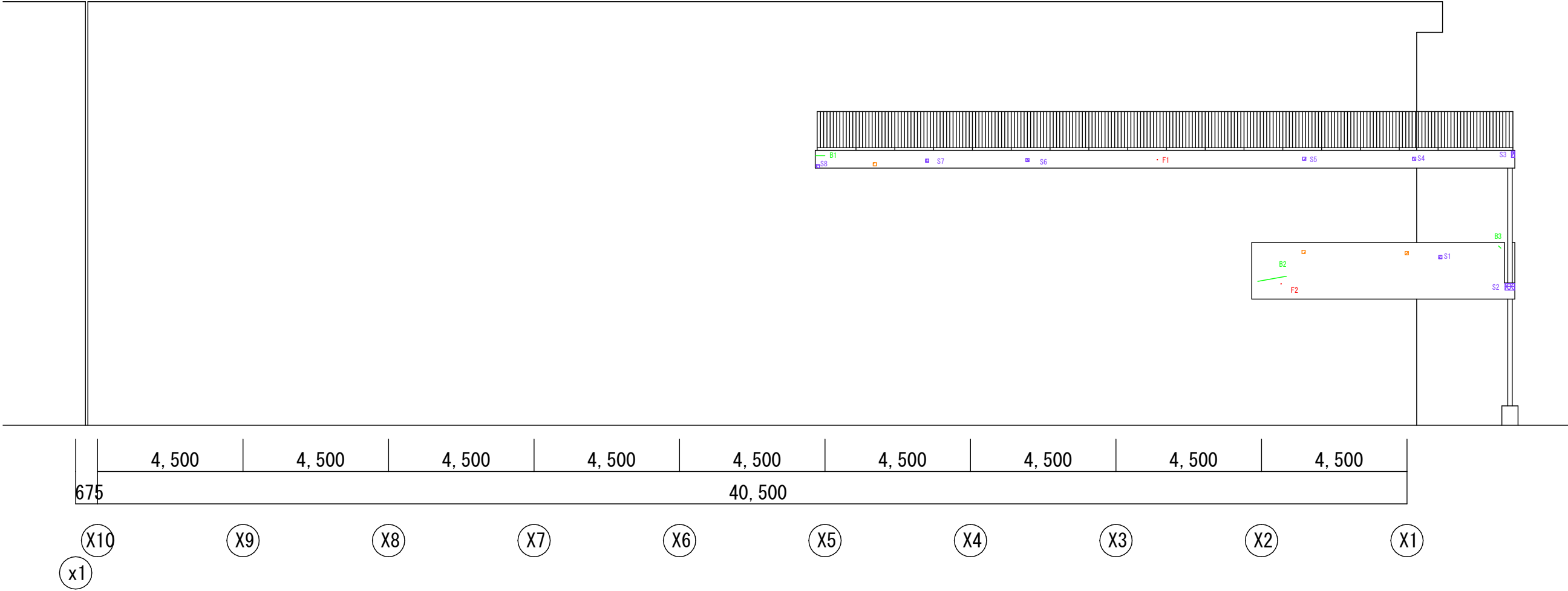
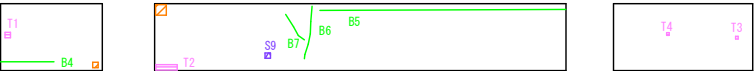
査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 6 年 図番 : A - 192

凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	ひび割れ補修跡
	錆鉄筋
	錆鉄筋 (箇所)
	鉄筋断り
	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挟幅部
	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挟幅部
	欠損
	塗膜の浮き・剥がれ
	亀甲ひび割れ
	補修跡

[1 4－1, 2]

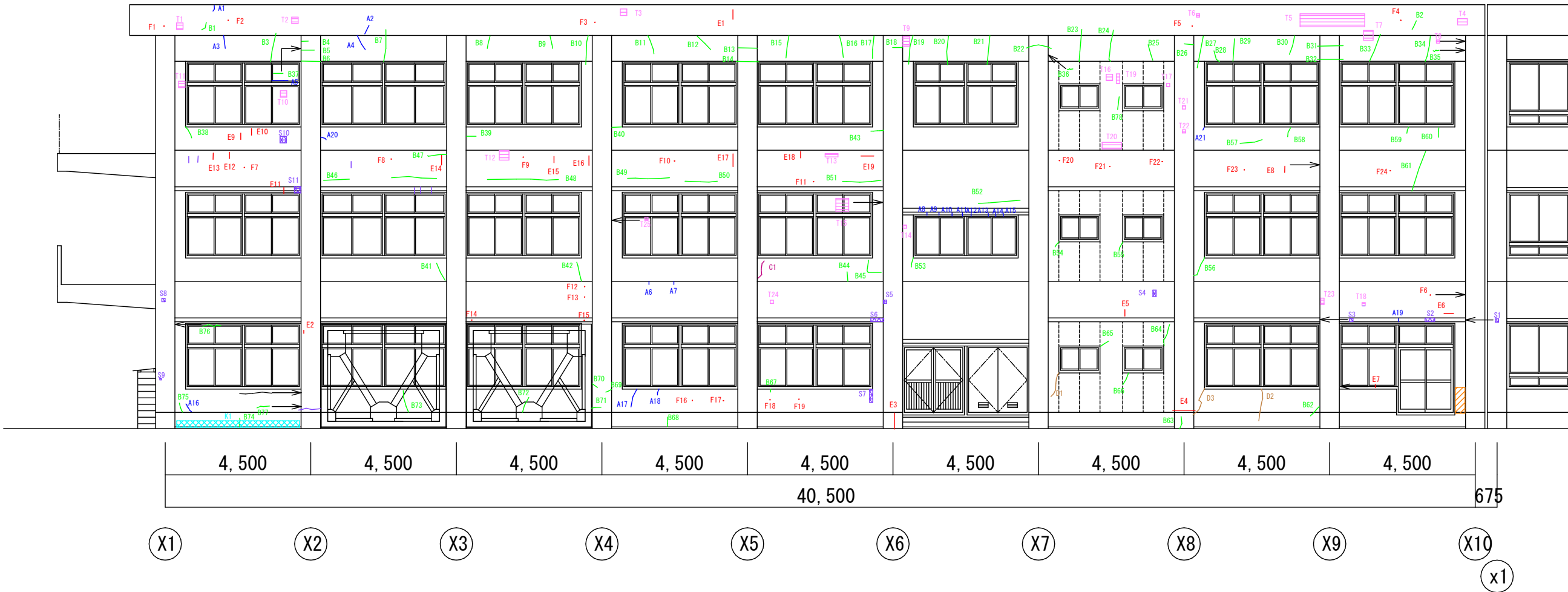
2階手摺内壁



北側立面図2 1 2

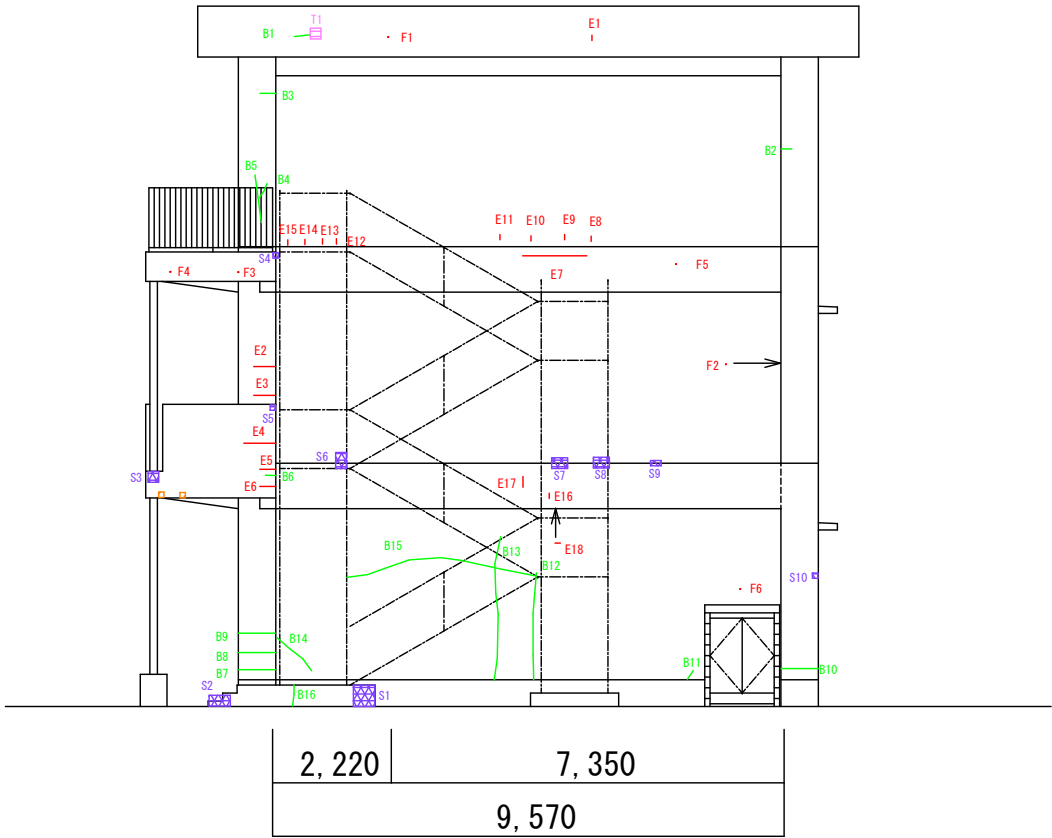
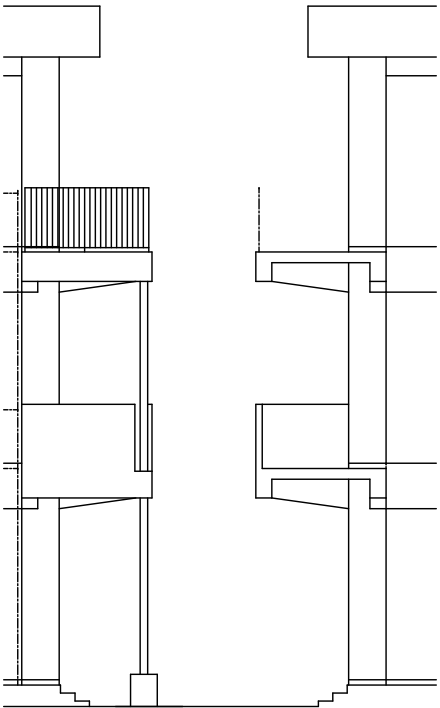
凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	ひび割れ補修跡
	鉄鉄筋
	鉄鉄筋 (箇所)
	鉄鉄筋り
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挾幅部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挾幅部
	欠損
	塗膜の浮き・剥がれ
	亀甲ひび割れ
	補修跡

[1 2] ←→ [1 4－1, 2]



南側立面図 1 2

凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	ひび割れ補修跡
	鉄鉄筋
	鉄鉄筋 (箇所)
	鉄鉄筋り
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挾幅部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挾幅部
	欠損
	塗膜の浮き・剥がれ
	亀甲ひび割れ
	補修跡



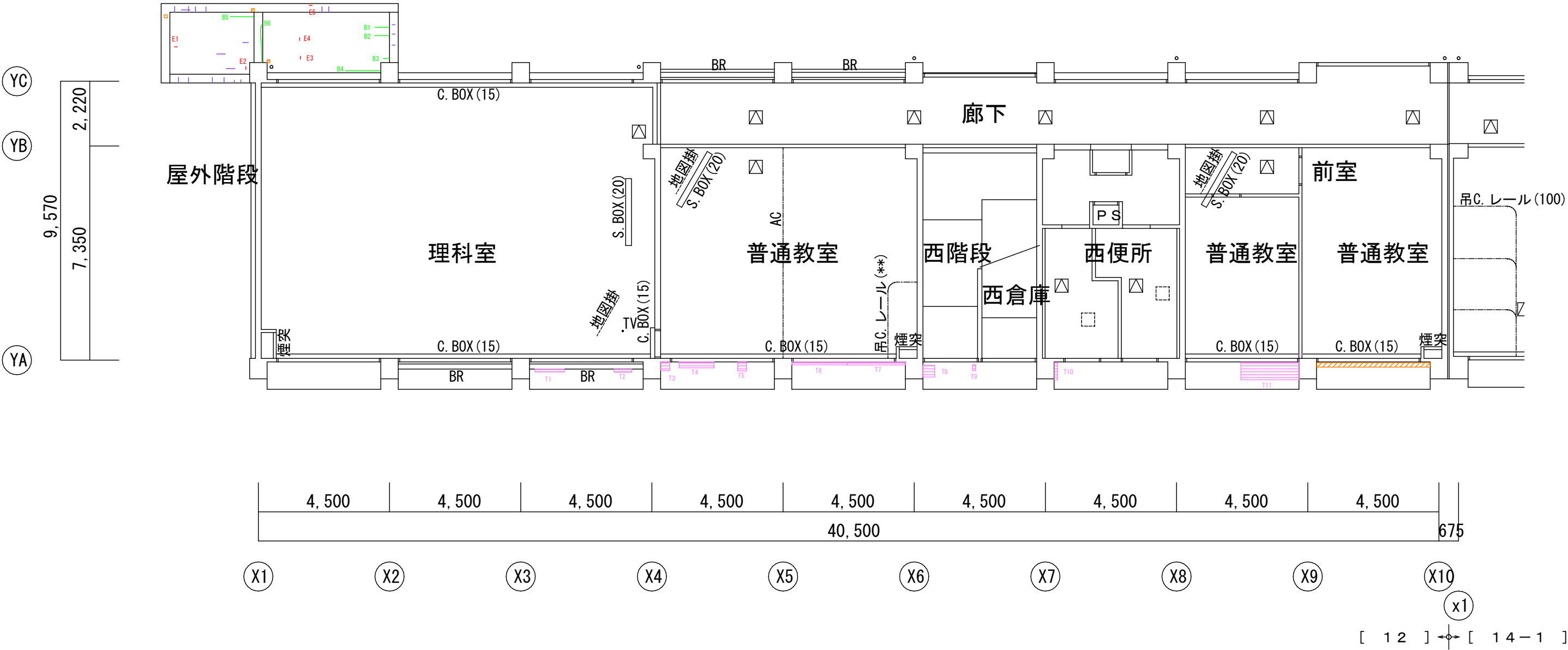
西側立面図12

YC

YB

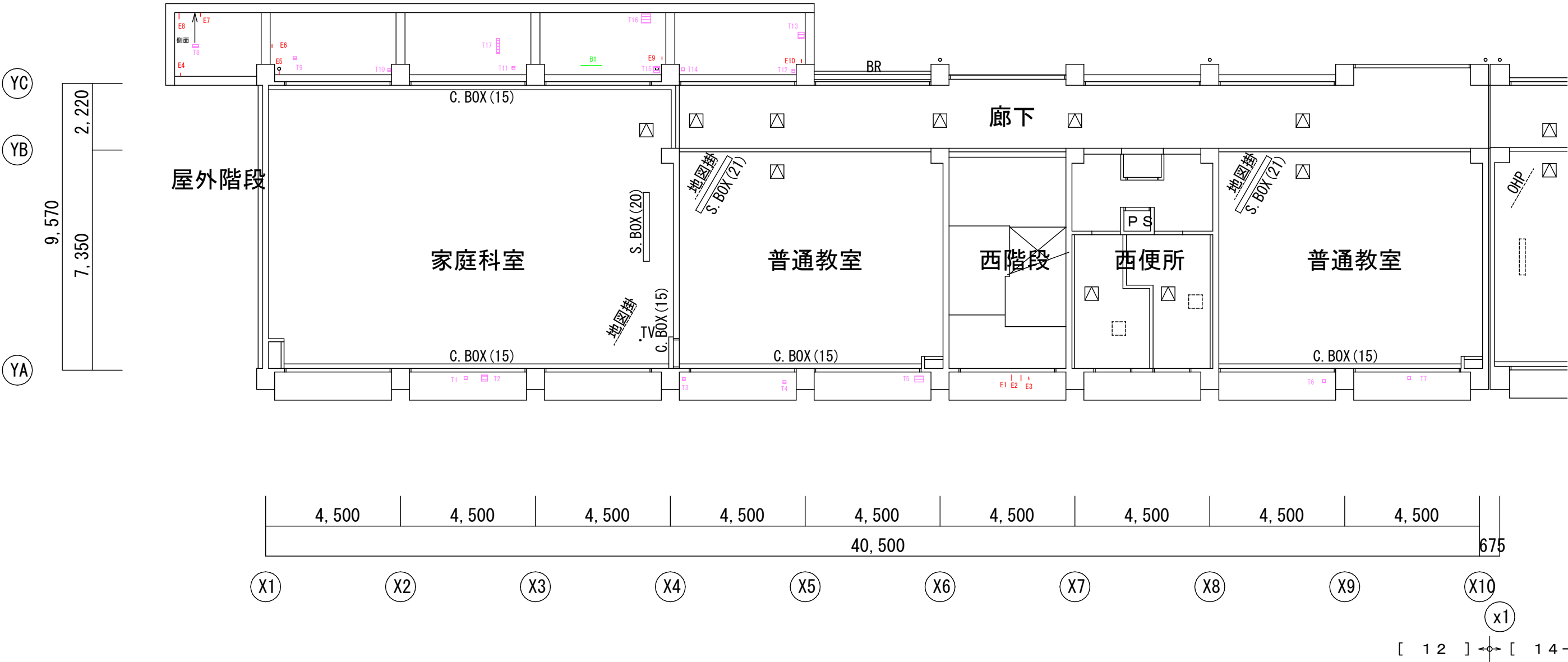
YA

凡 例	
記 号	名 称
 A1	ひび割れ (幅0.2mm未満)
 B1	ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
 C1	ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
 D1	ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	ひび割れ補修跡
 E1	鉄鉄筋
 F1	鉄鉄筋 (箇所)
 G1	鉄鉄筋リ
 H1	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
 I1	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
 J1	鉄鉄筋浮き (0.25㎡未満) 狭幅部
 K1	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
 L1	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
 M1	鉄鉄筋浮き (0.25㎡以上) 狭幅部
 S1	欠損
 T1	塗膜の浮き・剥がれ
 U1	亀甲ひび割れ
	補修跡



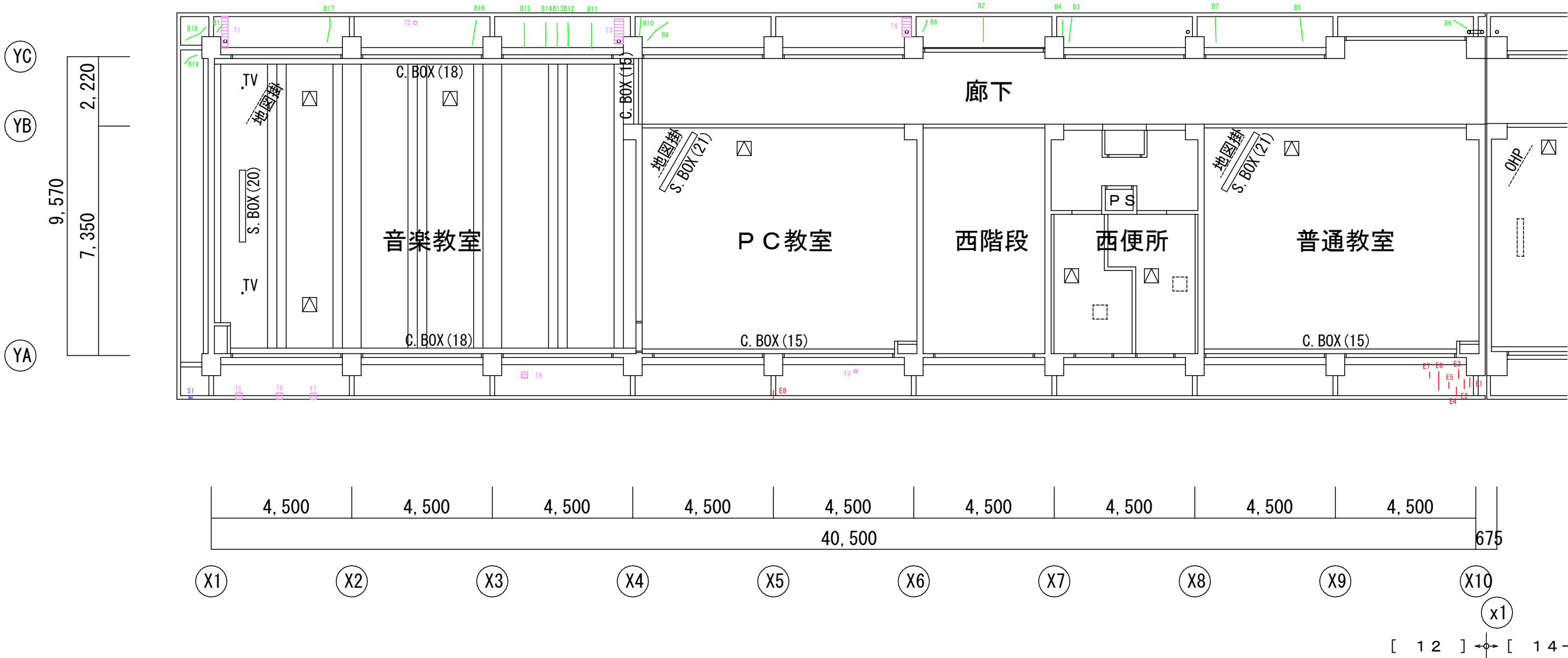
1 階天井伏図 1 2

凡 例	
記 号	名 称
 A1	ひび割れ (幅0.2mm未満)
 B1	ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
 C1	ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
 D1	ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	ひび割れ補修跡
 E1	鋼鉄筋
 F1	鋼鉄筋 (箇所)
 G1	鉄筋断り
 H1	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
 I1	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
 J1	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挾幅部
 K1	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
 L1	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
 M1	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挾幅部
 S1	欠損
 T1	塗膜の浮き・剥がれ
 U1	亀甲ひび割れ
	補修跡



2 階天井伏図 1 2

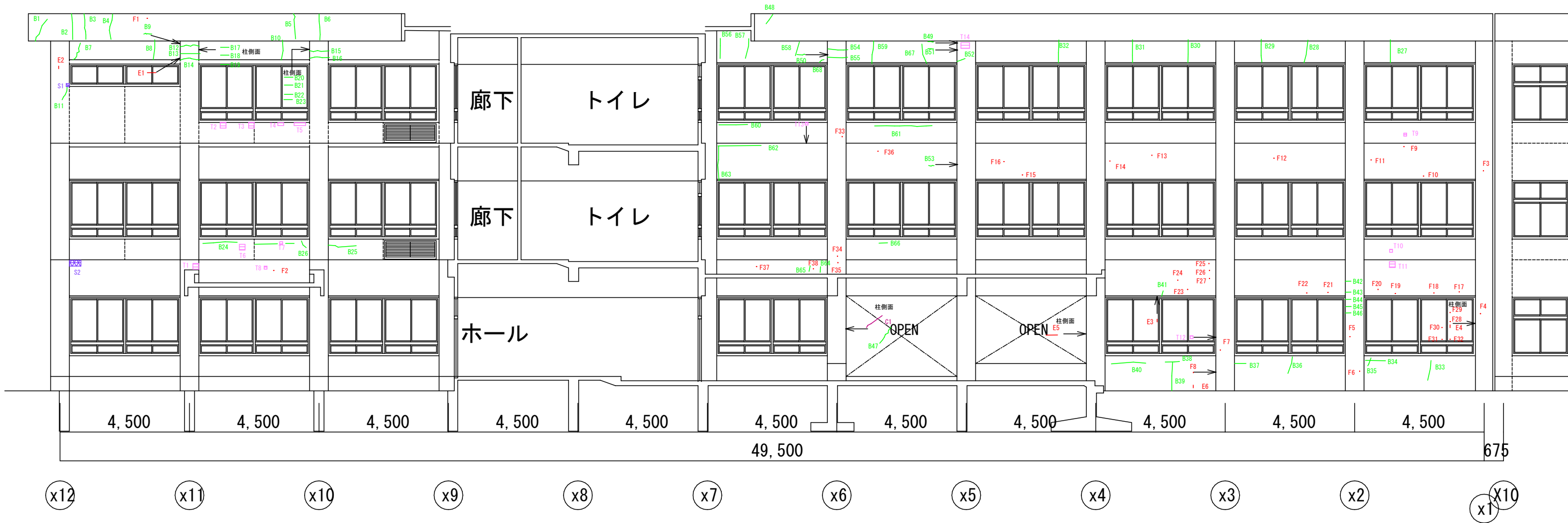
凡 例	
記 号	名 称
 A1	ひび割れ (幅0.2mm未満)
 B1	ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
 C1	ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
 D1	ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	ひび割れ補修跡
 E1	鋼鉄筋
 F1	鋼鉄筋 (箇所)
 G1	鉄筋断り
 H1	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
 I1	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
 J1	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挟幅部
 K1	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
 L1	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
 M1	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挟幅部
 S1	欠損
 T1	塗膜の浮き・剥がれ
 U1	亀甲ひび割れ
	補修跡



3 階天井伏図 1 2

凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	E1 鋼鉄筋
	F1 鋼鉄筋 (箇所)
	G1 鉄筋折り
	H1 鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
	I1 鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
	J1 鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挟幅部
	K1 鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
	L1 鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
	M1 鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挟幅部
	S1 欠損
	T1 塗膜の浮き・剥がれ
	U1 亀甲ひび割れ
	V1 補修跡

[14-1,2] ↔ [12]



北側立面図1 1 4



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名：令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：劣化調査図 8 (参考)
14-1管理教室棟・14-2特別教室棟
北側立面図1

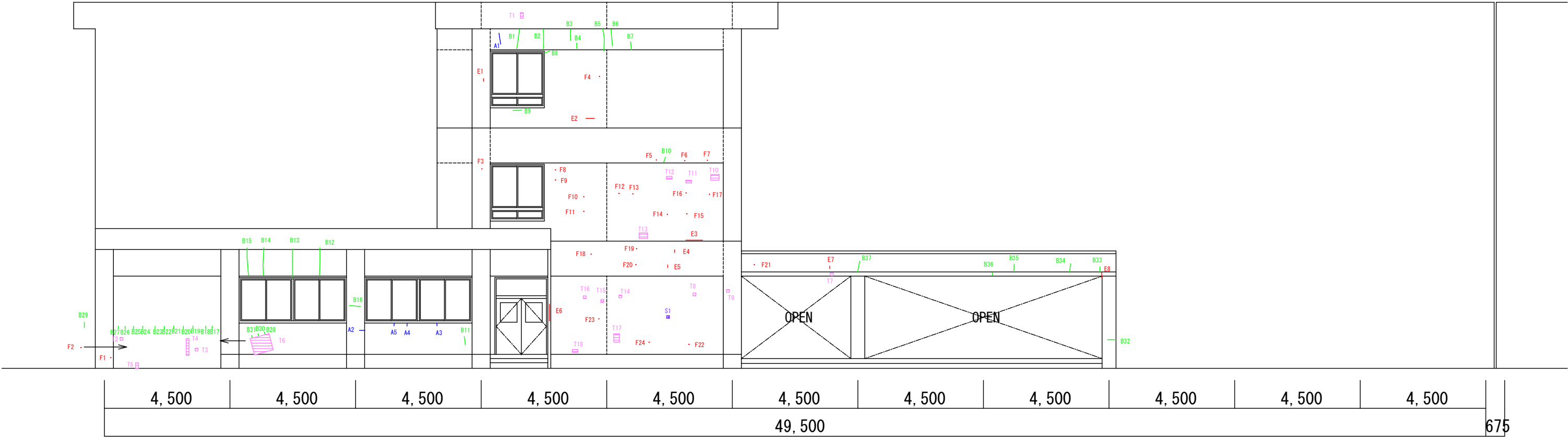
縮尺：1/100
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付： R 6 年 図番： A - 199

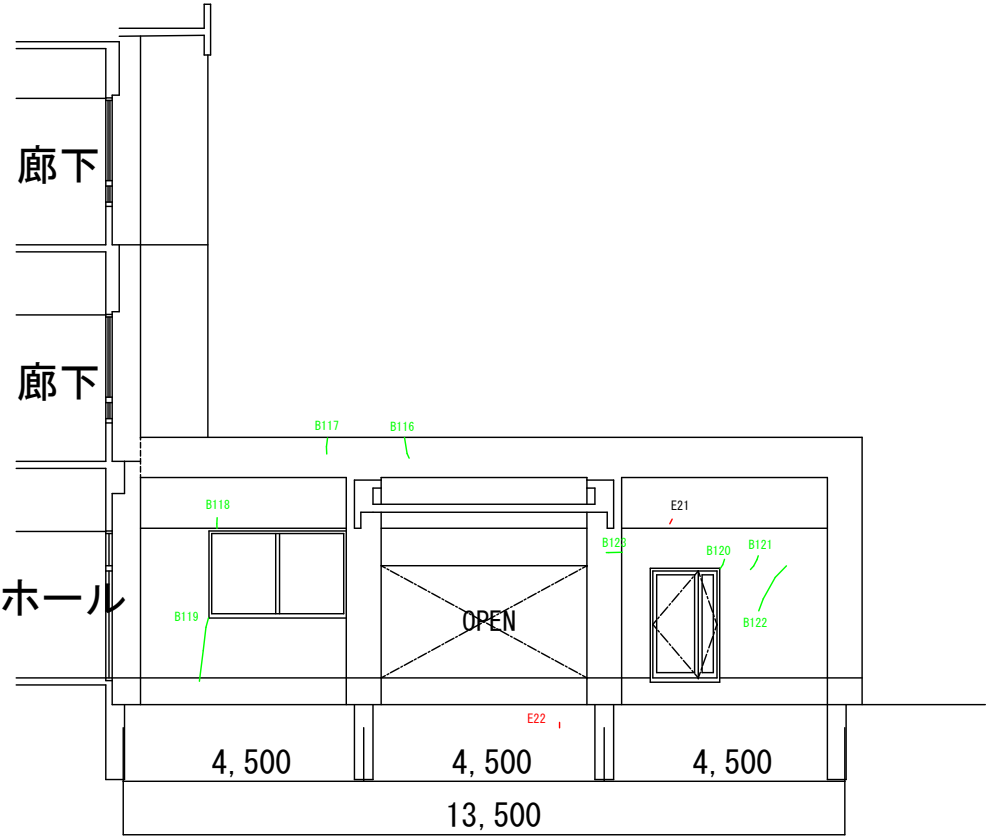
凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	E1 錆鉄筋
	F1 錆鉄筋 (箇所)
	G1 錆剥離
	H1 錆剥離 (0.25㎡未満) 一般部
	I1 錆剥離 (0.25㎡未満) 指定部
	J1 錆剥離 (0.25㎡未満) 狭幅部
	K1 錆剥離 (0.25㎡以上) 一般部
	L1 錆剥離 (0.25㎡以上) 指定部
	M1 錆剥離 (0.25㎡以上) 狭幅部
	S1 欠損
	T1 塗膜の浮き・剥がれ
	U1 亀甲ひび割れ
	V1 補修跡

[1 4－1, 2] ←→ [1 2]

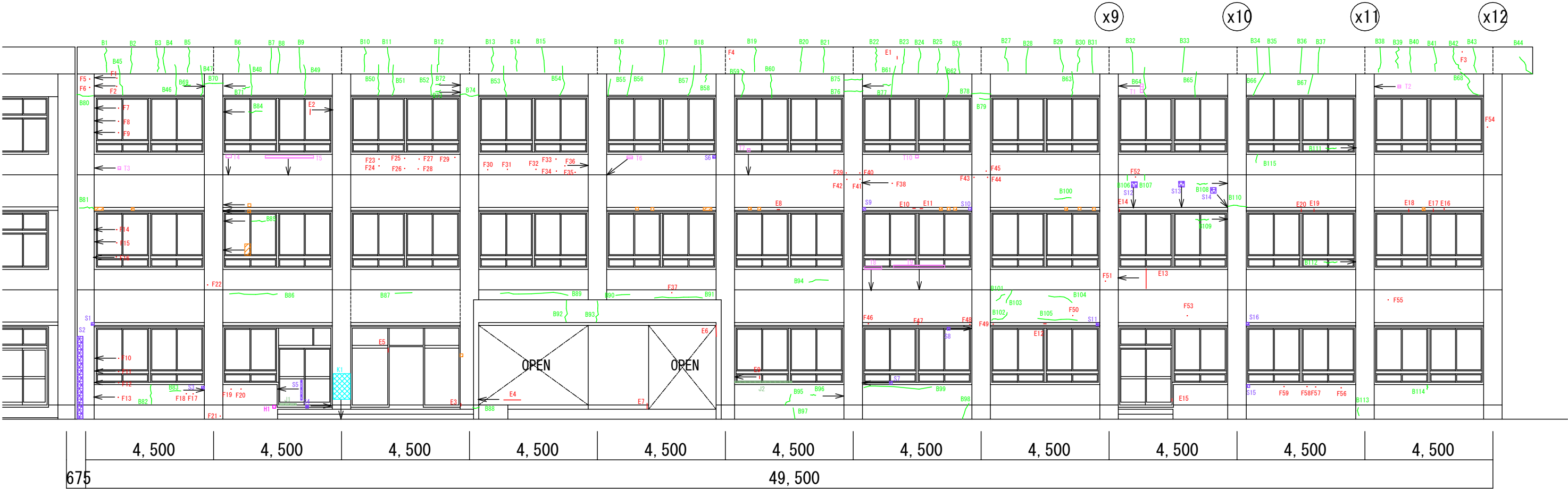


北側立面図2 1 4

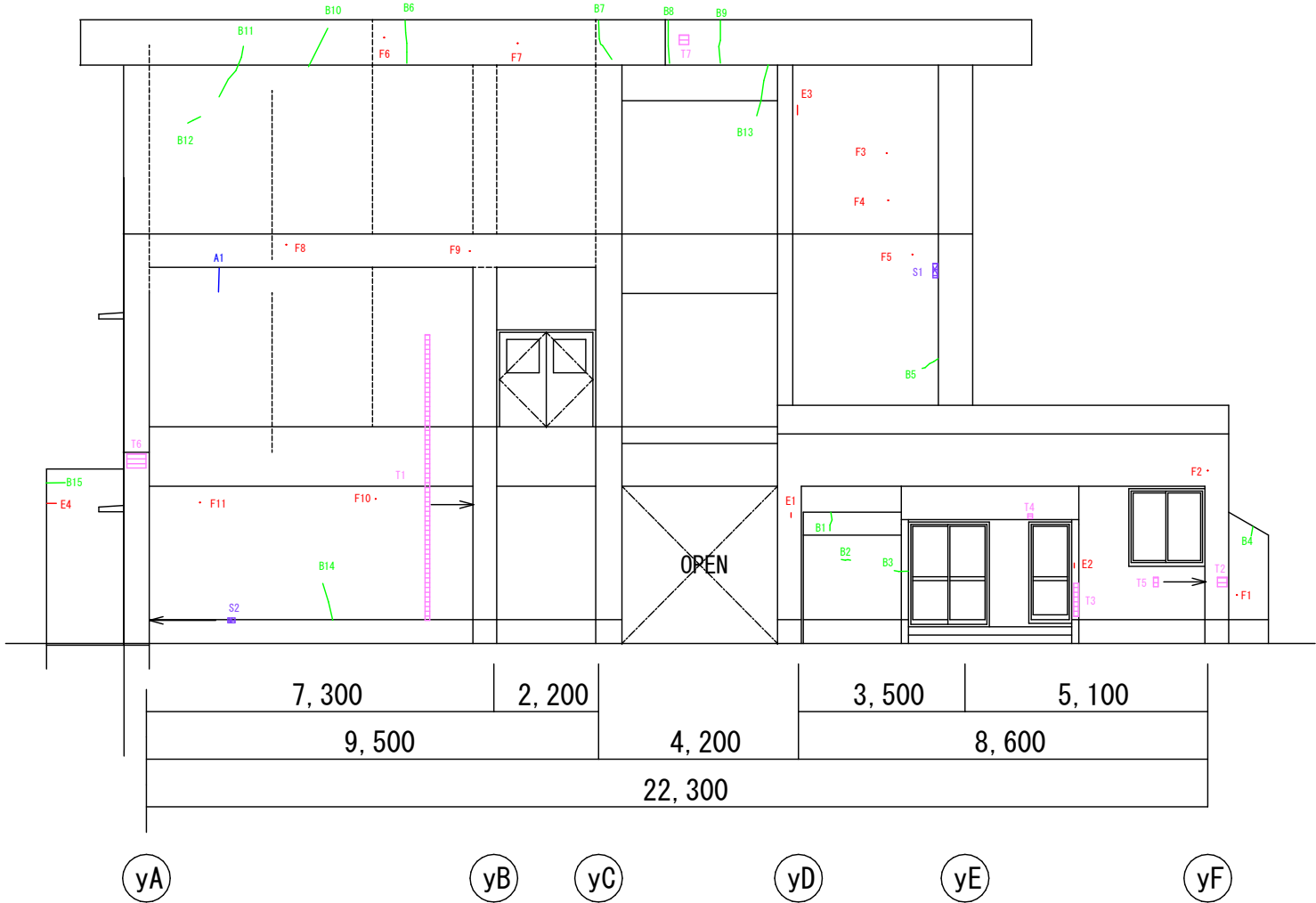
凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	E1 錆鉄筋
	F1 錆鉄筋 (箇所)
	G1 砂かけ跡
	H1 砂かけ跡 (0.25㎡未満) 一般部
	I1 砂かけ跡 (0.25㎡未満) 指定部
	J1 砂かけ跡 (0.25㎡未満) 狭幅部
	K1 砂かけ跡 (0.25㎡以上) 一般部
	L1 砂かけ跡 (0.25㎡以上) 指定部
	M1 砂かけ跡 (0.25㎡以上) 狭幅部
	S1 欠損
	T1 塗膜の浮き・剥がれ
	U1 亀甲ひび割れ
	V1 補修跡



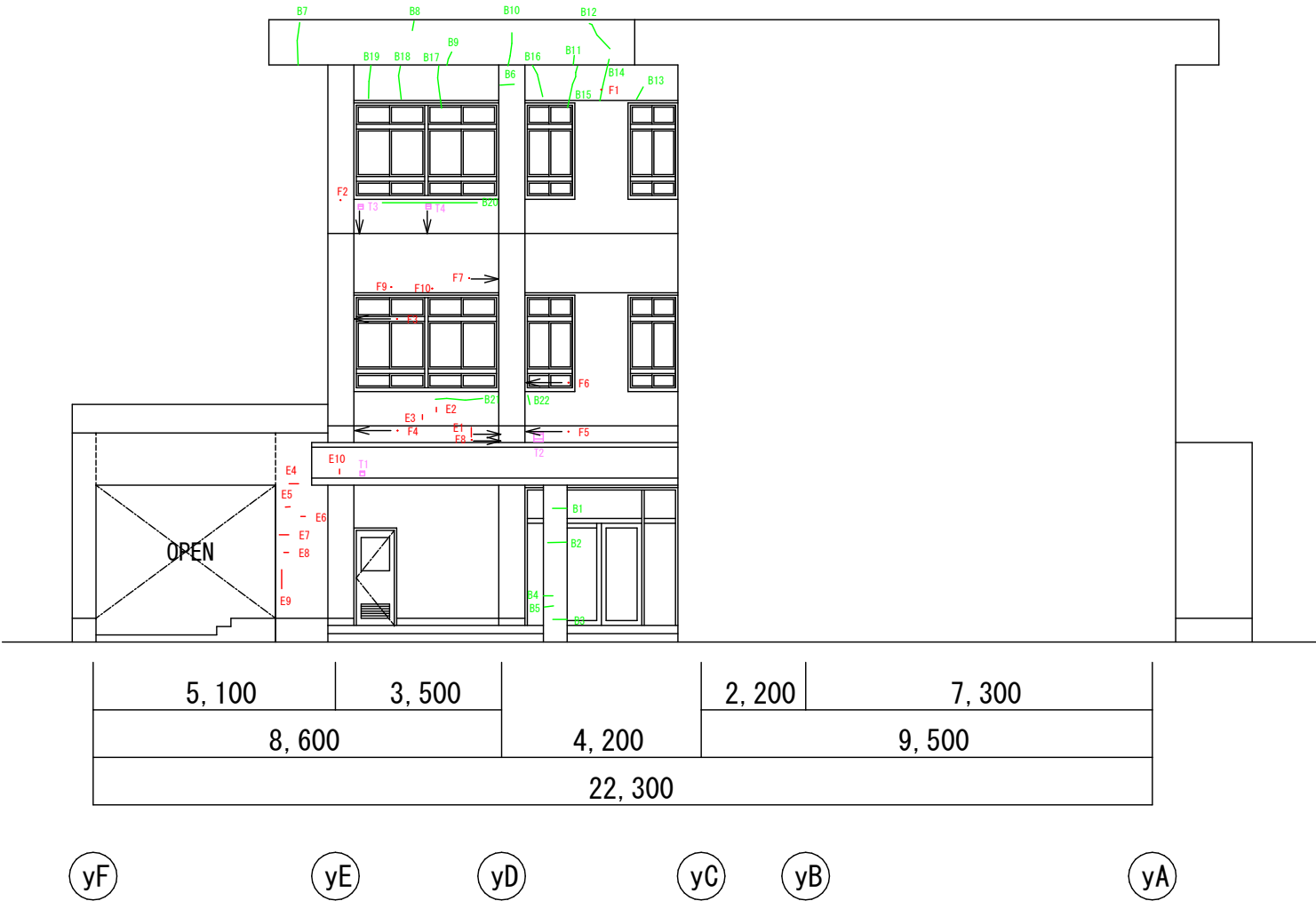
[1 2] ← [1 4 - 1, 2]



凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	E1 鋼鉄筋
	F1 鋼鉄筋 (箇所)
	G1 砂かけ
	H1 砂かけ (0.25㎡未満) 一般部
	I1 砂かけ (0.25㎡未満) 指定部
	J1 砂かけ (0.25㎡未満) 狭幅部
	K1 砂かけ (0.25㎡以上) 一般部
	L1 砂かけ (0.25㎡以上) 指定部
	M1 砂かけ (0.25㎡以上) 狭幅部
	S1 欠損
	T1 塗膜の浮き・剥がれ
	U1 亀甲ひび割れ
	V1 補修跡

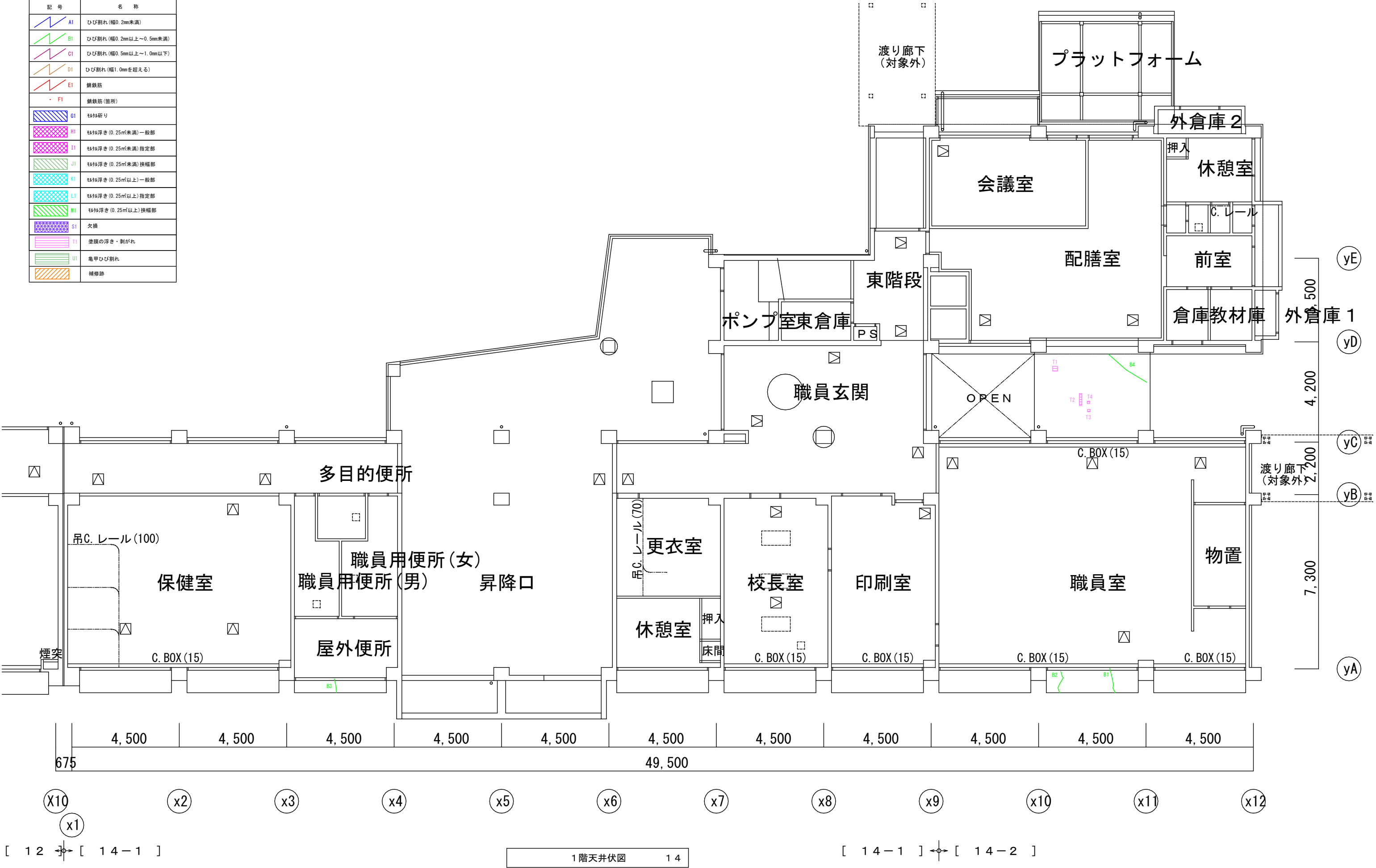


東側立面図 1 4

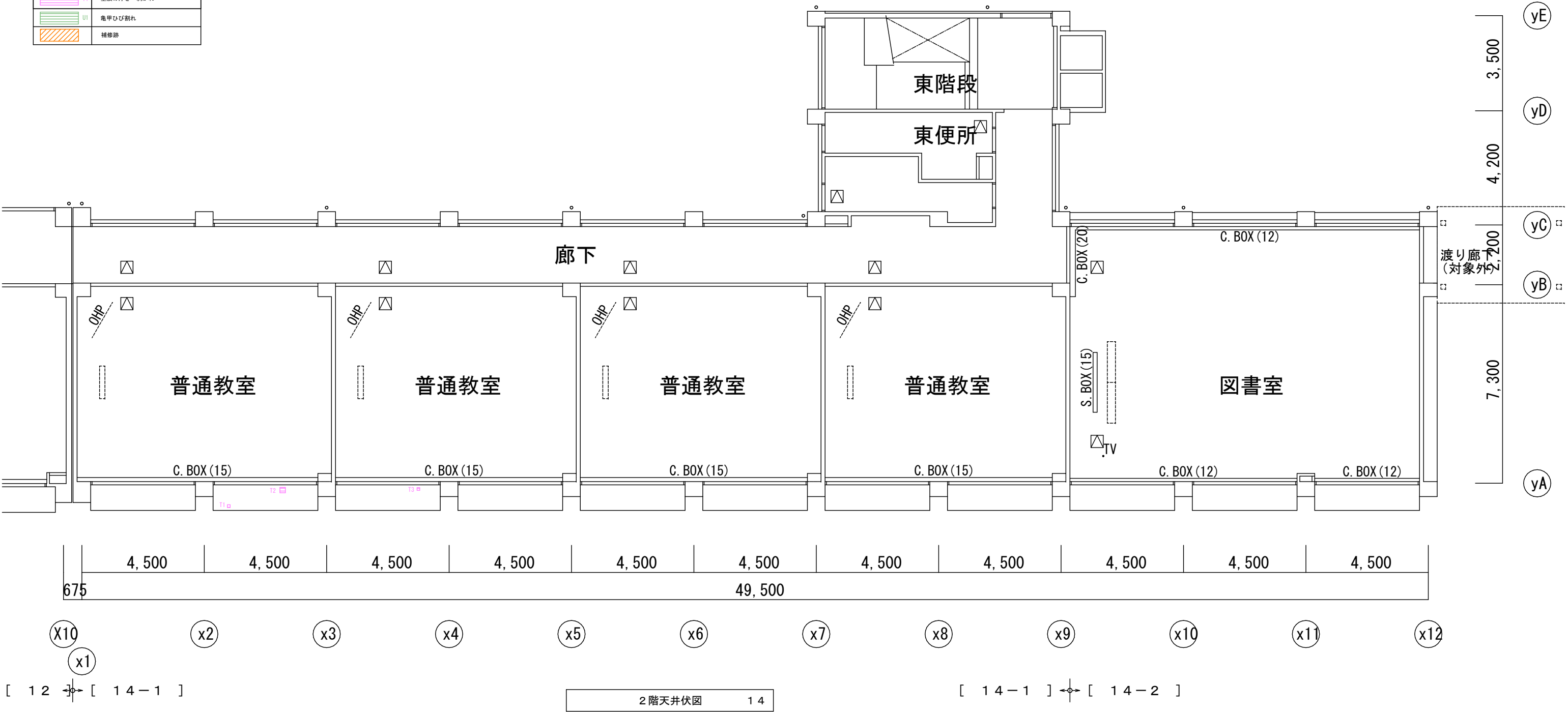


西側立面図 1 4

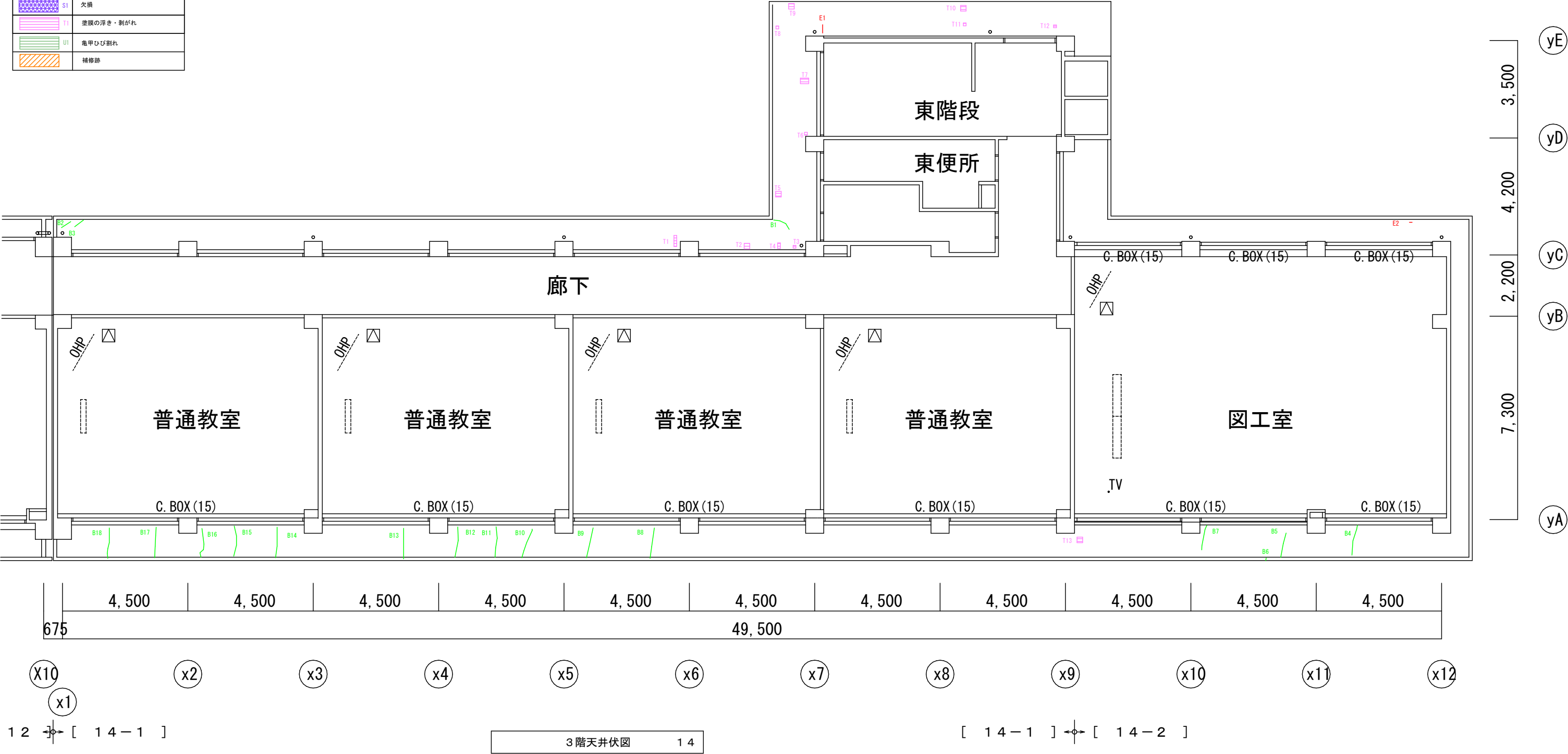
凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	E1 錆鉄筋
	F1 錆鉄筋 (箇所)
	G1 砂かけ
	H1 砂かけ (0.25㎡未満) 一般部
	I1 砂かけ (0.25㎡未満) 指定部
	J1 砂かけ (0.25㎡未満) 狭幅部
	K1 砂かけ (0.25㎡以上) 一般部
	L1 砂かけ (0.25㎡以上) 指定部
	M1 砂かけ (0.25㎡以上) 狭幅部
	S1 欠損
	T1 塗膜の浮き・剥がれ
	U1 亀甲ひび割れ
	補修跡



凡 例	
記 号	名 称
 AI	ひび割れ (幅0.2mm未満)
 BI	ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
 CI	ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
 DI	ひび割れ (幅1.0mmを超える)
 EI	錆鉄筋
 FI	錆鉄筋 (箇所)
 GI	鉄筋折り
 HI	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
 II	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
 JI	鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挟幅部
 KI	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
 LI	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
 MI	鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挟幅部
 SI	欠損
 TI	塗膜の浮き・剥がれ
 UI	亀甲ひび割れ
 VI	補修跡



凡 例	
記 号	名 称
	A1 ひび割れ (幅0.2mm未満)
	B1 ひび割れ (幅0.2mm以上～0.5mm未満)
	C1 ひび割れ (幅0.5mm以上～1.0mm以下)
	D1 ひび割れ (幅1.0mmを超える)
	E1 錆鉄筋
	F1 錆鉄筋 (箇所)
	G1 鉄筋折り
	H1 鉄筋浮き (0.25㎡未満) 一般部
	I1 鉄筋浮き (0.25㎡未満) 指定部
	J1 鉄筋浮き (0.25㎡未満) 挟幅部
	K1 鉄筋浮き (0.25㎡以上) 一般部
	L1 鉄筋浮き (0.25㎡以上) 指定部
	M1 鉄筋浮き (0.25㎡以上) 挟幅部
	S1 欠損
	T1 塗膜の浮き・剥がれ
	U1 亀甲ひび割れ
	補修跡



- 凡例
- ：アスベスト除去工事対象部分を示す
 - ：養生部分を示す
※床・壁・天井等
 - ：セキュリティゾーンを示す
※3,000×1,000×H2,000程度
 - ：集じん排気装置を示す
※吹出し口は地表面近くにて吹出すること
 - ：工事関係者動線(資材搬入等)を示す

石綿粉じん濃度測定

測定時期	測定場所	測定点
処理作業前	①処理作業室内	—
	②施工区画周辺又は敷地境界	—
処理作業中	③作業処理室内	—
	④セキュリティゾーン入口	1
	⑤負圧・除じん装置の排出吹出し口	1
	⑥施工区画周辺又は敷地境界で各4方向	4
施工作業後	⑦処理作業室内	2
	⑧施工区画周辺又は敷地境界で各4方向	—



[12] → [14-1]

1 階仮設計画図（アスベスト処理） S=1/200



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

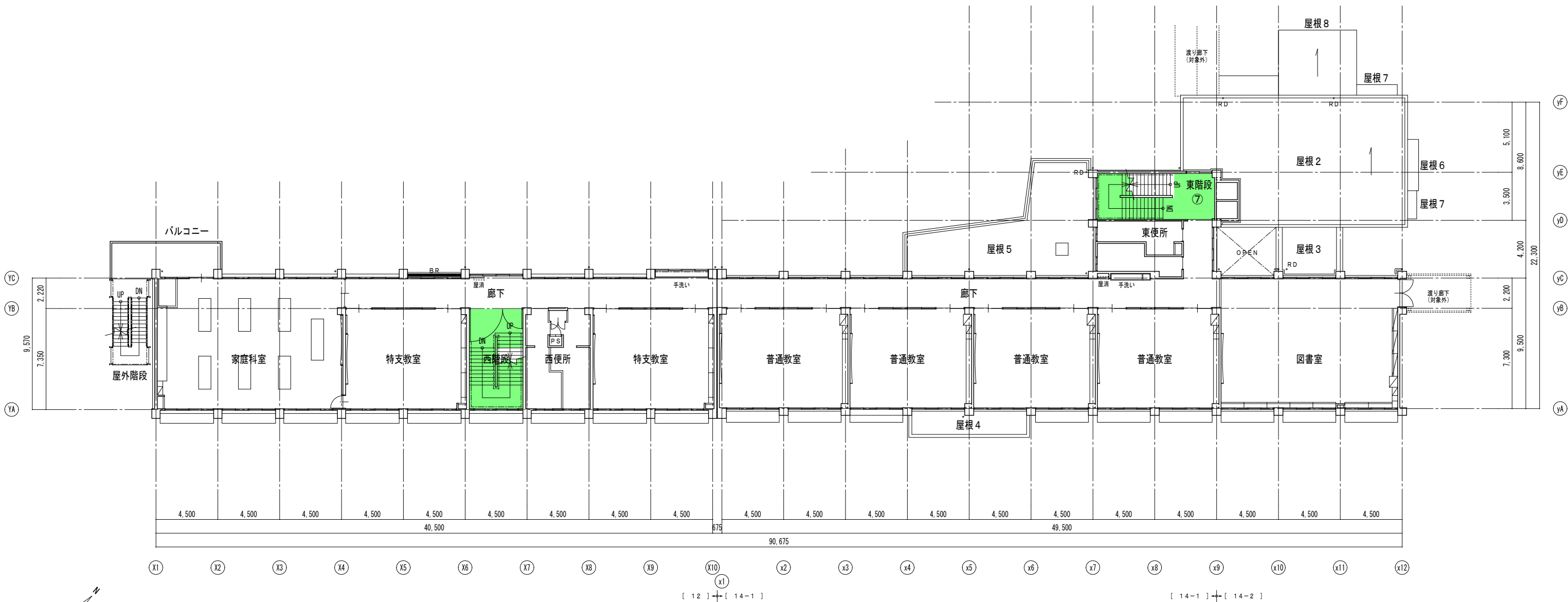
工事名：
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：
長寿命化改良工事
1 階仮設計画図（アスベスト処理）

縮尺：
1/200
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：
R 6 年
図番：
A - 206



2階仮設計画図（アスベスト処理） S=1/200



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名：
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：
長寿命化改良工事
2階仮設計画図（アスベスト処理）

縮尺：
1/200
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：
R 6 年
図番：
A - 207

増築工事																	
A 建築主体工事図面目録										S 構造図面目録							
301	建築工事特記仕様書(1)	—	341	3 階 平面詳細図 2	1/50	381	普通階・無窓階算定書	—	421	外構詳細図 1	1/30	01	建築工事特記仕様書（構造関係（1））	—	41	昇降口 部材リスト、継手リスト、柱脚リスト	1/30
302	建築工事特記仕様書(2)	—	342	3 階 平面詳細図 3	1/50	382	エレベーター図 1	—	422	外構詳細図 2	1/30	02	建築工事特記仕様書（構造関係（2））	—	42	昇降口 鉄骨詳細図	1/30
303	建築工事特記仕様書(3)	—	343	3 階 平面詳細図 4	1/50	383	エレベーター図 2	1/20	423	外構詳細図 3	1/30	03	構造関係共通事項（1）	—			
304	建築工事特記仕様書(4)	—	344	便所 平面詳細図	1/50	384	エレベーター図 3	1/40	424	外構詳細図 4	1/30	04	構造関係共通事項（2）	—			
305	建築工事特記仕様書(5)	—	345	1・2 階 平面詳細図	1/50	385	エレベーター図 4	1/20	425	外構図（解体）	1/200	05	構造関係共通事項（3）	—			
306	建築工事特記仕様書(6)	—	346	1 階 展開図 1	1/50	386	エレベーター図 5	1/3	426	外構リスト	1/200	06	構造関係共通事項（4）	—			
307	建築工事特記仕様書(7)	—	347	1 階 展開図 2	1/50	387	エレベーター図 6	1/1	427	外構詳細図 1（解体）	1/100	07	ボーリング柱状図	—			
308	建築工事特記仕様書(8)	—	348	1 階 展開図 3	1/50	388	エレベーター図 7	1/3	428	外構詳細図 2（解体）	1/100	08	Smart-MAGNUM 特記仕様書	—			
309	建築工事特記仕様書(9)	—	349	1 階 展開図 4	1/50	389	1 階家具図キープラン	1/200	429	外構詳細図 3（解体）	1/50	09	杭伏図・杭リスト	1/150			
310	工事区分表	—	350	1 階 展開図 5 350-2 1 階 展開図 5－2	1/50	390	2 階家具図キープラン	1/200	430	外構詳細図 4（解体）	1/50	10	基礎伏図	1/100			
311	附近見取図、配置図	1/600	351	1 階 展開図 6	1/50	391	3 階家具図キープラン	1/200	431	仮設計画図（参考図）	1/500	11	基礎断面・スラブ・壁リスト	1/50			
312	敷地求積図	1/600	352	2 階 展開図 1	1/50	392	家具詳細図 1	1/20	432	仮設計画図（参考 工事車両動線計画図）	1/500	12	基礎梁・小梁・片持ち梁断面リスト	1/50			
313	建築面積求積図	1/200	353	2 階 展開図 2	1/50	393	家具詳細図 2	1/20		仮設計画図（参考 土留め図）	1/500	13	各階伏図（1）	1/100			
314	床面積求積図 1	1/200	354	2 階 展開図 3	1/50	394	家具詳細図 3	1/20		工事搬入経路の舗装復旧（参考図）	1/600	14	各階伏図（2）	1/100			
315	床面積求積図 2	1/200	355	2 階 展開図 4	1/50	395	家具詳細図 4	1/20				15	各階伏図（3）	1/100			
316	床面積求積図 3	1/200	356	2 階 展開図 5	1/50	396	家具詳細図 5	1/20				16	各階伏図（4）	1/100			
317	床面積求積図 4	—	357	2 階 展開図 6	1/50	397	家具詳細図 6	1/20				17	各階伏図（5）	1/100			
318	平均地盤面算出図	1/200	358	3 階 展開図 1	1/50	398	家具詳細図 7	1/20				18	軸組図（1）	1/150			
319	外部仕上表 1	—	359	3 階 展開図 2	1/50	399	家具詳細図 8	1/20				19	軸組図（2）	1/150			
320	内部仕上表 1	—	360	3 階 展開図 3	1/50	400	家具詳細図 9	1/20				20	軸組図（3）	1/150			
321	内部仕上表 2	—	361	3 階 展開図 4	1/50	401	家具詳細図10	1/20				21	軸組図（4）	1/150			
322	1 階平面図	1/200	362	3 階 展開図 5	1/50	402	家具詳細図11	1/20				22	大梁断面リスト（1）	1/40			
323	2 階平面図	1/200	363	3 階 展開図 6	1/50	403	家具詳細図12	1/20				23	大梁断面リスト（2）	1/40			
324	3 階平面図	1/200	364	便所 展開図 1	1/50	404	家具詳細図13	1/20				24	柱断面リスト	1/50			
325	R 階平面図	1/200	365	便所 展開図 2	1/50	405	家具詳細図14	1/20				25	1 通り架構配筋図	1/70			
326	各立面図	1/200	366	1 階天井伏図	1/200	406	家具詳細図15	1/20				26	階段配筋図	1/30			
327	各断面図	1/200	367	2 階天井伏図	1/200	407	家具詳細図16	1/20				27	杭頭補強に関する特記仕様書（NewJ-BAR）	—			
328	矩計図 1	1/50	368	3 階天井伏図	1/200	408	家具詳細図17	1/20				28	柱芯線図	1/100			
329	矩計図 2	1/50	369	1 階建具位置図	1/200	409	黒板・白板・掲示板詳細図-1	1/5, 30				29	昇降口 建築工事特記仕様書（構造関係（1））	—			
330	中階段 断面詳細図	1/50	370	2 階建具位置図	1/200	410	黒板・白板・掲示板詳細図-2	1/5, 30				30	昇降口 建築工事特記仕様書（構造関係（2））	—			
331	北階段 断面詳細図	1/50	371	3 階建具位置図	1/200	411	黒板・白板・掲示板詳細図-3	1/5, 30				31	昇降口 構造関係共通事項（1）	—			
332	中階段 平面詳細図	1/50	372	R 階建具位置図	1/200	412	屋上詳細図	1/50				32	昇降口 構造関係共通事項（2）	—			
333	北階段 平面詳細図	1/50	373	建具表 1	1/100	413	SW詳細図	1/50				33	昇降口 構造関係共通事項（3）	—			
334	1 階 平面詳細図 1	1/50	374	建具表 2	1/100	414	部分詳細図 1	1/30				34	昇降口 構造関係共通事項（4）	—			
335	1 階 平面詳細図 2	1/50	375	建具表 3	1/100	415	部分詳細図 2	1/30				35	昇降口 構造関係共通事項（5）	—			
336	1 階 平面詳細図 3	1/50	376	採光・換気・排煙計算表 1	—	416	部分詳細図 3	1/30				36	昇降口 構造関係共通事項（6）	—			
337	2 階 平面詳細図 1	1/50	377	採光・換気・排煙計算表 2	—	417	部分詳細図 4	1/30				37	昇降口 ボーリング柱状図	—			
338	2 階 平面詳細図 2	1/50	378	採光・換気・排煙計算表 3	—	418	外構図	1/200				38	昇降口 伏図	1/100			
339	2 階 平面詳細図 3	1/50	379	採光・換気・排煙計算表 4	—	419	昇降口詳細図 1	1/100				39	昇降口 軸組図	1/100			
340	3 階 平面詳細図 1	1/50	380	採光・換気・排煙計算表 5	—	420	昇降口詳細図 2	1/100				40	昇降口 基礎リスト、地中梁リスト、柱型リスト、雑配筋図	1/30			

10

石工事

1

施工

石材の割付け

※ 図示

(10. 1. 3)

2

石材等

天然石

(10. 2. 1. 3) (表10. 2. 1. 2)

施工箇所	岩石の種類	等級	形状及び寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面仕上げの種類	備考
※ 床	※ 2等品	※ 正方形に近い矩形 (1枚の面積0.8m2以下)				

ジェットバーナー仕上げのバフ仕上げの有無

・ あり

・ なし

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状による区分	仕上げ面による区分 (mm)	表面仕上げの種類	備考
	※ 大理石	※ 1.5~12	・ 平もの	・ 片面		
	・ 花こう岩	・	・ 役もの	・ 両面		

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考
	※ 大理石	※ 1.5~12	・ 300型		
	・ 花こう岩	・	・ 400型		

取付け用モルタル、既調合の目地モルタル、石裏面処理材、裏打ち処理材、金物の固定に使用する充填材料

※ 専門工事業者の指定する製品

・

3

外壁湿式工法

受金物

材質

※ SUS304

(10. 2. 2. 3) (10. 3. 2. 3)

形状及び寸法

・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm

・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ150mm

アンカーの材質及び寸法

※ S400 M12

・

あと施工アンカーの材質及び寸法等 ()

ドレンパイプの材質

・ 樹脂ネット製パイプ

クロスメッシュ巻き

25~35φ

石裏面処理

・ 適用する

・ 適用しない

裏打ち処理

・ 適用する

・ 適用しない

下地ごしらえ

※ 流し筋工法

・

あと施工アンカー工法

・

あと施工アンカー・横筋流し工法

・

目地

一般目地

目地幅

※ 6mm以上

シーリング材

・ 適用する

・ 適用しない

伸縮調整目地

位置

※ 標準仕様書表11.1.1による

・ 図示

シーリング材の目地寸法

※ 標準仕様書9.7.3(1)(9)による

・ 図示

4

内壁空積工法

受金物

材質

※ SUS304

(10. 2. 2) (10. 4. 2. 3)

形状及び寸法

・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm

・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ150mm

アンカーの材質及び寸法

※ S400 M12

・

あと施工アンカーの材質、寸法等 ()

石裏面処理

・ 適用する

・ 適用しない

裏打ち処理

・ 適用する

・ 適用しない

下地ごしらえ

※ あと施工アンカー・横筋流し工法

・

あと施工アンカー工法

・

目地

一般目地

目地幅

※ 6mm以上

シーリング材

・ 適用する

・ 適用しない

伸縮調整目地

位置

※ 6mm程度と

・ 図示

シーリング材の目地寸法

※ 標準仕様書9.7.3(1)(9)による

・ 図示

5

外壁乾式工法

金物の種類、形状、寸法等

※ 標準仕様書表10.2.4による

(方式: ・ スライド方式 ・ ロッキング方式)

アンカーの材質及び寸法

※ ステンレス (SUS304) M10

あと施工アンカーの材質、寸法等 ()

だぼ用の穴の位置

※ 標準仕様書10.5.2.2(7)による

・ 図示

裏打ち処理

・ 適用する

・ 適用しない

工法

1章 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法

目地

目地幅

※ 8mm以上

シーリング材

※ 標準仕様書9.7.1による

・ 図示

6

床及び階段の石張り

床石張りの浸透性吸水防水剤

※ 適用する

・ 適用しない

(10. 6. 2. 3)

床石張りの石裏面処理

※ 適用する

・ 適用しない

床石張りの裏打ち処理

※ 適用する

・ 適用しない

階段張りの石裏面処理

※ 適用する

・ 適用しない

シーリング材

・ 適用する

・ 適用しない

伸縮調整目地

位置

※ 床面積30m2程度ごと、総長い通路の場合6m程度ごと及び他の部材と取り合う箇所

・ 図示

シーリング材の目地寸法

※ 標準仕様書9.7.3(1)(9)による

・ 図示

7

笠木、甲板等の石張り

取付け工法

・ 湿式工法

・ 乾式工法

特殊部位用金物

材質

※SUS304

寸法等

引金物、だぼ及びかすがい

※標準仕様書表10.2.3による

受金物

※標準仕様書10.2.2(1)(4)による

ファスナー

※ 標準仕様書表10.2.4のスライド方式に準ずる

・ ロッキング方式

あと施工アンカーの材質、寸法

・

石裏面処理

・ 適用する

・ 適用しない

乾式工法の場合の取付け代

※ 標準仕様書10.5.3(2)による

石材の表面の補強用モルタル

・ 適用する

・ 適用しない

目地

外壁湿式工法の場合

一般目地

目地幅

※ 6mm以上

シーリング材

・ 適用する

・ 適用しない

伸縮調整目地

位置

※ 標準仕様書表11.1.1による

・ 図示

シーリング材の目地寸法

※ 標準仕様書9.7.3(1)(9)による

・ 図示

乾式工法の場合

目地幅

※ 8mm以上

シーリング材

※標準仕様書9.7.1による

・ 図示

11

タイル工事

1

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置

※ 標準仕様書表11.1.1による

・ 図示

(11. 1. 3) (表11. 1. 1)

2

見本抜き試験施工

見本抜き

・ 行う

※ 行わない

試験張り

・ 行う

※ 行わない

3

セメントモルタルによるタイル張り

タイルの形状、寸法等

(11. 2. 2. 7)

施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17等	18等	19等	20等	21等	22等	23等	24等	25等	26等	27等	28等	29等	30等	31等	32等	33等	34等	35等	36等	37等	38等	39等	40等	41等	42等	43等	44等	45等	46等	47等	48等	49等	50等	51等	52等	53等	54等	55等	56等	57等	58等	59等	60等	61等	62等	63等	64等	65等	66等	67等	68等	69等	70等	71等	72等	73等	74等	75等	76等	77等	78等	79等	80等	81等	82等	83等	84等	85等	86等	87等	88等	89等	90等	91等	92等	93等	94等	95等	96等	97等	98等	99等	100等
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分	1等	2等	3等	4等	5等	6等	7等	8等	9等	10等	11等	12等	13等	14等	15等	16等	17																																																																																			

有限会社 元廣建築設計事務所

一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

元 廣 匡 伸

令和8年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

増築工事
建築工事特記仕様書（４）

縮尺：

A2版：100%
A3版：70%

査図：部長：

課長：

主任：

担当：

日付：R 5年

図番：A - 304

3造作用単板積層材

ホルムアルデヒド放射量 ※F☆☆☆☆又は標準仕様書12.2.1(1)(b)による
JAS 0701に基づく造作用単板積層材

施工箇所厚さ(mm)表面の化粧加工防虫処理間伐材等の適用

JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所厚さ(mm)表面の化粧加工防虫処理含水率間伐材等の適用

・ JAS 3079に基づく直文集成材

施工箇所品名強度等級種別接着性能(使用環境)樹種名寸法(mm)間伐材等の適用

(1.2.2.1)

ホルムアルデヒド放射量 ※F☆☆☆☆又は標準仕様書12.2.1(1)(b)による
普通適合

施工箇所厚さ(mm)単板の樹種名接合の程度板面の品質防虫処理間伐材等の適用

※5.5・※1類・2類広葉樹※2等以上・1等針葉樹※C-D以上

・構造用合板

施工箇所等級単板の樹種名接合の程度板面の品質厚さ(mm)防虫処理強度等級間伐材等の適用

※2級以上・1級※1類・※C-D以上・※12・※1類・特種・※1類・特種

・「合板の日本産林規格」による化粧張り構造用合板

施工箇所厚さ(mm)単板の樹種名接合の程度防虫処理間伐材等の適用

※1類・特種・適用する・適用しない

・「合板の日本産林規格」による天然木化粧合板

施工箇所化粧張りに使用する単板の樹種名厚さ(mm)接合の程度防虫処理間伐材等の適用

※1類・2類・適用する・適用しない

・「合板の日本産林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所厚さ(mm)接合の程度表面性能化粧加工の方法防虫処理間伐材等の適用

※1類・2類・適用する・適用しない

・パーティクルボード

施工箇所表裏面の状態曲げ強さによる区分耐水性による区分難燃性による区分厚さ(mm)

※13タイプ・※P又はM・※15

・ JAS 0360に基づく構造用パネル

施工箇所等級厚さ(mm)

・1級・2級・3級・4級

・ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)

施工箇所厚さ(mm)表裏面の状態曲げ強さによる区分接着剤による区分難燃性による区分間伐材等の適用

5接合具等

造作材の化粧面の釘打ち ※隠し釘打ち・釘頭埋め木・つぶし頭釘打ち・釘頭現し

諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物(標準仕様書 表12.2.3～5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度)
・(形状： 寸法： 材質：)

6接着剤

接着剤は、可塑性(難揮発性の可塑性を除く)が添加されていないものとする。
ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆

7防腐・防蟻処理

・防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材
・薬剤の加圧注入による防腐防蟻処理

適用部位：()
・薬剤の塗布等による防腐、防蟻処理

適用部材保存処理性能区分
・K2 ※ K3 ・ K4
・ K2 ※ K3 ・ K4
・ K2 ※ K3 ・ K4

・薬剤の塗布等による防腐、防蟻処理

適用部材処理の方法薬剤の種類
※ 薬剤の製造所の仕様による ※ JIS K 1571に適合又は同等品

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位：()
・合板等の加圧注入処理の適用
適用部位：()

8内部間仕切軸組及び床組み

・間仕切軸組に用いる木材の樹木名(製材を用いる場合)
※杉又は松

・床組みに用いる木材の樹種名(製材を用いる場合)
※杉又は松

9窓、出入口その他

・窓、出入口その他に用いる木材の樹木名(製材を用いる場合)
※吊元幹、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は杉又は松

10床板張り

・縁甲板及び上りこまに用いる木材の樹木名(製材を用いる場合)
※ひのき

11壁及び天井地下

・壁間縁、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる木材の樹木名(製材を用いる場合)
※杉又は松

13屋根及びとい工事

1長尺金属板葺

(1.3.2.2、3)

施工箇所板及びコイルの種類垂線の耐久性の種類、めっき付着量厚さ(mm)屋根葺き形式備考

※JIS G 3322の屋根用コイル心木なし瓦葺葺き立平葺・蟻掛葺・横葺

下葺材料・アスファルトルーフィング 940
改質アスファルトルーフィング下葺材
(一般タイプ・複層基材タイプ・粘着層付タイプ)

横葺の場合のけらば納め
つかみ込み納めけらば包み納め

工法 1章 適用区分による風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法
雪止め・設置する(施工箇所・図示)

(1.3.2.2)(1.3.3.2.3)(表1.3.2.1)

施工箇所形式山高、山ピッチによる区分耐力による区分材料による区分厚さ(mm)軒先面戸板耐火性能

重ね形はざ鋸め形かん合形()種※鋼板製・アルミニウム合金板装・有り・無し・30分・無し

材料板及びコイルの種類()
垂線の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号()
タイトフレームにJIS G 3302以外の鋼材を直接外気の影響を受けない屋内で使用する
場合の表面処理 ※標準仕様書表14.2.2の F 種
軒先面戸板・適用する・適用しない
断熱材張り・行う(断熱材の種類： 厚さ： mm 防火性能： 時間)
行わない

雨雪性能に対応した工法の適用
・適用する・適用しない

工法 1章 適用区分による風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法
折板のけらば納め けらば包みによる方法

(1.3.4.2.3)

施工箇所種類に要する区分大きさ産地役物瓦の種類雪止め瓦の種類

適用する・適用しない・適用する・適用しない・適用する・適用しない

JIS A 5208に基づく凍害試験等を行う・行わない

瓦枚木 材質(※杉・※材) 寸法(※幅21×高さ15(mm)以上・)
棟補強用芯材 材質(※杉・※材) 寸法(※幅40×高さ30(mm)以上・)
瓦緊結用釘又はねじ

種類()径()長さ()

棟補強等にも使用する金物等 材質 ※ステンレス製又は溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製
形状、寸法及び留付け方方法 ※図示

工法
1章 適用区分による風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法
風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法等 ※図示による

瓦枚木の留付け方方法 ※図示

棟の工法・7寸伏せ様又はF形用冠瓦伏せ様・のし積み様
面戸、雀口、墓土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合
・モルタル・瓦葺き用しつくい

(1.3.5.2、3)(表1.3.5.4)

2粘土瓦葺

④

1左官工事

1モルタル塗り

モルタル ※現場調合材料 ※既調合材料(材料・図ける 施工箇所()形状(※図示・))
既製品目地材 ・図けない
床の目地 ・図ける(目地割り ※ 2mm程度(最大目地間隔3mm程度・)(種類 ※押し目地・))
図けない
外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験
・適用する・適用しない

建具回り等の充填モルタルに使用する防水剤(品質・性能)
(試験方法) JIS A1404「建築用セメント防水剤の試験方法」による

項目品質・性能

防水剤の種類建築用のモルタルに用いるセメント防水剤

混合割合セメント重量の5%以下

凝結及び安定性(凝結時間) 始発：1時間以内 終結：10時間以内
(安定性) 収縮性、膨張性のひび割れ及びその有無について確認する。

曲げ及び圧縮強度比 防水剤を混入したもの、しないものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上

吸水比 防水剤を混入したもの、しないものの吸水比 95%以下

透水性 防水剤を混入したもの、しないものの透水比 80%以下
ただし、透水試験における水圧は、3.0×10⁵ Paとし1時間行う

(1.5.3.2、5)

2ラス系下地

ラス系下地の種類及び材料
二層下地通気構法(材料・波形ラス(W700)・ゴブラス(K800)・力骨付きラス(BP700)
換気口部の措置 ※本道標準仕様書11.4.3(2)のイによる
一層下地通気構法(材料・リプラスC(RC800)に裏打ち材と一体化したラス・)
直張り工法ラスモルタル下地(材料・)
直張りラスシートモルタル下地(材料・)
建築基準法に基づく耐力壁、防火構造、準耐火構造等の指定()

(1.5.2.4)

3床コンクリート直均し仕上げ

仕上げの平坦さは、図示及び標準仕様書15.4.2.(7)以外は下記による

標準仕様書表6.2.5による

平たんさの種類

a種合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア(置敷式)()

b種カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り()

c種タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア(支柱調整式)()

標準塗厚(mm) ※10mm程度(1.5.5.2)(表1.5.5.1)

4セルフレベリング材塗り

5仕上塗材仕上げ

建物内部に使用する塗材のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
仕上塗材の種類
○ 薄付け仕上塗材

呼び名仕上げの形状工法吸放湿性防火材料

※外装塗材E砂壁状・適用する・

・厚付け仕上塗材

呼び名仕上げの形状工法上塗り材の種類防火材料

※覆層塗材Eゆず肌状ローラー溶媒※水系・弱溶媒系・溶媒系樹脂※アクリル系(耐候性3種)※ポリウレタン系(耐候性2種)※アクリルシリコン系(耐候性1種)※ふっ素系(耐候性1種)外観 ※つやあり・つやなし

軽量骨材仕上塗材

呼び名

防火材料

6マステック塗材塗り

種類・A種・B種(1.5.7.2)

7ロックウール吹付け

ロックウールのホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
仕上げ吹付け厚さ・図示・25mm

(1.5.12.2、3)

16建具工事

①防火戸

・適用する 指定箇所(※ 建具表による・)(1.6.1.3)

2見本の製作等

建具見本の製作 ・行う(建具符号：) ・行わない (1.6.1.4)
特殊な建具の取組 ・行う(建具符号：) ・行わない

3防犯建物部品

・適用する 適用箇所(※ 建具表による・)(1.6.1.6)

④アルミニウム製建具

性能値等(1.6.2.2～5)(表1.4.2.1)(表1.6.2.1、2)
・耐風圧性の等級(S-5)、気密性の等級(C-4)、水密性の等級(W-5)
※ 標準仕様書表16.2.1による種別
外部に面する建具の種別(コンクリート下地及び鉄骨下地)
・A種(建具符号：・全て・建具表による・)
・B種(建具符号：○全て・建具表による・)
・C種(建具符号：・全て・建具表による・)
外部に面する建具の種別(木下地)
・D種(建具符号：・全て・建具表による・)
・E種(建具符号：・全て・建具表による・)
防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級()
(建具符号：・建具表による

19	耐震スリット	(品質・性能)	部材名	材質	屋内外用	屋内用
		受枠材 蓋枠材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出型材	JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602の8種又はJIS H 8601のAA15		
			ステンレス製	JIS G 4305のSUS304、SUS430JIL、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	
		鋼製	—	—	標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさ止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの	
		二重蓋の中蓋	鋳鉄	JIS G 5501のFC150、FC200		
		その他	塩化ビニル樹脂製等			
		目地材	黄銅	JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC3602、C3604		
		ステンレス	JIS G 4305のSUS304、SUS430JIL又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304			
		底板材コーナーステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304、SUS430JIL、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305のSUS430		
		ピース底板補強材	アルミニウム板	JIS H 4000(A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装被膜被膜 JIS H 8601(AA15) JIS H 8602(B)	—	
鋼材	—	—	鋼製又はJIS G 3313にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさ止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの			
バックカン材	塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの					
アンカー材	鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの					
取手	黄銅鉄鋼製、黄銅製、アルミニウム押出型材・合金鉄鋼製、ステンレス鉄鋼品、ステンレス製等ステンレス鋼材、アルミニウム押出型材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする					
鍵	黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする施設・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする					
蓋の耐荷重性能	蓋中央部が荷重値P≦1.000Nにおいて残変たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。 受枠枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPnの2倍以上であること。					
受枠寸法の許容差	±0.5mm以下					
蓋付寸法の許容差	±0.5mm以下					
受枠枠と蓋枠のクリアランス	片側2.0mm以内 (試験方法)					
耐荷重試験	試験体は、張物用とし、600mm角程度、枠見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四隅を支持させ、蓋の中央部にφ50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返して行った後、その後試験体が破壊する(純局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受枠枠の変形その他の異常について、1,000Nまで3回繰り返す。					
耐火性能	防火性能	備考				
○ 耐火型	○ 有り					
○ 非耐火型	・ 無し					
目地	目地	内壁	外壁			
目地材	・ シーリング材 (見え掛かり部のみ) ・	・ シーリング材 (見え掛かり部のみ) ・	・ シーリング材 (内外共に) ・			
目地寸法 (mm)	・ 幅20 × 深さ10	・ 幅20 × 深さ10	・			
シーリング材の種類は標準仕様書表9.7.1による						
止水板	形式	・ 差込式 ・ 据置式 ・ 壁張り式				
材質	・ 塩化ビニル製 (種類)	・ 非加硫ブチルゴム製				
寸法 (mm)						
施工箇所	・ 図示					
耐震性能	建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による					
旗竿	旗竿	旗竿	旗竿			
旗竿受金物	旗竿	旗竿	旗竿			
車止めさく	旗竿	旗竿	旗竿			
フェンス	フェンスの種類	・ ビール被覆エキスパンドフェンス ・ 樹脂塗装メッシュフェンス				
高さ	※ 図示	・ 鋼管フェンス ・ アルミフェンス				
ブレイキャストコンクリート	コンクリートの設計基準強度	※ 水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m ³ を満足する調合強度	(20.3.3.4)			
配筋	※ 配筋を定めた計算書を監督職員に提出する。					
取付け方法	※ 図示					
工事名	令和8年度 小学校施設整備事業 郷田小学校長寿命化改良及び増築工事	図面名	増築工事 建築工事特記仕様書 (8)			
縮尺	—	A2版: 100% A3版: 70%				
21	排水工事	21	排水工事			
1	屋外雨水排水	1	屋外雨水排水			
材料	(21.2.1.2) (表21.2.1.2)	材料	(21.2.1.2) (表21.2.1.2)			
種類・記号	形状	呼び径	備考			
・ 遠心力鉄筋コンクリート管	※ 外圧管 (1種)	・ B形管	※ 図示			
・ 硬質ポリ塩化ビニル管	・ RF-VF	※ 図示	・			
	・ RS-VU	※ 図示	・			
	・ VP	※ 図示	・			
	・ VU	※ 図示	・			
基礎の厚さ及び種類	※ 図示	※ 接着剤				
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料	※ 接着剤					
側溝の形状及び寸法	※ 図示					
排水材の種類	※ 図示					
砂地業に用いる材料	※ シルト、有機物等の混入しない締固めに適した山砂、川砂又は砕砂					
砂利地業に用いる材料	※ 再生クラッシャーラン					
現場打ちの場合のコンクリート材料	設計基準強度	※ 18N/mm ²				
スランプ	※ 15cm又は18cm					
現場打ちの場合の鉄筋	種類の記号	※ S295A				
排水材が現場打ちの場合の足掛け金物	材料	※ ステンレス製	・ 鋼製			
凍上抑制層に用いる材料	砂を用いる場合の粒度試験	・ 行う	・ 行わない			
名称	種類	適用荷重	鍵			
鉄製マン	・ 水封形	・ T-2用	・ 有り			
ホールふた	・ 簡易密閉形 (パッキン式)	・ T-6用	・ 無し			
	・ 密閉形 (テーパー・パッキン式)	・ T-20用				
	・ 中ふた付き密閉形 (テーパー・パッキン式)					
塩化ビニル	・ RS-VU					
材料 (鋼製、ステンレス製)、用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20)、形式 (受枠付きボルト固定の有無)、メインバー・ピッチ (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による						
(品質・性能等)	鋼製グレーチング	品質・性能				
項目	JIS G 3101 SS400					
メインバー、サイドバー及びエンドプレート	JIS G 3101 SS400及びJIS G 3505「軟鋼線材」SWRM					
クロスバー	JIS G 3101 SS400及びJIS G 3132「鋼管用熱間圧延炭素鋼帯」SPH					
受け枠用アングル材	JIS G 3101 SS400及びJIS G 3132「鋼管用熱間圧延炭素鋼帯」SPH					
溶融亜鉛めっきの付着量	JIS H 8641「溶融亜鉛めっき」による試験において溶融亜鉛めっきの付着量がHD40以上又は、HD2.50以上					
アンカー	間隔 側溝の場合500mm以内					
ふた	幅及び長さの許容差 ±3.0mm					
荷重性能	設計荷重の1.5倍までの加力に対して、溶接部のはずれ等その他の異常がないものとする					
＜ステンレス製グレーチング＞	項目	品質・性能				
メインバー、クロスバー	JIS G 4303、JIS G 4304、JIS G 4305、JIS G 4308、JIS G 4318のSUS304又はJIS G 4304、JIS G 4305のSUS430JIL					
エンドバー、サイドバー	メインバー及びクロスバーの材質並びにJIS G 4317「熱間成形ステンレス鋼形鋼」もしくは、JIS G 4320「冷間成形ステンレス鋼形鋼」に基づく規定するSUS304又はJIS G 4304、JIS G 4305に基づく規定するSUS430JIL					
受け枠用アングル材	JIS G 4304、JIS G 4305、JIS G 4317、JIS G 4320のSUS304又はJIS G 4304、JIS G 4305のSUS430JIL					
アンカー	IS G 3101 SS400、塩害の多い地区は塩害に対する防錆処理を行う					
表面仕上げ	2B程度					
ふた	幅及び長さの許容差 ±3.0mm					
荷重性能	設計荷重の1.5倍までの加力に対して、溶接部のはずれ等その他の異常がないものとする					
(荷重試験方法)	設計荷重は以下の通りとする					
歩車道	歩車道	側溝用 (K N)	横断溝用 (K N)			
区分	T-20	78.5	109.8			
車道	T-14	54.9	76.9			
	T-6	23.5	33.0			
	T-2	7.8	11.0			
歩道	4,903N/m ² の等分布荷重					
試験体は、下記の種別ごとに強度計算における応力度が最大となる製品について試験を行う。						
イ) 溝ふた	横断用	T-20～T-2のうち1体				
	歩道用	のうち1体				
	側溝用	T-20～T-2のうち1体				
ロ) U字溝	側溝用	T-14～T-2のうち1体				
	歩道用	のうち1体				
設計荷重を基準として一方向き繰り返し加力を行う。加力速度は、4,903N/sとする。繰り返し加力は3回行った後、残留ひずみ等がないを確認する。その後設計荷重の1.5倍まで加力し、溶接部のはずれ等異常の有無について確認する。						
街きよ、縁石、側溝	(21.3.1.2) (表21.3.1.1)					
種類	形状、寸法					
○ 縁石	※ 図示					
○ L形側溝	※ 図示					
○ U形側溝	※ 図示					
○ U形側溝ふた	※ 図示					
・	※ 図示					
砂地業に用いる材料	※ シルト、有機物等の混入しない締固めに適した山砂、川砂又は砕砂					
砂利地業に用いる材料	※ 再生クラッシャーラン					
現場打ちの場合のコンクリート材料	設計基準強度	※ 18N/mm ²				
スランプ	※ 15cm又は18cm					
砂利地業の厚さ	※ 100mm					
22	舗装工事	22	舗装工事			
1	路床	1	路床			
路床の材料	(22.2.2.3) (表22.2.1)					
種類	材料	厚さ (mm)				
・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種	※ 図示				
・ 凍上抑制層	・ 建設汚泥から再生した処理土	※ 図示				
・ フィルター層	・ 再生クラッシャーラン ・ クラッシャーラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	※ 図示				
凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験	・ 行う	・ 行わない				
路床安定処理の方法	・ 追加材料による安定処理					
種類	・ 普通ボルトランドセメント ・ 高炉セメントB種					
	・ フライアッシュセメントB種					
	・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号)					
	・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号)					
	・ 目標CBRを満足する添加量の確認方法					
	・ 安定処理土のCBR試験					
	・ ジオテキスタイル					
	単位面積質量	・ 60g/m ² 以上				
	厚さ (mm)	・ 0.5～1.0				
	引張強さ	・ 98N/5cm (10kg f/5cm) 以上				
	透水係数	・ 1.5×10 ⁻⁶ sec以上				
試験	路床土の支持力比 (CBR) 試験	・ 行う	・ 行わない			
	路床締固め度の試験	・ 行う	・ 行わない			
	現場CBR試験	・ 行う	・ 行わない			
路盤の厚さ	※ 図示	(22.3.2.3、5) (表22.3.1)				
路盤材料の種類	・ クラッシャーラン					
	・ 粒度調整砕石					
	※ 再生クラッシャーラン					
	・ 再生粒度調整砕石					
	・ クラッシャーラン鉄鋼スラグ					
	・ 粒度調整鉄鋼スラグ					
	・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ					
路盤締固め度の試験	※ 行う	○ 行わない				
アスファルト舗装	アスファルト舗装の構成及び厚さ	※ 図示	(22.4.2～6) (表22.4.4)			
材料	アスファルト	※ 再生アスファルト (種類 ※ 60～80 ・ 80～100)				
	骨材	・ ストレートアスファルト				
	※ アスファルトコンクリート再生骨材					
加熱アスファルト混合物等の種類	○ 密粒度アスファルト混合物 (13)					
	・ 細粒度アスファルト混合物 (13)					
	・ 密粒度アスファルト混合物 (13F)					
試験	アスファルト混合物等の抽出試験	・ 行う	・ 行わない			
	舗装の平坦性	※ 通行の支障となる水たまりが生じない程度				
コンクリート舗装	コンクリート舗装の構成及び厚さ	(22.5.2～4、6) (表22.5.1、3)				
舗装の種類	部位	構成	厚さ (mm)			
コンクリート舗装	車路及び駐車場	図示	図示			
	歩行者用通路	図示	※ 70			
寒冷地の縁石立下り寸法等	・ 図示					
材料	コンクリート	※ 標準仕様書表22.5.1による				
	早強ボルトランドセメント	・ 使用する	・ 使用しない			
	注入目地材料	※ 低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ				
目地	種類、間隔、構造	※ 標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による	・ 図示			
舗装の平坦性	※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度					
カラー舗装	・ 加熱系カラー舗装		(22.6.2～4)			
	構成・厚さ	※ 図示				
	加熱系混合物の結合材	・ アスファルト混合物				
	・ 石油樹脂系混合物					
	着色骨材 (・ 自然石 (・					
	・ 常温系カラー舗装					
	工法	・ ニート工法 ・ 塗布工法				
	着色部の下部	・ アスファルト舗装 ・ コンクリート舗装				
舗装の平坦性	※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度					
透水性アスファルト舗装	舗装の構成	・ 図示	(22.7.2、3、6)			
材料	骨材	・ 道路用砕石				
	・ アスファルトコンクリート再生骨材					
試験	開粒度アスファルト混合物等の抽出試験	・ 行う	・ 行わない			
	砂の粒度試験	・ 行う (適用場所 ・ フィルター層 ・ 砂を用いる場合の凍上抑制層)				
	舗装の平坦性	※ 著しい不陸がないもの				

7	ブロック系舗装	・ コンクリート平板舗装 (2.2.8.2.3)					
		種類		寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考
		※ 普通平板 (N) ・ 透水平板 (P) ・ 保水性平板 (M)		※ 300角	※ 60 ・	※ 砂 ・ モルタル	表面加工 ・ 研ぎ出し ・ 洗い出し ・ たたき出し
		仕上り面の平たん性 ※ 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。					
		・ インターロッキングブロック舗装					
		種類		部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/mm2)
		※ 普通ブロック (N) ・ 透水性ブロック (P) ・ 保水性ブロック (M)		車路	・ 図示 ・	※ 80 ・	※ 5.0 ・
		※ 普通ブロック (N) ・ 透水性ブロック (P) ・ 保水性ブロック (M)		歩行者用通路	・ 図示 ・	※ 60 ・	※ 3.0 ・
		クッション材 ・ 砂 ・ 空練りモルタル					
		仕上り面の平たん性 ※ 歩行に支障となる段差がないものとし、インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。					
8	砂利敷き	・ 舗石舗装					
		種類	形状寸法 (mm)	厚さ (mm)	施工方法	基層	基層の厚さ (mm)
		※ 花こう岩 ・ 図示	・ 割石 ・ 図示	・	・ うろこ張り ・	・ コンクリート版 ・ アスファルト混合物	※ 70 ※ 50
		仕上り面の平たん性 ※ 歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする					
		・ ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m2以上 厚さ (mm) ・ 0.5~1.0 引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・ 1.5×10 ⁻³ cm/sec以上					
		種類 ・ A種 (施工範囲: 図示 通路) ・ B種 (施工範囲: 図示 建物周囲その他)					
		路面標示用塗料はJIS K 5665による。					
		種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)
		※ 3種1号 ・ 1種 ・ 2種	溶融 常温 加熱	粉体状 液状	白 黄	150 100	1.0 ・
		低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料					
9	路面標示用塗料	路面標示用塗料はJIS K 5665による。					
		種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)
		※ 3種1号 ・ 1種 ・ 2種	溶融 常温 加熱	粉体状 液状	白 黄	150 100	1.0 ・
		低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料					
		・ 舗石舗装					
		仕上り面の平たん性 ※ 歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする					
		・ ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m2以上 厚さ (mm) ・ 0.5~1.0 引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・ 1.5×10 ⁻³ cm/sec以上					
		種類 ・ A種 (施工範囲: 図示 通路) ・ B種 (施工範囲: 図示 建物周囲その他)					
		路面標示用塗料はJIS K 5665による。					
		種類					
23	植栽及び屋上緑化工事	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
3	植込み用土	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
4	土壤改良材	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
5	樹木	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
6	支柱	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
7	幹巻き用テープ	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
8	芝	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
9	吹付けは種	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					
10	地被類	植栽地の確認等					
		植栽基盤の整備					
		植栽					
		樹木					
		芝、地被類					
		植栽基盤の排水設備					
		植込み用土					
		土壤改良材					
		樹木					
		支柱					

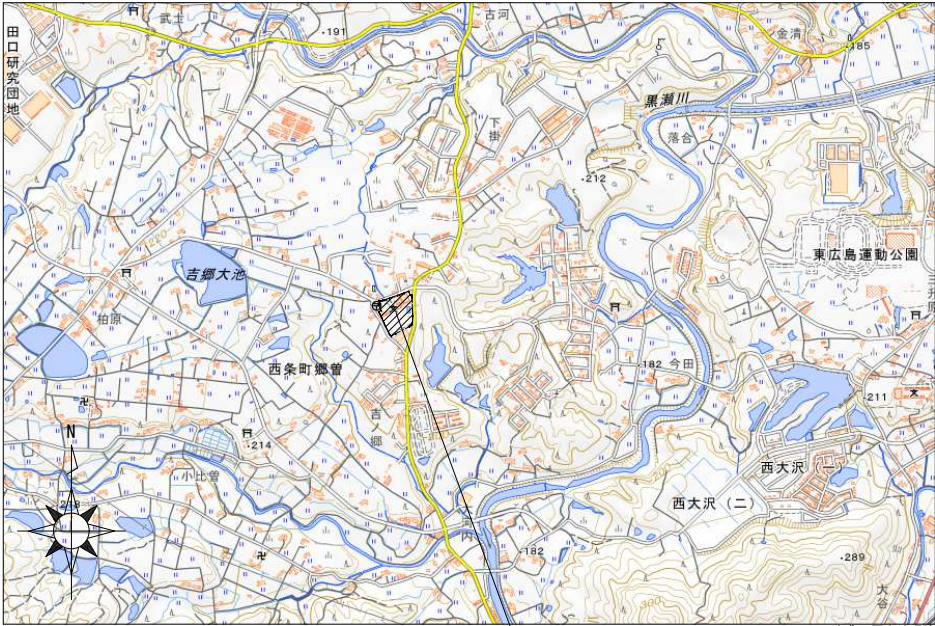
工事名:	令和8年度 小学校施設整備事業 郷田小学校長寿命化改良及び増築工事	図面名:	増築工事 建築工事特記仕様書 (9)	縮尺:	— A2版: 100% A3版: 70%	査図:	部長:	課長:	主任:	担当:	日付:	図番:
R5年												A — 309



工事区分表

区分は○印を適用する。●印が有る場合は●印を適用する。

	項	目	建築	電気	機械	備考		項	目	建築	電気	機械	備考		項	目	建築	電気	機械	備考								
躯体関係							仕上げ関係							屋外排水設備・外構							電気配線配管							
1. R C造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	貫通スリーブ		○	○	○		・壁下地	1. 軽鉄天井	補強を要するボードの切込み及び下地の補強	○					1. 雨水	屋外雨水排水設備			○			機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共） (加圧給水ポンプ)	○		○		2次側	
	貫通スリーブの補強		○						補強を要しないボードの切込み	○						樹及び樹蓋			○			機器付属の制御盤への電源供給配管配線 (加圧給水ポンプ)		○			1次側	
	開口補強を要する型枠材及び取付け		○	○	○				開口部の墨出し	○	○	○				ルーフドレイン		○				自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○				
	開口部の補強		○						リフト天井仕上げ材の器具廻り取合い	○						たて樋及び横引配管		○	○			自動扉への電源供給		○				
	開口補強を要しない型枠材及び取付け		○	○	○		2. 既製間仕切り	切込み及び補強	○					雨水利用配管（ストレーナーまで）			○				自動扉キースイッチ及びキースイッチまでの配管		○					
	貫通孔・開口部の墨出し		○	○	○				位置ボックス		○	○				雨水利用配管（ストレーナー以降）			○			自動扉本体及びキースイッチ以降の配線		○				
	スリーブ・型 枠の穴埋め		○	○	○				衛生器具類・機器類取付用壁補強	○						2. 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○			電動シャッター電源供給		○			
2. S・SRC造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	S・SRC造鉄骨貫通鋼管スリーブ・補強		○				3. 吊ボルト及び インサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			3. 煙突	樹及び樹蓋			○			電動シャッター 操作スイッチ用位置ボックス及び配管		○					
	開口補強を要する型枠材及び取付け		○	○	○				S造の場合設備吊ボルト用構造部材						化粧マンホール上蓋及び、蓋の仕上			○			電動シャッター本体・操作スイッチ 及びその間の配線		○					
	開口部の補強		○				4. 外壁廻り	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○												室内機と屋外機の渡り（連絡）配線			○		エアコン、湯沸器等		
	開口補強を要しない型枠材及び取付け		○	○	○				ウエザーカバー、バンドキャップ			○				発電機室から煙突までの排気管			○			機器と付属操作スイッチの 位置ボックスとその渡り配管		○			エアコン、全熱交換器等	
	貫通スリーブ（工場施工部分）		○						換気扇及び換気扇用枠			○				煙道接続用スリーブ			○			機器と操作スイッチの渡り配線			○			
	貫通スリーブ（工場施工部分以外）		○	○	○		5. 湯沸室廻り	流し台・吊戸棚・水切り棚・コンロ台	○					4. 浄化槽の躯体	現場施工形（山留め工事関係を含む）			○			小便器用節水装置への電源供給							
	貫通孔・開口部の墨出し		○						湯沸器	○						ユニット形（山留め工事関係を含む）				○			注油口内アース端子よりのアース用配管配線			○		
	スリーブ・型枠の穴埋め		○	○	○				既製品レンジフード換気扇			○				土留め関係工事			○			防火戸の運動制御器・煙感知器 ・吸着板・ラッチ受座の取付け		○				
	予備スリーブの穴埋め		○						現場製作SUSフード	○						タンク室を 設ける場合	タンク室の躯体（山留め工事関係を含む）		○			上記の配線		○				
3. 設備機器の基礎	屋上設置の基礎		○				6. 便所廻り	ミニキッチン本体	○					5. 地下貯油槽	タンク室の乾燥砂充填		○				防火・防煙シャッター及び二次側配線		○					
	屋上基礎で押さえコンクリートに アンカーしない軽微なもの		○	○				ミニキッチン用換気送風機・ダクト	○		○	○			タンク室のタンク本体及び配管			○	○			上記連動制御器・煙感知器の取付け及び配線		○				
	室内設置のコンクリート基礎（軽微なもの）		○	○				ミニキッチン用衛生配管			○				タンク室を設けない場合のタンク及び設置工事			○	○			防煙ダンパー			○			
	室内設置のコンクリート基礎（軽微なものを除く）		○																			上記連動制御器・煙感知器の取付け及び配線		○				
	屋外設置の基礎（キュービクル等）		○					7. 浴室廻り	洗面カウンター（既製品）	○											排煙口			○				
	機器取り付け用アンカー・架台			○	○					洗面カウンター（既製品以外）	○											上記連動制御器・煙感知器の取付け及び配線			○			
										鏡（W600×H900まで）	○		●										電気錠への電源供給			○		
4. 昇降機関連	昇降路（及び機械室）の築造		○				8. 事務室廻り	衛生陶器及び水栓類			●			6. その他	駐車場ガソリントラップ			○			避雷帯休間の接続工事			○				
	昇降路内（又は機械室天井）のフック設置		○					身障用手すり・ペーパーホルダー			●					キュービクル廻りの不燃ボード			○									
	ビットの防水仕上げ		○					オストメイト用の汚物流し等				○																
	各階出入口三方枠及び位置表示器 乗場ボタン取付け用口部の仮枠穴開け		○					大人が使用出来る大型ベッド				○																
	三方枠・出入口扉		○				乳幼児用ベッド・イス				○																	
	乗り場敷居受け		○				フィッティングボード				○																	
	乗場機器取付け後の壁・床・天井仕上げ		○				7. 浴室廻り	ユニットバス・ユニットシャワー			○																	
	昇降路がRC造の時の軌条・中間ビーム ・ブラケット他昇降路内の鉄製部材一式		○					同上、出入口壁取合い部枠			○																	
	昇降路がS造の時の中間ビーム ブラケット受けピース、ファスナー		○					既製品浴槽（風呂蓋含む）				○																
	昇降路がS造の時のブラケット受け・中間ビーム ・ファスナー以外の昇降路内の鉄製部材一式		○					浴槽・洗い場の排水金物				○																
	電源及び接地線工事			○			8. 事務室廻り	洗濯機パン				○																
	機械室・ビットの点検用コンセント			○				9. その他	ドアガラリ及びアンダーカット			○																
	煙感知器設置工事			○					フリーアクセスフロアの切込み及び補強			○																
	停電時非常電源識別接点引込み工事			○					フリーアクセスフロア用マーカ				○															
	火災時識別リレー接点引込み工事			○			2重ビット及びトレンチのマンホール蓋				○																	
	放送用信号線引込み工事			○				機器搬入用フック、ビーム			○																	
	エレベーター監視盤への電源引込み工事			○				化粧マンホール上蓋及び蓋の仕上			○				屋外を除く													
	インターホン・エレベーター監視盤の 昇降路外配管工事			○				点検口（天井・床下・壁）			○																	
	同上配線工事		○					排煙口等の天井仕上材の取付け				○																
	ビット点検用タラップ		○					自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み補強			○																	
機械室の配管用コンクリート及び床用防塵塗料		○					消火器BOX			○																		
機械室床の機器搬入口の仮枠・補強及び復旧		○					厨房用グリーストラップ				○																	
機械室床のローブ用穴等の仮枠穴あけ		○					トラフ・ビット類（蓋を含む）			○																		
機械室マシンビーム受け梁設置		○					地下各水槽躯体及び防水・マンホール・タラップ			○																		
機械室換気設備工事				○			ALC、押出成形セメント板壁開口補強			○																		
機械室照明設備工事				○			油サービスタンク及びポンプの防油堤			○																		
設備機器メンテナンス歩廊			○				フリーアクセスフロア内の防水堤			○																		
							電気錠本体			○																		



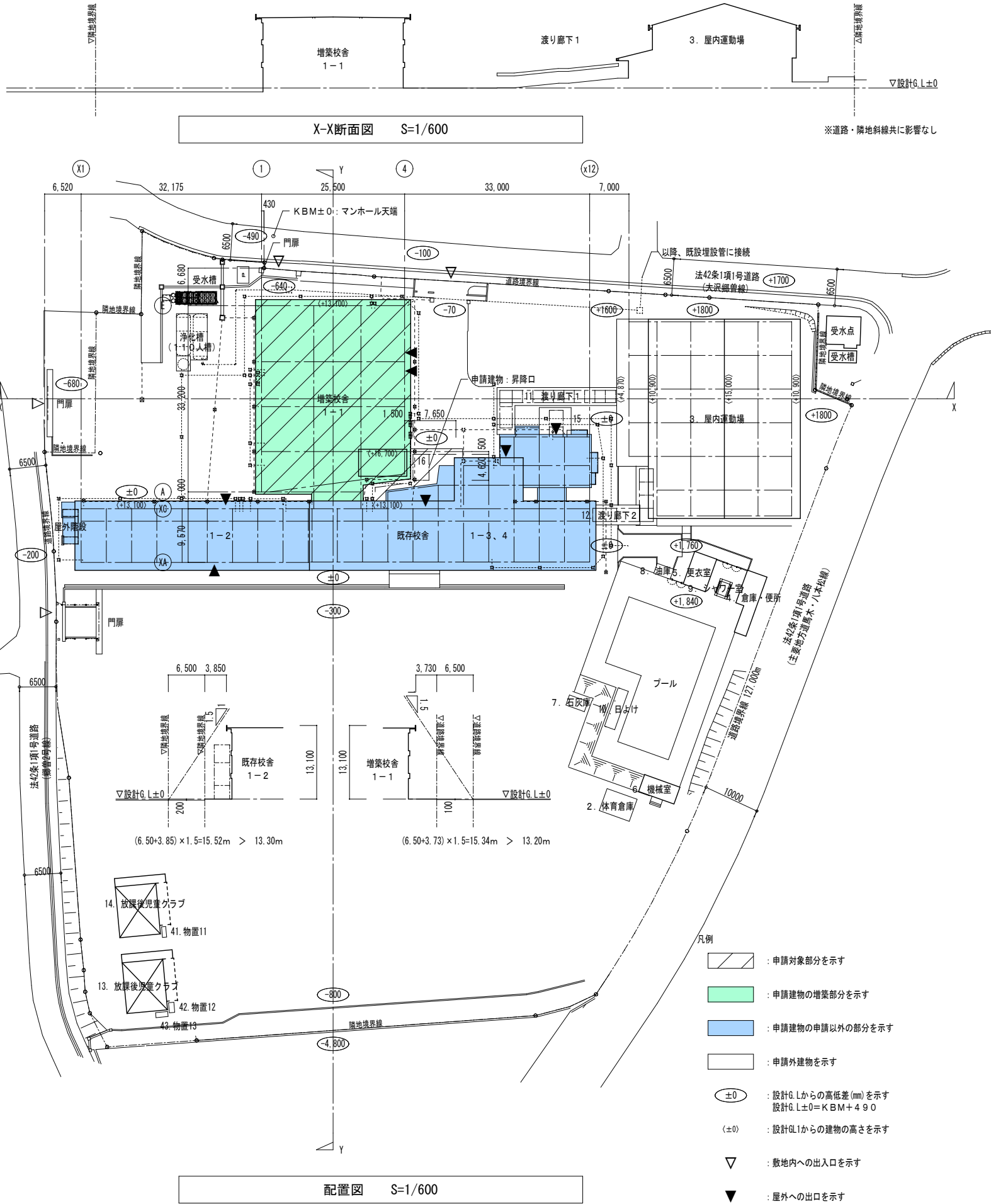
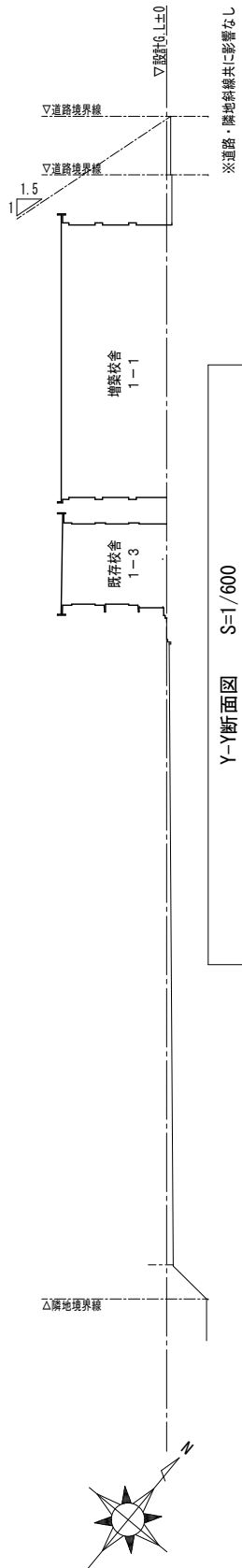
出典：国土地理院

工事場所：東広島市西条町郷曾

附近見取図

	番号	建物名称	構造	階数	建築面積 (㎡)	延べ面積 (㎡)	最高高さ (m)	耐火等	備考	
									確認済証 検査済証	
申請 建物	1-1	特別教室棟	RC造	3	880.39	2,466.27	16.700	耐火	増築	
	1-2	普通特別教室棟	RC造	3	473.14	1,179.02	13.100	耐火	既存	第1739号 (S54/11/09) 第1127号 (S55/05/22)
	1-3	管理教室棟	RC造	3	823.48	1,601.71	13.100	耐火	既存	第1407号 (S58/09/20) 第585号 (S59/03/30)
	1-4	特別教室棟	RC造	3	12.63	257.37	13.100	耐火	既存	第2244号 (H01/10/19) 第799号 (H02/02/27)
	16	昇降口	S造	平	68.66	68.66	4.800	その他	増築	
	小計				2,258.30	5,573.03				
申請 外 建物	2	体育倉庫	CB造	平	21.92	21.92	3.350	その他	既存	第1407号 (S58/09/20) 第585号 (S59/03/30)
	3	屋内運動場	RC造	平	1,075.03	922.65	15.000	準耐火	既存	第2281号 (S63/01/11) 第368号 (S63/08/18)
	4	プール付属棟 倉庫・便所	RC造	平	31.00	31.00	5.140	その他	既存	第H12通建築東広島000013号 (H12/12/05) 第H13計済建築東広島市00002号 (H13/05/24)
	5	プール付属棟 更衣室	RC造	平	24.00	24.00	5.140	その他	既存	
	6	プール付属棟 機械室	RC造	平	19.50	19.50	4.740	その他	既存	
	7	石灰庫	RC造	平	6.13	6.13	2.450	その他	既存	
	8	油庫	RC造	平	5.16	5.16	4.290	その他	既存	
	9	シャワー室	S造	平	5.23	5.23	4.240	その他	既存	
	10	日よけ	S造	平	6.69	6.69	4.145	その他	既存	
	11	渡り廊下1	S造	平	56.54	56.54	4.020	その他	既存	第2281号 (S63/01/11) 第368号 (S63/08/18)
	12	渡り廊下2	S造	平	37.86	21.17	6.950	その他	既存	第2244号 (H01/10/19) 第799号 (H02/02/27)
	13	放課後児童クラブ	S造	平	75.74	66.02	3.845	その他	既存	第H12通建築東広島000004号 (H12/08/16) 第H12通建築東広島000008号 (H12/11/22)
	14	放課後児童クラブ	S造	平	79.05	66.02	3.800	その他	既存	第H24通建築東広島000013号 (H24/09/10) 第H24計済建築東広島市00011号 (H25/03/08)
	15	プラットフォーム	S造	平	26.03	11.63	13.100	その他	既存	平成20年10月 建設
	41	物置11 (既製品)	S造	平	1.41	1.41	1.910	その他	既存	床面積10㎡以下の増築のため申請なし
	42	物置12 (既製品)	S造	平	1.70	1.70	2.080	その他	既存	床面積10㎡以下の増築のため申請なし
	43	物置13 (既製品)	S造	平	1.94	1.94	1.900	その他	既存	床面積10㎡以下の増築のため申請なし
	小計				1,474.93	1,268.71				
	申請部分				949.05	2,534.93		1-1, 16		
	申請以外の部分				2,784.18	4,306.81		1-2～5, 2～15, 41～43		
	合計				3,733.23	6,841.74				

※下記の建物は10㎡以下建物として建築物の数には含まない。
7：石灰庫、8：油庫、9：シャワー室、10：日よけ、41：物置11、42：物置12、43：物置13
※最高高さは設計G.L.±0よりの高さを示す。
※小学校校舎内及び敷地内において児童相談室等として利用するための空き教室がないため、学校施設内に設置されている「いきいきこどもクラブ」を相談室として日常的に活用しており、日中においては利用形態上、小学校の付属施設としての用途をなしている。そのため、小学校といきいきこどもクラブは用途上不可分となる。



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名：
令和8年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

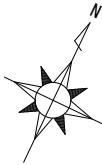
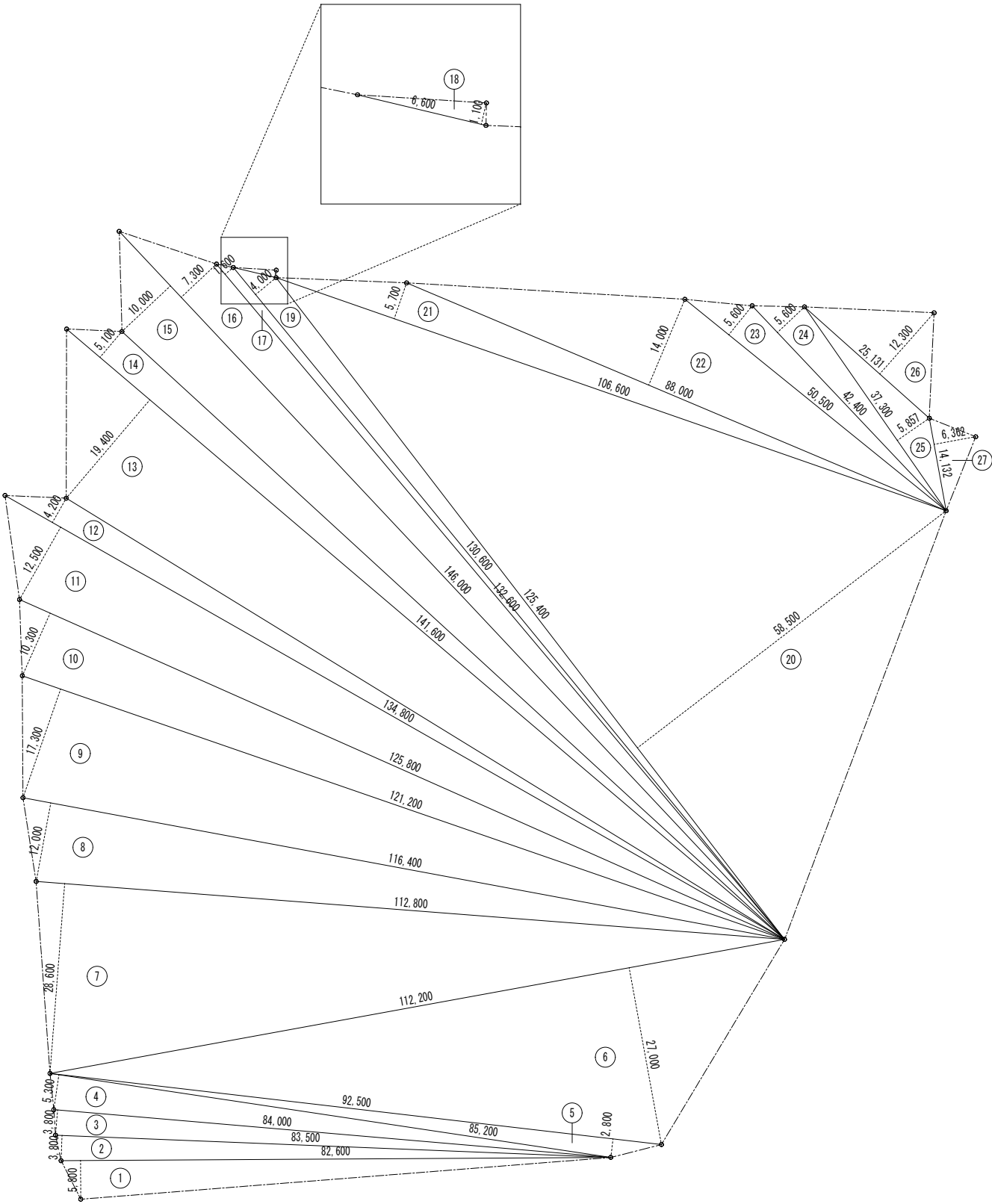
図面名：
増築工事
附近見取図、配置図

縮尺：
—
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

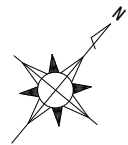
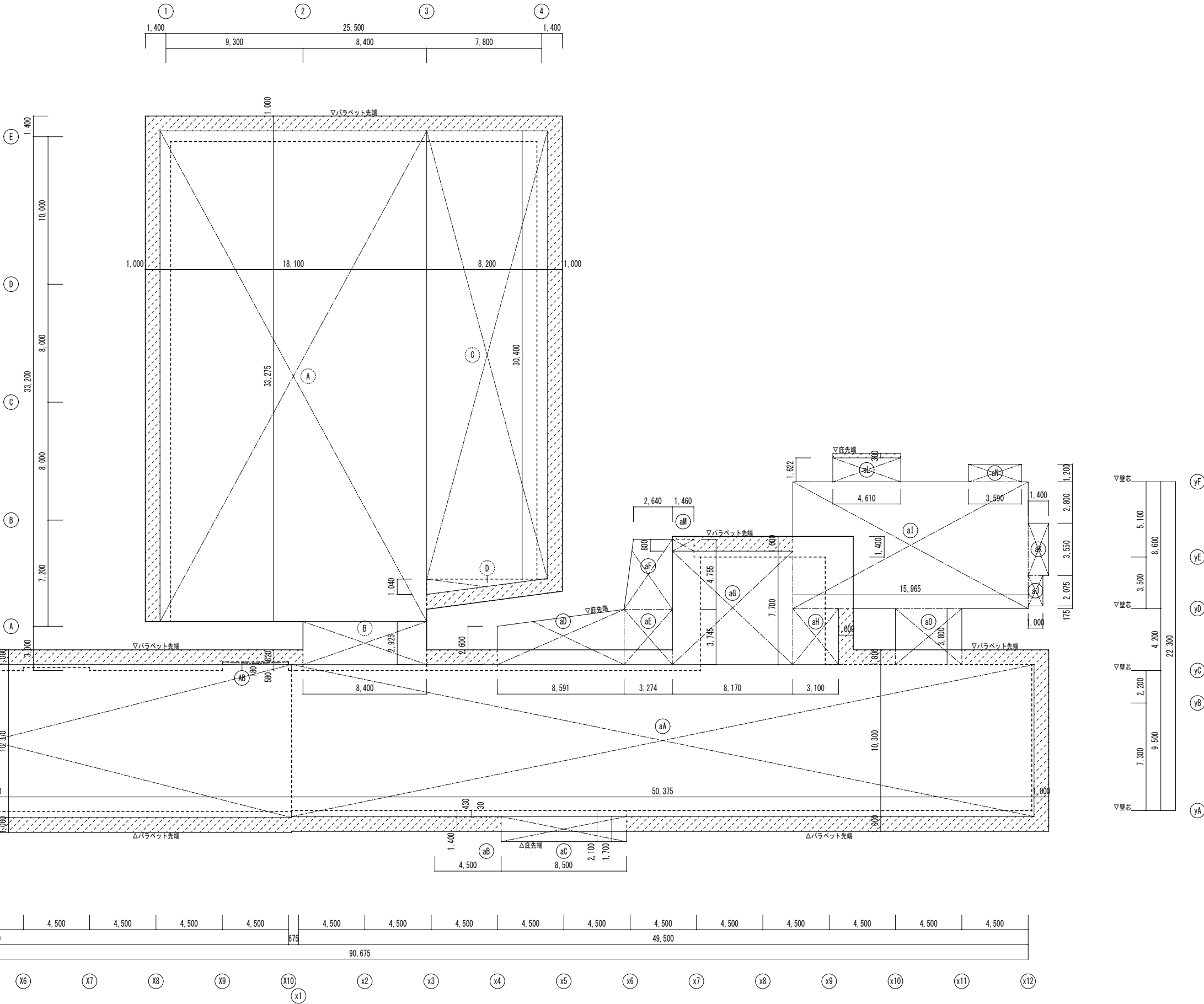
日付：
R5年
図番：
A - 311

敷地面積求積表				
記号	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)	備考
1	82.600	5.800	479.080000	
2	83.500	3.800	317.300000	
3	84.000	3.800	319.200000	
4	85.200	5.300	451.560000	
5	92.500	2.800	259.000000	
6	112.200	27.000	3,029.400000	
7	112.800	28.600	3,226.080000	
8	116.400	12.000	1,396.800000	
9	121.200	17.300	2,096.760000	
10	125.800	10.300	1,295.740000	
11	134.800	12.500	1,685.000000	
12	134.800	4.200	566.160000	
13	141.600	19.400	2,747.040000	
14	141.600	5.100	722.160000	
15	146.000	10.000	1,460.000000	
16	146.000	7.300	1,065.800000	
17	132.600	1.600	212.160000	
18	6.600	1.100	7.260000	
19	130.600	4.000	522.400000	
20	125.400	58.500	7,335.900000	
21	106.600	5.700	607.620000	
22	88.000	14.000	1,232.000000	
23	50.500	5.600	282.800000	
24	42.400	5.600	237.440000	
25	37.300	5.857	218.466100	
26	25.131	12.300	309.111300	
27	14.132	6.362	89.907784	
		合計	32,172.145184	
			16,086.072592	合計×1/2
敷地面積 (㎡)			16,086.07	



敷地求積図 S=1/600

建築面積求積表				
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)
申請建物1の申請部分	A	18.100	33.275	602.277500
	B	8.400	2.925	24.570000
	C	8.200	30.400	249.280000
	D	8.200	1.040	8.528000
			小計	880.391500
申請建物1の申請以外の部分	AA	40.800	10.370	423.096000
	AB	4.500	0.180	0.810000
	AC	3.175	6.675	21.193125
	AD	1.300	21.575	28.047500
	aA	50.375	10.300	518.862500
	aB	4.500	0.030	0.135000
	aC	8.500	1.700	14.450000
	aD	8.591	(2.600+3.745) × 0.5 =	27.254948
	aE	3.274	3.745	12.261130
	aF	(3.274+2.640)	4.755 × 0.5 =	14.060535
	aG	8.170	7.700	62.909000
	aH	3.100	3.800	11.780000
	aI	15.965	8.600	137.299000
	aJ	1.000	2.075	2.075000
	aK	1.400	3.550	4.970000
	aL	4.610	1.622	7.477420
	aM	1.460	0.800	1.168000
	aN	3.590	1.200	4.308000
	aO	4.500	3.800	17.100000
			小計	1,309.257158
申請建物1の申請部分				880.39
申請建物1の申請以外の部分				1,309.25
建築面積 (㎡)				2,189.64



建築面積求積図 S=1/200

凡例

 : 建築面積に不算入部分を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

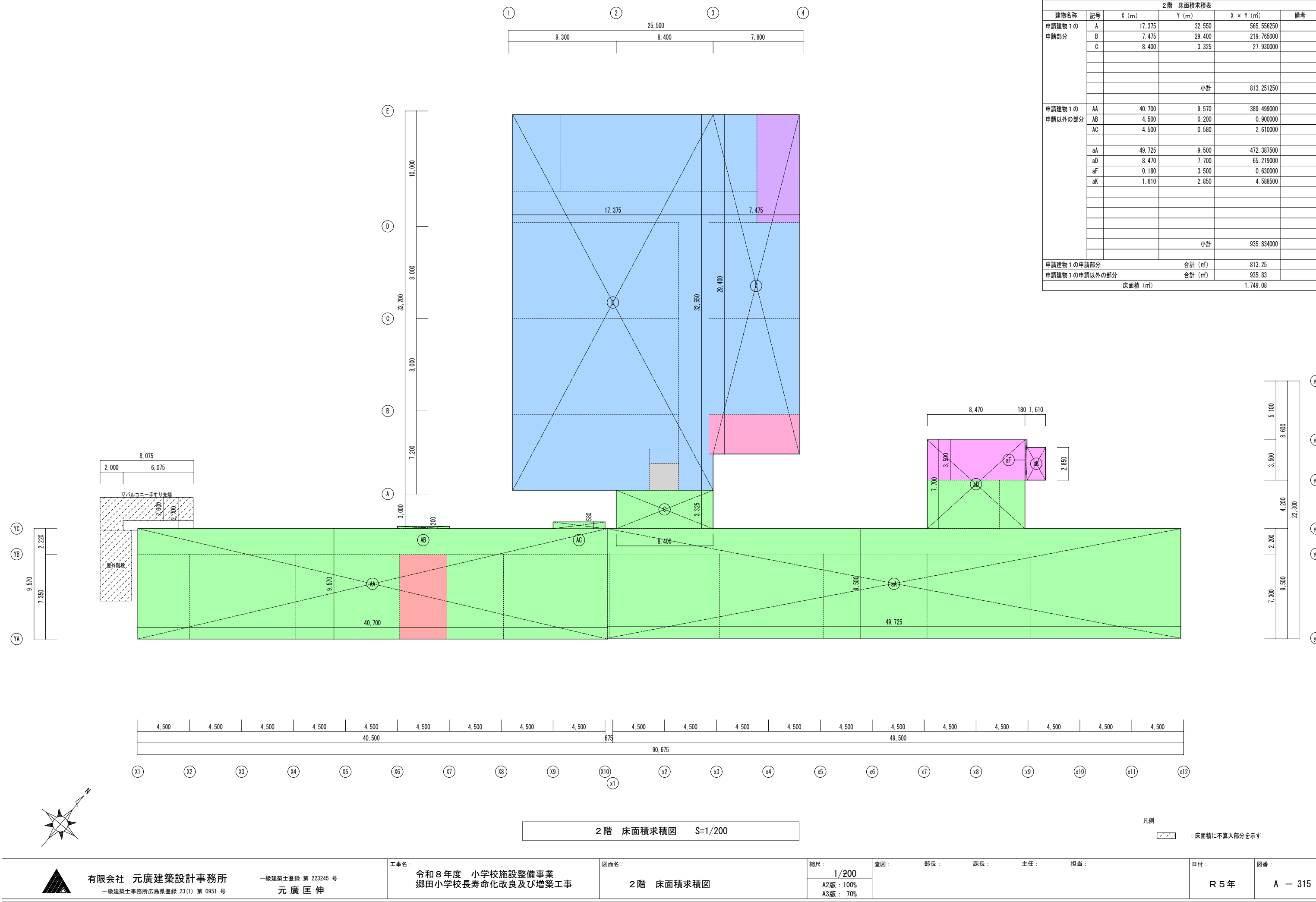
図面名 : 建築面積求積図

縮尺 : 1/200
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年

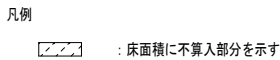
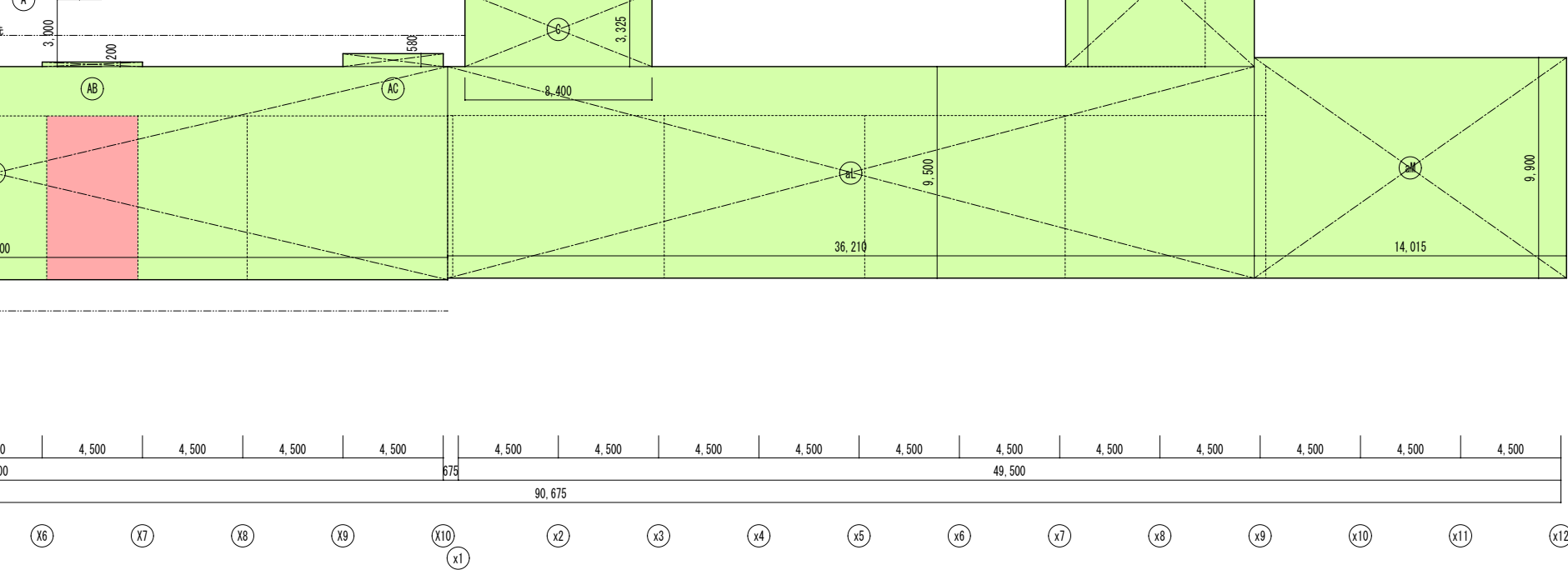
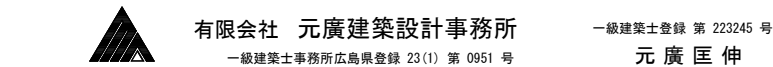
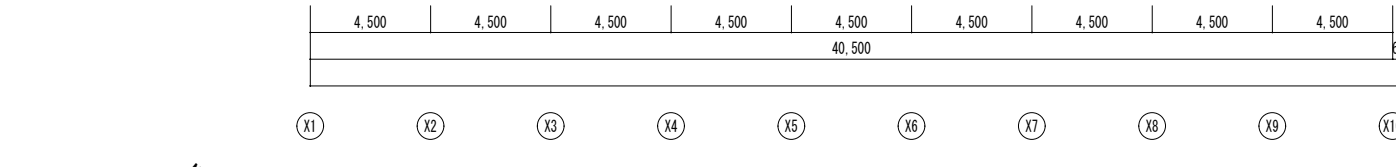
図番 : A - 313



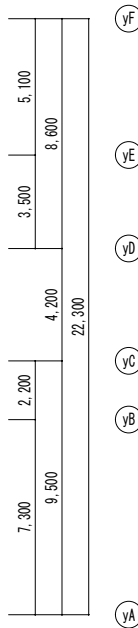
2階 床面積求積表					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物1の 申請部分	A	17.375	32.550	565.556250	
	B	7.475	29.400	219.765000	
	C	8.400	3.325	27.930000	
			小計	813.251250	
申請建物1の 申請以外の部分	AA	40.700	9.570	389.499000	
	AB	4.500	0.200	0.900000	
	AC	4.500	0.580	2.610000	
	aA	49.725	9.500	472.387500	
	aD	8.470	7.700	65.219000	
	aF	0.180	3.500	0.630000	
	aK	1.610	2.850	4.588500	
			小計	935.834000	
申請建物1の申請部分				合計 (㎡)	813.25
申請建物1の申請以外の部分				合計 (㎡)	935.83
床面積 (㎡)					1,749.08

2階 床面積求積図 S=1/200

凡例
：床面積に不算入部分を示す



3階 床面積求積表					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1 の 申請部分	A	17. 375	32. 550	565. 556250	
	B	7. 475	29. 400	219. 765000	
	C	8. 400	3. 325	27. 930000	
			小計	813. 251250	
申請建物 1 の 申請以外の部分	AA	40. 700	9. 570	389. 499000	
	AB	4. 500	0. 200	0. 900000	
	AC	4. 500	0. 580	2. 610000	
	aD	8. 470	7. 700	65. 219000	
	aF	0. 180	3. 500	0. 630000	
	aK	1. 610	2. 850	4. 588500	
	aL	36. 210	9. 500	343. 995000	
	aM	14. 015	9. 900	138. 748500	
		小計	946. 190000		
申請建物 1 の申請部分			合計 (㎡)	813. 25	
申請建物 1 の申請以外の部分			合計 (㎡)	946. 19	
床面積 (㎡)				1, 759. 44	



防火区画Ⅰ（1階－1）					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		22.700	7.350	166.845000	
		13.900	7.350	102.165000	
		40.700	2.220	90.354000	
		4.500	0.200	0.900000	
		4.500	0.580	2.610000	
		49.725	9.500	472.387500	
		4.500	0.430	1.935000	
		8.500	0.380	3.230000	
		8.470	4.200	35.574000	
		13.585	8.600	116.831000	
		4.500	4.200	18.900000	
			小計	1,011.731500	
床面積（㎡）			1,011.73	≤1,500㎡	

防火区画Ⅱ（1階～2）					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		11.875	23.200	275.500000	
		2.500	20.875	52.187500	
		2.640	23.200	61.248000	
		0.360	3.150	1.134000	
		7.835	16.650	130.452750	
			小計	520.522250	
		床面積 (㎡)	520.52	≤1,500㎡	

防火区画Ⅲ（1階－3）					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		21.175	9.350	197.986250	
(児童福祉施設等)					

防火區畫Ⅳ（2階－1）					
建物名称	记号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		22.700	7.350	166.845000	
		13.900	7.350	102.165000	
		40.700	2.220	90.354000	
		4.500	0.200	0.900000	
		4.500	0.580	2.610000	
		36.210	9.500	343.995000	
		8.470	4.200	35.574000	
		8.400	3.325	27.930000	
			小計	770.373000	
床面積 (㎡)				770.37	≤1,500㎡

防火区画 V（2階-2）					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		11. 875	23. 200	275. 500000	
		2. 500	20. 875	52. 187500	
		2. 640	23. 200	61. 248000	
		0. 360	3. 150	1. 134000	
		7. 835	16. 650	130. 452750	
		21. 175	9. 350	197. 986250	
				小計	718. 508500
		床面積 (㎡)		718. 50	≦1,500㎡

防火區畫VI (3階-1)					
建物名稱	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		22.700	7.350	166.845000	
		13.900	7.350	102.165000	
		40.700	2.220	90.354000	
		4.500	0.200	0.900000	
		4.500	0.580	2.610000	
		36.210	9.500	343.995000	
		14.015	9.900	138.748500	
		8.470	4.200	35.574000	
		8.400	3.325	27.930000	
			小計	909.120000	
床面積 (㎡)				909.12	≤1,500㎡

防火区画Ⅶ（3階-2）					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		11. 875	23. 200	275. 500000	
		2. 500	20. 875	52. 187500	
		2. 640	23. 200	61. 248000	
		0. 360	3. 150	1. 134000	
		7. 835	16. 650	130. 452750	
		21. 175	9. 350	197. 986250	
			小計	718. 508500	
		床面積 (㎡)		718. 50	≦1,500㎡

防火区画圖 (西階段)					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		4.100	7.350	30.135000	1階
		4.100	7.350	30.135000	2階
		4.100	7.350	30.135000	3階
			小計	90.405000	
床面積 (㎡)				90.40	

防火区画Ⅱ（東階段）					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		8.650	3.500	30.275000	1階
		2.380	1.200	2.856000	"
		8.650	3.500	30.275000	2階
		1.610	2.850	4.588500	"
		8.650	3.500	30.275000	3階
		1.610	2.850	4.588500	"
			小計	102.858000	
床面積 (㎡)				102.85	

防火区画 X（中階段）					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (m ²)	備考
申請建物 1		7. 835	3. 400	26. 639000	1 階
		7. 835	3. 400	26. 639000	2 階
		7. 835	3. 400	26. 639000	3 階
		7. 800	3. 400	26. 520000	R 階
			小計	106. 437000	
		床面積 (m ²)	106. 43		

防火區画 i (北階段)					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		3. 675	9. 350	34. 361250	1 階
		3. 675	9. 350	34. 361250	2 階
		3. 675	9. 350	34. 361250	3 階
			小計	103. 083750	
床面積 (㎡)				103. 08	

防火区画 ii (E V)					
建物名称	記号	X (m)	Y (m)	X × Y (㎡)	備考
申請建物 1		2. 500	2. 325	5. 812500	1 階
		2. 500	2. 325	5. 812500	2 階
		2. 500	2. 325	5. 812500	3 階
			小計	17. 437500	
床面積 (㎡)				17. 43	

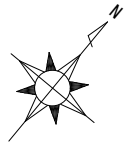
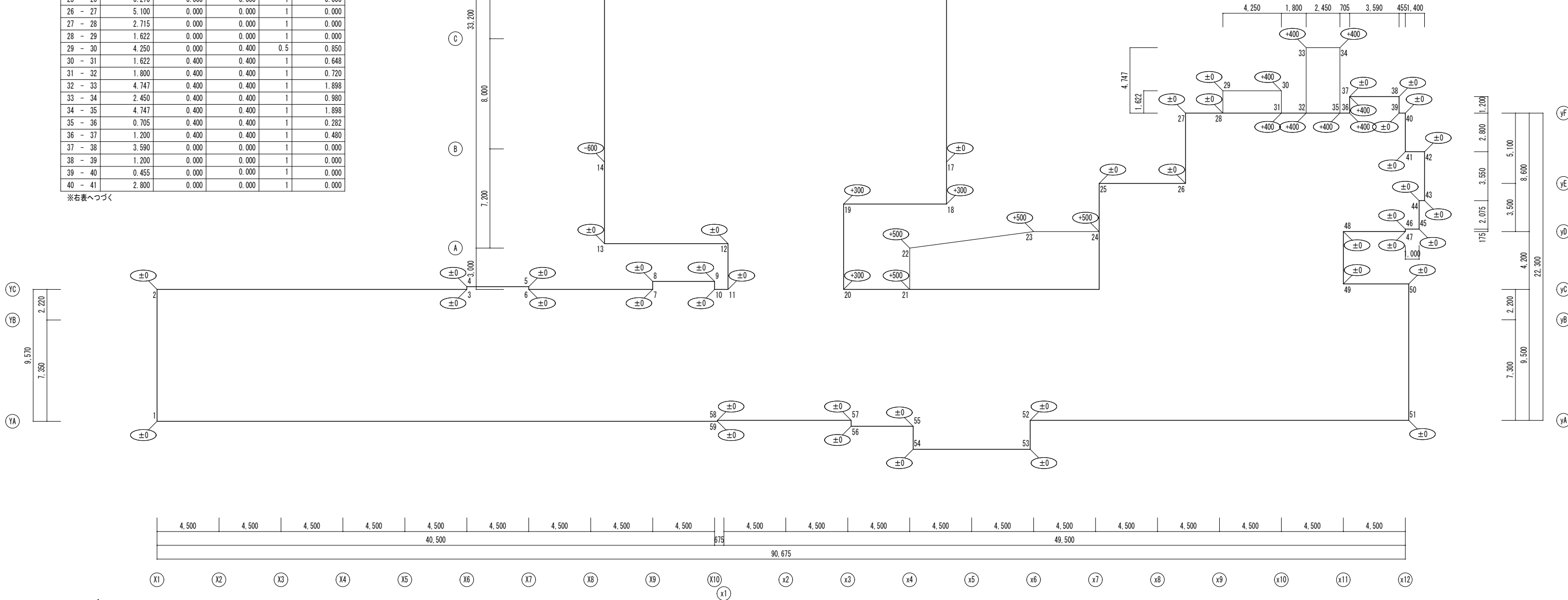
凡例

	: 防火区画Ⅰ（1階－1）を示す		: 防火区画Ⅶ（西階段）を示す
	: 防火区画Ⅱ（1階－2）を示す		: 防火区画Ⅸ（東階段）を示す
	: 防火区画Ⅲ（1階－3）を示す		: 防火区画Ⅹ（中階段）を示す
	: 防火区画Ⅳ（2階－1）を示す		: 防火区画Ⅺ（北階段）を示す
	: 防火区画Ⅴ（2階－2）を示す		: 防火区画Ⅻ（EⅤ）を示す
	: 防火区画Ⅵ（3階－1）を示す		
	: 防火区画Ⅶ（3階－2）を示す		

地盤面算定表					
点 前 - 後	周長 (m)	高さ (m)		形状係数	面積 (㎡)
		前	後		
1 - 2	9.570	0.000	0.000	1	0.000
2 - 3	22.500	0.000	0.000	1	0.000
3 - 4	0.200	0.000	0.000	1	0.000
4 - 5	4.500	0.000	0.000	1	0.000
5 - 6	0.200	0.000	0.000	1	0.000
6 - 7	9.000	0.000	0.000	1	0.000
7 - 8	0.580	0.000	0.000	1	0.000
8 - 9	4.500	0.000	0.000	1	0.000
9 - 10	0.580	0.000	0.000	1	0.000
10 - 11	0.975	0.000	0.000	1	0.000
11 - 12	3.325	0.000	0.000	1	0.000
12 - 13	8.975	0.000	0.000	1	0.000
13 - 14	5.925	0.000	-0.600	0.5	-1.777
14 - 15	26.625	-0.600	-0.600	1	-15.975
15 - 16	24.880	-0.600	0.000	0.5	-7.455
16 - 17	26.625	0.000	0.000	1	0.000
17 - 18	3.050	0.000	0.300	0.5	0.457
18 - 19	7.475	0.300	0.300	1	2.242
19 - 20	6.200	0.300	0.300	1	1.860
20 - 21	4.800	0.300	0.500	0.5	1.920
21 - 22	3.000	0.500	0.500	1	1.500
22 - 23	9.080	0.500	0.500	1	4.540
23 - 24	4.765	0.500	0.500	1	2.382
24 - 25	3.500	0.500	0.000	0.5	0.875
25 - 26	6.270	0.000	0.000	1	0.000
26 - 27	5.100	0.000	0.000	1	0.000
27 - 28	2.715	0.000	0.000	1	0.000
28 - 29	1.622	0.000	0.000	1	0.000
29 - 30	4.250	0.000	0.400	0.5	0.850
30 - 31	1.622	0.400	0.400	1	0.648
31 - 32	1.800	0.400	0.400	1	0.720
32 - 33	4.747	0.400	0.400	1	1.898
33 - 34	2.450	0.400	0.400	1	0.980
34 - 35	4.747	0.400	0.400	1	1.898
35 - 36	0.705	0.400	0.400	1	0.282
36 - 37	1.200	0.400	0.400	1	0.480
37 - 38	3.590	0.000	0.000	1	0.000
38 - 39	1.200	0.000	0.000	1	0.000
39 - 40	0.455	0.000	0.000	1	0.000
40 - 41	2.800	0.000	0.000	1	0.000

※右表へつづく

地盤面算定表					
点 前 - 後	周長 (m)	高さ (m)		形状係数	面積 (㎡)
		前	後		
41 - 42	1.400	0.000	0.000	1	0.000
42 - 43	3.550	0.000	0.000	1	0.000
43 - 44	0.400	0.000	0.000	1	0.000
44 - 45	2.075	0.000	0.000	1	0.000
45 - 46	1.000	0.000	0.000	1	0.000
46 - 47	0.175	0.000	0.000	1	0.000
47 - 48	4.500	0.000	0.000	1	0.000
48 - 49	4.200	0.000	0.000	1	0.000
49 - 50	4.750	0.000	0.000	1	0.000
50 - 51	9.900	0.000	0.000	1	0.000
51 - 52	27.500	0.000	0.000	1	0.000
52 - 53	2.100	0.000	0.000	1	0.000
53 - 54	8.500	0.000	0.000	1	0.000
54 - 55	1.670	0.000	0.000	1	0.000
55 - 56	4.500	0.000	0.000	1	0.000
56 - 57	0.430	0.000	0.000	1	0.000
57 - 58	9.725	0.000	0.000	1	0.000
58 - 59	0.070	0.000	0.000	1	0.000
59 - 1	40.700	0.000	0.000	1	0.000
-					
計	363.218				-1.675
地盤 = -1.675 / 363.218 = -0.004					
地盤面 設計G.L±0					



地盤面算定図 S=1/200

凡例
XXX : 設計値±0からの
地盤面の高さを示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 地盤面算定図

縮尺 : 1/200
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年 図番 : A - 318

[illegible]

内部仕上表(1)

階	室 名		床		巾 木		腰 壁		壁		天 井		梁 型		廻縁	天井高	カーテンボックス カーチ取付板	環境 測定 特記1-14)	備 考	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	
	排煙設備	内装制限	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例							下地
1	多目的教室 1、2		S L	複合フローリング(t=12、ブナ、塗装品)直張 ポリエチレンフォーム(t=2.0)	E G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	O (2)	
	—	準								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	会議室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	O (1)	
	—	準								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	女性更衣室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—	
	—	準								C	コンクリート打放し補修 E P塗 (柱型)	F									
	男性更衣室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—	
	—	準								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
倉庫		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—		
—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B										
C									C	コンクリート打放し補修 E P塗 (柱型)	F										
2	通級教室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	O (2)	
	—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	図書室 P Cコーナー		S L	複合フローリング(t=12、ブナ、塗装品)直張 ポリエチレンフォーム(t=2.0)	E G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	O (2)	
	—	準								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	教材庫		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—	
	—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	理科室		S L	ビニル床シート(t=2.0、耐薬品性)貼	B G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ) (H=2040～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	O (2)	
	—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
理科準備室		S L	ビニル床シート(t=2.0、耐薬品性)貼	B G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ) (H=2040～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—		
—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B										
3	音楽準備室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2040～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—	
	—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	前室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ) (H=2040～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—	
	—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	音楽室		S L	カーベツト敷	D G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (FL～800) (H=2740～天井ｽﾌﾟ) (H=2040～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	O (2)	
	—	準								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	家庭科室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	O (2)	
	—	準								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	家庭科準備室		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—	
	—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
	教材庫 2		S L	ビニル床シート(t=2.0)貼	A G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—	L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R-H(t=9.5)張 E P塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟ)	A L G S	GB-D(t=9.5)張	A	—	—	塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) SOP塗	—	
	—	—								L G S	GB-F(t=12.5)+GB-R(t=9.5)張 E P塗	B									
C									C	コンクリート打放し補修 E P塗	F										

略号凡例						防火材料認定番号		特記事項		
下 地			塗 装			石こうボード (9.5)	準不燃 QM-9828	※内装材・塗装材については、F☆☆☆☆を使用のこと		
C	コンクリート	GB-R	石こうボード	S O P	合成樹脂調合ペイント	U C	ウレタン樹脂ワニス	石こうボード (12.5)	不燃 NM-8619	※図中 (〇〇) は下地を示す
CB	コンクリートブロック	GB-D	化粧石こうボード	C L	クリヤラッカー	L E	ラッカーエナメル	化粧石こうボード (9.5)	準不燃 QM-9824	※防火上主要な間仕切の特記 (例: H=2700～天井ｽﾔﾌﾞ) は建具・天井下開口部分の上部の壁範囲 (高さ) を示す (左記以外はFL～天井ｽﾔﾌﾞ)
M	モルタル金ゴテ押え	GB-S	シーリング石こうボード	N A D	アクリル樹脂系非水分散系塗料	O S	オイルステイン	ロックウール化粧吸音板 (12)	不燃 NM-8599	※床躯体の不陸が生じた場合はセルフレベリングを行う。
M'	モルタル刷毛引き	GB-F	強化石こうボード	D P	耐候性塗料	N P	自然塗料	普通硬質石こうボード (9.5)	不燃 NM-9645	※外壁に面するコンクリート壁は、特記なき限り、硬質ウレタンフォーム (t=25) 吹付を行う。
W	木造	GB-R-H	普通硬質石こうボード	EP-G	つや有り合成樹脂エマルションペイント	そ の 他		強化石こうボード (12.5)	不燃 NM-8615	
LGS	軽量鉄骨下地	FK	けい酸カルシウム板	E P	合成樹脂エマルションペイント	≡ シーリング (種別は特記仕様書による)				
ECP	押出セメント板	FK-D	化粧けい酸カルシウム板	EP-T	合成樹脂エマルション模様塗料	GW	グラスウール			



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

工事名： 令和8年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：
増築工事
内部仕上表 1

縮尺：	—
A2版：	100%
A3版：	70%

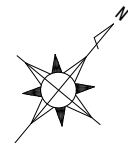
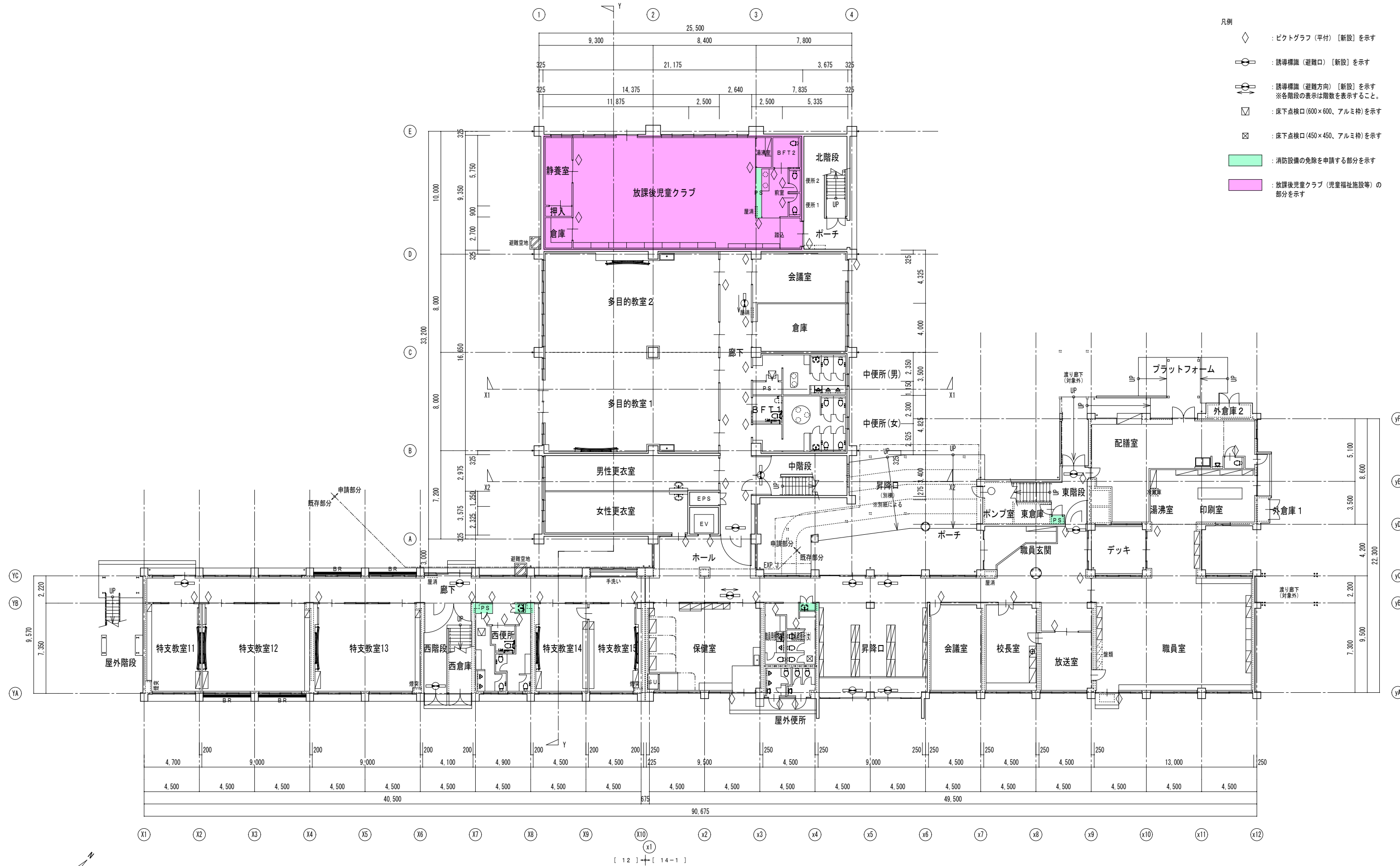
査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：

図番：
A — 320

内 部 仕 上 表 (2)																									
階	室 名		床			巾 木			腰 壁			壁			天 井			梁 型			廻縁	天井高	カーテンボックス カーン取付板	環境 測定 特記1-14)	備 考
	捺煙設備	内装制限	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例	下地	仕 上	凡例					
3	園工室		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 E P 塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) (H=2040～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ)	A	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) S O P 塗	O (2)	
	—	準										L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B											
	園工準備室		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 E P 塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) (H=2040～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ)	A	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) S O P 塗	—	
	—	—										L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B											
共通	中便所 (男)		S L	防滑性ビニル床シート (t=2.0) 貼 (抗菌タイプ)	C	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 (GW50) (H=2540～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) + 0.8FK-D (t=6.0) 張 (FL～天井)	C	L G S	GB－D (t=9.5) 張 (GW100)	A	—	—		塩ビ製	2.540	—	—	
	—	—										L G S	GB-R (t=12.5) 張 (GW50) (FL～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) + 0.8FK-D (t=6.0) 張 (FL～天井)	D											
	中便所 (女)		S L	防滑性ビニル床シート (t=2.0) 貼 (抗菌タイプ)	C	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 (GW50) (H=2540～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) + 0.8FK-D (t=6.0) 張 (FL～天井)	C	L G S	GB－D (t=9.5) 張 (GW100)	A	—	—		塩ビ製	2.540	—	—	
	—	—										L G S	GB-R (t=12.5) 張 (GW50) (FL～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) + 0.8FK-D (t=6.0) 張 (FL～天井)	D											
	バリアフリートイレ		S L	防滑性ビニル床シート (t=2.0) 貼 (抗菌タイプ)	C	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 (GW50) (H=2040～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) + 0.8FK-D (t=6.0) 張 (FL～天井)	C	L G S	GB－D (t=9.5) 張 (GW100)	A	—	—		塩ビ製	2.540	—	—	
	—	—										L G S	GB-R (t=12.5) 張 (GW50) (FL～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) + 0.8FK-D (t=6.0) 張 (FL～天井)	D											
	廊下		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼 ※センターライン (W=100、色分け)	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 E P 塗 (H=2740～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) (H=2040～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) (FL～800) (H=2540～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ)	A	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	—	—	
	—	準										L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B											
	階段室		S L、M	ビニル床シート (t=2.0) 貼 ※センターライン (W=100、色分け)	A	C	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		C	コンクリート打放し補修 E P 塗	F	C	コンクリート打放し補修 内装薄塗材 E 吹付	B	—	—		塩ビ製 ※最上階のみ	2.740	—	—	
	—	準												L G S	GB－D (t=9.5) 張 ※最上階のみ	A									
	E V ホール		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 E P 塗	A	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	—	—	
	—	準										L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B											
	E P S、P S		C	コンクリート直均し仕上げ	F	—	—		—	—		C	コンクリート打放し補修	G	C	コンクリート打放し補修	C	—	—		—	—	—	—	
	—	—										L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R-H (t=9.5) 張 ※P S のみ (H=2040～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ)	A											
1	放課後児童クラブ		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) S O P 塗	O (2)	
	—	—																							
	踏込		C	外装床タイル (I 類、300×300、平)	G	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) S O P 塗	—	
	—	—																							
	前室		S L	防滑性ビニル床シート (t=2.0) 貼	C	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	—	—	
	—	—																							
	倉庫		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張		—	—		塩ビ製	2.740	—	—	
	2	不																							
	押入		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	—	—	
	2	不																							
	静養室		C	タタミ (t=55、D種 (KT-Ⅲ)) 敷	H	G B	タタミ寄せ	B	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	カーテンボックス 木製(150×120) S O P 塗	—	
	—	—	C	縁甲板張	I																				
	便所 1、2		S L	防滑性ビニル床シート (t=2.0) 貼 (抗菌タイプ)	C	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	—	—	
	2	不																							
湯沸室		S L	ビニル床シート (t=2.0) 貼	A	G B	ビニル巾木 (H=100)	A	—	—		L G S	GB-F (t=12.5)+GB-R (t=9.5) 張 E P 塗	B	L G S	GB－D (t=9.5) 張	A	—	—		塩ビ製	2.740	—	—		
特記事項																									
防火上主要な間仕切の特記 (例：H=2700～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ) は建具・天井下開口部分の上部の壁範囲 (高さ) を示す (左記以外はFL～天井ｽﾌﾟｯｸﾞ)																									





1 階平面図（改修後） S=1/200



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

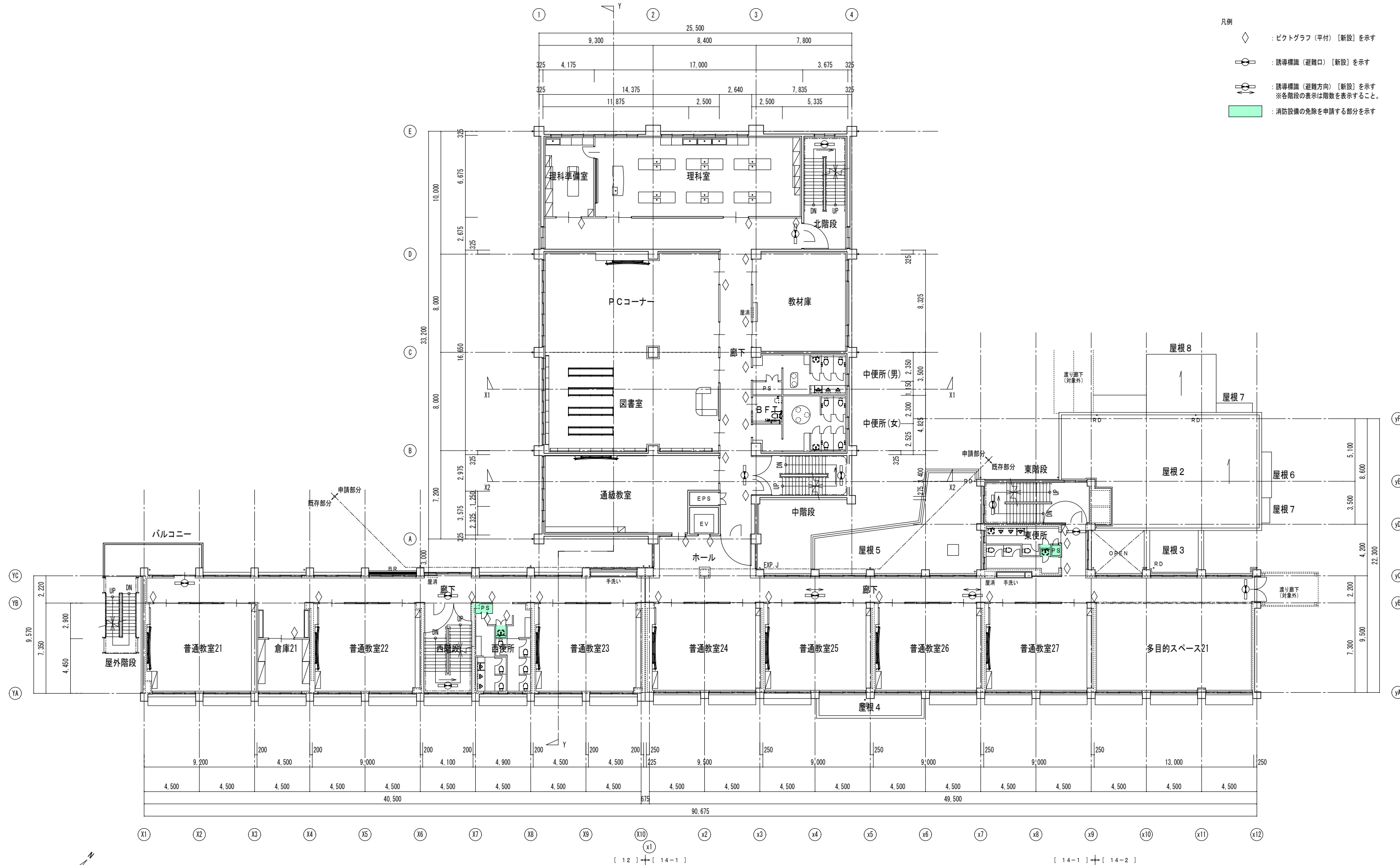
工事名： 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名： 1 階平面図（改修後）

縮尺： 1/200
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付： R 5 年 図番： A - 322



2階平面図（改修後） S=1/200



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元廣 匡伸

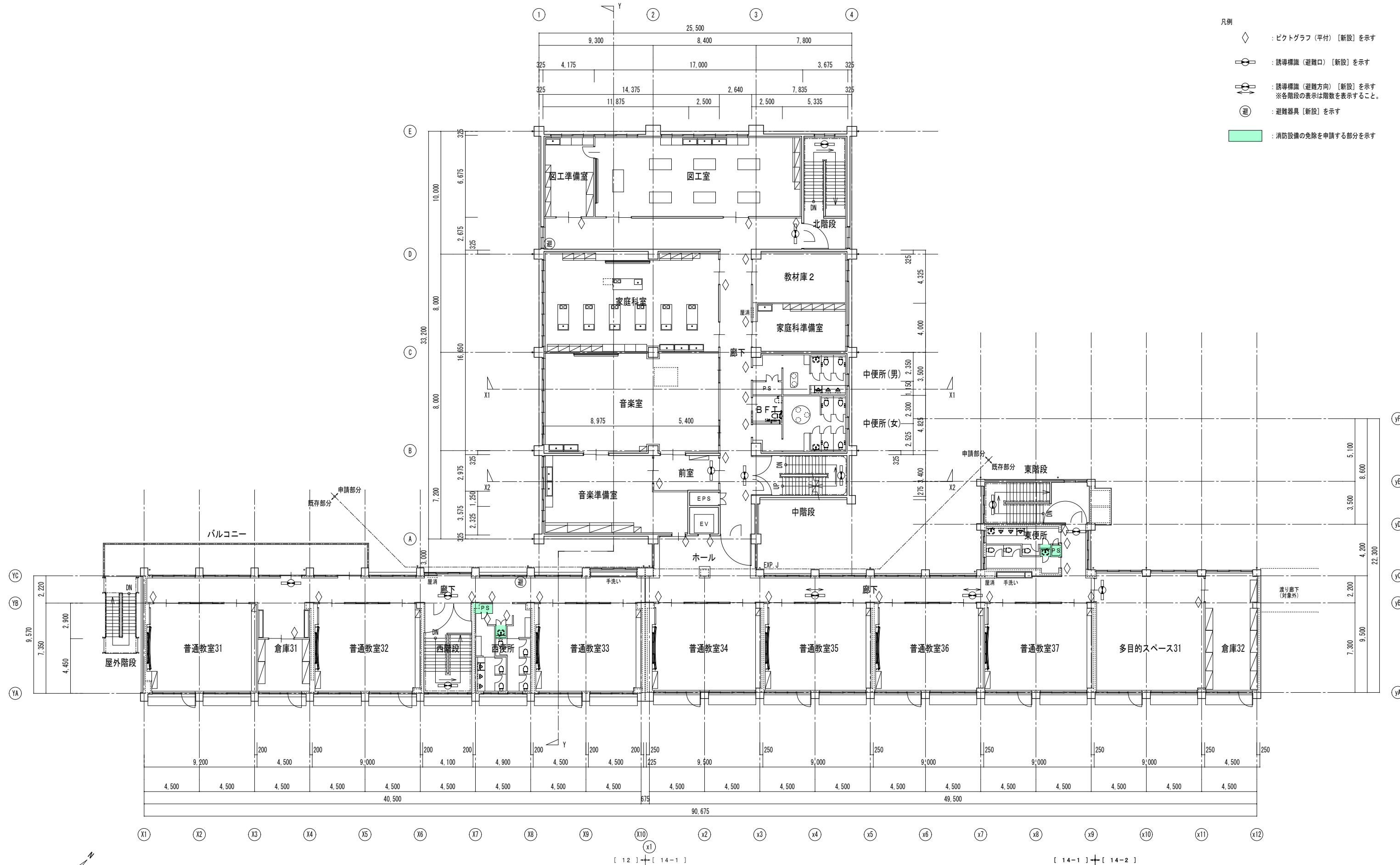
工事名：
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：
2 階平面図（改修後）

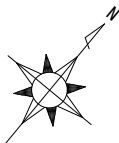
縮尺：
1/200
A2版：100%
A3版：70%

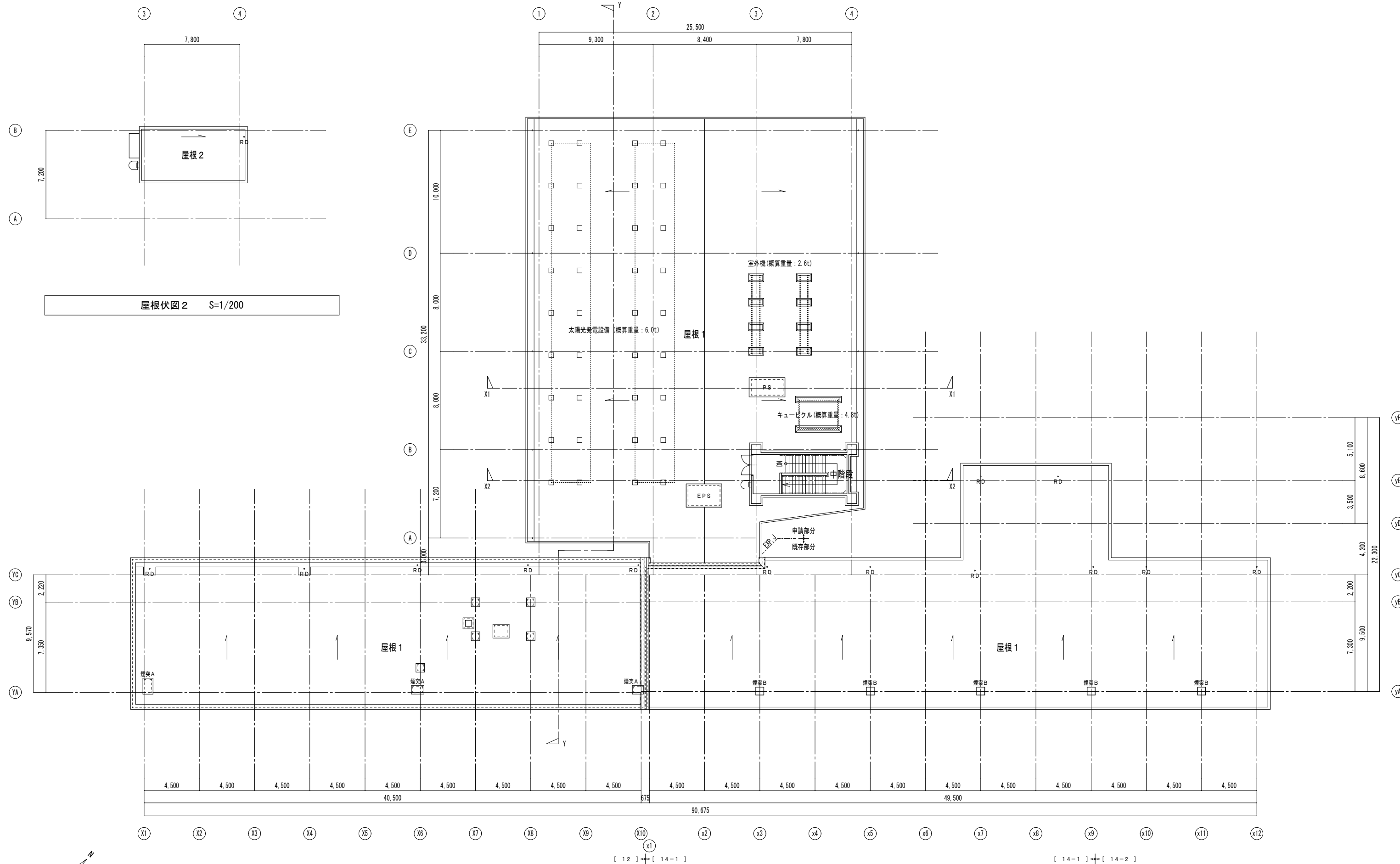
査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：
R 5 年
図番：
A - 323



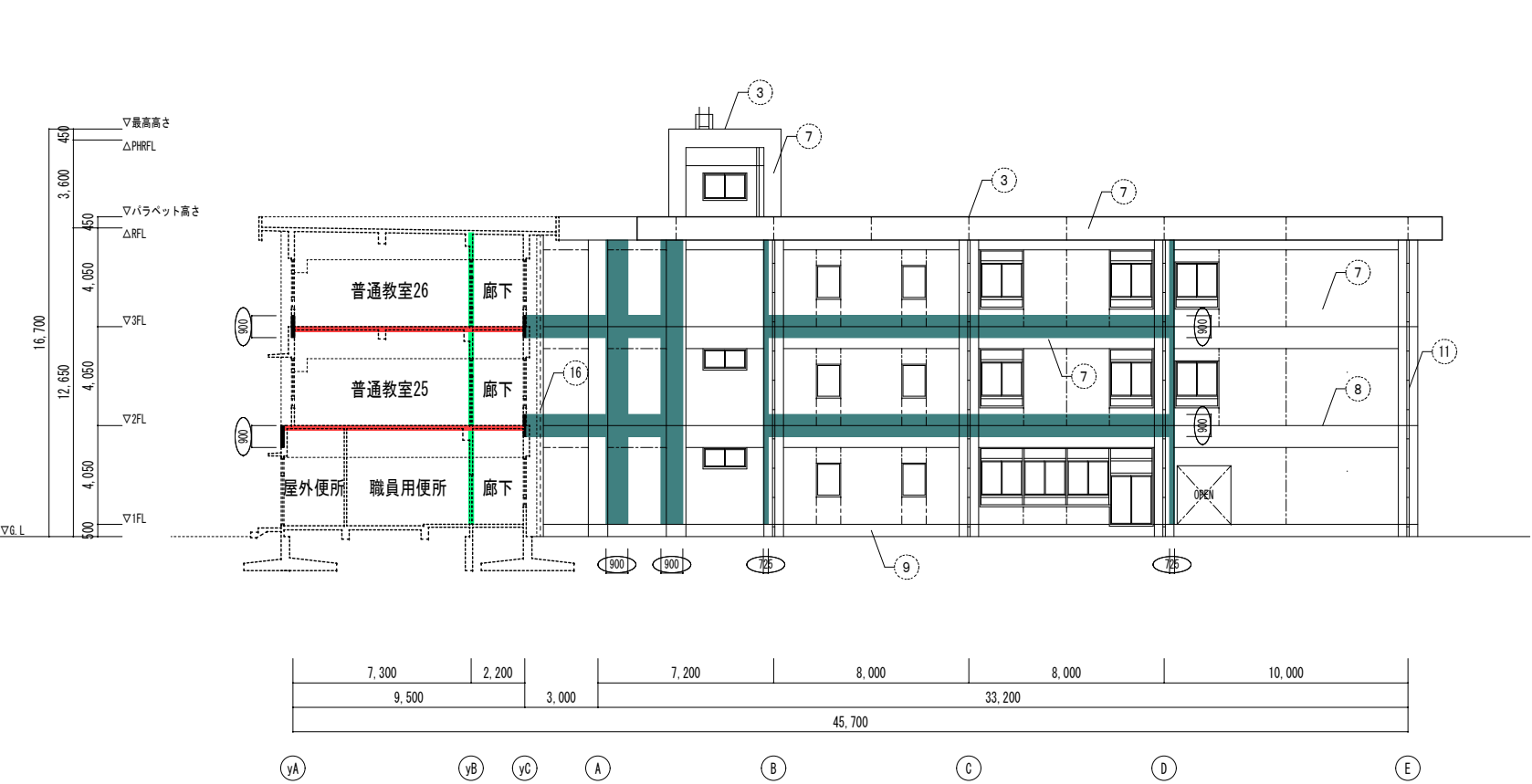
3階平面図（改修後） S=1/200



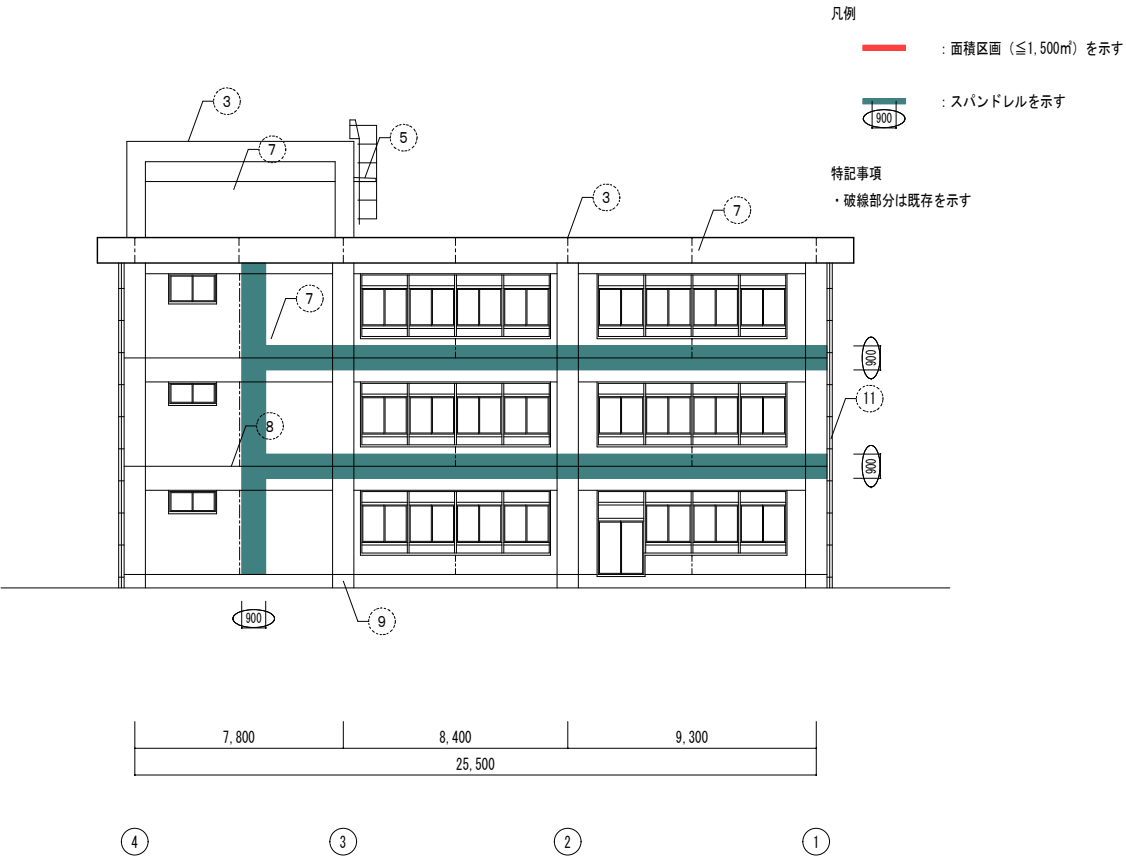


屋根伏図 1 (改修後) S=1/200

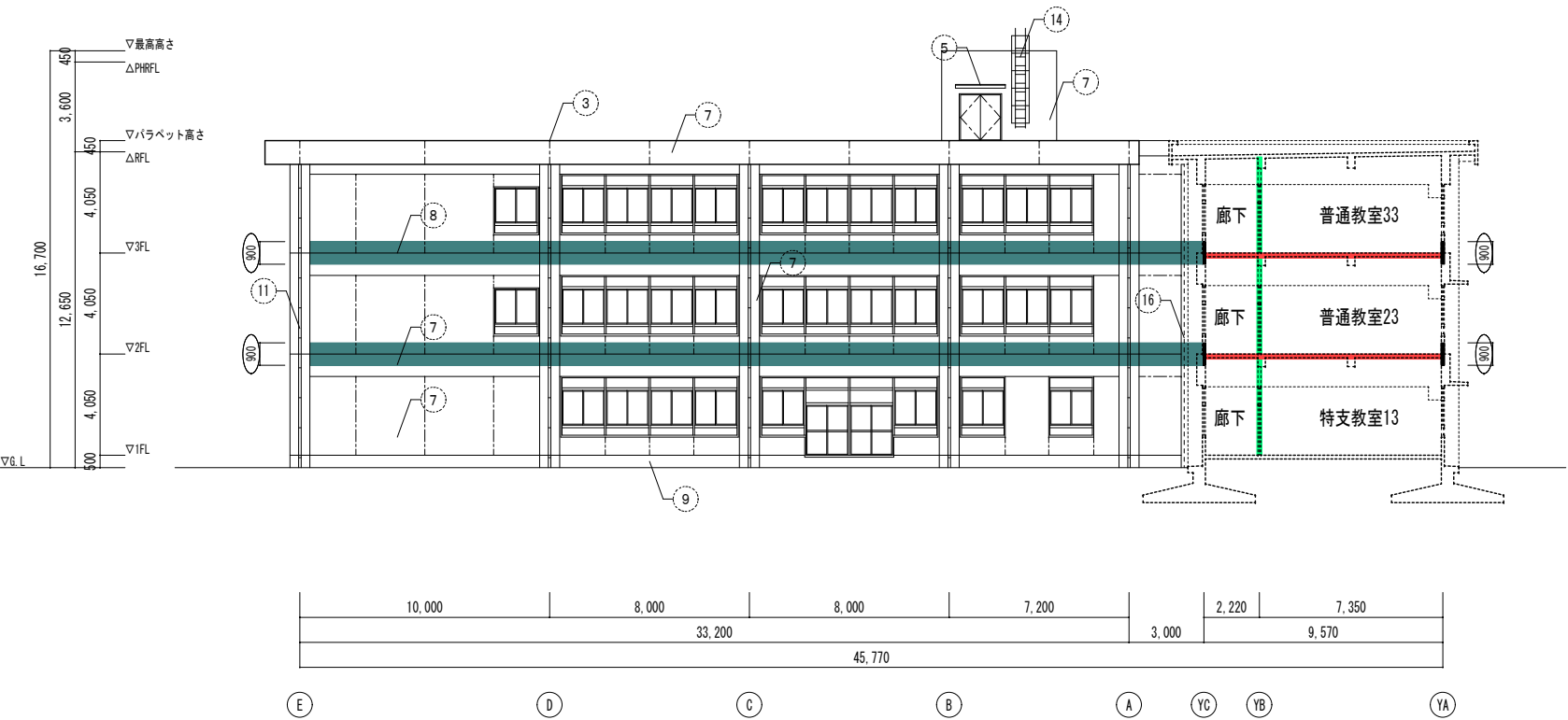




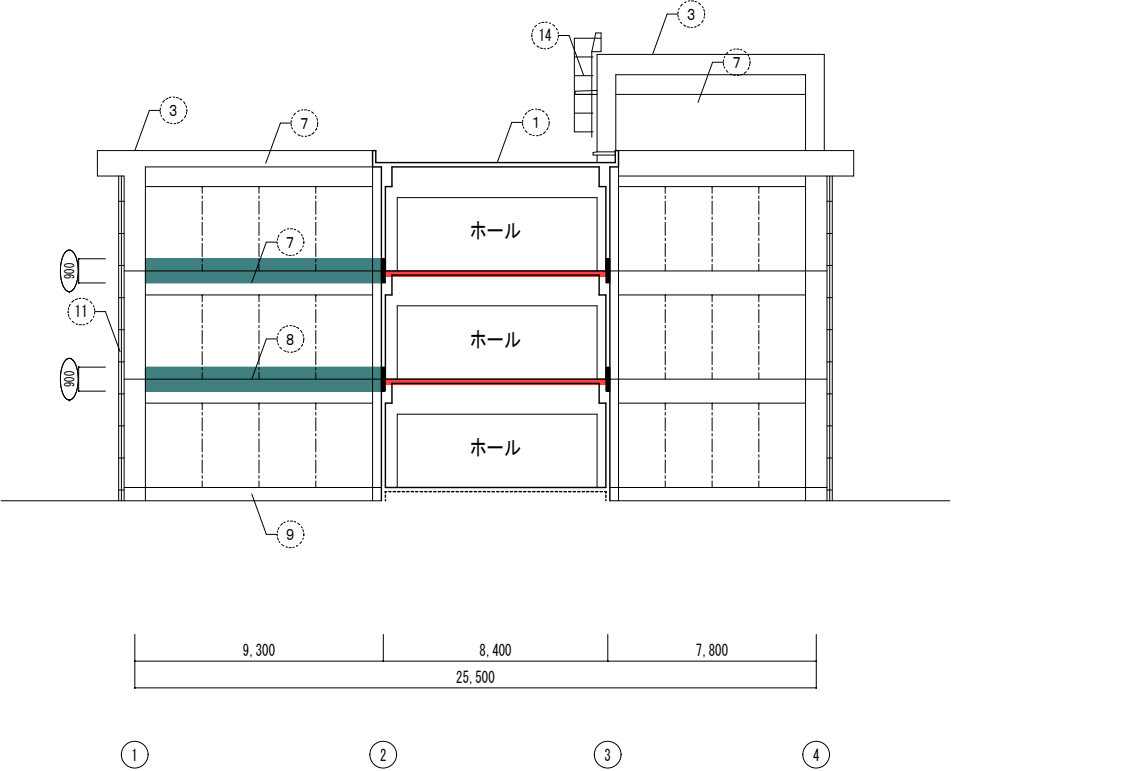
東側立面図 S=1/200



北側立面図 S=1/200

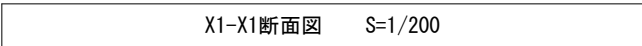
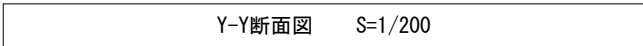
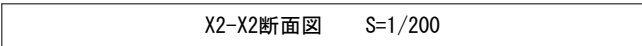


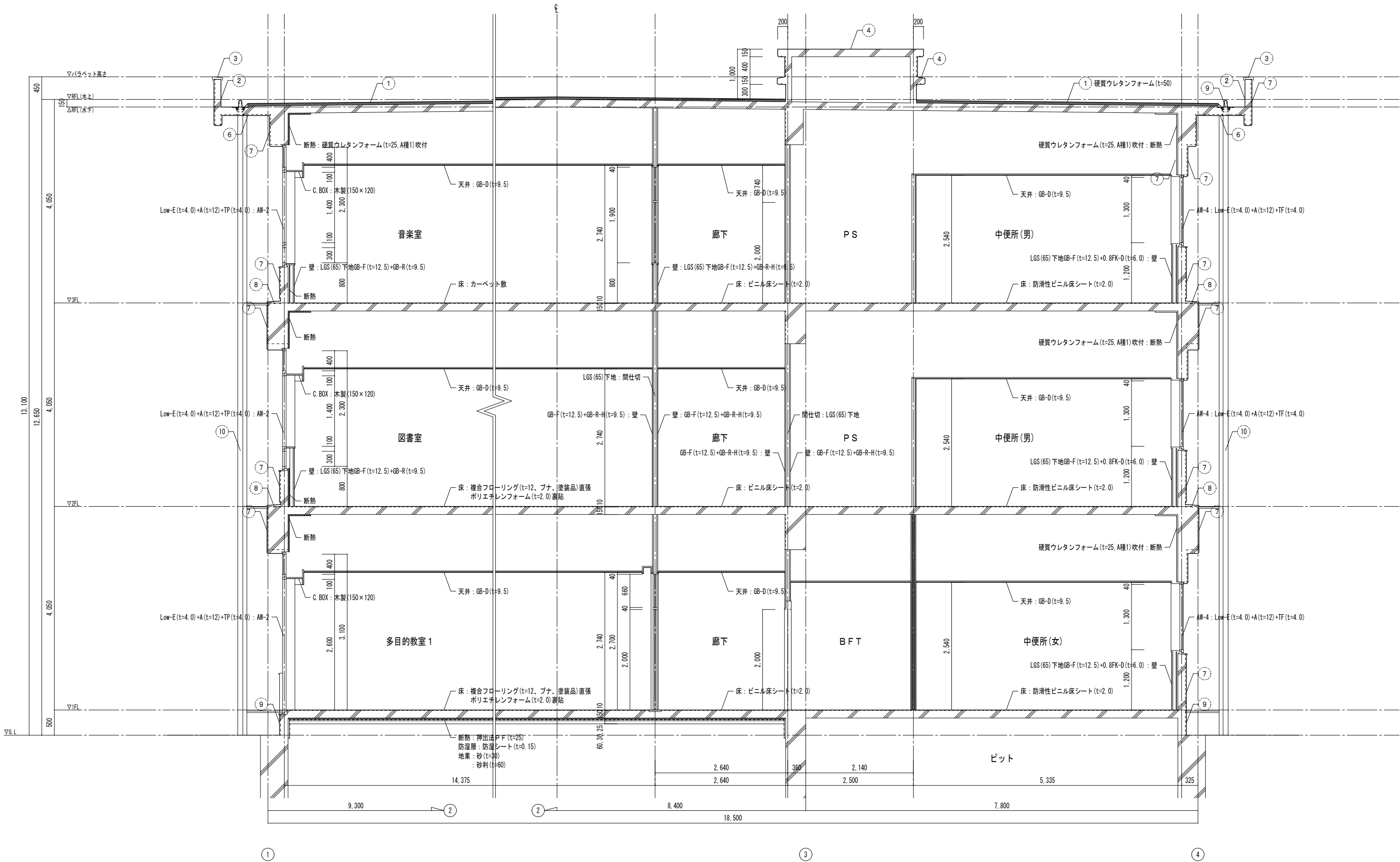
西側立面図 S=1/200



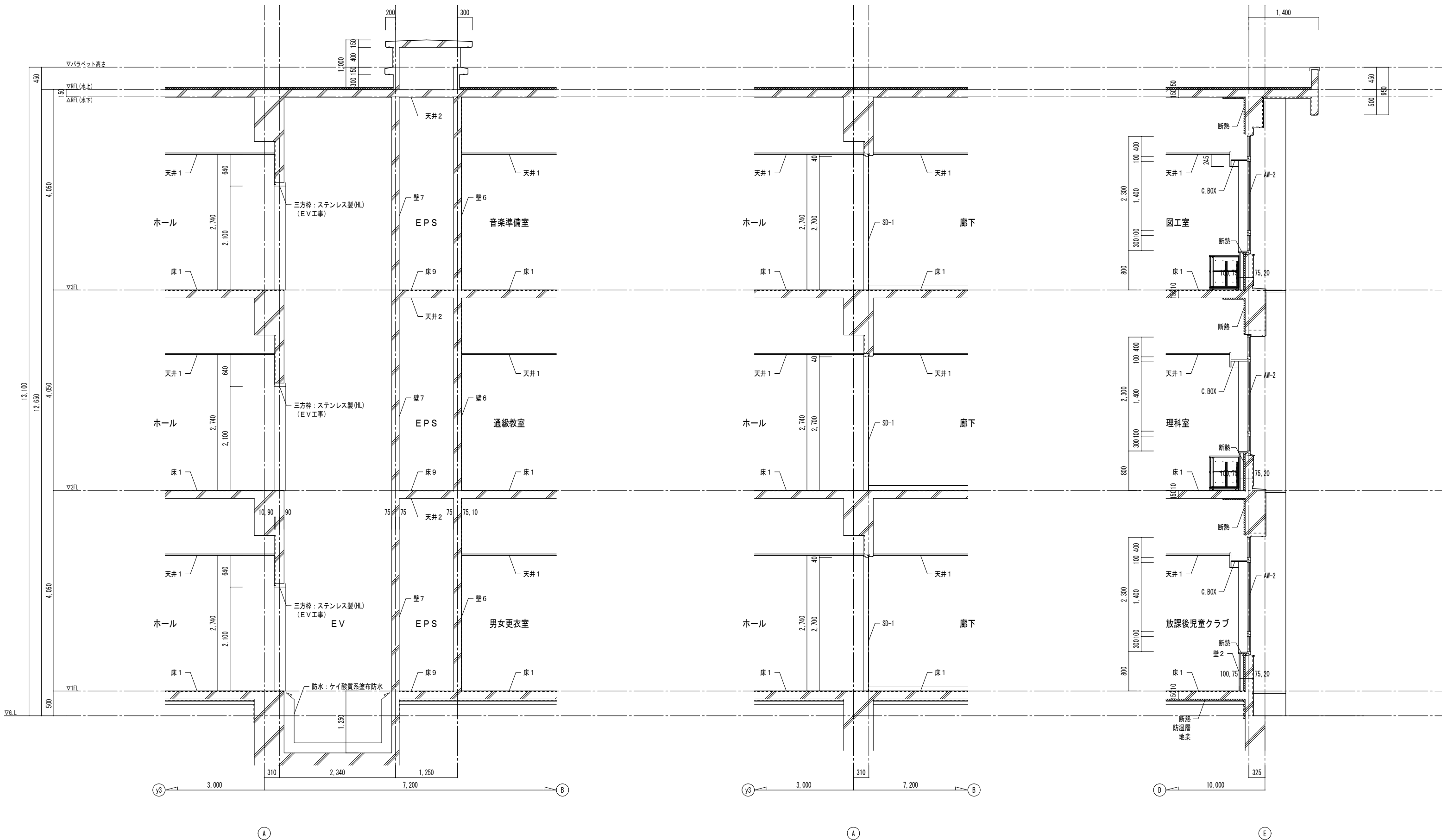
南側立面図 S=1/200

-  : 面積区画 (≦1,500㎡) を示す
-  : 面積+堅区画を示す
-  : 異種用途区画を示す
-  : 防火上主要な間仕切を示す
-  : スパンドレルを示す





矩計図 1 S=1/50



矩計図 2 S=1/50



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

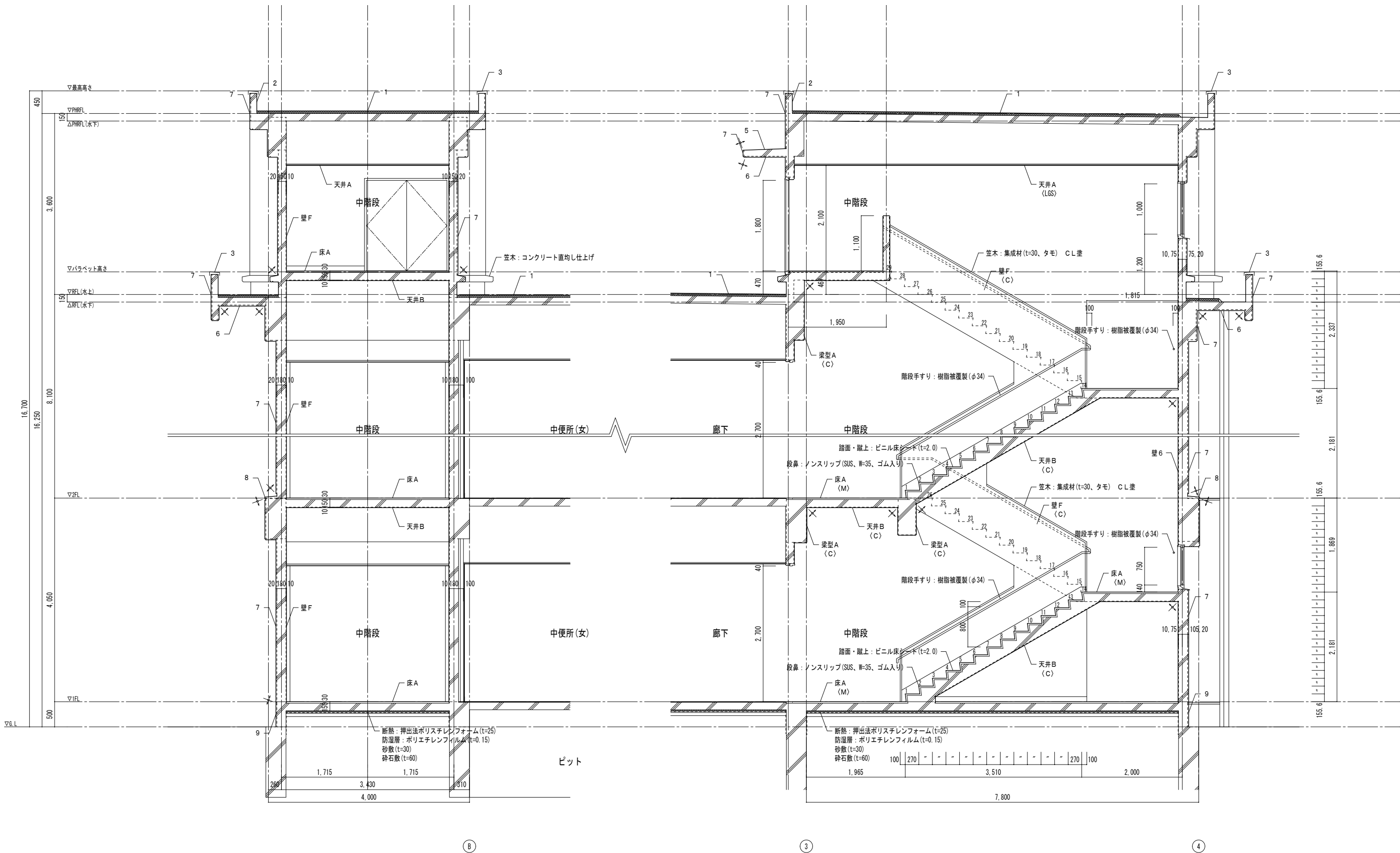
工事名：
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：
増築工事
矩計図 2

縮尺：
1/50
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：
R 5 年
図番：
A - 329



中階段 断面詳細図 S=1/50



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

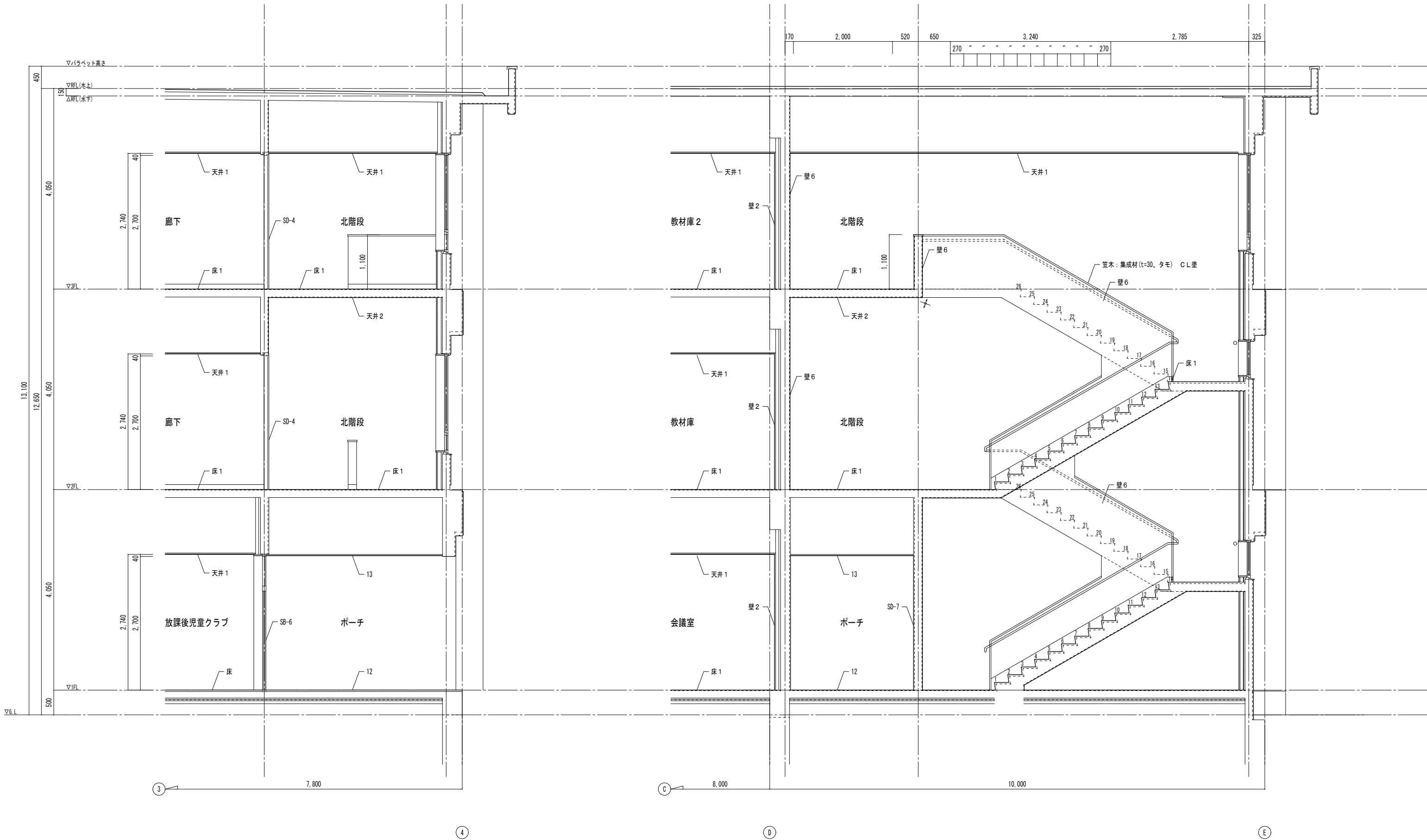
工事名：
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：
増築工事
中階段 断面詳細図

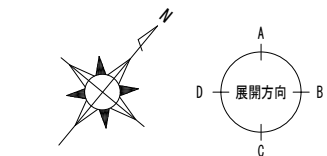
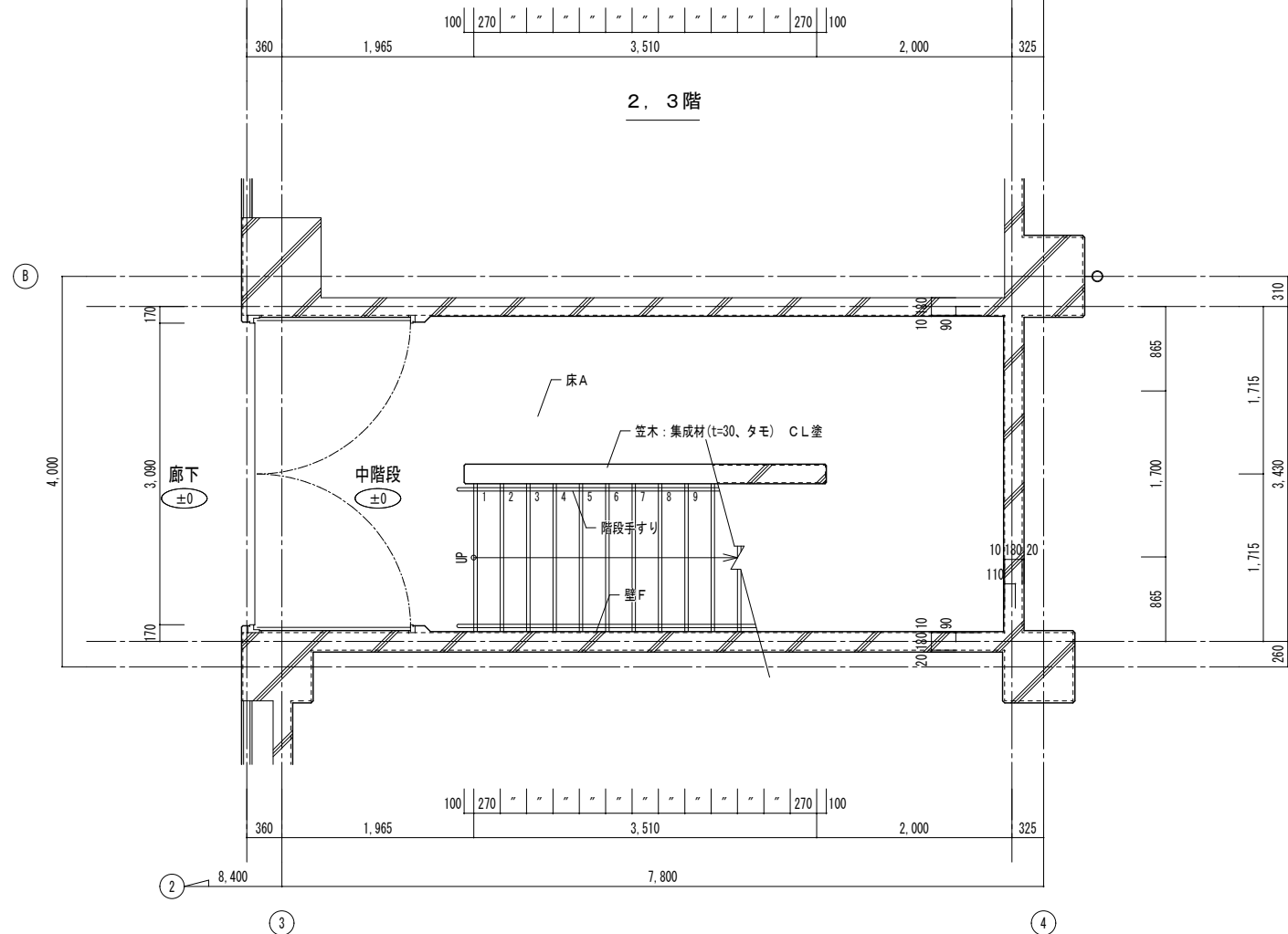
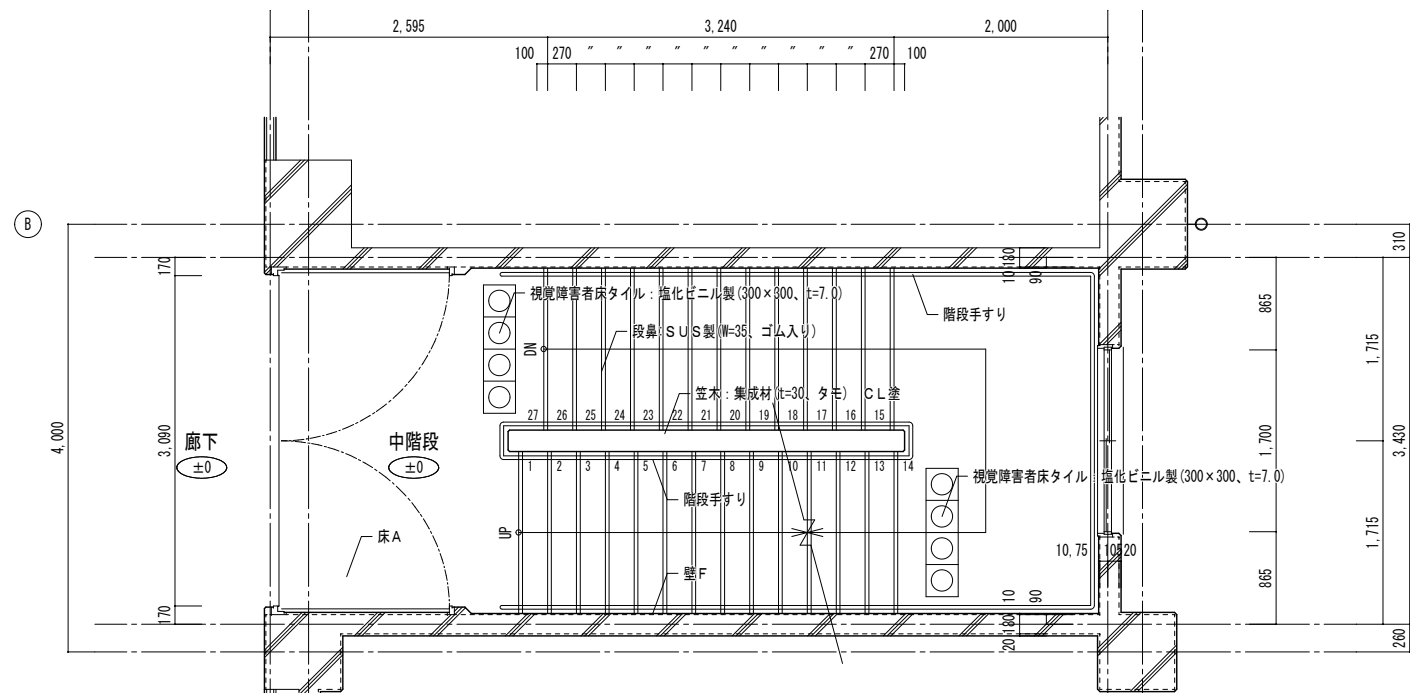
縮尺：
1/50
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

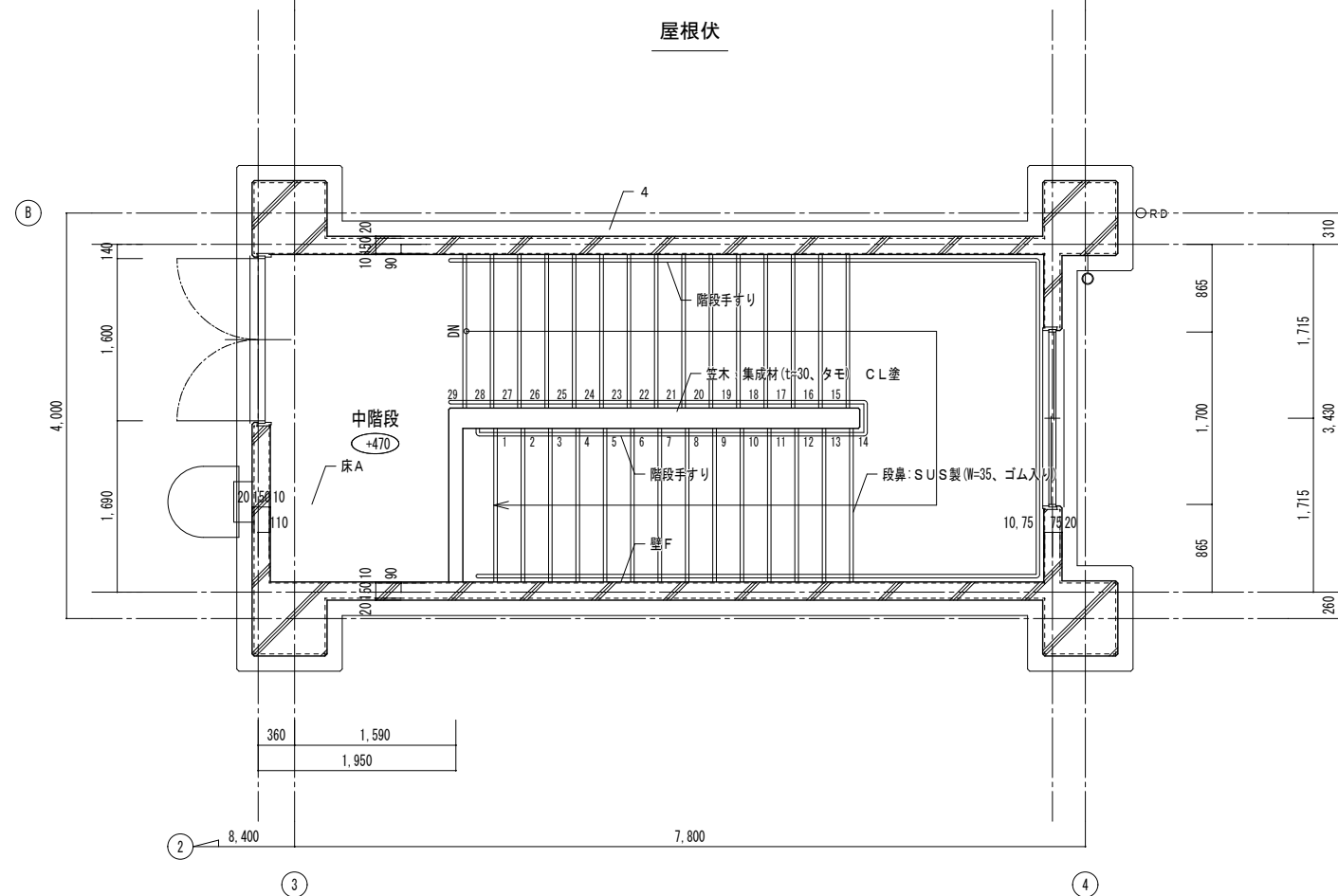
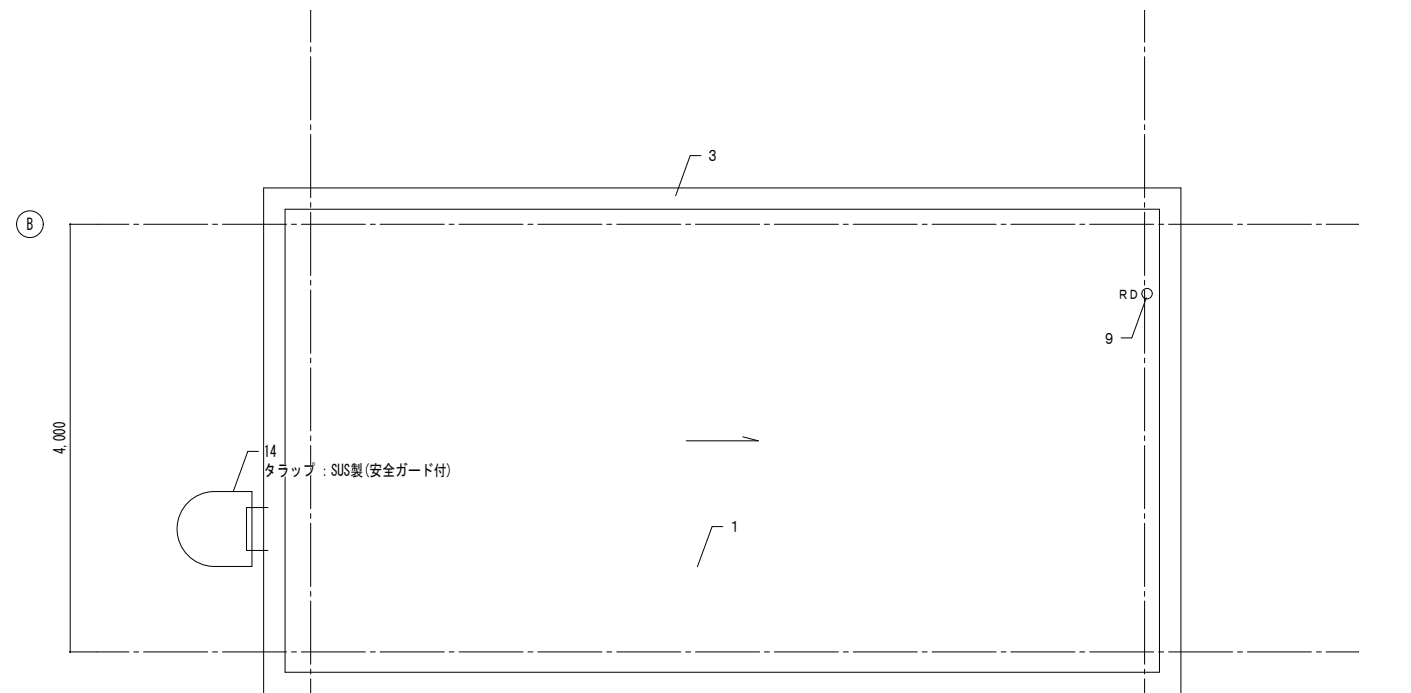
日付：
R 5 年
図番：
A - 330



北階段 断面詳細図 S=1/50



1階



R階

中階段 平面詳細図 S=1/50



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

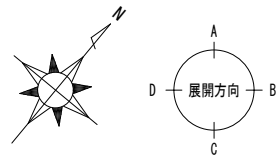
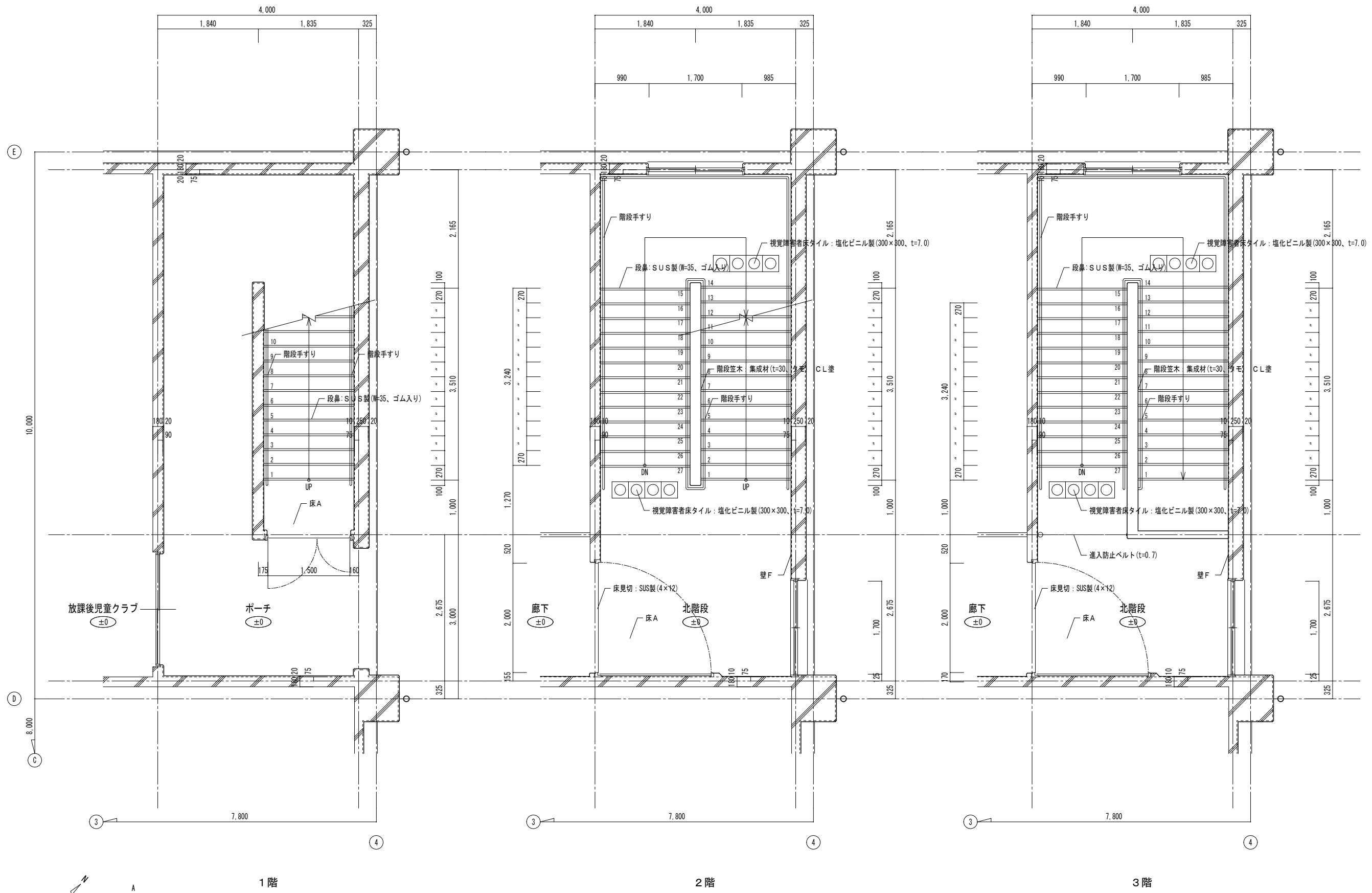
工事名：令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：増築工事
中階段 平面詳細図

縮尺：1/50
A2版：100%
A3版：70%

査図：部長：課長：主任：担当：

日付：R 5 年
図番：A - 332



北階段 平面詳細図 S=1/50



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元廣 匡伸

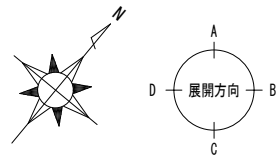
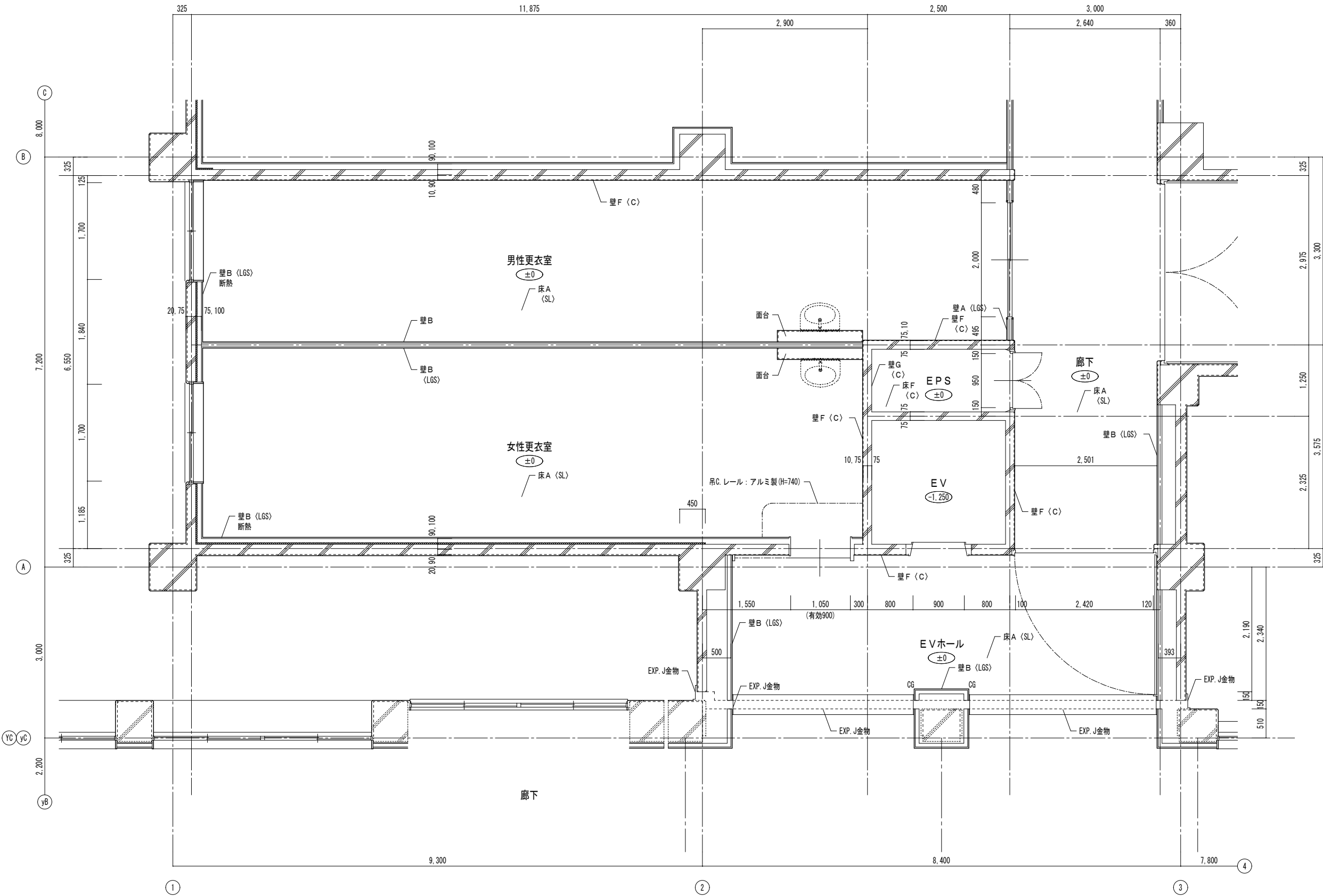
工事名：
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名：
増築工事
北階段 平面詳細図

縮尺：
1/50
A2版：100%
A3版：70%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：
R 5 年
図番：
A - 333



1階 平面詳細図1 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

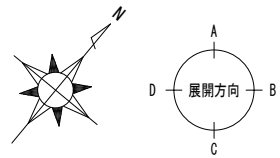
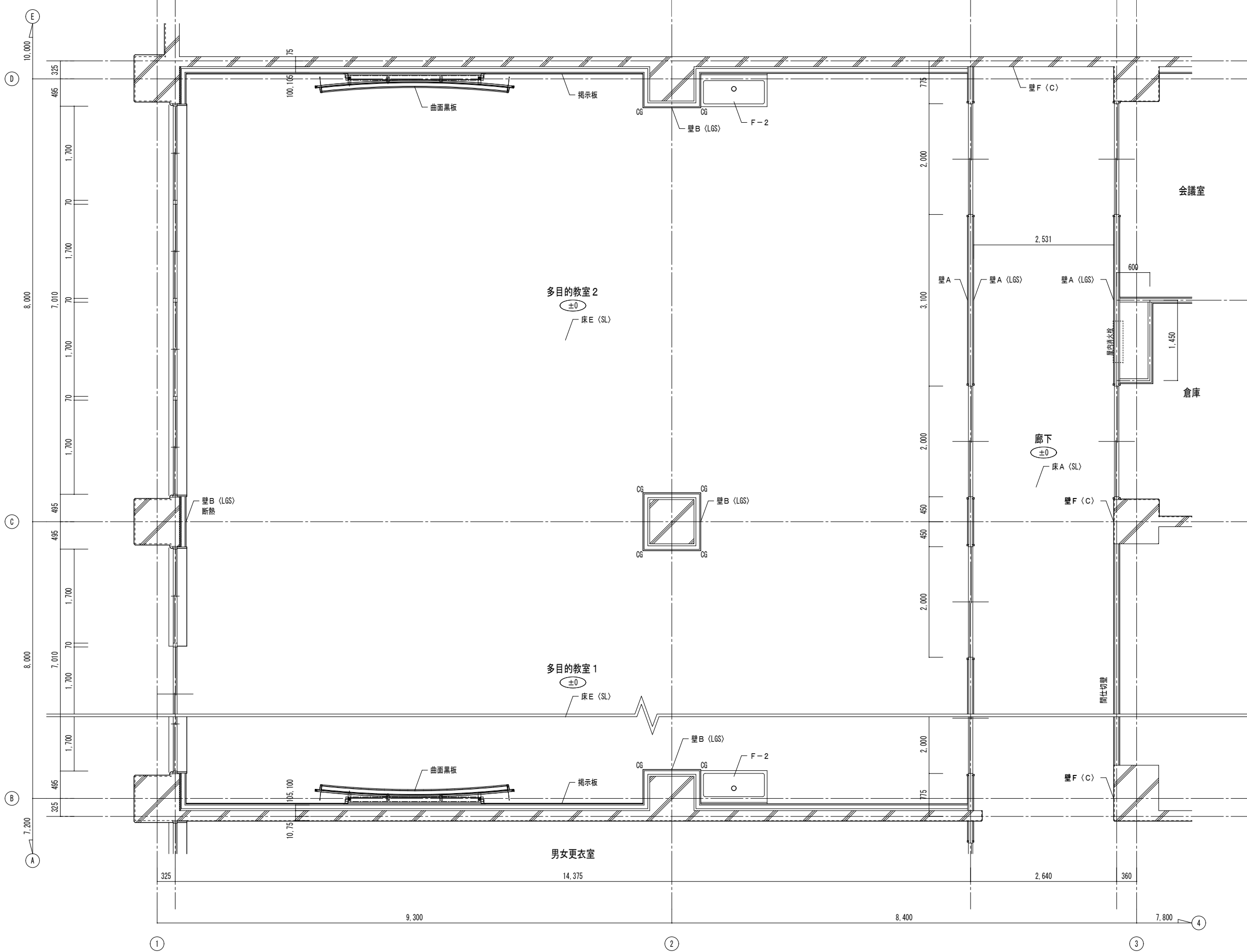
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 増築工事
1階 平面詳細図 1

縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年 図番 : A - 334



1 階 平面詳細図 2 S=1/50

凡例

CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

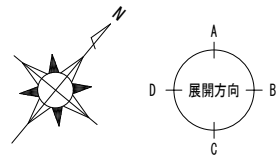
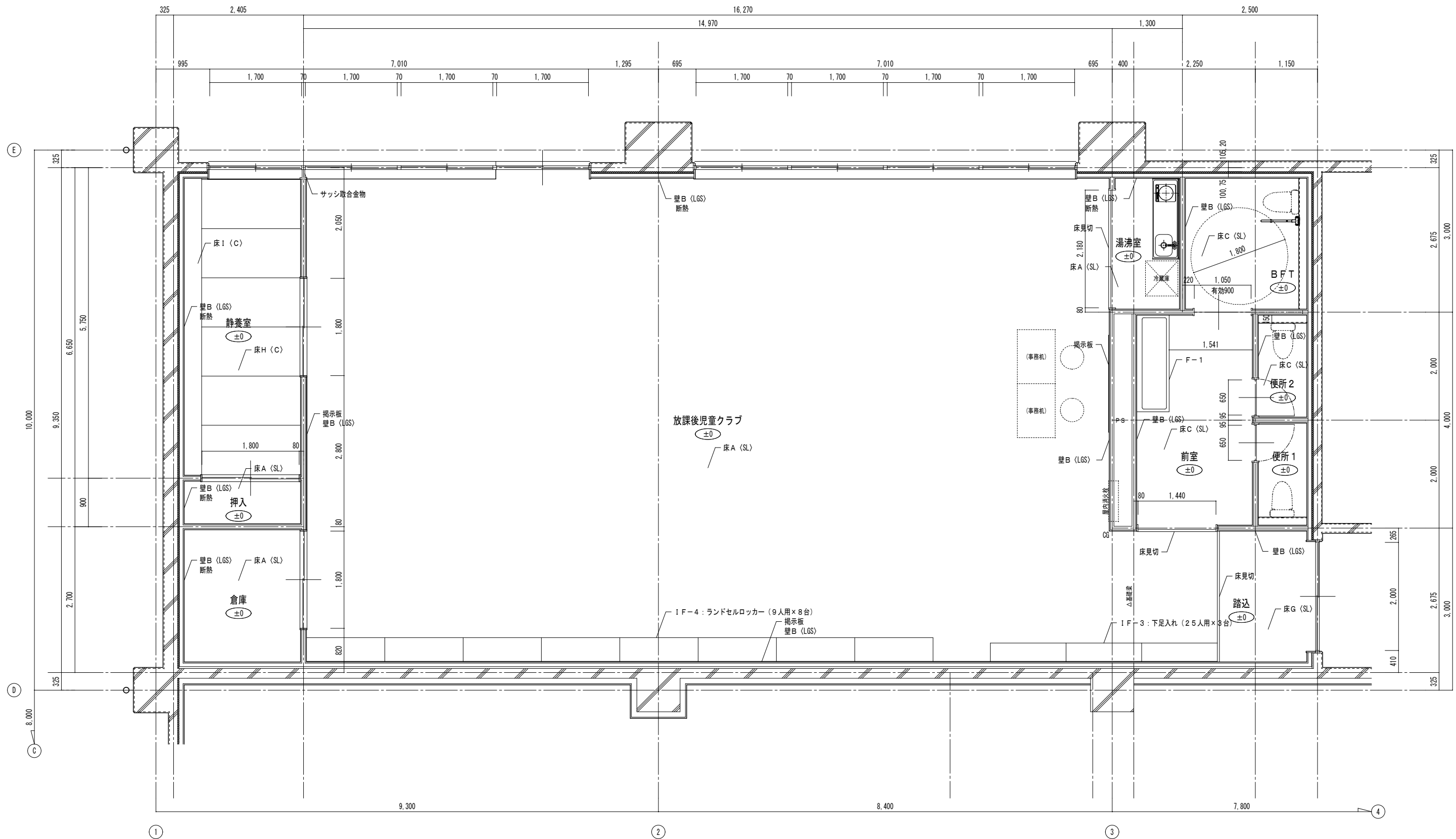
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 増築工事
1 階 平面詳細図 2

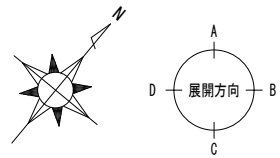
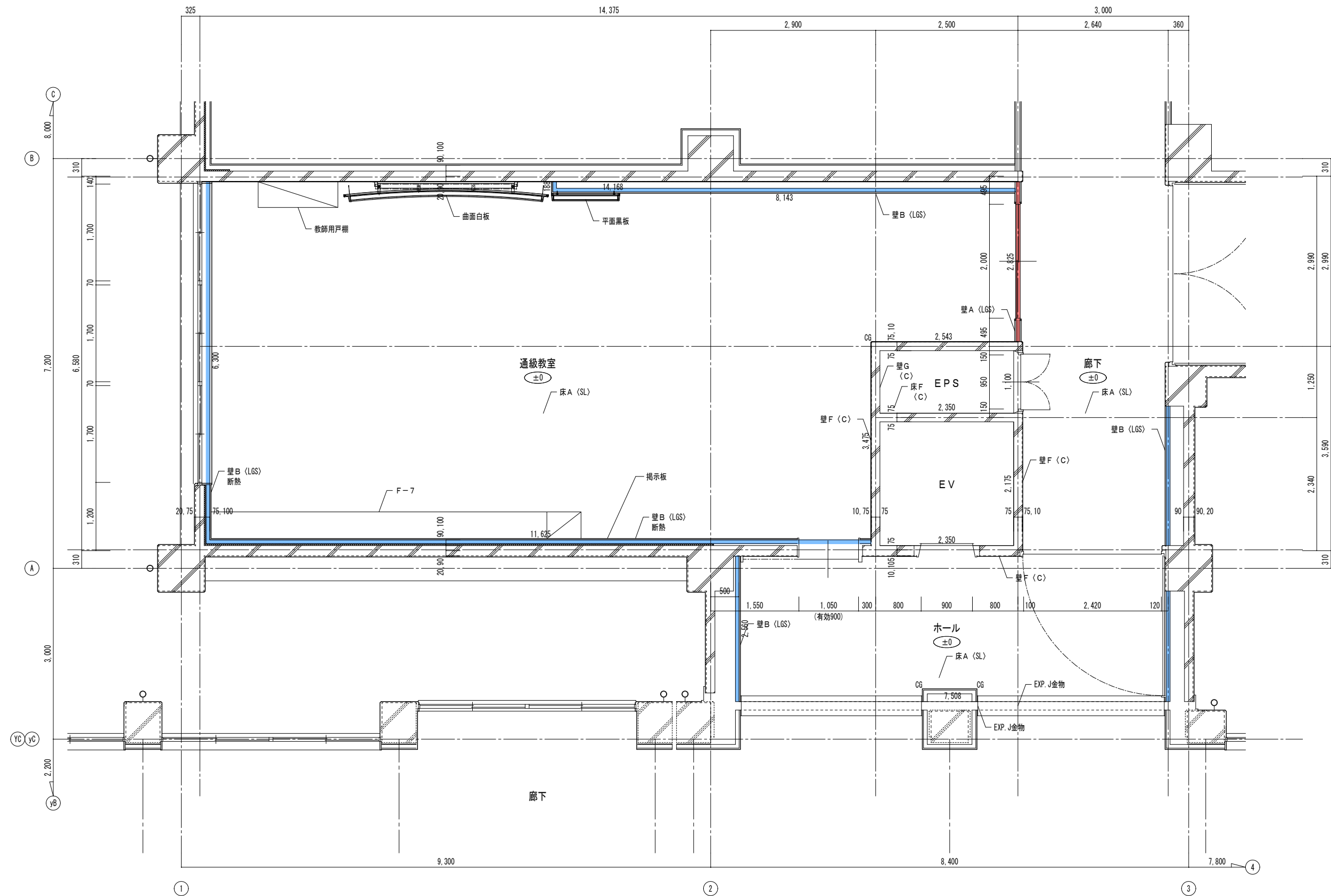
縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年
図番 : A - 335



凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



2階 平面詳細図1 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

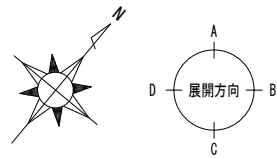
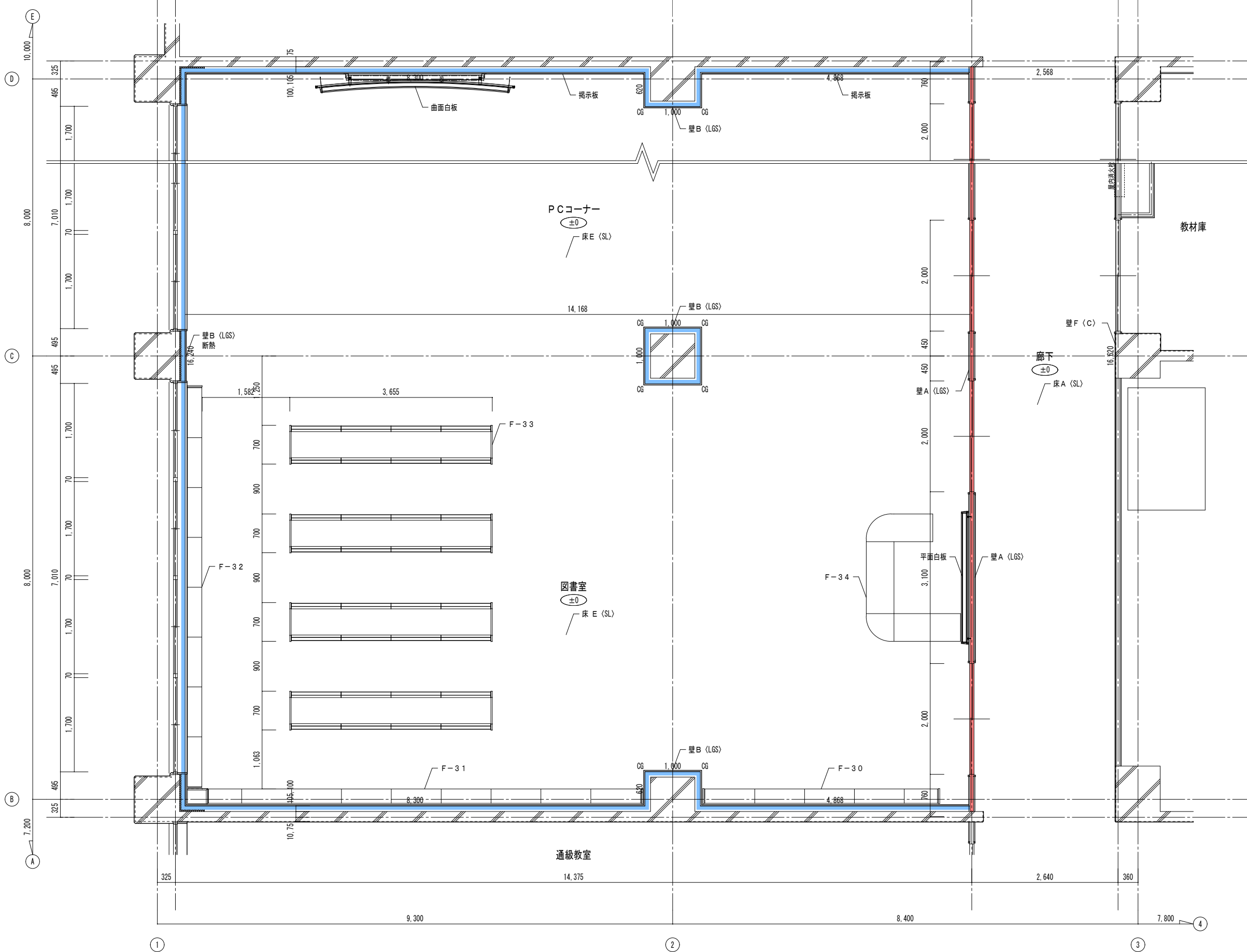
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 増築工事
2 階 平面詳細図 1

縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年
図番 : A - 337



2 階 平面詳細図 2 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

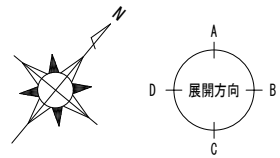
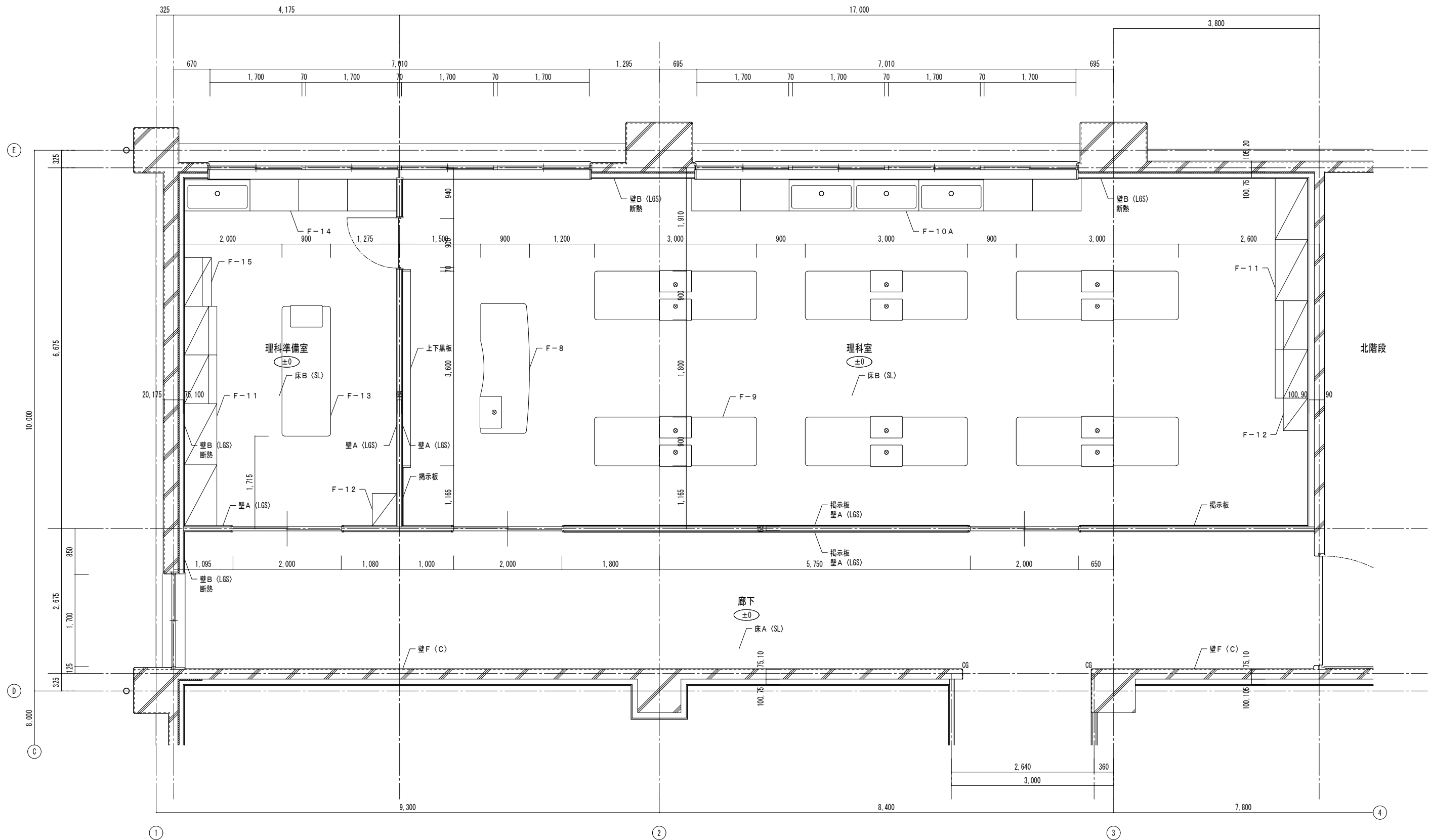
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 増築工事
2 階 平面詳細図 2

縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年
図番 : A - 338



2 階 平面詳細図 3 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

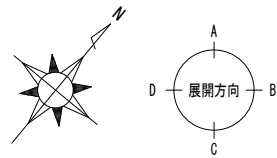
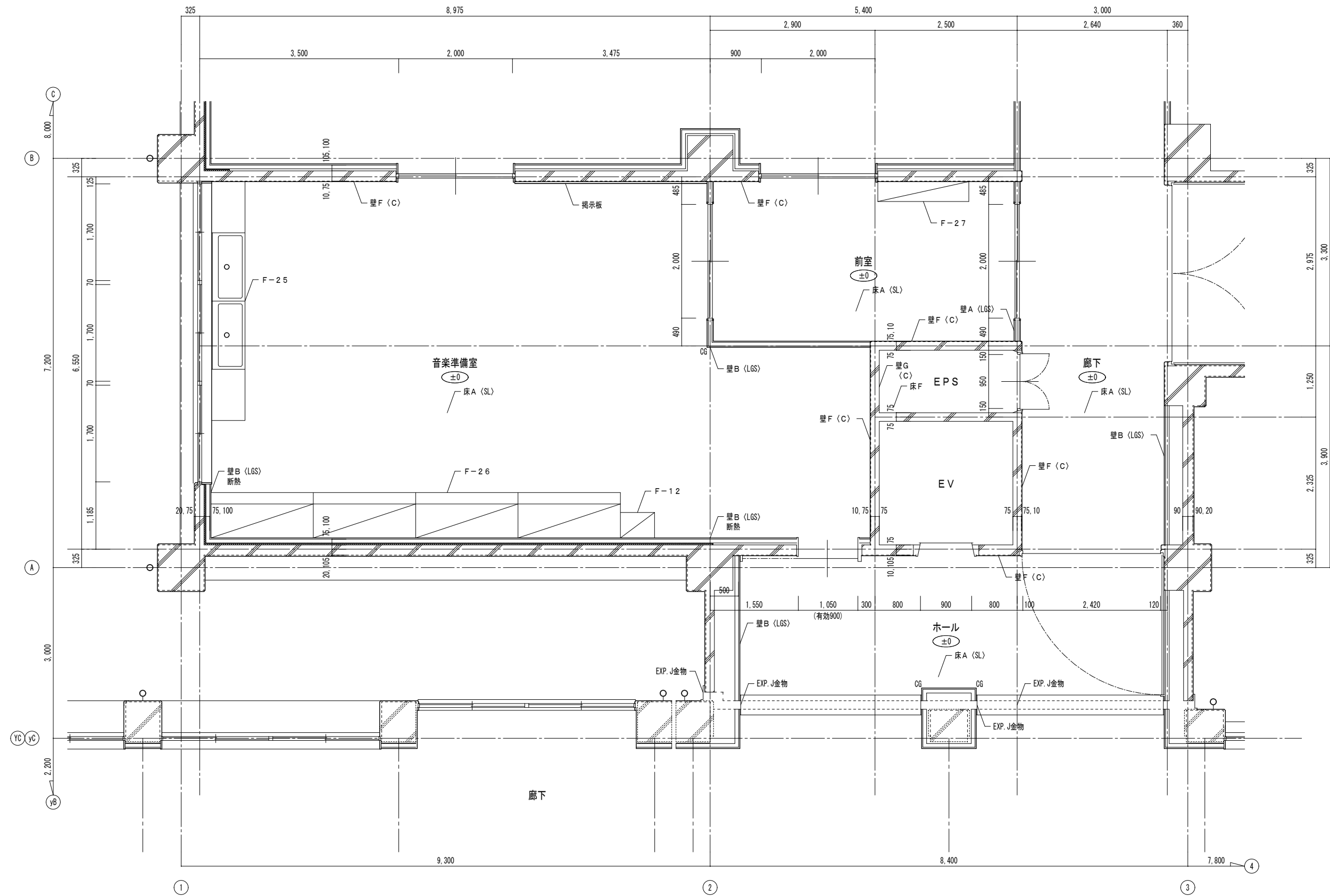
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 増築工事
2 階 平面詳細図 3

縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年 図番 : A - 339



3 階 平面詳細図 1 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

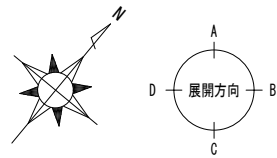
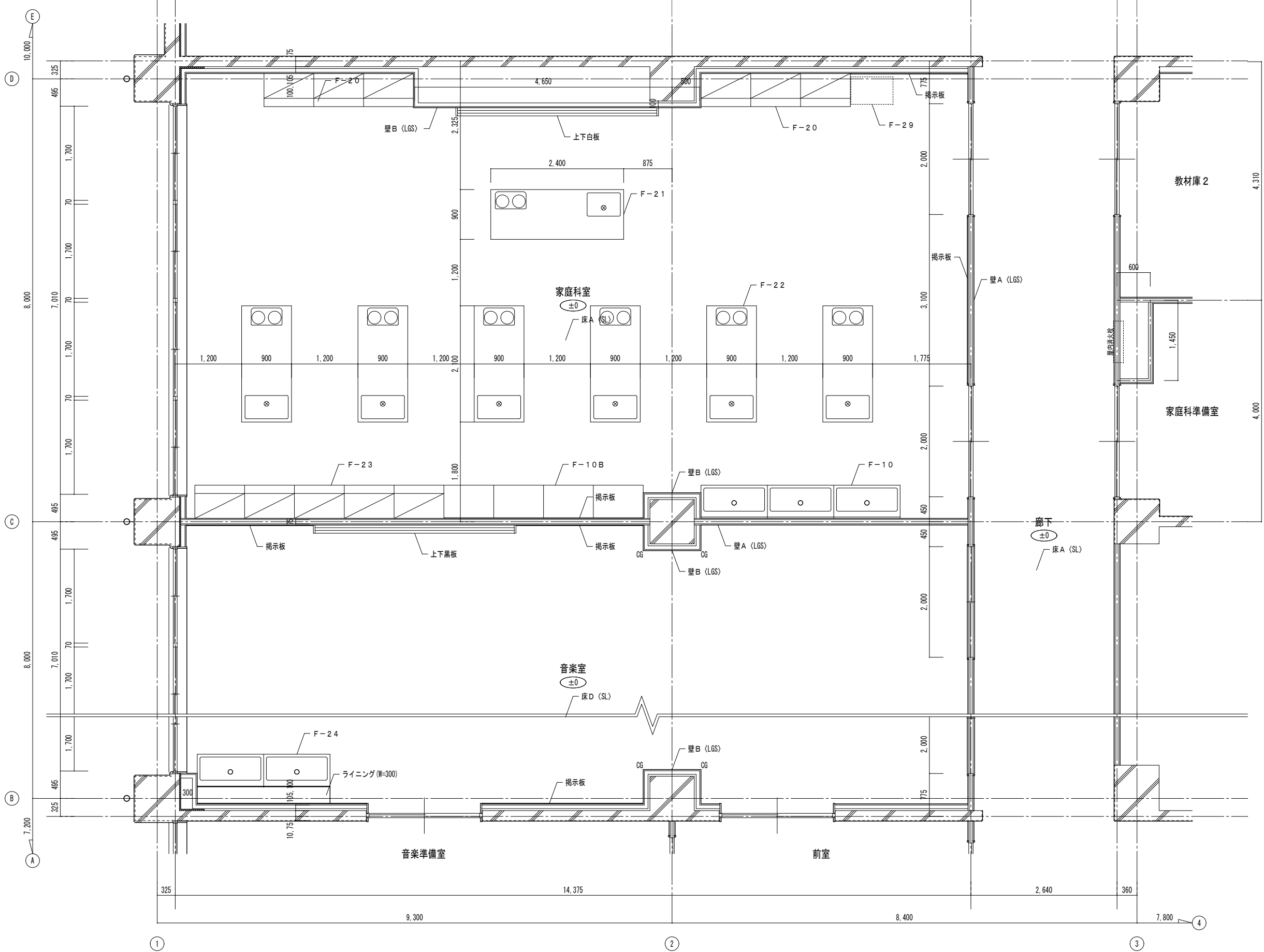
工事名 :
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 :
増築工事
3 階 平面詳細図 1

縮尺 :
1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 :
R 5 年
図番 :
A - 340



3 階 平面詳細図 2 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

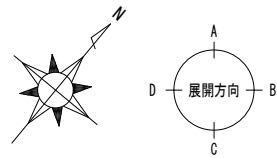
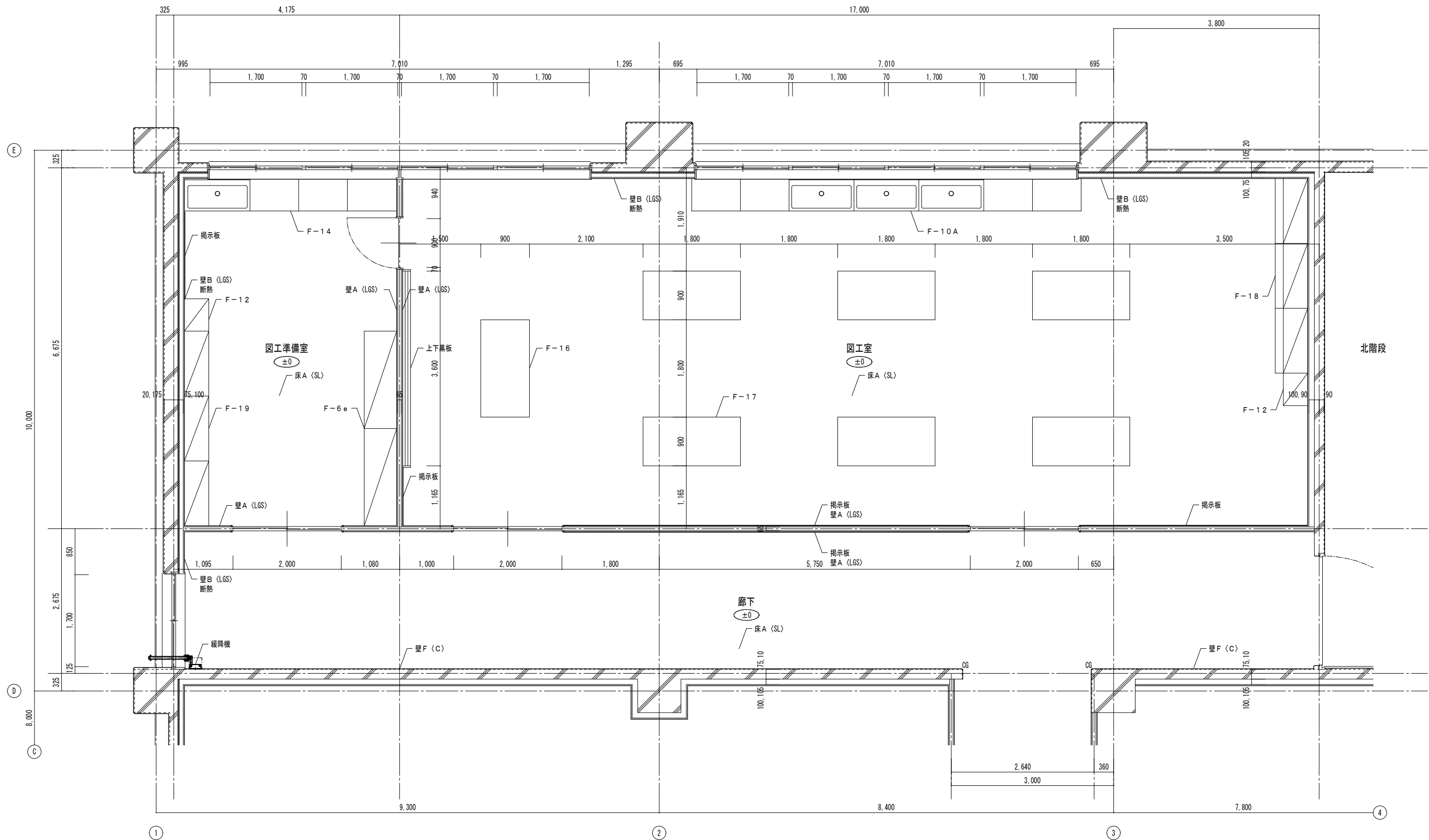
工事名 :
令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 :
増築工事
3 階 平面詳細図 2

縮尺 :
1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 :
R 5 年
図番 :
A - 341



3 階 平面詳細図 3 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

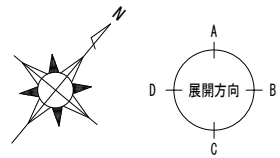
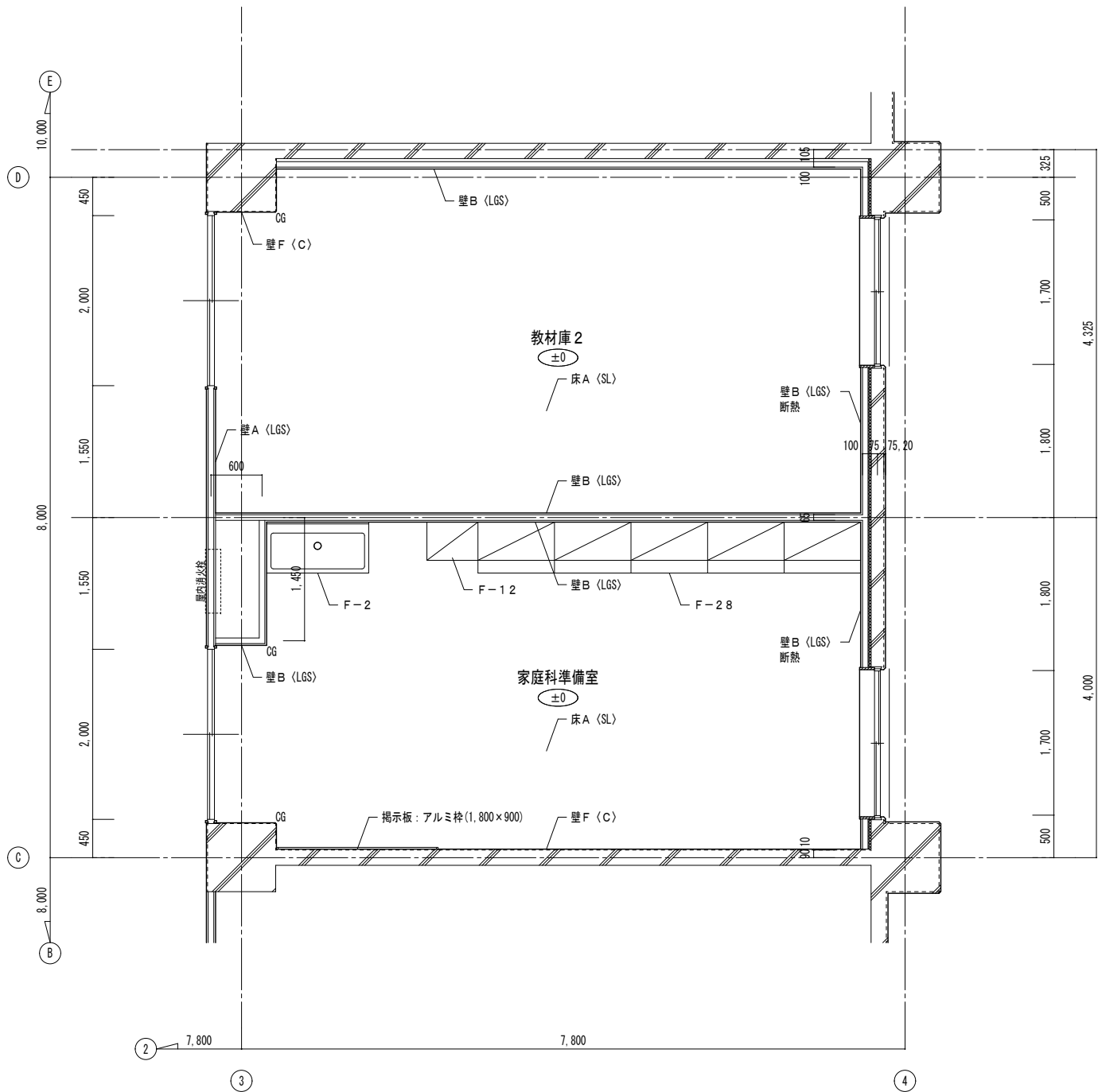
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 増築工事
3 階 平面詳細図 3

縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

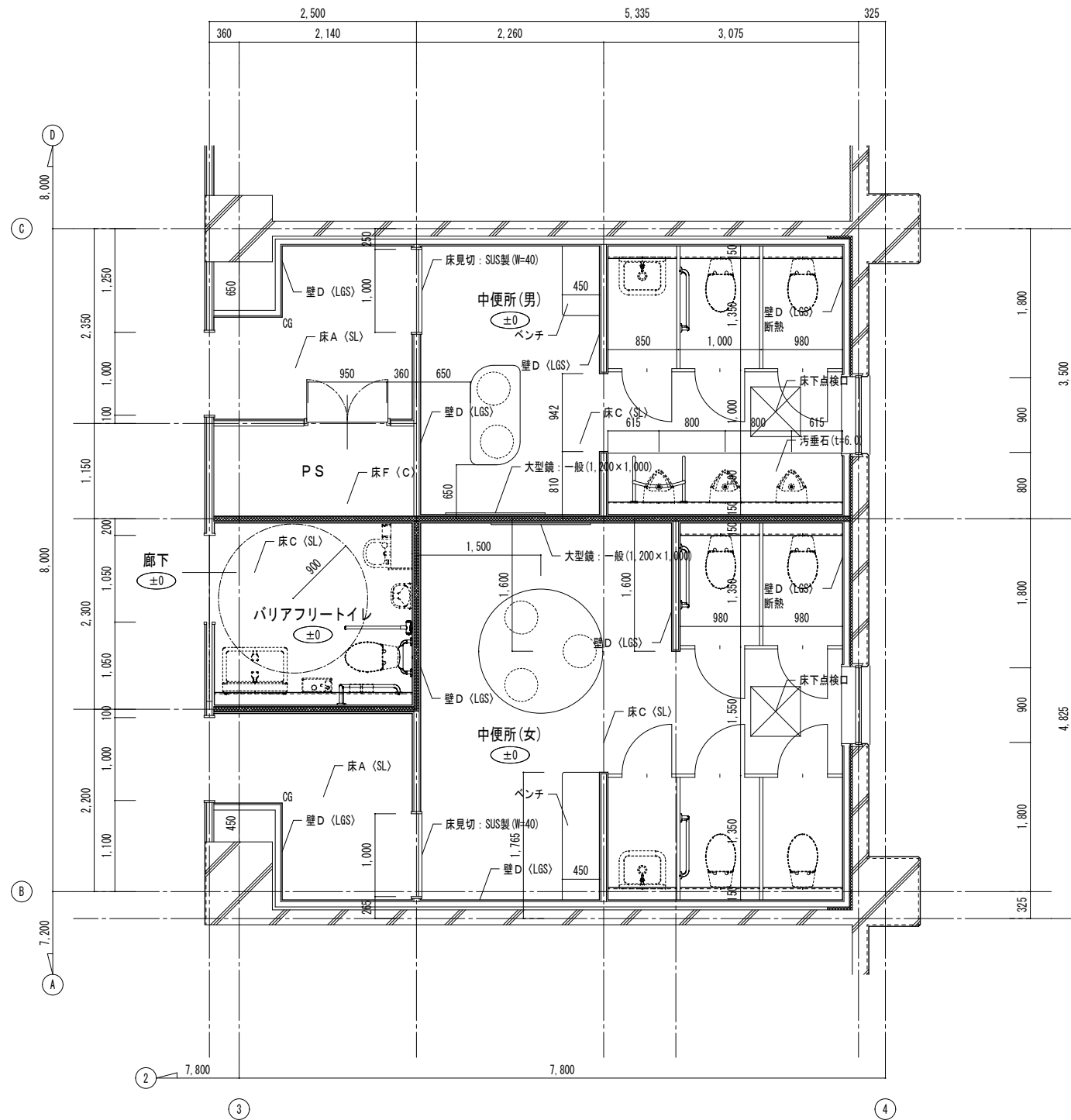
査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年 図番 : A - 342

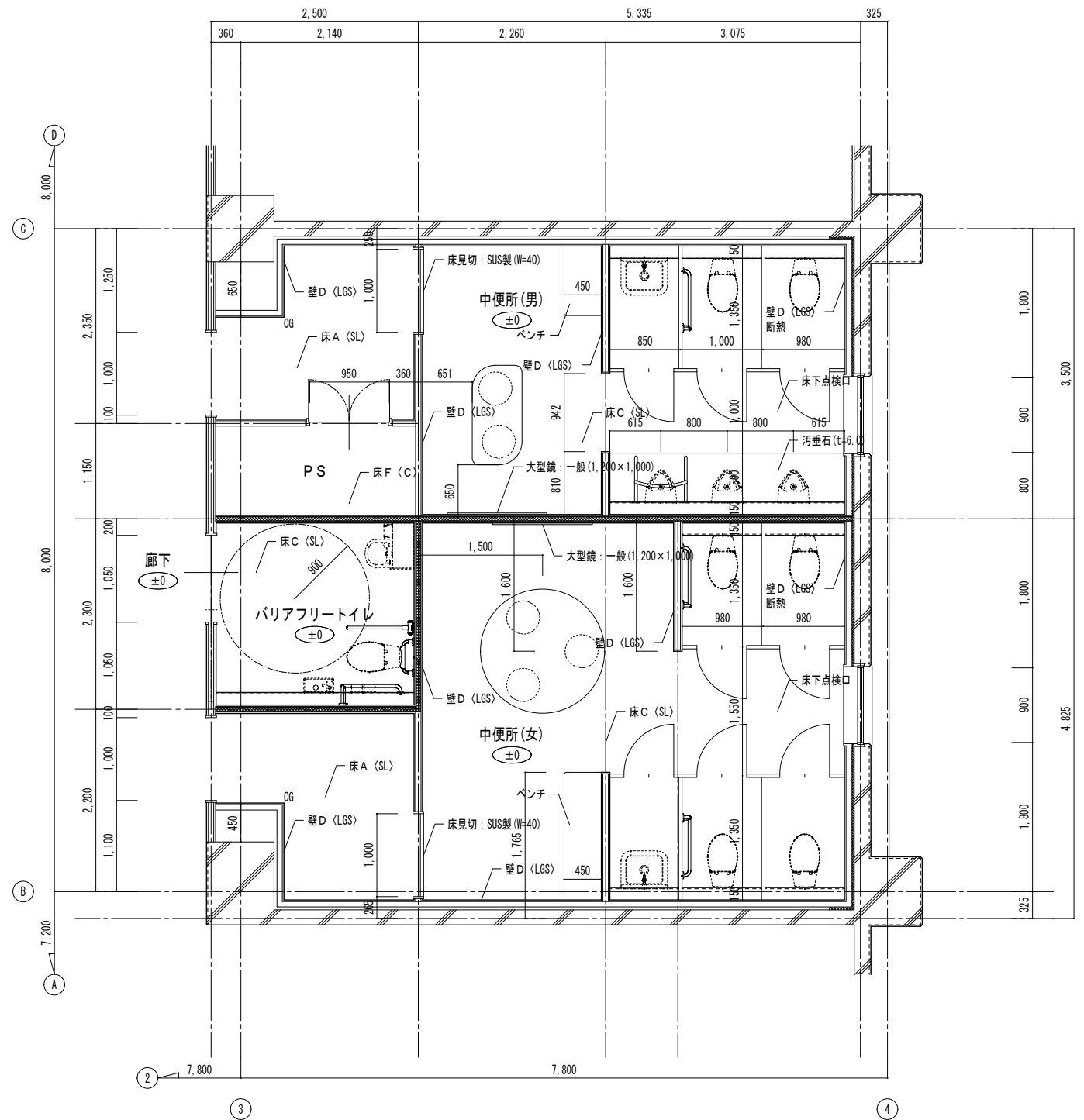


3 階 平面詳細図 4 S=1/50

凡例
CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



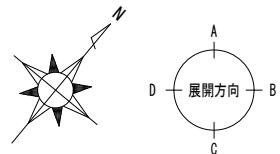
1 階



2, 3 階

凡例

CG : コーナーガード(H=1,800)を示す



便所 平面詳細図 S=1/50



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元廣 匡伸

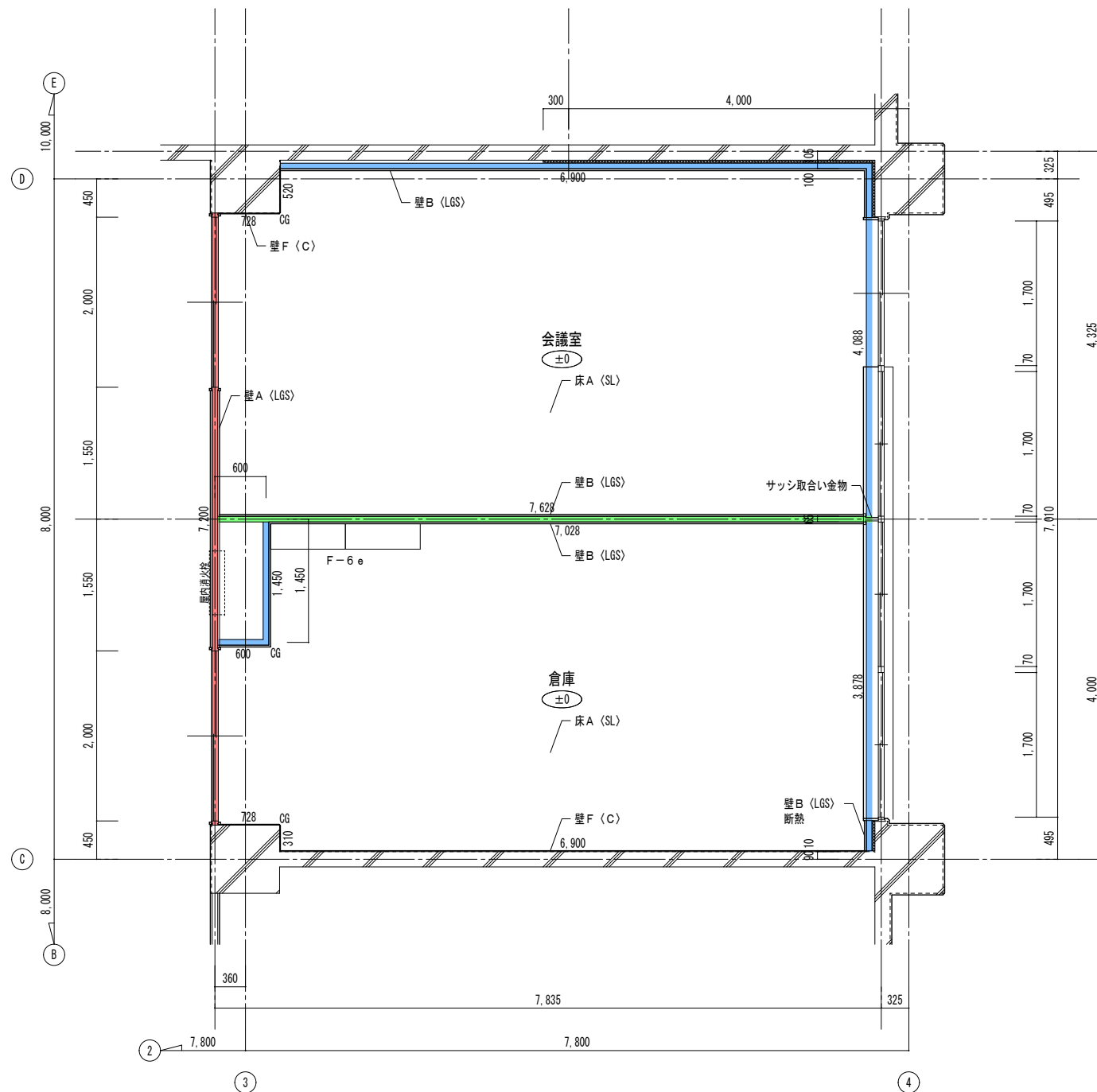
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

図面名 : 増築工事
便所 平面詳細図

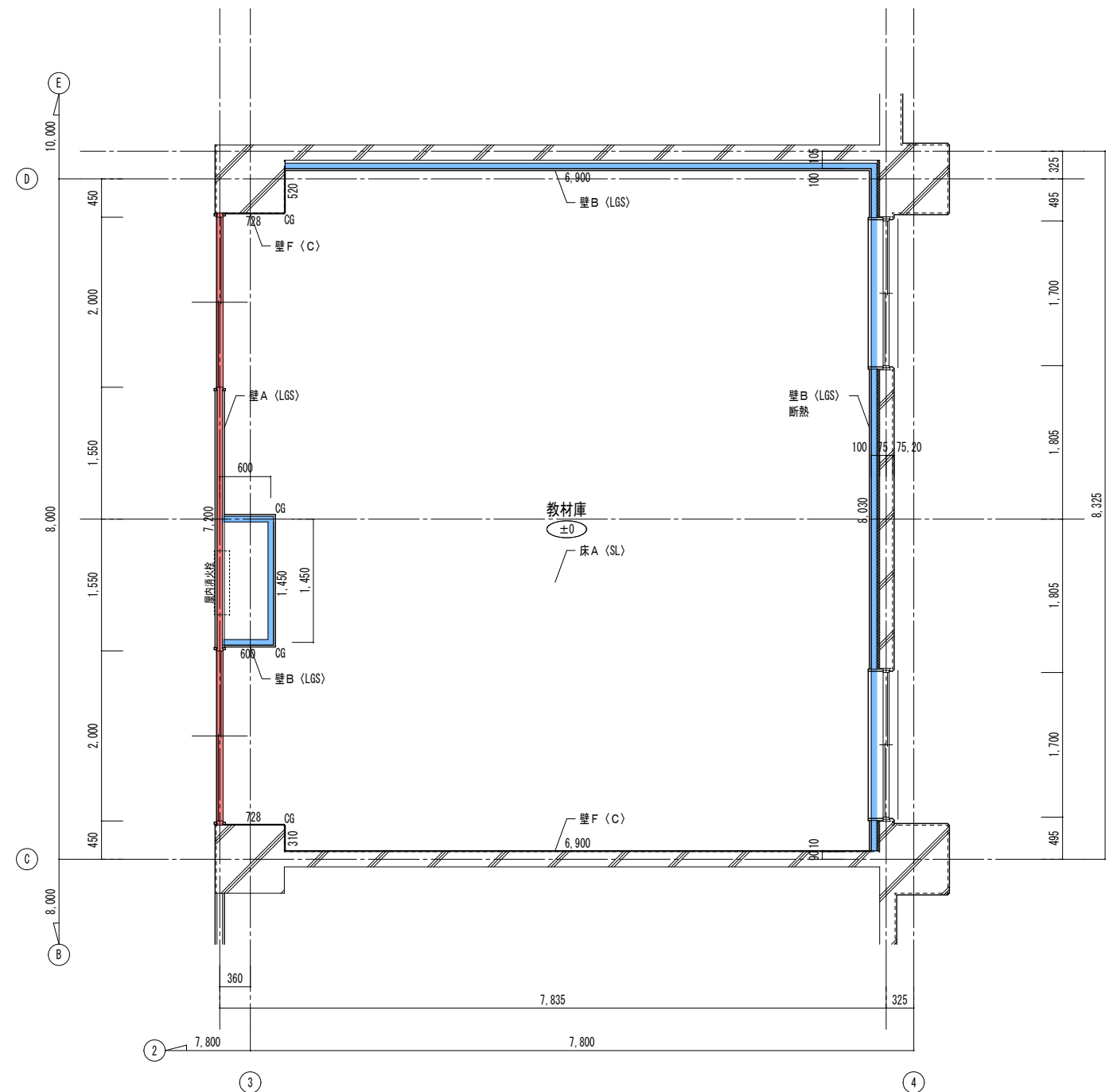
縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

日付 : R 5 年 図番 : A - 344



1 階



2 階

凡例

CG : コーナーガード(H=1,800)を示す

1・2 階 平面詳細図 S=1/50



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号
元 廣 匡 伸

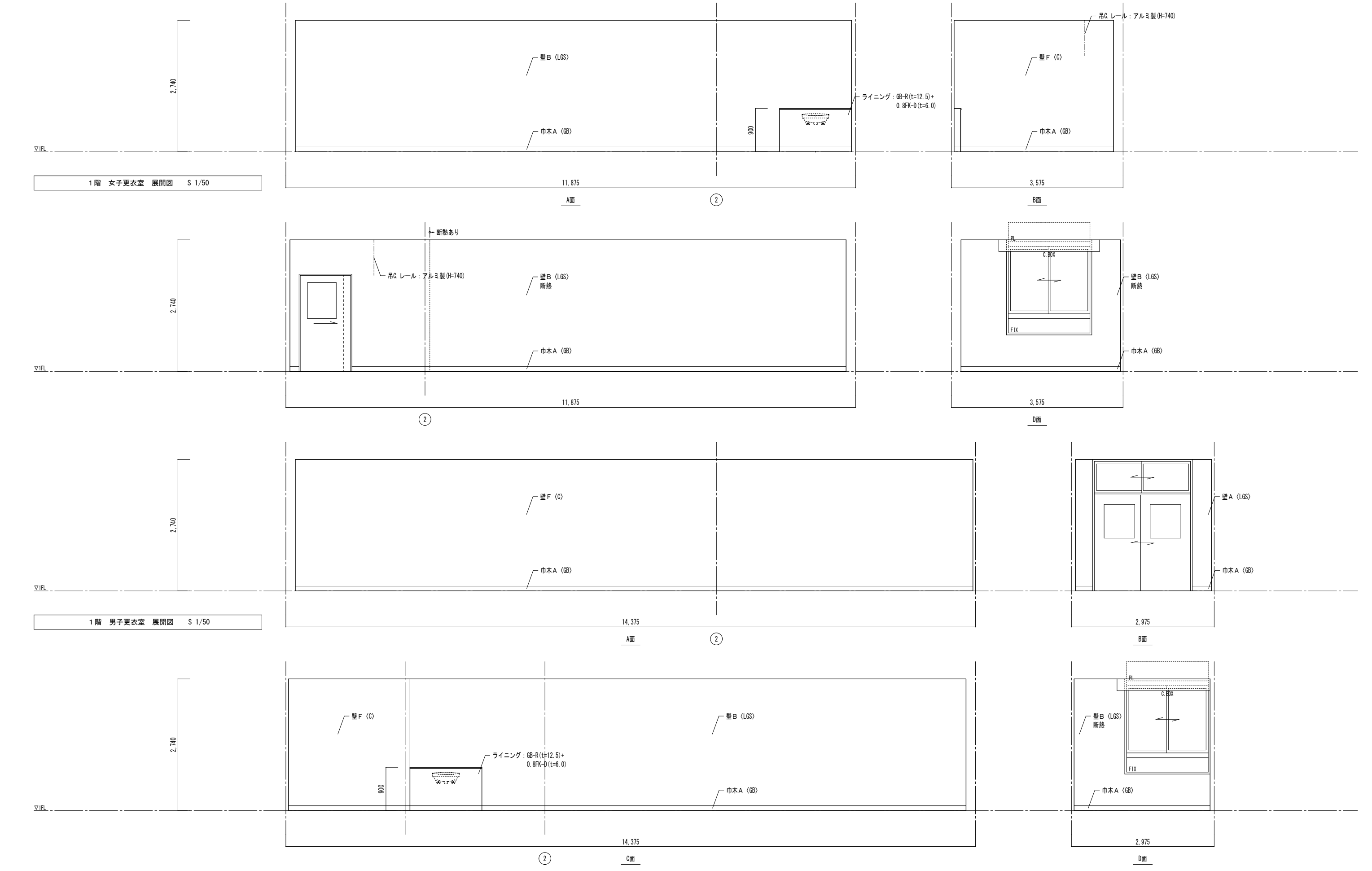
工事名 : 令和 8 年度 小学校施設整備事業
郷田小学校長寿命化改良及び増築工事

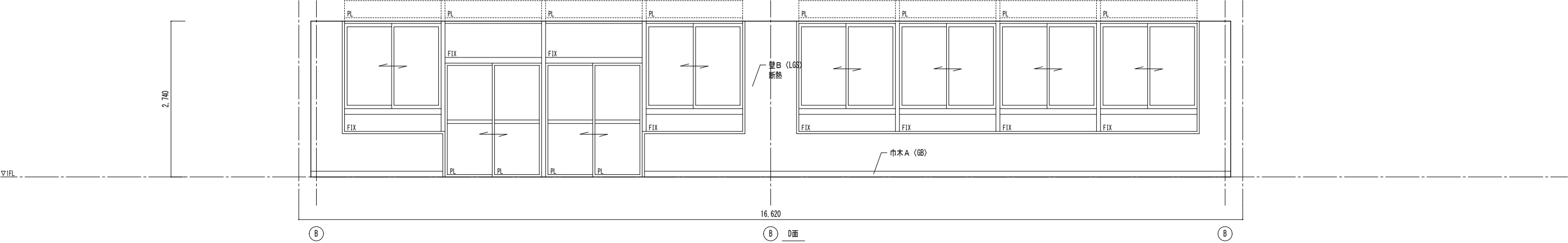
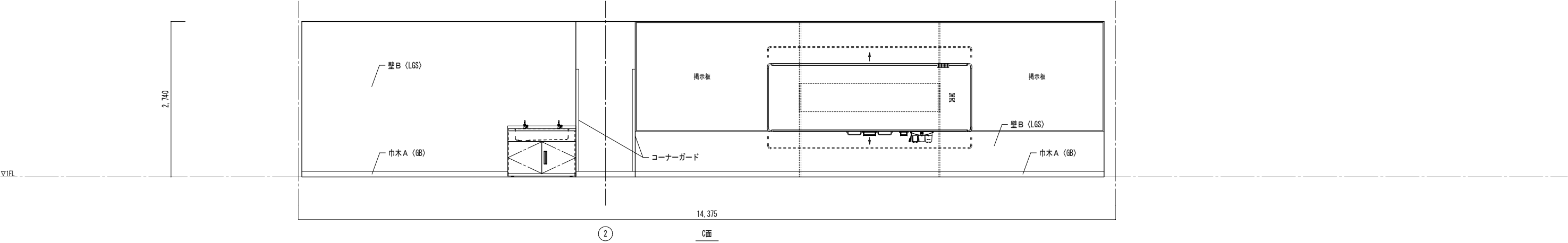
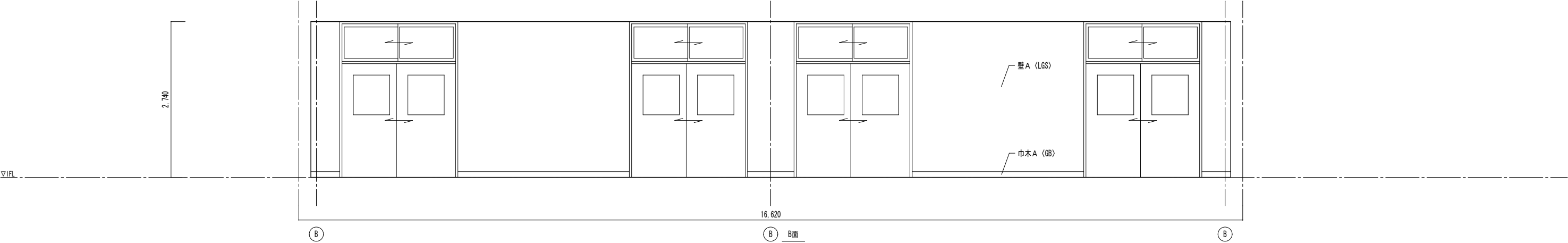
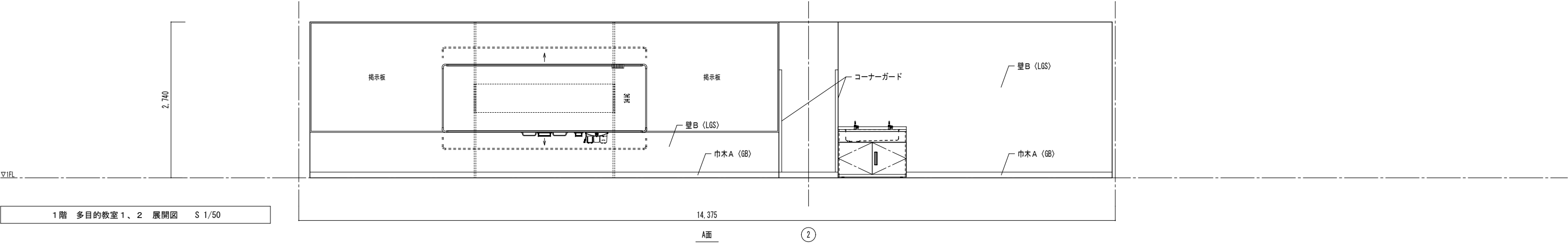
図面名 : 増築工事
1・2 階 平面詳細図

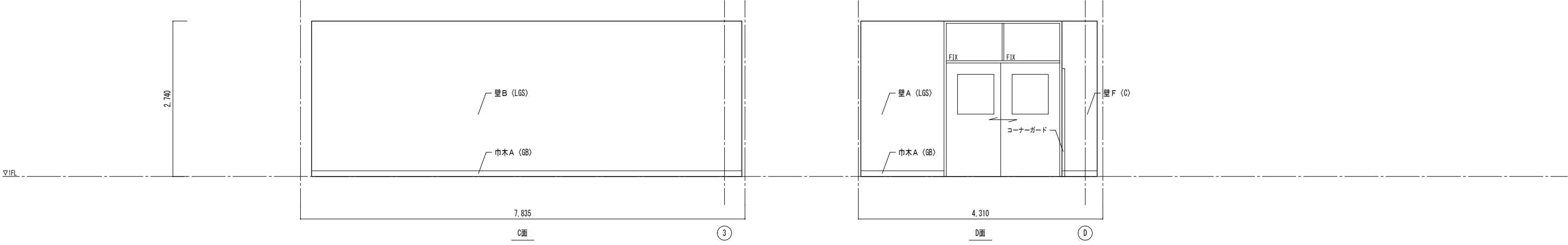
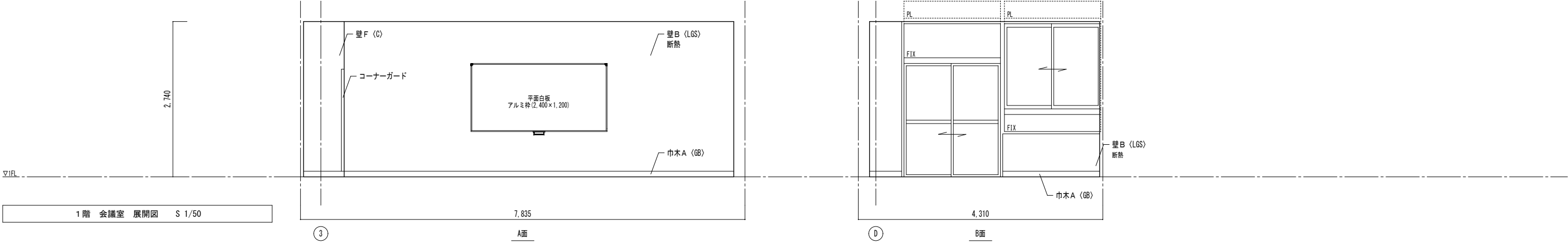
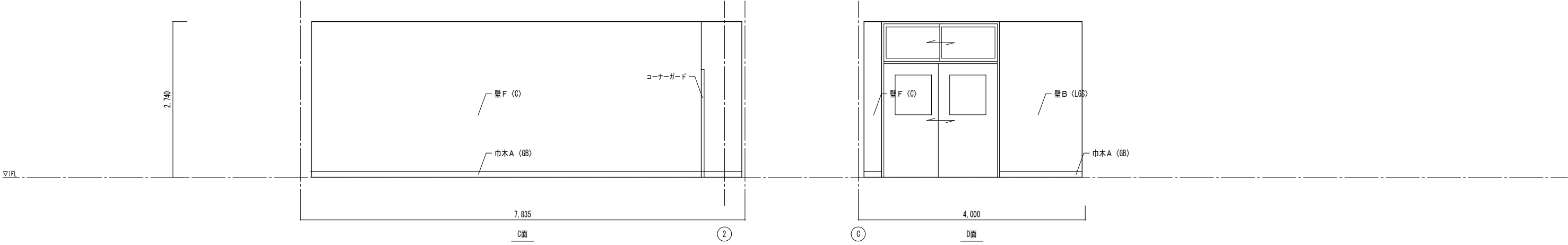
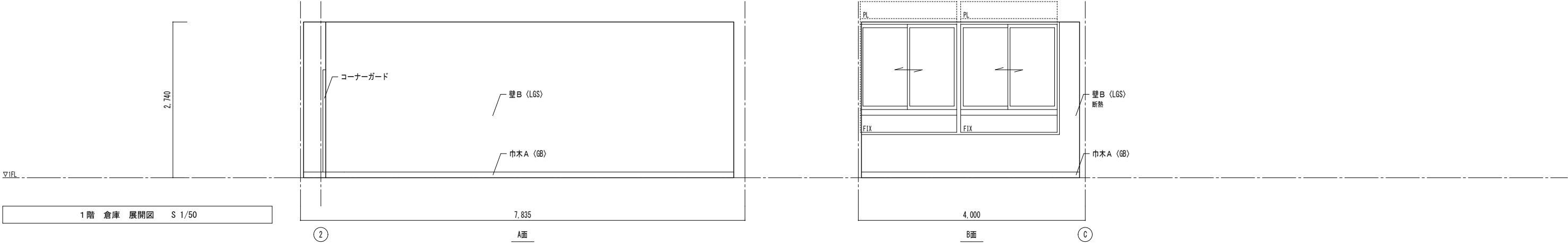
縮尺 : 1/50
A2版 : 100%
A3版 : 70%

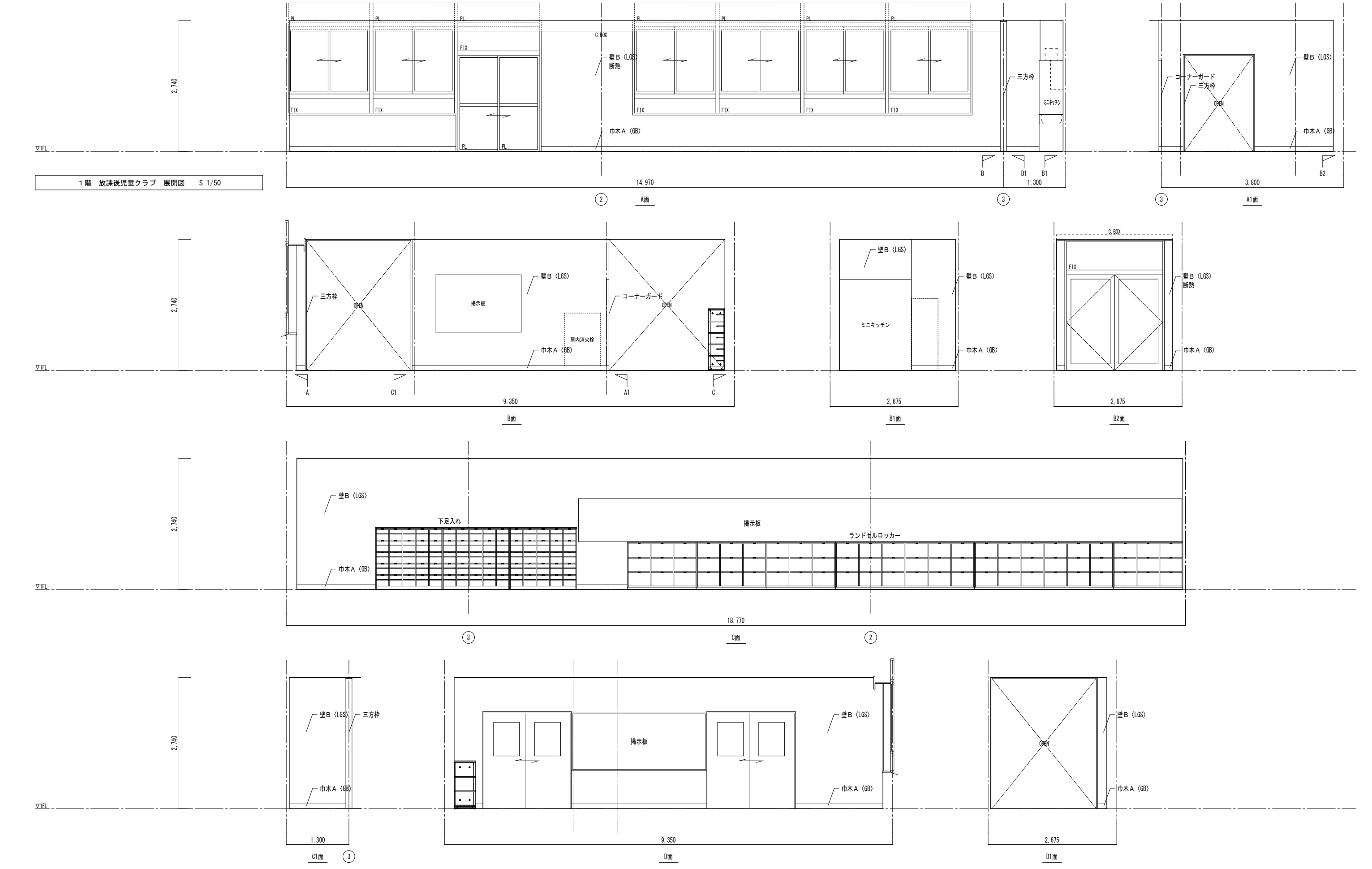
査図 : 部長 : 課長 : 主任 : 担当 :

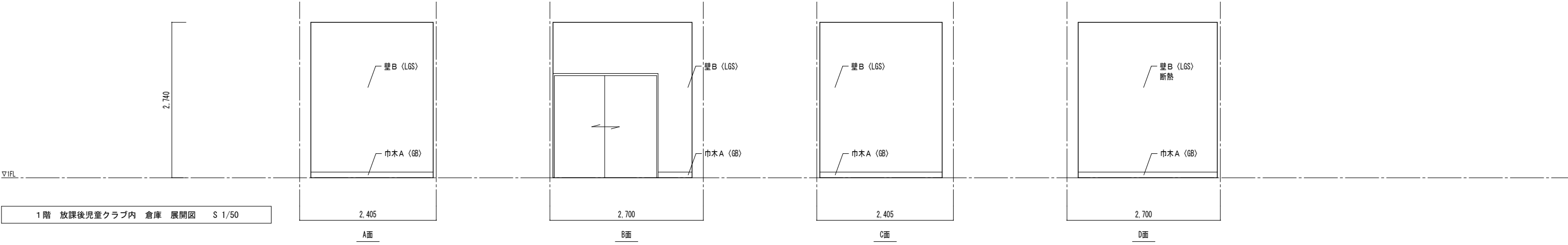
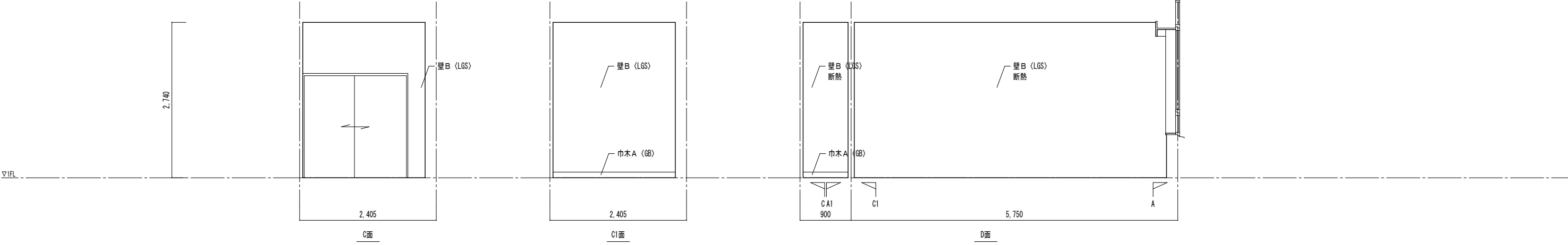
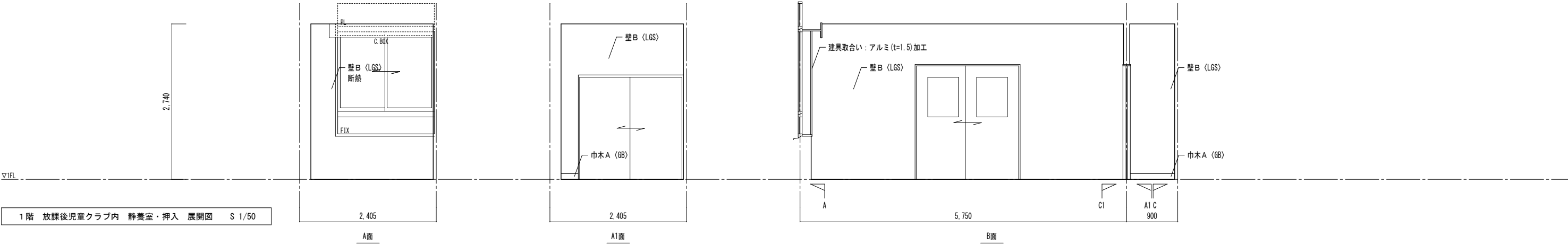
日付 : R 5 年 図番 : A - 345

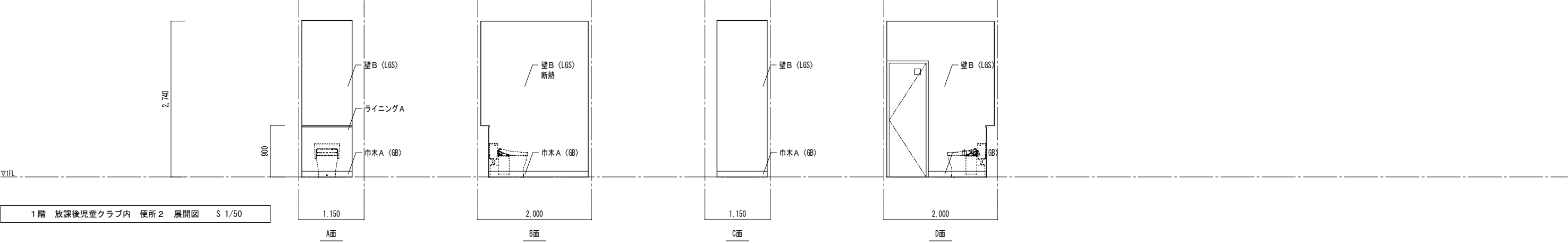
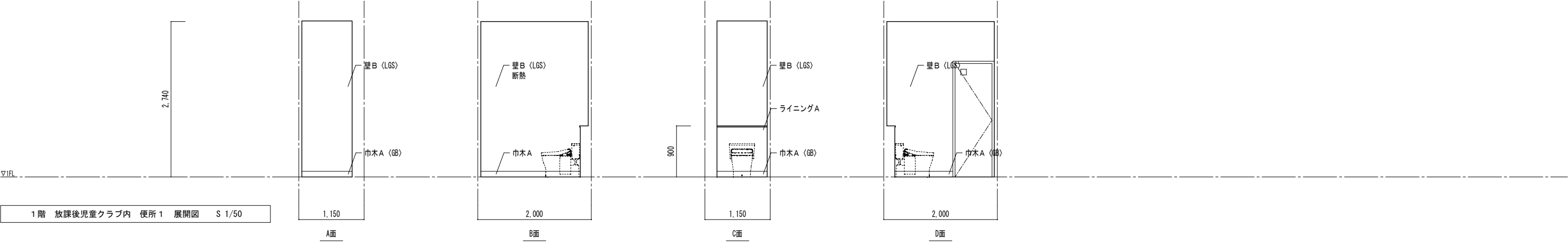
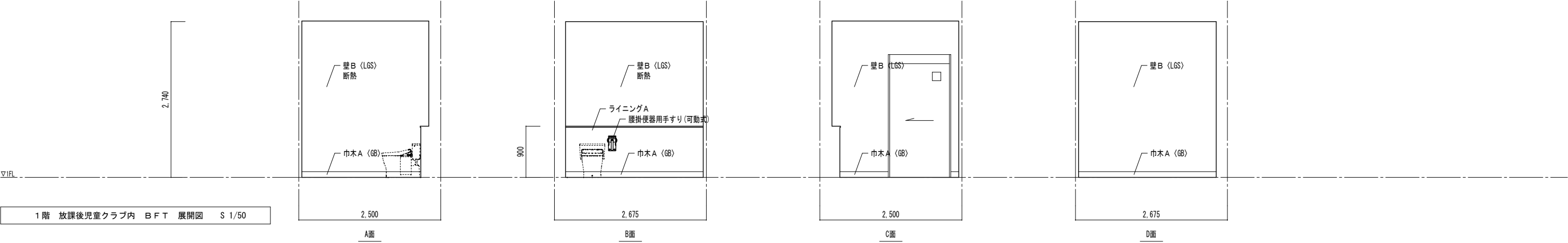
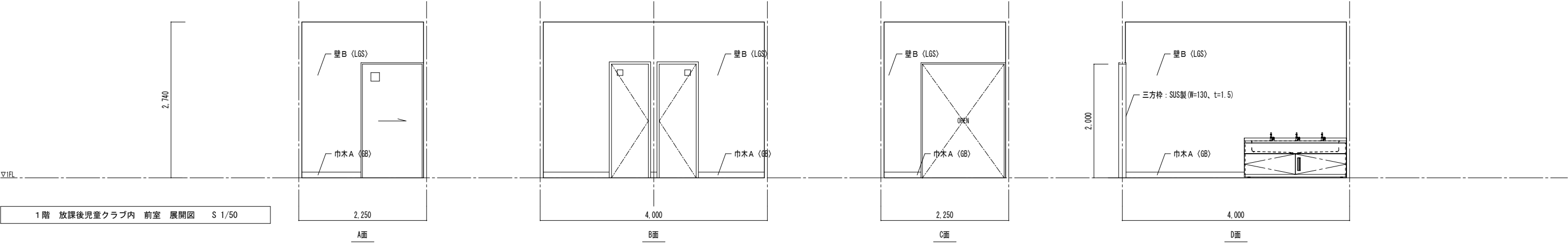


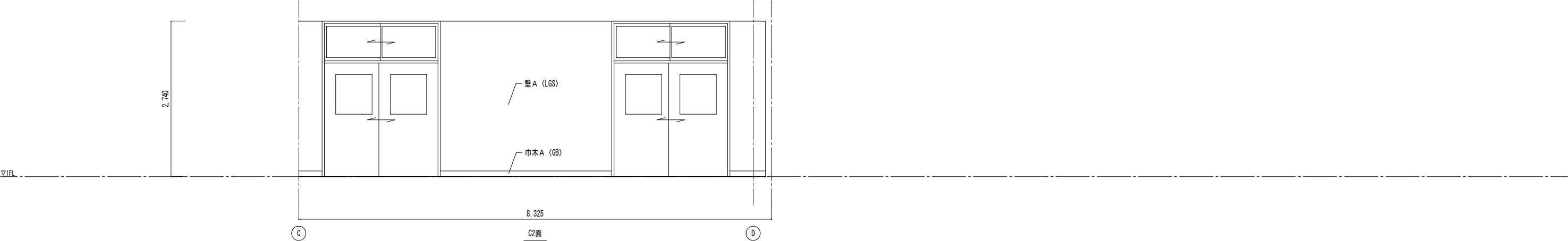
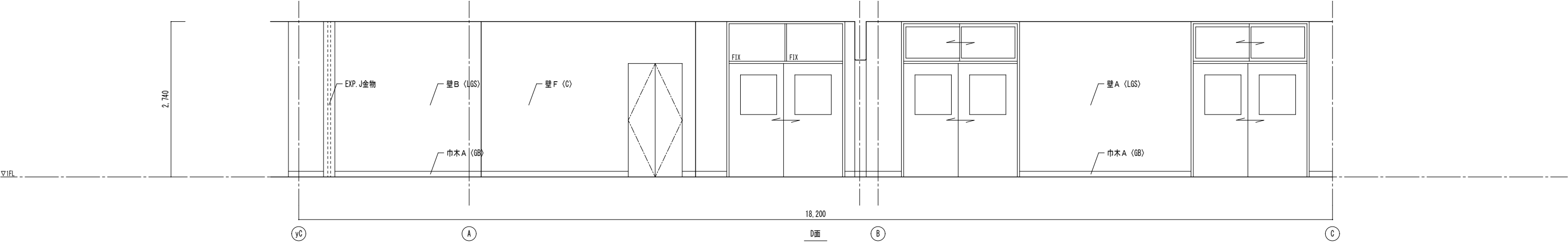
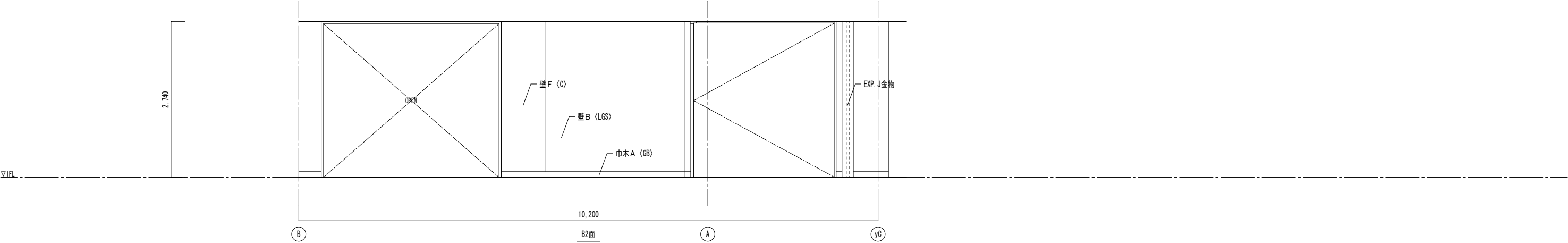
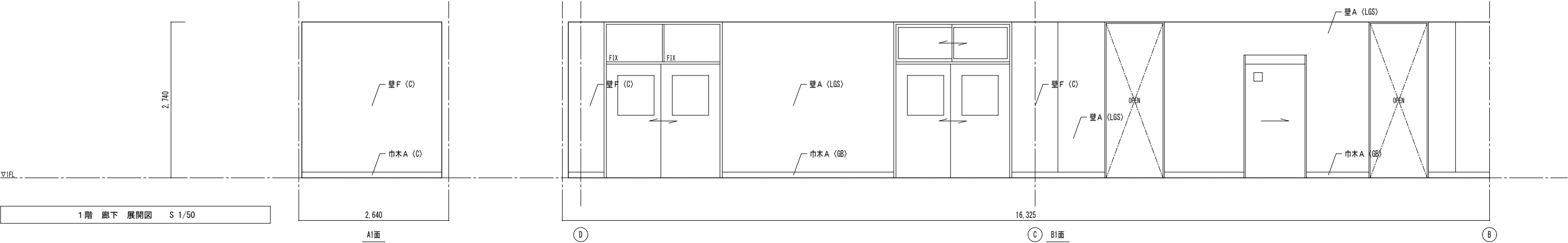


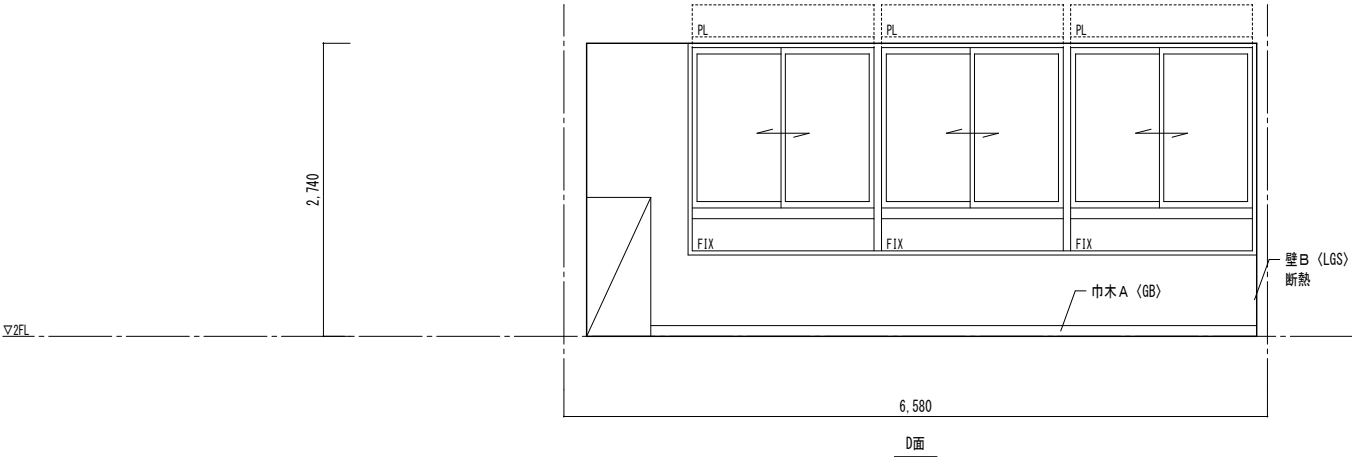
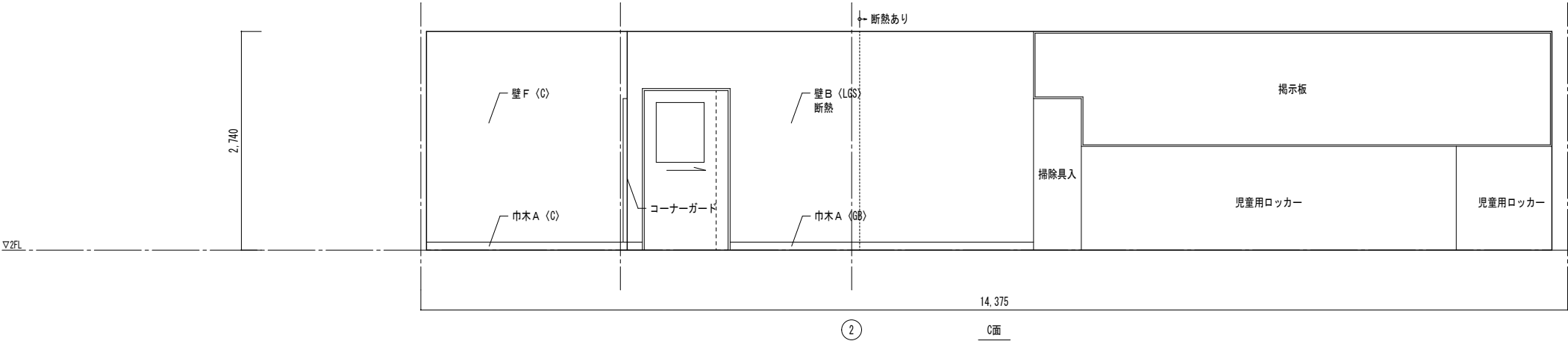
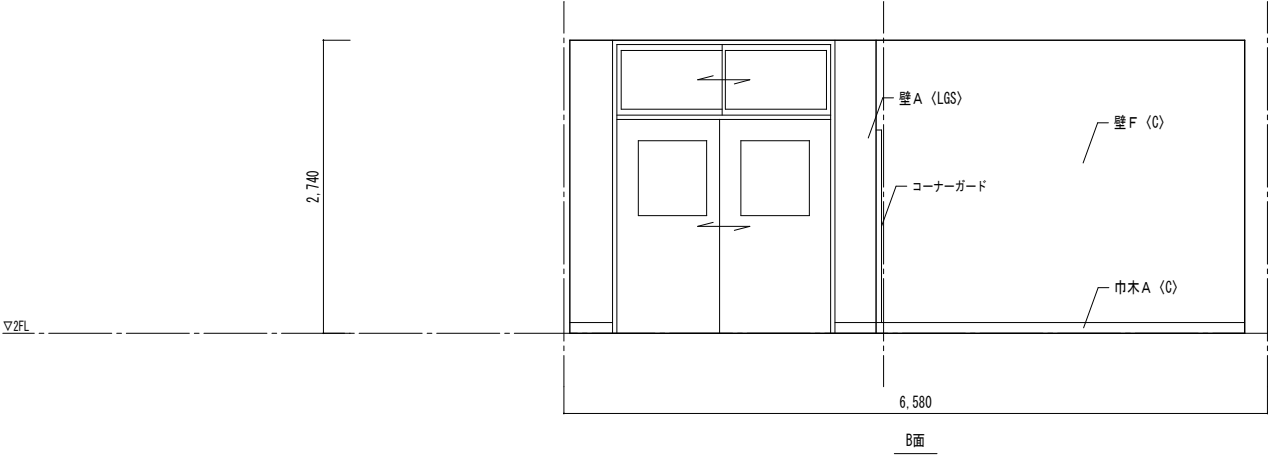
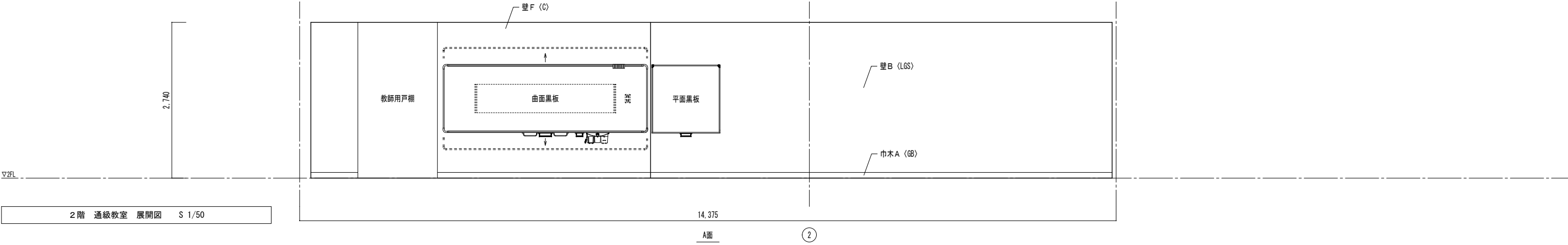


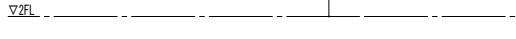
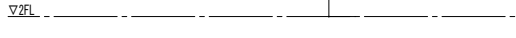
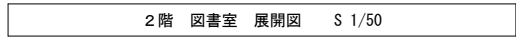


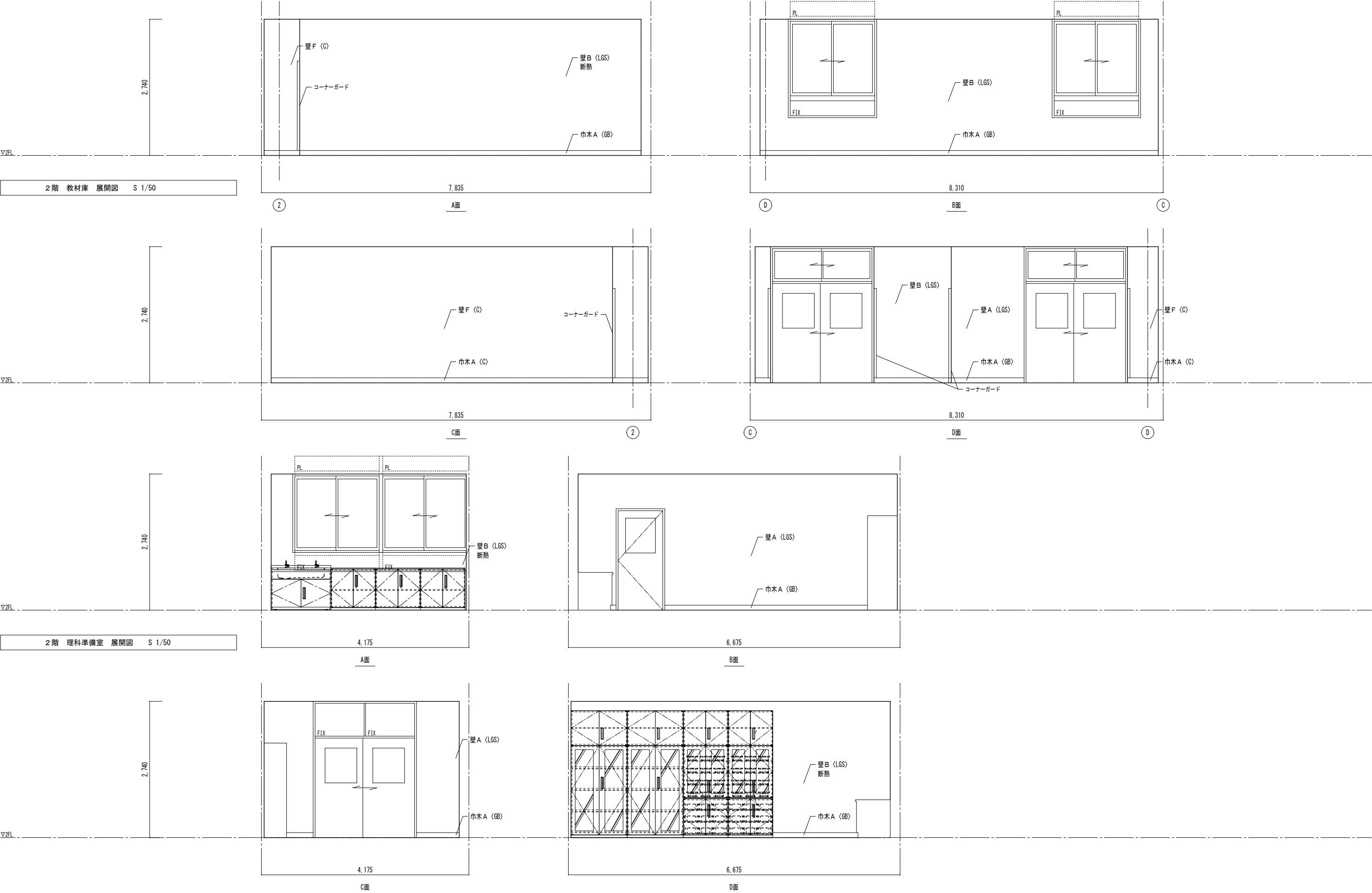


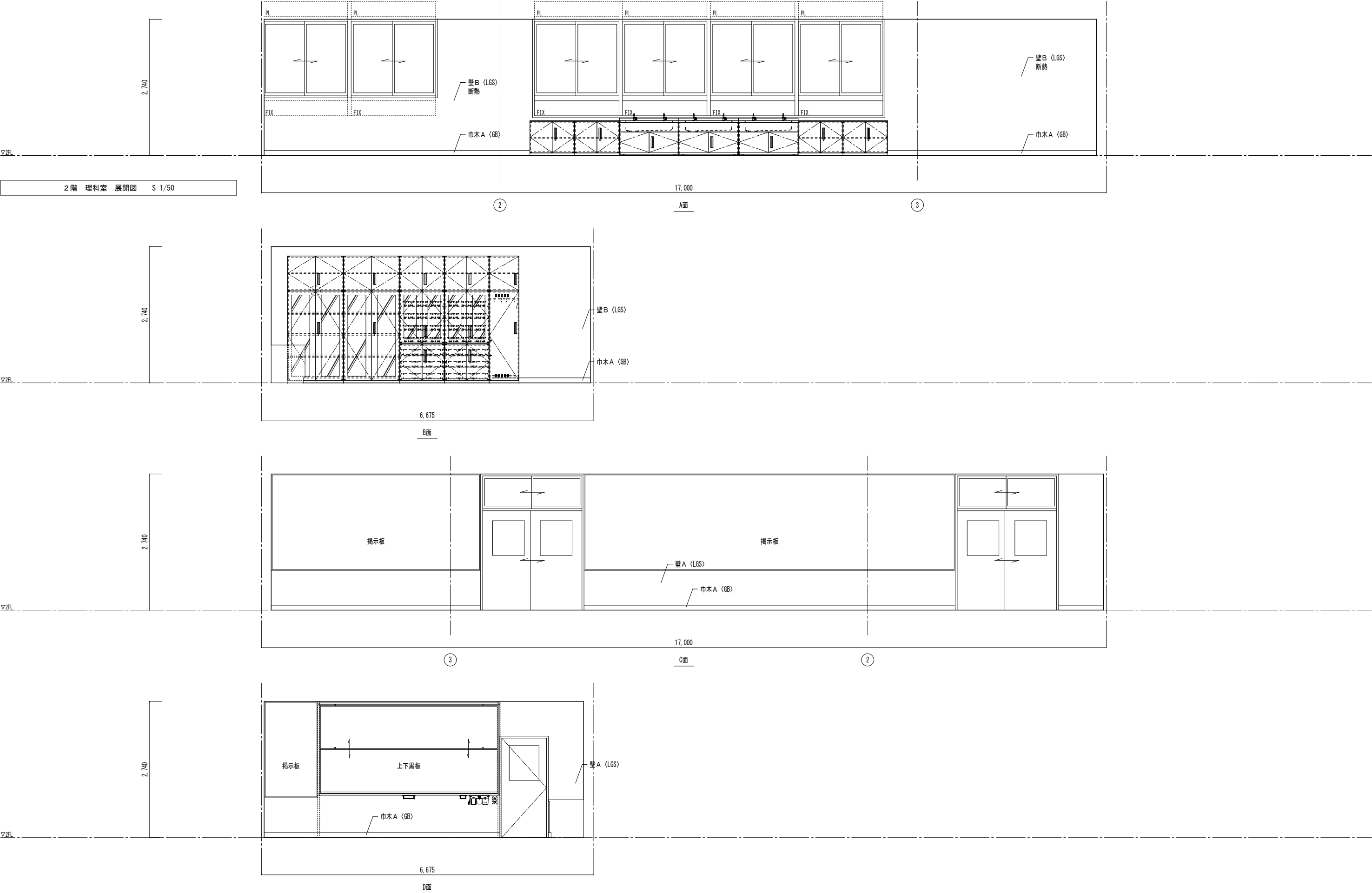


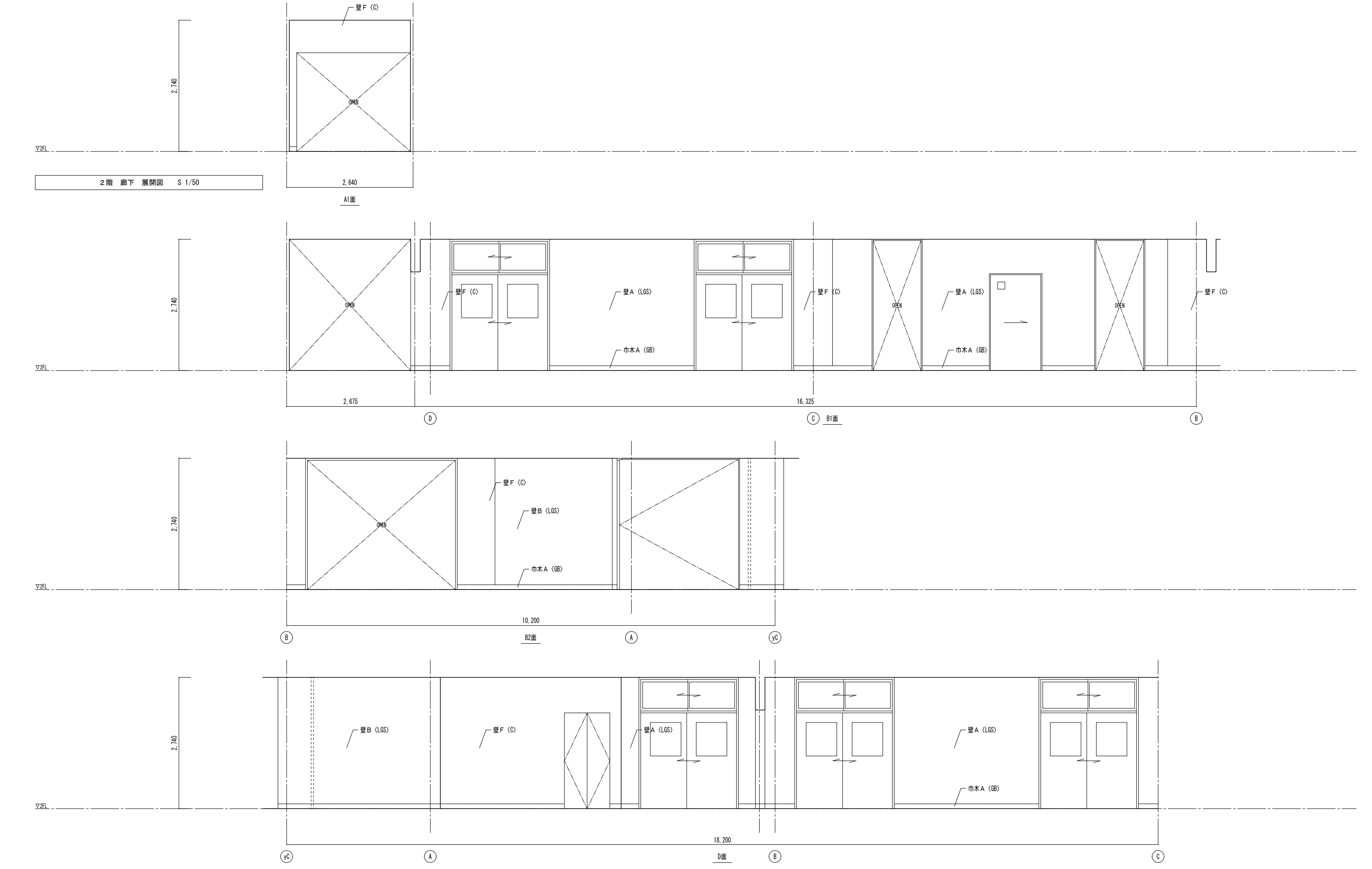


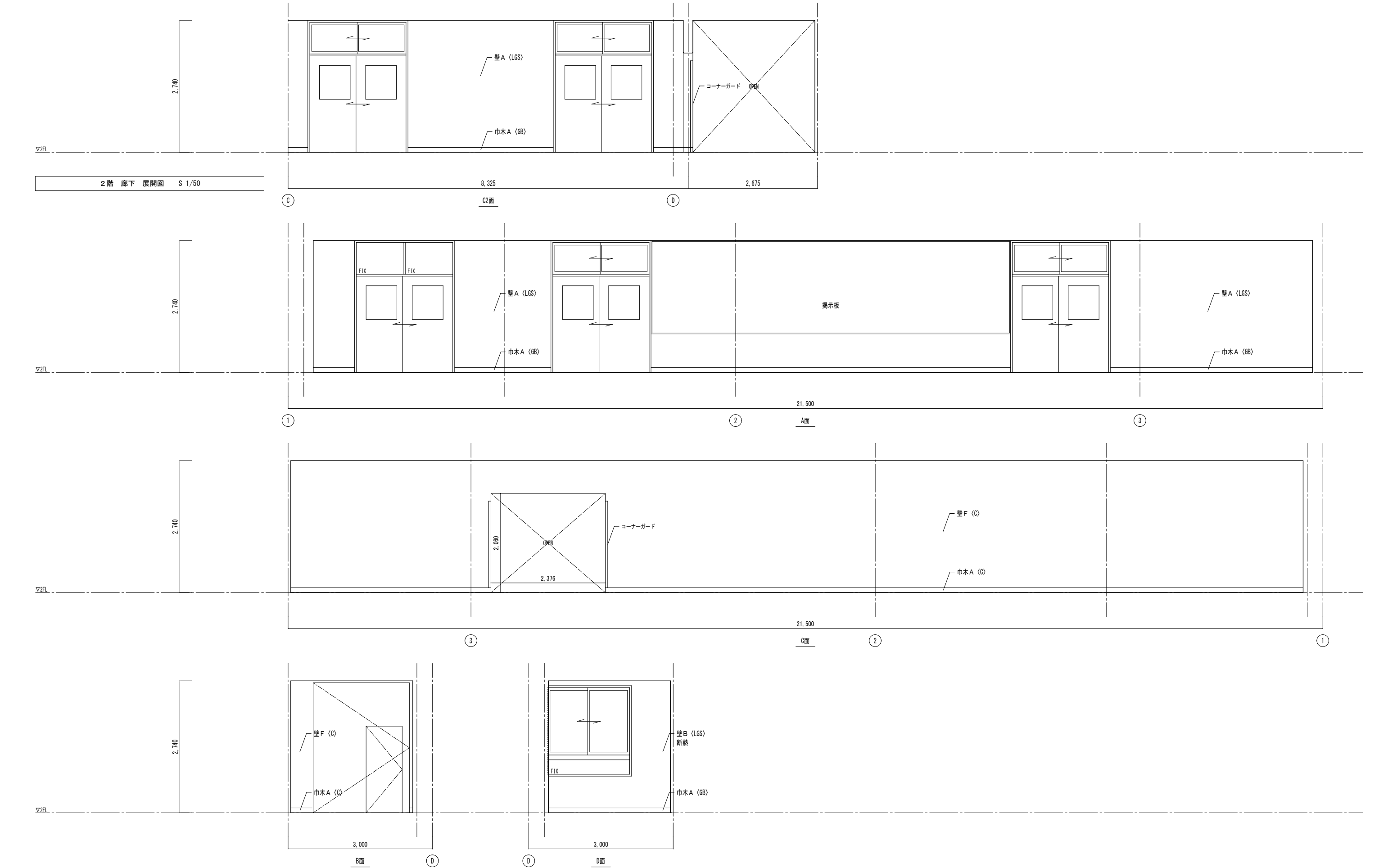


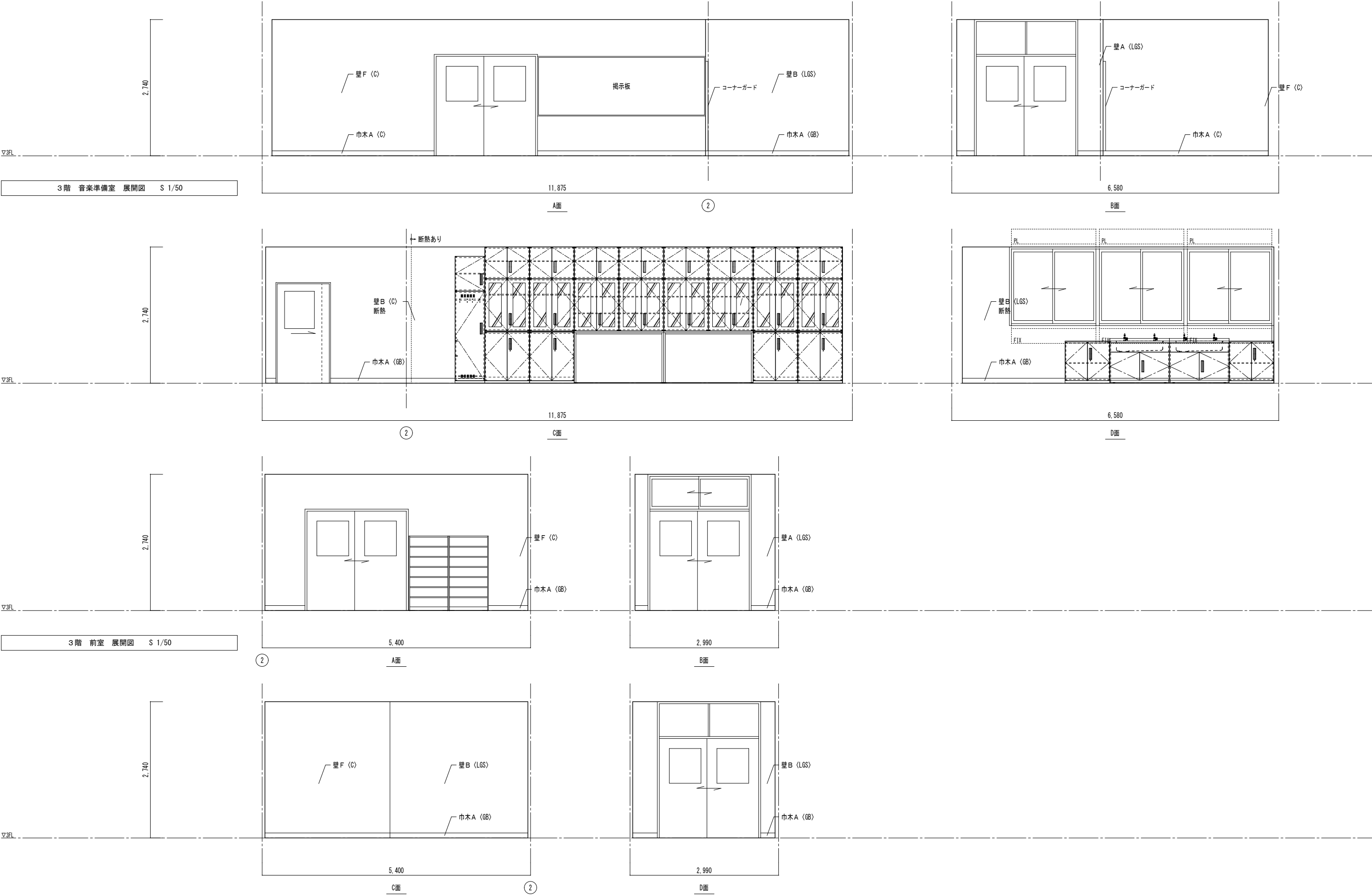


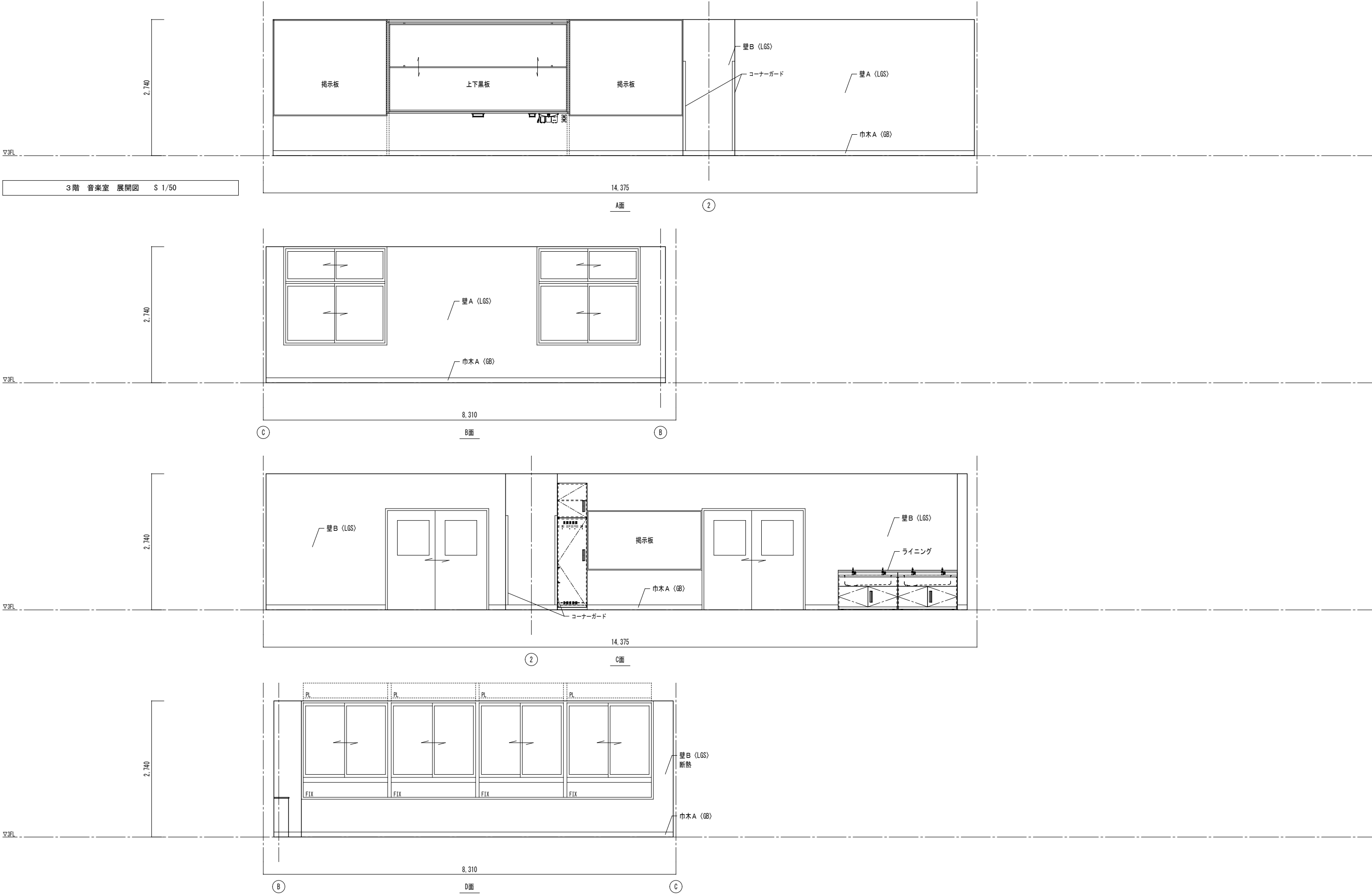


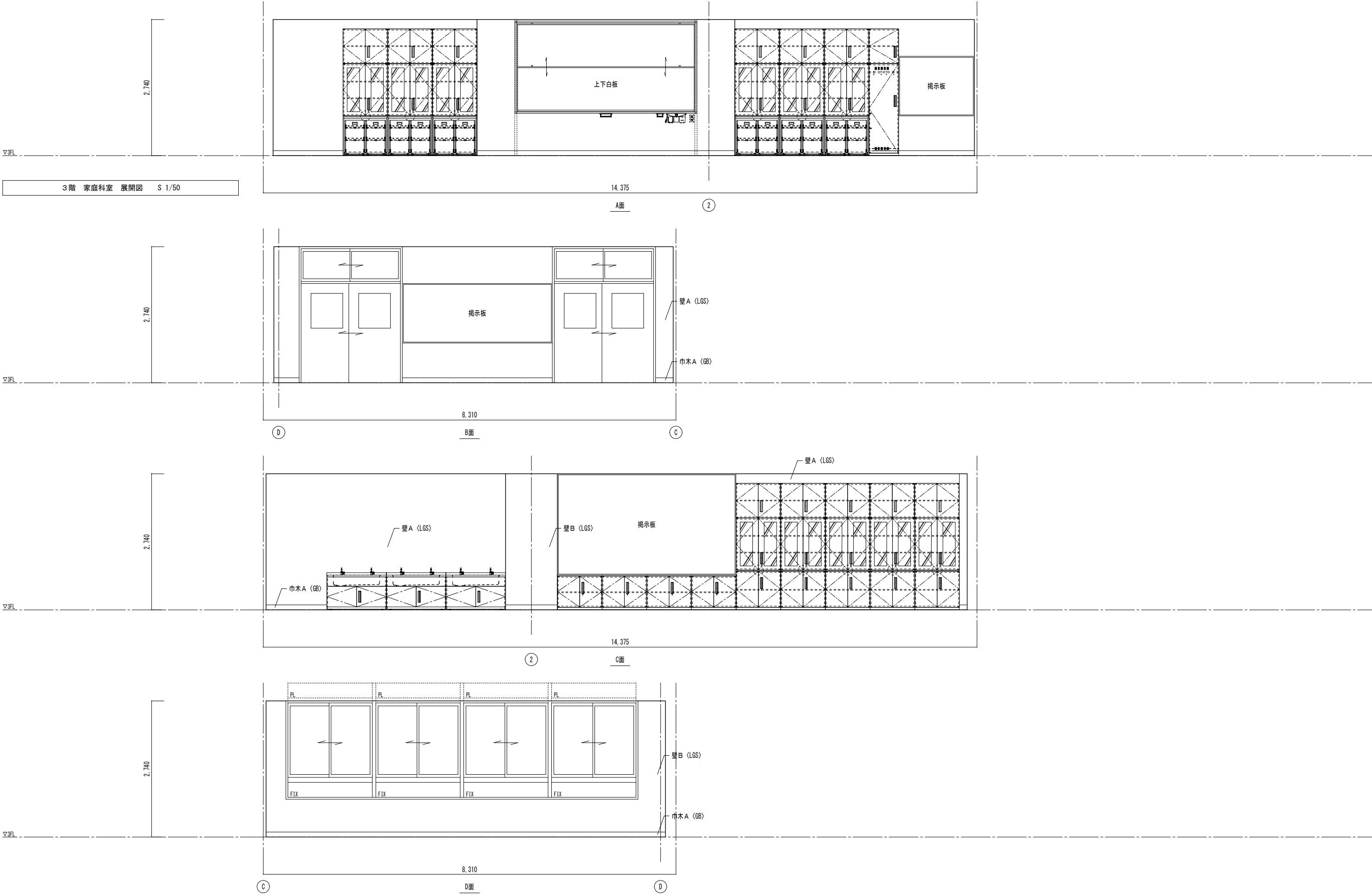


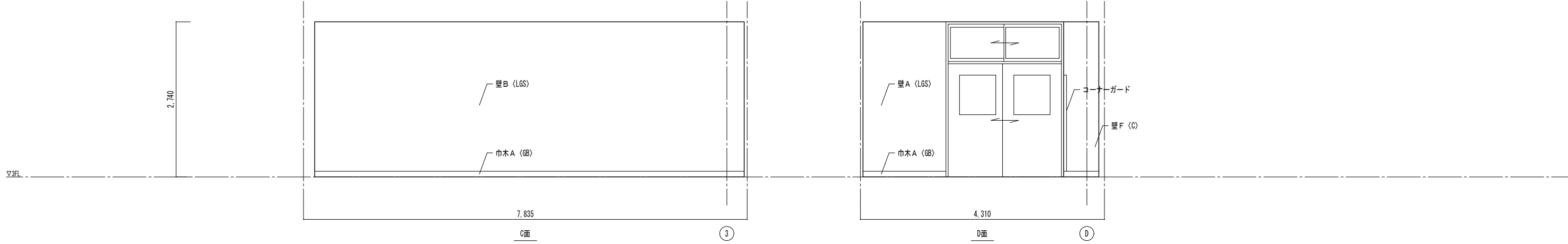
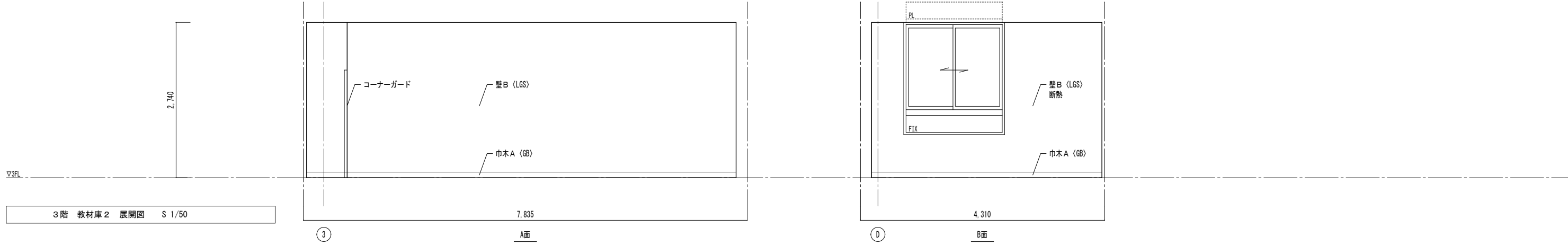
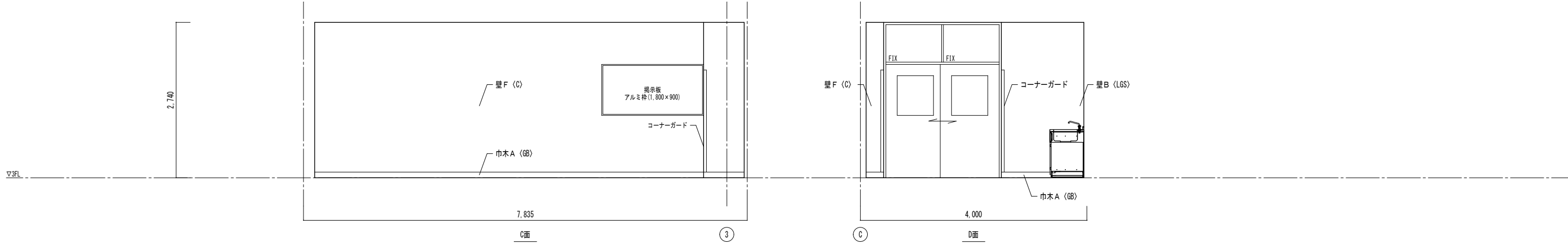
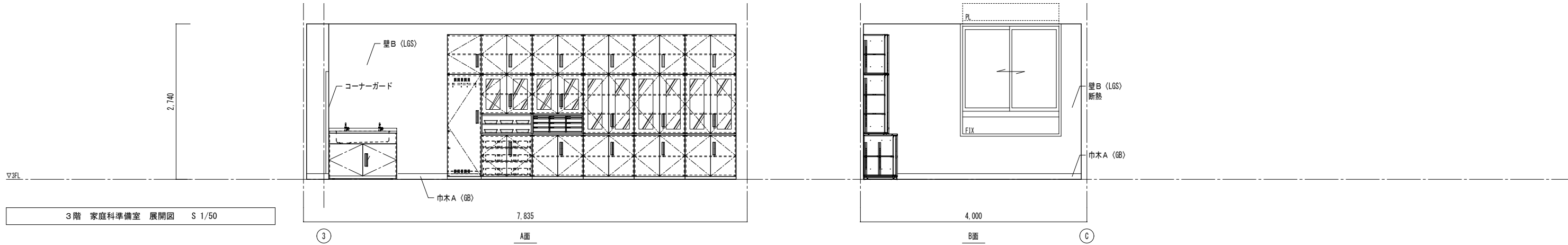


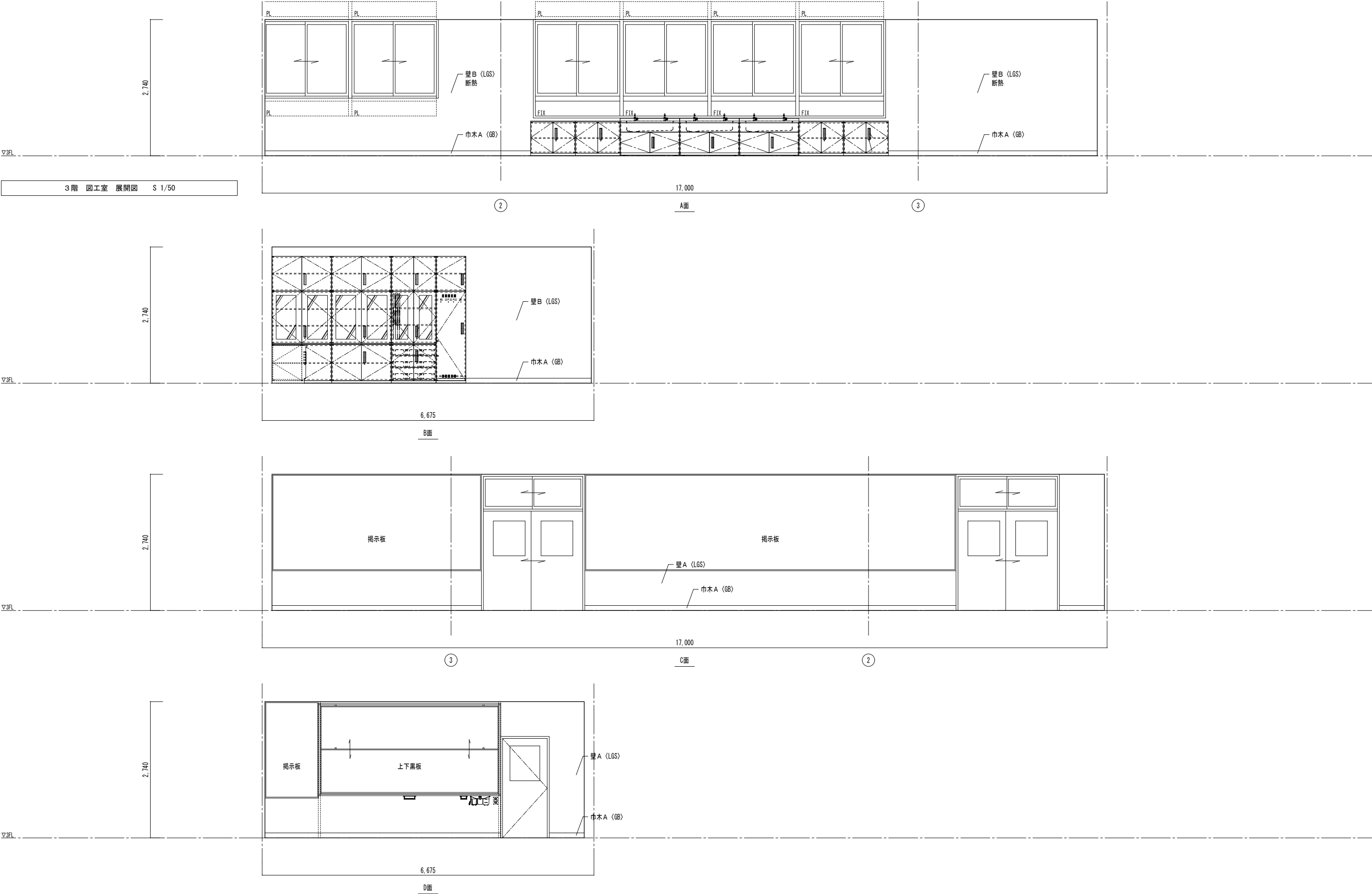


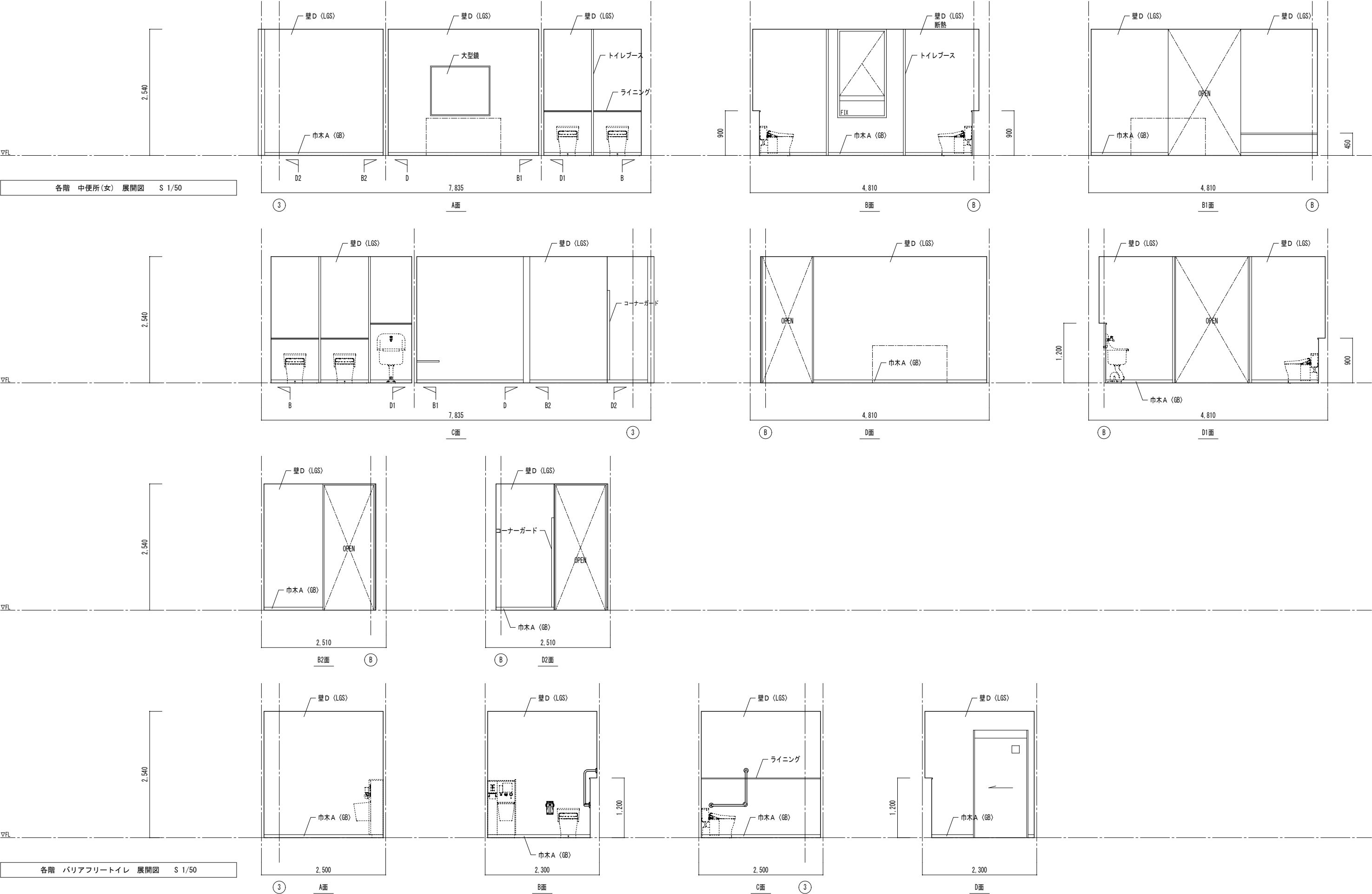


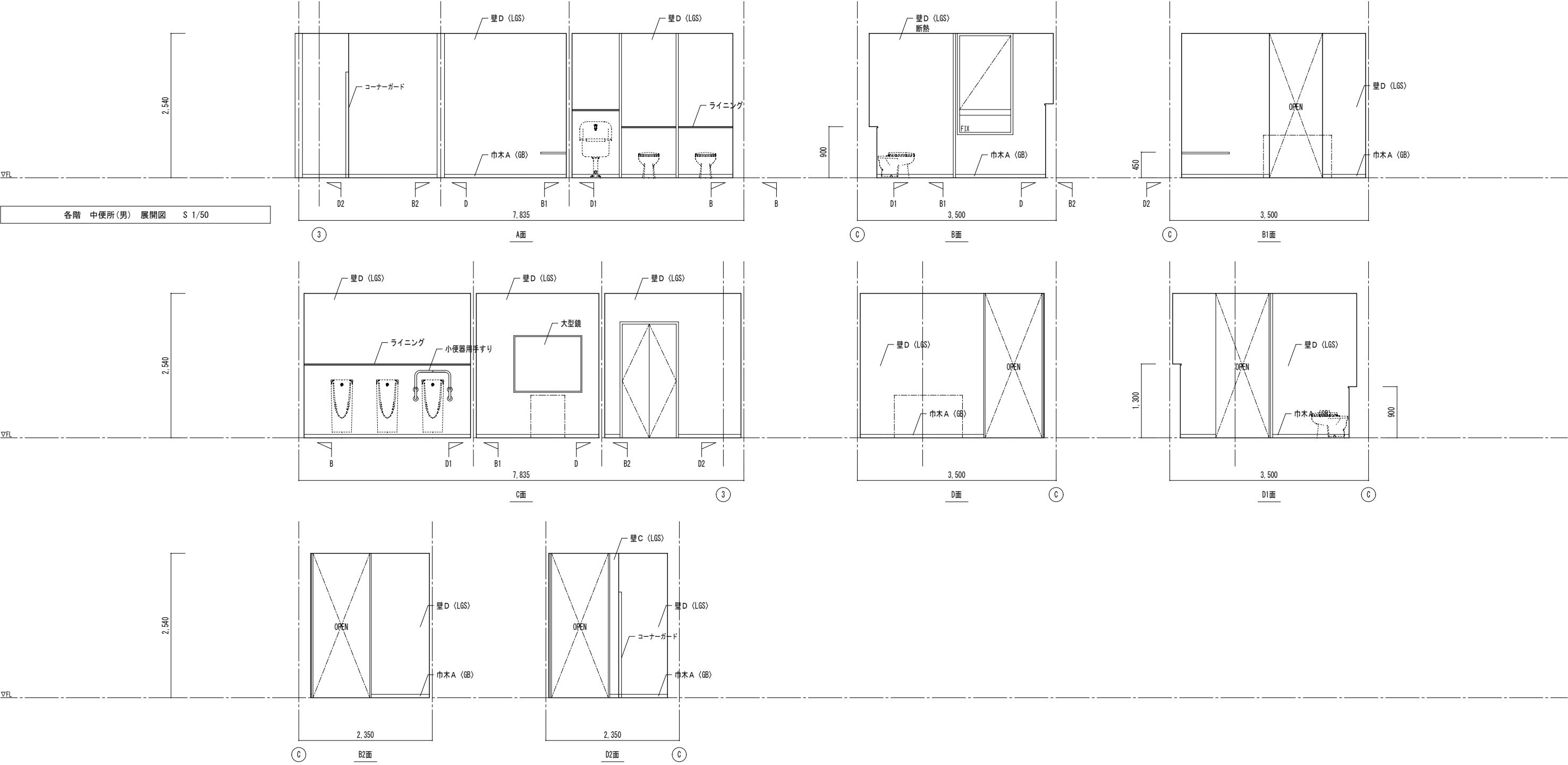












▽FL